

MOX 燃料加工施設		発電炉		備考																
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																		
第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(9/16)																				
前 掲 クラス B	<p>1) 燃料棒束を取り扱う設備・機器又はMOXを非密封で取り扱う設備・機器を見積するグループボックス及びグループボックスと同等の閉じ込み機能を必要とする設備・機器であって、その破損による公衆への放射線の影響が比較的小さいもの(ただし、放射性物質が少量の漏れ又は放射線方式による公衆への放射線の影響が十分小さいものは除く。)</p> <p>(つづき)</p>	<p>組立施設</p> <p>燃料集合体組立設備 マガジン・隔壁設置 燃料集合体組立設備 燃料集合体検査設備 燃料集合体検査設備 燃料集合体検査設備 燃料集合体第1検査設備 燃料集合体第2検査設備 燃料集合体運搬台 燃料集合体立上げ設備 燃料集合体組立工機搬送設備 組立クレーン リフト 梱包・出荷設備 貯蔵庫組立クレーン 燃料トレイ格納設備 容器組立設備 梱包天井クレーン 容器検査設備</p>	<p>主要設備等*</p> <p>適用範囲</p>	<p>耐震クラス</p> <p>B B B B B B B B B B B B B</p>	<p>補助設備*</p> <p>耐震クラス</p>	<p>直接付随設備*</p> <p>耐震クラス</p> <p>B</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>耐震クラス</p> <p>B</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>	<p>間接付随設備**</p> <p>燃料加工 建屋</p>
				<p>設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。</p>																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																							
添付書類III-1-1		添付書類III-1-1-3		添付書類V-2-1-4																																																																							
耐震クラス B	クラス別施設 1)核燃料物質を取り扱う設備・機器がMOMXを非密封で取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス及びグローブボックスと同等の閉じ込み機能を必要とする設備・機器であって、その取扱いによる公衆への放射線の影響が比較的小さいもの(ただし、核燃料物質が放射性物質の貯蔵・加工方式によりその取扱いによる公衆への放射線の影響が十分小さいものは除く。) (つづき)	第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(10/16)																																																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="2">主要設備等*</th> <th colspan="2">補修設備*</th> <th colspan="2">直接支持構造物*</th> <th colspan="2">間接支持構造物**</th> <th colspan="2">波及影響を考慮すべき設備**</th> </tr> <tr> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">貯蔵施設</td> <td>B</td> <td>スクラップ貯蔵設備</td> <td rowspan="10">B</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> <td rowspan="10">B</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> <td rowspan="10">B</td> <td rowspan="10">燃料加工 建屋</td> <td rowspan="10">S₂</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> </tr> <tr> <td>スクラップ貯蔵設備</td> </tr> <tr> <td>スクラップ保管容器出入庫装置</td> </tr> <tr> <td>スクラップ保管容器受取装置</td> </tr> <tr> <td>製品・ベレット貯蔵設備</td> </tr> <tr> <td>製品・ベレット保管容器出入庫装置</td> </tr> <tr> <td>ベレット保管容器受取装置</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵設備</td> </tr> <tr> <td>貯蔵・ガソリン山車装置</td> </tr> <tr> <td>燃料集合体貯蔵設備</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">その他の加工施設</td> <td>B</td> <td>分注設備のグローブボックス</td> <td rowspan="10">B</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> <td rowspan="10">B</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> <td rowspan="10">燃料加工 建屋</td> <td rowspan="10">S₂</td> <td rowspan="10">適用範囲</td> </tr> <tr> <td>受注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td>分注装置のグローブボックス</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">小規模貯蔵混合装置</td> <td>B</td> <td>小規模貯蔵混合装置</td> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">適用範囲</td> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">適用範囲</td> <td rowspan="4">燃料加工 建屋</td> <td rowspan="4">S₂</td> <td rowspan="4">適用範囲</td> </tr> <tr> <td>小規模貯蔵混合装置</td> </tr> <tr> <td>小規模貯蔵混合装置</td> </tr> <tr> <td>小規模貯蔵混合装置</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	主要設備等*		補修設備*		直接支持構造物*		間接支持構造物**		波及影響を考慮すべき設備**		耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	貯蔵施設	B	スクラップ貯蔵設備	B	適用範囲	B	適用範囲	B	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲	スクラップ貯蔵設備	スクラップ保管容器出入庫装置	スクラップ保管容器受取装置	製品・ベレット貯蔵設備	製品・ベレット保管容器出入庫装置	ベレット保管容器受取装置	燃料貯蔵設備	貯蔵・ガソリン山車装置	燃料集合体貯蔵設備	その他の加工施設	B	分注設備のグローブボックス	B	適用範囲	B	適用範囲	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲	受注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	分注装置のグローブボックス	小規模貯蔵混合装置	B	小規模貯蔵混合装置	B	適用範囲	B	適用範囲	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲	小規模貯蔵混合装置	小規模貯蔵混合装置	小規模貯蔵混合装置
施設名	主要設備等*			補修設備*		直接支持構造物*		間接支持構造物**		波及影響を考慮すべき設備**																																																																	
	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲																																																																	
貯蔵施設	B	スクラップ貯蔵設備	B	適用範囲	B	適用範囲	B	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲																																																																	
	スクラップ貯蔵設備																																																																										
	スクラップ保管容器出入庫装置																																																																										
	スクラップ保管容器受取装置																																																																										
	製品・ベレット貯蔵設備																																																																										
	製品・ベレット保管容器出入庫装置																																																																										
	ベレット保管容器受取装置																																																																										
	燃料貯蔵設備																																																																										
	貯蔵・ガソリン山車装置																																																																										
	燃料集合体貯蔵設備																																																																										
その他の加工施設	B	分注設備のグローブボックス	B	適用範囲	B	適用範囲	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲																																																																		
	受注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
	分注装置のグローブボックス																																																																										
小規模貯蔵混合装置	B	小規模貯蔵混合装置	B	適用範囲	B	適用範囲	燃料加工 建屋	S ₂	適用範囲																																																																		
	小規模貯蔵混合装置																																																																										
	小規模貯蔵混合装置																																																																										
	小規模貯蔵混合装置																																																																										
設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。																																																																											

MOX燃料加工施設		発電炉	備考																																																						
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																							
	<p>第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(11/16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">耐震クラス</th> <th rowspan="2">クラス別施設</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="2">主要設備等*</th> <th rowspan="2">耐震クラス^注</th> <th colspan="2">補修設備^注</th> <th colspan="2">直接支持構造物^注</th> <th colspan="2">間接支持構造物^注</th> <th colspan="2">波及影響を考慮すべき設備^注</th> </tr> <tr> <th>適用範囲</th> <th>適用範囲</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>適用範囲</th> <th>適用範囲</th> <th>検査用機器^注</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B</td> <td>2)放射能物質の外部への放射を抑制するための設備・機器であってSクラス以外の設備・機器</td> <td>放射性廃棄物の廃棄施設</td> <td>グローブボックス排気設備 グローブボックス排気設備のうち、BクラスのグローブボックスからSクラスのグローブボックス排気設備に接続するまでの範囲及びBクラスのグローブボックスの冷却機のうち、フィルタまでの範囲 放射能測定設備^注 放射能監視ダクトのうち、放射能監視型グローブボックス(放射能監視型)を備える経路 放射能監視ファン 放射能監視台機</td> <td>適用範囲</td> <td>B</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>検査用機器^注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>S₄</td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	クラス別施設	施設名	主要設備等*		耐震クラス ^注	補修設備 ^注		直接支持構造物 ^注		間接支持構造物 ^注		波及影響を考慮すべき設備 ^注		適用範囲	適用範囲	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	適用範囲	適用範囲	検査用機器 ^注	B	2)放射能物質の外部への放射を抑制するための設備・機器であってSクラス以外の設備・機器	放射性廃棄物の廃棄施設	グローブボックス排気設備 グローブボックス排気設備のうち、BクラスのグローブボックスからSクラスのグローブボックス排気設備に接続するまでの範囲及びBクラスのグローブボックスの冷却機のうち、フィルタまでの範囲 放射能測定設備 ^注 放射能監視ダクトのうち、放射能監視型グローブボックス(放射能監視型)を備える経路 放射能監視ファン 放射能監視台機	適用範囲	B	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	検査用機器 ^注						B								S ₄		<ul style="list-style-type: none"> 設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。
耐震クラス	クラス別施設				施設名	主要設備等*		耐震クラス ^注	補修設備 ^注		直接支持構造物 ^注		間接支持構造物 ^注		波及影響を考慮すべき設備 ^注																																										
		適用範囲	適用範囲	適用範囲		耐震クラス	適用範囲		耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	適用範囲	適用範囲	検査用機器 ^注																																										
B	2)放射能物質の外部への放射を抑制するための設備・機器であってSクラス以外の設備・機器	放射性廃棄物の廃棄施設	グローブボックス排気設備 グローブボックス排気設備のうち、BクラスのグローブボックスからSクラスのグローブボックス排気設備に接続するまでの範囲及びBクラスのグローブボックスの冷却機のうち、フィルタまでの範囲 放射能測定設備 ^注 放射能監視ダクトのうち、放射能監視型グローブボックス(放射能監視型)を備える経路 放射能監視ファン 放射能監視台機	適用範囲	B	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	検査用機器 ^注																																												
					B								S ₄																																												

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																																																		
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																		
	<p>第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(12/16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">耐震 クラス</th> <th rowspan="2">クラス別施設</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="2">主要設備等*</th> <th colspan="2">補助設備*</th> <th colspan="2">直接支持構造物*</th> <th colspan="2">間接支持構造物**</th> <th colspan="2">既設の設備を考慮すべき 設備***</th> </tr> <tr> <th>施設群</th> <th>通称</th> <th>施設 クラス</th> <th>通称</th> <th>施設 クラス</th> <th>施設 クラス</th> <th>通称</th> <th>施設 クラス</th> <th>通称</th> <th>施設 クラス</th> <th>通称</th> <th>施設 クラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">C</td> <td rowspan="13">Sクラスに属する施設 及O/Bクラスに属する 施設以外の一般産業用 施設又は公共施設と同等 の安全が要求される 施設</td> <td rowspan="13">成設施設</td> <td rowspan="13">原料粉末受入工程のオープンポートボックス 外蓋補修設備オープンポートボックス 貯蔵設備受取設備オープンポートボックス ウラン粉対出し設備オープンポートボックス ウラン受入受取 ウラン粉末対出し線形設置 ウラン粉末対出し線形設置 原料粉末受取り設備 外蓋補修設備 ウラン粉対出し設置 二次混合設備 ウラン粉末貯蔵・分装設置</td> <td rowspan="13">C</td> <td rowspan="13">C</td> <td rowspan="13"></td> <td rowspan="13"></td> <td rowspan="13">設備・機器の 支持構造物</td> <td rowspan="13">C</td> <td rowspan="13">燃料加工 棟屋</td> <td rowspan="13">S_C</td> <td rowspan="13"></td> <td rowspan="13"></td> </tr> <tr> <td>被覆施設</td> <td>燃料加工工程のグローブボックス 燃料加工工程の物理線グローブボックス 燃料加工工程のオープンポートボックス 被覆貯蔵設備オープンポートボックス 貯蔵貯蔵設備(貯蔵設備)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備(燃料搬送前)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備オープンポートボックス 燃料搬入オープンポートボックス 燃料貯蔵設備(物理線)オープンポートボックス 挿入設備 被覆貯蔵設備 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備 燃料貯蔵設備</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>組立施設</td> <td>燃料貯蔵設備組立設備 スケルトン組立設備 構内・仕掛設備 保管貯蔵トレーン</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	耐震 クラス	クラス別施設	施設名	主要設備等*		補助設備*		直接支持構造物*		間接支持構造物**		既設の設備を考慮すべき 設備***		施設群	通称	施設 クラス	通称	施設 クラス	施設 クラス	通称	施設 クラス	通称	施設 クラス	通称	施設 クラス	C	Sクラスに属する施設 及O/Bクラスに属する 施設以外の一般産業用 施設又は公共施設と同等 の安全が要求される 施設	成設施設	原料粉末受入工程のオープンポートボックス 外蓋補修設備オープンポートボックス 貯蔵設備受取設備オープンポートボックス ウラン粉対出し設備オープンポートボックス ウラン受入受取 ウラン粉末対出し線形設置 ウラン粉末対出し線形設置 原料粉末受取り設備 外蓋補修設備 ウラン粉対出し設置 二次混合設備 ウラン粉末貯蔵・分装設置	C	C			設備・機器の 支持構造物	C	燃料加工 棟屋	S _C			被覆施設	燃料加工工程のグローブボックス 燃料加工工程の物理線グローブボックス 燃料加工工程のオープンポートボックス 被覆貯蔵設備オープンポートボックス 貯蔵貯蔵設備(貯蔵設備)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備(燃料搬送前)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備オープンポートボックス 燃料搬入オープンポートボックス 燃料貯蔵設備(物理線)オープンポートボックス 挿入設備 被覆貯蔵設備 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備 燃料貯蔵設備	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	組立施設	燃料貯蔵設備組立設備 スケルトン組立設備 構内・仕掛設備 保管貯蔵トレーン	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	<p>添付書類V-2-1-4</p> <p>設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。</p>
耐震 クラス	クラス別施設				施設名	主要設備等*		補助設備*		直接支持構造物*		間接支持構造物**		既設の設備を考慮すべき 設備***																																																						
		施設群	通称	施設 クラス		通称	施設 クラス	施設 クラス	通称	施設 クラス	通称	施設 クラス	通称	施設 クラス																																																						
C	Sクラスに属する施設 及O/Bクラスに属する 施設以外の一般産業用 施設又は公共施設と同等 の安全が要求される 施設	成設施設	原料粉末受入工程のオープンポートボックス 外蓋補修設備オープンポートボックス 貯蔵設備受取設備オープンポートボックス ウラン粉対出し設備オープンポートボックス ウラン受入受取 ウラン粉末対出し線形設置 ウラン粉末対出し線形設置 原料粉末受取り設備 外蓋補修設備 ウラン粉対出し設置 二次混合設備 ウラン粉末貯蔵・分装設置	C	C			設備・機器の 支持構造物	C	燃料加工 棟屋	S _C																																																									
														被覆施設	燃料加工工程のグローブボックス 燃料加工工程の物理線グローブボックス 燃料加工工程のオープンポートボックス 被覆貯蔵設備オープンポートボックス 貯蔵貯蔵設備(貯蔵設備)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備(燃料搬送前)オープンポート ボックス 燃料貯蔵設備オープンポートボックス 燃料搬入オープンポートボックス 燃料貯蔵設備(物理線)オープンポートボックス 挿入設備 被覆貯蔵設備 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備(貯蔵設備) 燃料貯蔵設備 燃料貯蔵設備	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C															C																											
														組立施設	燃料貯蔵設備組立設備 スケルトン組立設備 構内・仕掛設備 保管貯蔵トレーン	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C																																										

添付書類Ⅲ-1-1	MOX 燃料加工施設	発電炉	備考																																																							
	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																								
	<p style="text-align: center;">第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(13/16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">耐震クラス</th> <th rowspan="2">クラス別施設</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">主要設備等*</th> <th colspan="2">耐震クラス</th> <th colspan="2">直接支持構造物*</th> <th colspan="2">間接支持構造物*</th> <th colspan="2">波及影響を考慮すべき設備*</th> </tr> <tr> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> <th>適用範囲</th> <th>耐震クラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設(つづき)</td> <td rowspan="2">防護施設 放射性廃棄物の廃棄施設</td> <td rowspan="2">ウラン圧縮設備 ウラン粉末投入設備 燃料棒挿入装置 ウラン燃料棒貯蔵装置 建屋排気設備 工程汚染処理設備 工程汚染処理設備のうち、Sクラス以外の建屋 グローブボックス排気設備のうち、Sクラス及びBクラス以外の建屋 ラシ以外の建屋 容器搬送設備 容器搬送システムのうち、Bクラス以外の建屋 給気設備 排気設備 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理設備 検査設備 廃物管理 ふみ処理設備 吸着処理設備</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>海洋放出管理系 放出設備 第1放出設備 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲)) 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲(燃料加工建屋以外))</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>C</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> <td>適用範囲</td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	クラス別施設	施設名	主要設備等*	耐震クラス		直接支持構造物*		間接支持構造物*		波及影響を考慮すべき設備*		適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	C	Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設(つづき)	防護施設 放射性廃棄物の廃棄施設	ウラン圧縮設備 ウラン粉末投入設備 燃料棒挿入装置 ウラン燃料棒貯蔵装置 建屋排気設備 工程汚染処理設備 工程汚染処理設備のうち、Sクラス以外の建屋 グローブボックス排気設備のうち、Sクラス及びBクラス以外の建屋 ラシ以外の建屋 容器搬送設備 容器搬送システムのうち、Bクラス以外の建屋 給気設備 排気設備 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理設備 検査設備 廃物管理 ふみ処理設備 吸着処理設備	C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲				海洋放出管理系 放出設備 第1放出設備 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲)) 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲(燃料加工建屋以外))	C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲		<p>設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。</p>
耐震クラス	クラス別施設					施設名	主要設備等*	耐震クラス		直接支持構造物*		間接支持構造物*		波及影響を考慮すべき設備*																																												
		適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス			適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス	適用範囲	耐震クラス																																													
C	Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設(つづき)	防護施設 放射性廃棄物の廃棄施設	ウラン圧縮設備 ウラン粉末投入設備 燃料棒挿入装置 ウラン燃料棒貯蔵装置 建屋排気設備 工程汚染処理設備 工程汚染処理設備のうち、Sクラス以外の建屋 グローブボックス排気設備のうち、Sクラス及びBクラス以外の建屋 ラシ以外の建屋 容器搬送設備 容器搬送システムのうち、Bクラス以外の建屋 給気設備 排気設備 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理施設のオーブン・ポートボックス 低レベル放射性処理設備 検査設備 廃物管理 ふみ処理設備 吸着処理設備	C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲																																															
				C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲																																														
			海洋放出管理系 放出設備 第1放出設備 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲)) 主装置(海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との集合点までの範囲(燃料加工建屋以外))	C	C	適用範囲	C	適用範囲	適用範囲	適用範囲	適用範囲																																															

MOX燃料加工施設		発電炉		備考									
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4											
第2.4-1表 耐震設計上の重要度分類(14/16)													
耐震クラス C	クラス別施設 Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設 (つづき)	施設名	主要設備等*		耐震クラス C	補助設備** 適用範囲 非常用炉内管設備 第1非常用アイラー ル発電機	耐震クラス C	旧型支持構造物**		耐震クラス C	旧型支持構造物***		波及影響を考慮すべき設備**** 適用範囲
			適用範囲	適用範囲				適用範囲	適用範囲		適用範囲	適用範囲	
		放射線管理施設 その他の加工施設	放射線管理施設 火災防護設備 受電用設備 通風設備 分析設備 計量設備 冷却水設備 給排水設備 空調用冷水設備 空調用蒸気設備 燃料油排油設備 蒸気発生設備 水素・アルゴン混合ガス設備 アルゴンガス設備 水素ガス設備 非管理区域除染設備 通風・保潔設備 ヘリウムガス設備 圧縮空気設備	適用範囲のうち、Sクラス以外の範囲 適用範囲のうち、Bクラス以外の範囲 グローブボックス負圧・温度監視設備 海水冷却設備 冷却水設備 給排水設備 空調用冷水設備 空調用蒸気設備 燃料油排油設備 蒸気発生設備 水素・アルゴン混合ガス設備 アルゴンガス設備 水素ガス設備 非管理区域除染設備 通風・保潔設備 ヘリウムガス設備 圧縮空気設備	C C								

・設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4
	<p>注記</p> <p>*1: 主要設備等とは、当該機能に直接的に関連する設備及び構築物をいう。</p> <p>*2: 補助設備とは、当該機能に間接的に関連し、主要設備等の補助的役割をもつ設備をいう。</p> <p>*3: 直接支持構造物とは、主要設備等、補助設備に直接取り付けられる支持構造物、又はこれらの設備の荷重を直接的に受ける支持構造物をいう。</p> <p>*4: 間接支持構造物とは、直接支持構造物から伝達される荷重を受ける構造物（建物・構築物）をいう。</p> <p>*5: 建屋遮蔽（燃料加工建屋）及び洞道遮蔽（貯蔵容器搬送用洞道）は、Bクラスとする。また、燃料加工建屋は、弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しておおむね弾性範囲に留まるとともに、基準地震動による地震力に対して構造物全体として変形能力について十分な余裕を有するように設計する。</p> <p>*6: 波及的影響を考慮すべき設備とは、下位の耐震クラスに属するものの破損によって上位の分類に属するものに波及的影響を及ぼすおそれのある設備であり、主要設備等に適用される地震力により、上位分類に属するものに波及的影響を及ぼさないように設計する。</p> <p>*7: Sクラスの設備・機器、Bクラスの設備・機器及びCクラスの設備・機器は、その機能上Sクラス、Bクラス又はCクラスに該当する部分とする。</p> <p>*8: S_s: 基準地震動 S_s による地震力。 S_B: 耐震Bクラス施設に適用される地震力又は静的地震力。 S_C: 耐震Cクラス施設に適用される静的地震力。</p> <p>*9: 地下3階から地下2階に搬送する一部のグローブボックスを除く。</p> <p>*10: 焼結炉内部温度高による過加熱防止回路を含む。焼結炉に関連する焼結炉内部温度高による過加熱防止回路は、加熱の停止に必要な範囲をSクラスとする。</p> <p>*11: 非常用所内電源設備は、非常用発電機、燃料油貯蔵タンク、非常用直流電源設備、非常用無停電電源装置、高圧母線及び低圧母線で構成する。非常用発電機は、発電機能を維持するために必要な範囲をSクラスとする。</p> <p>*12: 小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路及び小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路を含む。小規模焼結処理装置に関連する小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路及び小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路は、加熱の停止に必要な範囲をSクラスとする。</p> <p>*13: 排気機能の維持に必要な回路を含む。</p> <p>*14: 安全上重要な施設のグローブボックスに付随するもの。</p> <p>*15: 安全上重要な施設のグローブボックスの消火に関する範囲。</p>	<p>・ 設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており、記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4	
	<p>*16：安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの。</p> <p>*17：安全上重要な施設のグローブボックスの給気系に設置するもの。</p> <p>*18：混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路及び混合ガス濃度異常遮断弁（焼結炉系，小規模焼結処理系）。</p> <p>*19：*9 で除いたグローブボックス。</p> <p>*20：ゲートを含む。</p> <p>*21：一時保管ピット，原料 MOX 粉末缶一時保管装置，粉末一時保管装置，ペレット一時保管棚，スクラップ貯蔵棚，製品ペレット貯蔵棚，燃料棒貯蔵棚及び燃料集合体貯蔵チャンネルは，Bクラスの設備・機器であるが，基準地震動による地震力に対して過大な変形等が生じないように設計する。</p> <p>*22：分析溶液処理装置のうち，二重管の外管。</p> <p>*23：窒素循環設備のうち，Sクラスのグローブボックスを循環する経路については，基準地震動による地震力に対してその機能を保持する設計とする。</p> <p>*24：排気筒はCクラスであるが，燃料加工建屋へ波及的影響を与えないよう，基準地震動による地震力に対して耐震性が確保される設計とする。</p> <p>*25：溢水防護設備の緊急遮断弁については，加速度大による緊急遮断弁作動回路を含む。</p> <p>*26：燃料加工建屋内の当該設備の配管は，基準地震動による地震力に対して耐震性が確保される設計とする。</p> <p>*27：燃料加工建屋内の当該設備の配管のうち，緊急遮断弁により保有水の流出を防止する範囲は，基準地震動による地震力に対して耐震性が確保される設計とする。</p> <p>*28：*18 以外。</p>		<p>・ 設備と重要度分類の関係性を示す表の構成としては発電炉と同等となっており，記載内容は事業変更許可申請書に基づいた記載としているため，新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																											
添付書類Ⅲ-1-1	<p>添付書類Ⅲ-1-1-3</p> <p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(1/29)</p> <p>凡例 ○：耐震計算書を添付する △：添付書類「Ⅲ-1-1-1-1-1 配管の耐震支持方針 別紙」による ▲：添付書類「Ⅲ-1-1-1-2 ダクトの耐震支持方針 別紙」による ・：耐震計算書の添付なし ×：撤去する設備 ※：新設設備</p> <table border="1" data-bbox="952 296 1679 1507"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加工設備本体 成形施設 燃料加工建屋</td> <td></td> <td>○燃料加工建屋</td> <td>・建時遮蔽(燃料加工建屋)</td> <td>・地下水排水設備(燃料加工建屋)</td> <td>— 燃料加工建屋</td> <td>○非気筒【S₀】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> ・遮蔽原(燃料加工建屋) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第2至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第1至出入口) </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【】内は検討用地震動を示す。</p>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	加工設備本体 成形施設 燃料加工建屋		○燃料加工建屋	・建時遮蔽(燃料加工建屋)	・地下水排水設備(燃料加工建屋)	— 燃料加工建屋	○非気筒【S ₀ 】					・遮蔽原(燃料加工建屋) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第2至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第1至出入口)			<p>添付書類V-2-1-4</p> <p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(1/14)</p> <p>○印は耐震計算書を添付する。 ・印は耐震計算書の添付なし。 ×印は撤去する設備。 ※は新設又は新規登録の設備。</p> <table border="1" data-bbox="2033 306 2481 1776"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.原子炉本体 (1)炉心</td> <td></td> <td>○チャンネル・ボックス ○炉心支持構造物</td> <td></td> <td></td> <td>○原子炉建屋【S₀】 ○原子炉本体の基礎【S₀】</td> <td>○タービン建屋【S₀】*1 ○サーピス建屋【S₀】*1</td> </tr> <tr> <td>(2)原子炉圧力容器</td> <td></td> <td>○原子炉圧力容器 ○原子炉圧力容器支持構造物 ○原子炉圧力容器付属構造物 ○原子炉圧力容器内部構造物</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○原子炉遮蔽【S₀】</td> </tr> </tbody> </table> <p>【】内は検討用地震動を示す。</p>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	1.原子炉本体 (1)炉心		○チャンネル・ボックス ○炉心支持構造物			○原子炉建屋【S ₀ 】 ○原子炉本体の基礎【S ₀ 】	○タービン建屋【S ₀ 】*1 ○サーピス建屋【S ₀ 】*1	(2)原子炉圧力容器		○原子炉圧力容器 ○原子炉圧力容器支持構造物 ○原子炉圧力容器付属構造物 ○原子炉圧力容器内部構造物				○原子炉遮蔽【S ₀ 】	
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																							
加工設備本体 成形施設 燃料加工建屋		○燃料加工建屋	・建時遮蔽(燃料加工建屋)	・地下水排水設備(燃料加工建屋)	— 燃料加工建屋	○非気筒【S ₀ 】																																							
				・遮蔽原(燃料加工建屋) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第3至出入口) ・施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第2至出入口) ・施設外漏えい防止堰(固体廃棄物処理第1至出入口)																																									
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																							
1.原子炉本体 (1)炉心		○チャンネル・ボックス ○炉心支持構造物			○原子炉建屋【S ₀ 】 ○原子炉本体の基礎【S ₀ 】	○タービン建屋【S ₀ 】*1 ○サーピス建屋【S ₀ 】*1																																							
(2)原子炉圧力容器		○原子炉圧力容器 ○原子炉圧力容器支持構造物 ○原子炉圧力容器付属構造物 ○原子炉圧力容器内部構造物				○原子炉遮蔽【S ₀ 】																																							

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																								
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																										
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(2/29)</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 燃料加工建屋</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室出入口) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室と放射能測定室前室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室出入口) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と輸送容器検査室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室とダクト点検室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と南第1附室上境界) 施設外漏えい防止堰(南第3室内) </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 燃料加工建屋			<ul style="list-style-type: none"> 施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室出入口) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室と放射能測定室前室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室出入口) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と輸送容器検査室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室とダクト点検室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と南第1附室上境界) 施設外漏えい防止堰(南第3室内) 	燃料加工建屋																	
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																							
施設 燃料加工建屋			<ul style="list-style-type: none"> 施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室出入口) 施設外漏えい防止堰(放管材料前処理室と放射能測定室前室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室出入口) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と輸送容器検査室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室とダクト点検室境界) 施設外漏えい防止堰(輸送容器保管室と南第1附室上境界) 施設外漏えい防止堰(南第3室内) 	燃料加工建屋																								
<p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(2/14)</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 2.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)燃料取扱設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール キャスクピット 使用済燃料貯蔵ラック </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取扱機【S,】 原子炉建屋クレーン【S,】 チャネル着脱機【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 </td> <td></td> <td>原子炉建屋【S,】</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋クレーン【S,】 燃料取扱機【S,】 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 チャネル着脱機【S,】 タービン建屋【S,】* サーベイス建屋【S,】* </td> </tr> <tr> <td>(2)使用済燃料貯蔵設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵容器 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール温度 使用済燃料プール水位 使用済燃料プール水位・温度(S.A.広域)* </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 </td> </tr> <tr> <td>(3)使用済燃料貯蔵建屋冷却浄化設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 関連配管(燃料プール水補給設備(非常用)に属するもの) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 燃料プール冷却浄化系ポンプ スキマサージタンク フィルタ脱塩器逆洗水受タンク ワイルト脱塩器 関連配管(燃料プール冷却系) </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 2.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)燃料取扱設備	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール キャスクピット 使用済燃料貯蔵ラック 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料取扱機【S,】 原子炉建屋クレーン【S,】 チャネル着脱機【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 		原子炉建屋【S,】	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋クレーン【S,】 燃料取扱機【S,】 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 チャネル着脱機【S,】 タービン建屋【S,】* サーベイス建屋【S,】* 	(2)使用済燃料貯蔵設備	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵容器 	<ul style="list-style-type: none"> 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール温度 使用済燃料プール水位 使用済燃料プール水位・温度(S.A.広域)* 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 	(3)使用済燃料貯蔵建屋冷却浄化設備	<ul style="list-style-type: none"> 関連配管(燃料プール水補給設備(非常用)に属するもの) 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料プール冷却浄化系ポンプ スキマサージタンク フィルタ脱塩器逆洗水受タンク ワイルト脱塩器 関連配管(燃料プール冷却系) 							
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																							
施設 2.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)燃料取扱設備	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール キャスクピット 使用済燃料貯蔵ラック 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料取扱機【S,】 原子炉建屋クレーン【S,】 チャネル着脱機【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 		原子炉建屋【S,】	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋クレーン【S,】 燃料取扱機【S,】 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 チャネル着脱機【S,】 タービン建屋【S,】* サーベイス建屋【S,】* 																							
(2)使用済燃料貯蔵設備	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵容器 	<ul style="list-style-type: none"> 制御棒貯蔵ラック【S,】 制御棒貯蔵ハンガ【S,】 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プール温度 使用済燃料プール水位 使用済燃料プール水位・温度(S.A.広域)* 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料乾式貯蔵建屋天井クレーン【S,】 使用済燃料乾式貯蔵建屋上層【S,】 																							
(3)使用済燃料貯蔵建屋冷却浄化設備	<ul style="list-style-type: none"> 関連配管(燃料プール水補給設備(非常用)に属するもの) 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料プール冷却浄化系ポンプ スキマサージタンク フィルタ脱塩器逆洗水受タンク ワイルト脱塩器 関連配管(燃料プール冷却系) 																										

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設 添付書類III-1-1-3	発電炉 添付書類V-2-1-4	備考																																																																																				
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(3/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵容器搬送用通道</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器搬送用通道 通道遮断(貯蔵容器搬送用通道) </td> <td></td> <td>貯蔵容器搬送用通道</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貯蔵容器受入設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 通道搬送台車 受渡り井クレーン 受渡りピット 保管室クレーン 貯蔵容器検査装置 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ウラン粉末受私移搬装置 ウラン粉末受私搬送装置 </td> <td>貯蔵容器搬送用通道 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウラン受入設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器検査装置 </td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原料粉末受私設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器受私装置 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 外蓋溜脱装置オープンポートボックス 外蓋溜脱装置 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬送装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬出装置 </td> <td>燃料加工建屋</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置【Ss】 外蓋溜脱装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置【Ss】 </td> </tr> <tr> <td>原料MOX粉末私搬出設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置オープンボックス </td> <td></td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	貯蔵容器搬送用通道			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器搬送用通道 通道遮断(貯蔵容器搬送用通道) 		貯蔵容器搬送用通道		貯蔵容器受入設備			<ul style="list-style-type: none"> 通道搬送台車 受渡り井クレーン 受渡りピット 保管室クレーン 貯蔵容器検査装置 	<ul style="list-style-type: none"> ウラン粉末受私移搬装置 ウラン粉末受私搬送装置 	貯蔵容器搬送用通道 燃料加工建屋		ウラン受入設備			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器検査装置 		燃料加工建屋		原料粉末受私設備			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器受私装置 	<ul style="list-style-type: none"> 外蓋溜脱装置オープンポートボックス 外蓋溜脱装置 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬送装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬出装置 	燃料加工建屋	<ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置【Ss】 外蓋溜脱装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置【Ss】 	原料MOX粉末私搬出設備		<ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置オープンボックス 			燃料加工建屋		<p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(3/14)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 原子炉炉心冷却設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 再循環ポンプ 閉鎖配管 自動減圧機能用アクチュエータ 過熱し安全弁制御用アクチュエータ 液出し制限器 閉鎖配管・弁 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 復水処理系脱塩器 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系樹脂貯槽 主蒸気系配管(主蒸気隔離弁から主蒸気弁まで) 過熱し安全弁非気管 閉鎖配管(主蒸気系、給復水系) </td> <td></td> <td>原子炉建屋【S₁】</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> タービン建屋【S₁】* タービン建屋【S₁】* </td> </tr> <tr> <td>(2) 原子炉炉心冷却設備その他の原子炉注水設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 </td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(高圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(低圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 </td> </tr> <tr> <td>(3) 蒸留熱除去設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 非常用炉心冷却設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) </td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク基礎【S_B】 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 原子炉炉心冷却設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	(1) 原子炉炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 再循環ポンプ 閉鎖配管 自動減圧機能用アクチュエータ 過熱し安全弁制御用アクチュエータ 液出し制限器 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 復水処理系脱塩器 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系樹脂貯槽 主蒸気系配管(主蒸気隔離弁から主蒸気弁まで) 過熱し安全弁非気管 閉鎖配管(主蒸気系、給復水系) 		原子炉建屋【S ₁ 】	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋【S₁】* タービン建屋【S₁】* 	(2) 原子炉炉心冷却設備その他の原子炉注水設備		<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 			<ul style="list-style-type: none"> ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(高圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(低圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 	(3) 蒸留熱除去設備		<ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 				(4) 非常用炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) 	<ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) 		<ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク基礎【S_B】 		(5) 原子炉炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) 	<ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) 				
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																	
貯蔵容器搬送用通道			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器搬送用通道 通道遮断(貯蔵容器搬送用通道) 		貯蔵容器搬送用通道																																																																																		
貯蔵容器受入設備			<ul style="list-style-type: none"> 通道搬送台車 受渡り井クレーン 受渡りピット 保管室クレーン 貯蔵容器検査装置 	<ul style="list-style-type: none"> ウラン粉末受私移搬装置 ウラン粉末受私搬送装置 	貯蔵容器搬送用通道 燃料加工建屋																																																																																		
ウラン受入設備			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器検査装置 		燃料加工建屋																																																																																		
原料粉末受私設備			<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵容器受私装置 	<ul style="list-style-type: none"> 外蓋溜脱装置オープンポートボックス 外蓋溜脱装置 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬送装置オープンポートボックス ウラン粉末私搬出装置 	燃料加工建屋	<ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置【Ss】 外蓋溜脱装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置オープンポートボックス【Ss】 貯蔵容器受私装置【Ss】 																																																																																	
原料MOX粉末私搬出設備		<ul style="list-style-type: none"> 原料MOX粉末私搬出装置オープンボックス 			燃料加工建屋																																																																																		
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																	
(1) 原子炉炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 再循環ポンプ 閉鎖配管 自動減圧機能用アクチュエータ 過熱し安全弁制御用アクチュエータ 液出し制限器 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 復水処理系脱塩器 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系除イオン樹脂再生槽 復水処理系樹脂貯槽 主蒸気系配管(主蒸気隔離弁から主蒸気弁まで) 過熱し安全弁非気管 閉鎖配管(主蒸気系、給復水系) 		原子炉建屋【S ₁ 】	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋【S₁】* タービン建屋【S₁】* 																																																																																	
(2) 原子炉炉心冷却設備その他の原子炉注水設備		<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイ系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ストレーナ 低圧炉心スプレイ系ポンプ 低圧炉心スプレイ系ストレーナ 閉鎖配管・弁 			<ul style="list-style-type: none"> ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(高圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(低圧炉心スプレイ系)【S₁】 ウオータレグシールドライン(復水熱除去系)【S₁】 																																																																																	
(3) 蒸留熱除去設備		<ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 	<ul style="list-style-type: none"> 蒸留熱除去系熱交換器 蒸留熱除去系ポンプ 蒸留熱除去系ストレーナ 閉鎖配管・弁 																																																																																				
(4) 非常用炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) 	<ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) 		<ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク基礎【S_B】 																																																																																		
(5) 原子炉炉心冷却設備		<ul style="list-style-type: none"> 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ 閉鎖配管・弁 原子炉炉心冷却設備時冷却ポンプ(原子炉隔離時冷却系) 	<ul style="list-style-type: none"> 復水移送ポンプ 復水貯蔵タンク 閉鎖配管(補給水系) 																																																																																				

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																							
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																									
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(4/29)																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一次混合設備</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td>○原料MOX粉末秤量・分取装置 ロープボックス</td> <td>・原料MOX粉末秤量・分取装置</td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td>○原料MOX粉末秤量・分取装置【S】</td> </tr> <tr> <td>○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置 グローブボックス</td> <td>・ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置</td> <td></td> <td></td> <td>○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置【S】</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二次混合設備</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td>○予備混合装置 グローブボックス</td> <td>・予備混合装置</td> <td></td> <td></td> <td>○予備混合装置【S】</td> </tr> <tr> <td>○一次混合装置 グローブボックス</td> <td>・一次混合装置</td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td>○一次混合装置【S】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○一次混合装置 グローブボックス</td> <td>・一次混合装置</td> <td></td> <td></td> <td>○一次混合装置粉末秤量・分取装置【S】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○ウラン粉末秤量・分取装置 ロープボックス</td> <td>・ウラン粉末秤量・分取装置</td> <td></td> <td></td> <td>○ウラン粉末秤量・分取装置【S】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○均一化混合装置 グローブボックス</td> <td>・均一化混合装置</td> <td></td> <td></td> <td>○均一化混合装置【S】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○造粒装置 グローブボックス</td> <td>・造粒装置</td> <td></td> <td></td> <td>○造粒装置【S】</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○添加剤混合装置 グローブボックス</td> <td>・添加剤混合装置</td> <td></td> <td></td> <td>○添加剤混合装置【S】</td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	一次混合設備	耐震クラス	○原料MOX粉末秤量・分取装置 ロープボックス	・原料MOX粉末秤量・分取装置		燃料加工建屋	○原料MOX粉末秤量・分取装置【S】	○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置 グローブボックス	・ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置			○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置【S】	二次混合設備	耐震クラス	○予備混合装置 グローブボックス	・予備混合装置			○予備混合装置【S】	○一次混合装置 グローブボックス	・一次混合装置		燃料加工建屋	○一次混合装置【S】			○一次混合装置 グローブボックス	・一次混合装置			○一次混合装置粉末秤量・分取装置【S】			○ウラン粉末秤量・分取装置 ロープボックス	・ウラン粉末秤量・分取装置			○ウラン粉末秤量・分取装置【S】			○均一化混合装置 グローブボックス	・均一化混合装置			○均一化混合装置【S】			○造粒装置 グローブボックス	・造粒装置			○造粒装置【S】			○添加剤混合装置 グローブボックス	・添加剤混合装置			○添加剤混合装置【S】	表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(4/14)																								
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																					
一次混合設備	耐震クラス	○原料MOX粉末秤量・分取装置 ロープボックス	・原料MOX粉末秤量・分取装置		燃料加工建屋	○原料MOX粉末秤量・分取装置【S】																																																																																					
		○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置 グローブボックス	・ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置			○ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置【S】																																																																																					
二次混合設備	耐震クラス	○予備混合装置 グローブボックス	・予備混合装置			○予備混合装置【S】																																																																																					
		○一次混合装置 グローブボックス	・一次混合装置		燃料加工建屋	○一次混合装置【S】																																																																																					
		○一次混合装置 グローブボックス	・一次混合装置			○一次混合装置粉末秤量・分取装置【S】																																																																																					
		○ウラン粉末秤量・分取装置 ロープボックス	・ウラン粉末秤量・分取装置			○ウラン粉末秤量・分取装置【S】																																																																																					
		○均一化混合装置 グローブボックス	・均一化混合装置			○均一化混合装置【S】																																																																																					
		○造粒装置 グローブボックス	・造粒装置			○造粒装置【S】																																																																																					
		○添加剤混合装置 グローブボックス	・添加剤混合装置			○添加剤混合装置【S】																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">(6) 原子炉補機冷却設備</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td>○残留熱除去系海水系ポンプ</td> <td>・原子炉補機冷却系熱交換器</td> <td></td> <td>○取水構造物【S】</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設*【S】</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系海水系ストレータ</td> <td>・原子炉補機冷却系ポンプ</td> <td></td> <td>○屋外二重管【S】</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(7) 原子炉冷却材浄化設備</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td>○関連配管</td> <td>・補機冷却系海水系ポンプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(残留熱除去系海水系)</td> <td>・補機冷却系海水系ストレータ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(8) 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td>○関連配管・弁</td> <td>・サージタンク</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(原子炉格納容器バウンダリ、原子炉圧力容器バウンダリに属するもの)</td> <td>・関連配管 (原子炉補機冷却系、補機冷却系海水系)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(9) 蒸気タービン</td> <td rowspan="2">耐震クラス</td> <td></td> <td>・再生熱交換器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・非再生熱交換器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・関連配管 (原子炉冷却材浄化系)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・主役水器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・凝分離器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・関連配管</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	(6) 原子炉補機冷却設備	耐震クラス	○残留熱除去系海水系ポンプ	・原子炉補機冷却系熱交換器		○取水構造物【S】	○海水ポンプエリア防護対策施設*【S】	○残留熱除去系海水系ストレータ	・原子炉補機冷却系ポンプ		○屋外二重管【S】		(7) 原子炉冷却材浄化設備	耐震クラス	○関連配管	・補機冷却系海水系ポンプ				(残留熱除去系海水系)	・補機冷却系海水系ストレータ				(8) 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置	耐震クラス	○関連配管・弁	・サージタンク				(原子炉格納容器バウンダリ、原子炉圧力容器バウンダリに属するもの)	・関連配管 (原子炉補機冷却系、補機冷却系海水系)				(9) 蒸気タービン	耐震クラス		・再生熱交換器					・非再生熱交換器							・原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器							・関連配管 (原子炉冷却材浄化系)							・主役水器							・凝分離器							・関連配管				
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																					
(6) 原子炉補機冷却設備	耐震クラス	○残留熱除去系海水系ポンプ	・原子炉補機冷却系熱交換器		○取水構造物【S】	○海水ポンプエリア防護対策施設*【S】																																																																																					
		○残留熱除去系海水系ストレータ	・原子炉補機冷却系ポンプ		○屋外二重管【S】																																																																																						
(7) 原子炉冷却材浄化設備	耐震クラス	○関連配管	・補機冷却系海水系ポンプ																																																																																								
		(残留熱除去系海水系)	・補機冷却系海水系ストレータ																																																																																								
(8) 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置	耐震クラス	○関連配管・弁	・サージタンク																																																																																								
		(原子炉格納容器バウンダリ、原子炉圧力容器バウンダリに属するもの)	・関連配管 (原子炉補機冷却系、補機冷却系海水系)																																																																																								
(9) 蒸気タービン	耐震クラス		・再生熱交換器																																																																																								
			・非再生熱交換器																																																																																								
			・原子炉冷却材浄化系フィルタ脱塩器																																																																																								
			・関連配管 (原子炉冷却材浄化系)																																																																																								
			・主役水器																																																																																								
			・凝分離器																																																																																								
			・関連配管																																																																																								

MOX燃料加工施設		発電炉		備考		
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4				
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(5/29)						
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
分析計採扱取設備	<ul style="list-style-type: none"> ○原料MOX分析計採扱取装置 ○原料MOX分析計採扱取装置 ○分析計採扱取、詰替装置 ○分析計採扱取、詰替装置 ○回収粉末処理、詰替装置 ○回収粉末処理、詰替装置 ○回収粉末微粉装置 ○回収粉末微粉装置 ○再生スクラップ焼処理装置 ○再生スクラップ焼処理装置 ○再生スクラップ受払装置 ○再生スクラップ受払装置 ○容器移送装置 ○容器移送装置 	<ul style="list-style-type: none"> 原料MOX分析計採扱取装置 分析計採扱取、詰替装置 分析計採扱取、詰替装置 回収粉末処理、詰替装置 回収粉末処理、詰替装置 回収粉末微粉装置 回収粉末微粉装置 再生スクラップ焼処理装置 再生スクラップ焼処理装置 再生スクラップ受払装置 再生スクラップ受払装置 容器移送装置 容器移送装置 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 燃料加工建屋 	<ul style="list-style-type: none"> ○原料MOX分析計採扱取装置【Ss】 ○分析計採扱取、詰替装置【Ss】 ○回収粉末処理、詰替装置【Ss】 ○回収粉末微粉装置【Ss】 ○回収粉末微粉装置【Ss】 ○再生スクラップ焼処理装置【Ss】 ○再生スクラップ受払装置【Ss】 ○容器移送装置【Ss】 		<ul style="list-style-type: none"> ○タービン建屋【S】*1 ○サービス建屋【S】*1 ○耐久設備*【S】
スクラップ処理設備						
表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(5/14)						
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
4.計測制御系統						
(1)制御材						
(2)制御材駆動装置						
(3)ほう塵水注入設備						
(4)計測装置						
(5)原子炉非常停止信号						
(6)工学的安全施設等の起動信号						

MOX燃料加工施設		発電炉		備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4		
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(6/29)				
耐震クラス	S	B	C	波及的影響を考慮すべき施設
施設 粉末調整工程補助設備	<ul style="list-style-type: none"> ○原料粉末搬送装置グローブボックス ○再生スクラップ搬送装置グローブボックス ○添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス ○調整粉末搬送装置グローブボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・原料粉末搬送装置 ・再生スクラップ搬送装置 ・添加剤混合粉末搬送装置 ・調整粉末搬送装置 	燃料加工建屋	<ul style="list-style-type: none"> ○原料粉末搬送装置【Ss】 ○再生スクラップ搬送装置【Ss】 ○添加剤混合粉末搬送装置【Ss】 ○調整粉末搬送装置【Ss】
圧縮機設備	<ul style="list-style-type: none"> ○プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス ○プレス装置(プレス部)グローブボックス ○空焚結晶ポート取扱装置グローブボックス ○グリーンベレレット搬送装置グローブボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレス装置(粉末取扱部) ・プレス装置(プレス部) ・空焚結晶ポート取扱装置 ・グリーンベレレット搬送装置 	燃料加工建屋	<ul style="list-style-type: none"> ○プレス装置(粉末取扱部)【Ss】 ○プレス装置(プレス部)【Ss】 ○グリーンベレレット搬送装置【Ss】 ○空焚結晶ポート取扱装置【Ss】 ○グリーンベレレット搬送装置【Ss】

表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(6/14)				
耐震クラス	S	B	C	波及的影響を考慮すべき施設
施設 (7) 制御用空気設備 (8) 中央制御室機能 (9) その他	<ul style="list-style-type: none"> ○調整配管 ○中央制御室 ○室内電気操作盤 ○タービン補給装置 ○蒸気置換-空調換気制御盤 ○非常用ガス処理系, 非常用ガス循環系操作盤 ○タービン補給補助電源装置 ○緊急時炉心冷却系操作盤 ○原子炉補給機操作盤 ○原子炉制御機操作盤 ○プロセス放射線モニタ計装盤 ○出力制限モニタ計装盤 ○原子炉保護系電源装置 ○プロセス計装盤 ○高炉熱除去系 (B), (C) 補助電源装置 ○原子炉隔離時冷却系電源装置 ○原子炉格納容器隔離系電源装置 ○高圧炉心スプレイス継電器 ○自動減圧系電源装置 ○低圧炉心スプレイス系, 蒸留熱除去系 (A) 補助電源装置 ○漏えい検出系操作盤 ○プロセス放射線モニタ, 起動領域モニタ操作盤 ○格納容器雰囲気監視系操作盤 ○サブプレッショントリップモニタ電源装置 ○緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ○高圧炉心スプレイス系トリップユニット盤 ○RCCタービン制御盤 ○原子炉遠隔停止操作盤 ○ほう酸水注入ポンプ操作盤 ○S.A.設備新設盤* ○詳細系ポンプ駆動器 			<ul style="list-style-type: none"> ・安全パラメータ表示システム (SPDS) * ・衛生電話設備 (固定型) * ・統合原子炉防災ネットワークに接続する通信設備*
				<ul style="list-style-type: none"> ○緊急時対策所建屋*【Ss】 ○中央制御室用天井照明【Ss】

【III-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(35/100)

MOX燃料加工施設		添付書類III-1-1-3				添付書類III-1-1-3				発電炉				添付書類V-2-1-4				備考																						
添付書類III-1-1		添付書類III-1-1-3				添付書類III-1-1-3				添付書類III-1-1-3				添付書類III-1-1-3				添付書類III-1-1-3																						
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(7/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃焼設備</td> <td>燃焼設備</td> <td>○燃焼ボート供給装置グループボックス</td> <td>・燃焼ボート供給装置 ・排ガス処理装置グループボックス(下部)</td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td>○燃焼ボート供給装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】</td> </tr> <tr> <td>研削設備</td> <td>研削設備</td> <td>○燃焼ボート取出装置グループボックス ○排ガス処理装置グループボックス(上部) ○排ガス処理装置 ○燃焼ベレット供給装置グループボックス ○研削装置グループボックス ○研削回収装置グループボックス</td> <td>・燃焼ボート取出装置 ・燃焼ベレット供給装置 ・研削装置 ・研削回収装置</td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td>○燃焼ボート取出装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○燃焼ベレット供給装置【Ss】 ○燃焼ボート輸送装置-8【Ss】 ○研削装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】</td> </tr> </tbody> </table>																				施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	燃焼設備	燃焼設備	○燃焼ボート供給装置グループボックス	・燃焼ボート供給装置 ・排ガス処理装置グループボックス(下部)		燃料加工建屋	○燃焼ボート供給装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】	研削設備	研削設備	○燃焼ボート取出装置グループボックス ○排ガス処理装置グループボックス(上部) ○排ガス処理装置 ○燃焼ベレット供給装置グループボックス ○研削装置グループボックス ○研削回収装置グループボックス	・燃焼ボート取出装置 ・燃焼ベレット供給装置 ・研削装置 ・研削回収装置		燃料加工建屋	○燃焼ボート取出装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○燃焼ベレット供給装置【Ss】 ○燃焼ボート輸送装置-8【Ss】 ○研削装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																		
燃焼設備	燃焼設備	○燃焼ボート供給装置グループボックス	・燃焼ボート供給装置 ・排ガス処理装置グループボックス(下部)		燃料加工建屋	○燃焼ボート供給装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】																																		
研削設備	研削設備	○燃焼ボート取出装置グループボックス ○排ガス処理装置グループボックス(上部) ○排ガス処理装置 ○燃焼ベレット供給装置グループボックス ○研削装置グループボックス ○研削回収装置グループボックス	・燃焼ボート取出装置 ・燃焼ベレット供給装置 ・研削装置 ・研削回収装置		燃料加工建屋	○燃焼ボート取出装置【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○排ガス処理装置グループボックス(下部)【Ss】 ○燃焼ベレット供給装置【Ss】 ○燃焼ボート輸送装置-8【Ss】 ○研削装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】 ○研削回収装置【Ss】																																		
<p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(7/14)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備</td> <td>耐震クラス</td> <td>○標準配管・弁(原子炉格納容器バウンダリに属するもの) ○非常用ガス処理系排気筒</td> <td>・使用済燃料貯蔵タンク ・クワッドスタフリタンク ・使用済粉末貯蔵タンク ・排ガス復水器 ・排ガス前置除湿器 ・再生ガス加熱器 ・排ガス再結合器 ・排ガス気水分離器 ・気水分離器 ・排ガス後置除湿器 ・排ガスメッシュファイバ ・排ガス活性炭捕集器 ・再生ガスメッシュファイバ ・再生ガス気水分離器 ・再生ガスファイバ ・排ガス処理機器 ・廃液回収タンク ・サージタンク ・凝集装置 ・凝集水ポンプ ・廃棄物処理機器 ・乾燥機 ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽</td> <td>○主排気筒【S】 ×ブリーチタンク ×排気筒 ×セメントサイロ ×セメント計量ホッパー ×セメントコンベヤ ×ドラムコンベヤ</td> <td>○原子炉建屋【S】 ○主排気筒【S】 ・タービン建屋【S_a】</td> <td>○タービン建屋【S】* ○サービスマン建屋【S】*</td> </tr> <tr> <td>(2)気体、液体又は固体廃棄物処理設備</td> <td>耐震クラス</td> <td></td> <td>×廃液フィルター保持ポンプ ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽</td> <td></td> <td>・廃棄物処理建屋【S_a】</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																				施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	(1)気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備	耐震クラス	○標準配管・弁(原子炉格納容器バウンダリに属するもの) ○非常用ガス処理系排気筒	・使用済燃料貯蔵タンク ・クワッドスタフリタンク ・使用済粉末貯蔵タンク ・排ガス復水器 ・排ガス前置除湿器 ・再生ガス加熱器 ・排ガス再結合器 ・排ガス気水分離器 ・気水分離器 ・排ガス後置除湿器 ・排ガスメッシュファイバ ・排ガス活性炭捕集器 ・再生ガスメッシュファイバ ・再生ガス気水分離器 ・再生ガスファイバ ・排ガス処理機器 ・廃液回収タンク ・サージタンク ・凝集装置 ・凝集水ポンプ ・廃棄物処理機器 ・乾燥機 ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽	○主排気筒【S】 ×ブリーチタンク ×排気筒 ×セメントサイロ ×セメント計量ホッパー ×セメントコンベヤ ×ドラムコンベヤ	○原子炉建屋【S】 ○主排気筒【S】 ・タービン建屋【S _a 】	○タービン建屋【S】* ○サービスマン建屋【S】*	(2)気体、液体又は固体廃棄物処理設備	耐震クラス		×廃液フィルター保持ポンプ ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽		・廃棄物処理建屋【S _a 】	
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																		
(1)気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備	耐震クラス	○標準配管・弁(原子炉格納容器バウンダリに属するもの) ○非常用ガス処理系排気筒	・使用済燃料貯蔵タンク ・クワッドスタフリタンク ・使用済粉末貯蔵タンク ・排ガス復水器 ・排ガス前置除湿器 ・再生ガス加熱器 ・排ガス再結合器 ・排ガス気水分離器 ・気水分離器 ・排ガス後置除湿器 ・排ガスメッシュファイバ ・排ガス活性炭捕集器 ・再生ガスメッシュファイバ ・再生ガス気水分離器 ・再生ガスファイバ ・排ガス処理機器 ・廃液回収タンク ・サージタンク ・凝集装置 ・凝集水ポンプ ・廃棄物処理機器 ・乾燥機 ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽	○主排気筒【S】 ×ブリーチタンク ×排気筒 ×セメントサイロ ×セメント計量ホッパー ×セメントコンベヤ ×ドラムコンベヤ	○原子炉建屋【S】 ○主排気筒【S】 ・タービン建屋【S _a 】	○タービン建屋【S】* ○サービスマン建屋【S】*																																		
(2)気体、液体又は固体廃棄物処理設備	耐震クラス		×廃液フィルター保持ポンプ ・電磁ろ過器 ・機器ドレン処理タンク ○体積容器機器ドレンタンク【S】* ・電磁ろ過器 ・貯蔵槽		・廃棄物処理建屋【S _a 】																																			

MOX燃料加工施設		発電炉		備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4		
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(8/29)				
耐震クラス 施設 ベレット検査設備	S ○ベレット検査設備グループボックス	B ・外観検査装置 ・寸法・形状・密度検査装置 ・仕上がりベレット収容装置 ・ベレット立会検査装置グループボックス ・ベレット立会検査装置	C 燃料加工建屋	波及的影響を考慮すべき施設 ○外観検査装置【Ss】 ○寸法・形状・密度検査装置【Ss】 ○仕上がりベレット収容装置【Ss】 ○ベレット保管容器搬送装置-1【Ss】
ベレット加工工程搬送設備	○焼結ボート搬送装置グループボックス ○ベレット保管容器搬送装置グループボックス ○回収粉末容器搬送装置グループボックス	・焼結ボート搬送装置 ・ベレット保管容器搬送装置グループボックス ・ベレット保管容器搬送装置	燃料加工建屋	○焼結ボート搬送装置【Ss】 ○ベレット保管容器搬送装置【Ss】 ○回収粉末容器搬送装置【Ss】

耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
施設 (2)気体、液体又は固体廃棄物処理設備 (かつき)	<ul style="list-style-type: none"> ×廃液フィルター ×床ドレンフィルター保持ポンプ ×床ドレン収集タンク ×床ドレンサンプアルタ ×床ドレンフィルター ×格納容器体ドレンサンプ ・廃液濃縮器 ・廃液濃縮器加熱器 ・廃液中和タンク ・廃棄物処理建屋高電層度ドレンサンプタンク ・タンクベント冷却器 ・廃液フィルター逆洗水受タンク ・原子炉冷却浄化系フィルター配管器 ・逆洗水受タンク ・床ドレンフィルター逆洗水受タンク ・廃液スラッジ貯蔵タンク ・濃縮器貯蔵タンク ・使用済燃料貯蔵タンク ×廃液中和スラッジ受タンク ×濃縮器貯蔵タンク ×ミキサー-洗淨タンク B ×バッチタンク ×スラッジ計量ホッパー ×ホッパー ・減音機 ×選心分離機 ×スラッジコンベヤー ×アウトドラムミキサー ×ミキサー-洗淨タンク A 	<ul style="list-style-type: none"> ×廃液フィルター ・廃棄物処理建屋ドレンサンプポンプ ×床ドレンフィルター保持ポンプ ×床ドレン収集タンク ×床ドレンサンプアルタ ×床ドレンフィルター ×格納容器体ドレンサンプ ・廃液濃縮器 ・廃液濃縮器加熱器 ・廃液中和タンク ・廃棄物処理建屋高電層度ドレンサンプタンク ・タンクベント冷却器 ・廃液フィルター逆洗水受タンク ・原子炉冷却浄化系フィルター配管器 ・逆洗水受タンク ・床ドレンフィルター逆洗水受タンク ・廃液スラッジ貯蔵タンク ・濃縮器貯蔵タンク ・使用済燃料貯蔵タンク ×廃液中和スラッジ受タンク ×濃縮器貯蔵タンク ×ミキサー-洗淨タンク B ×バッチタンク ×スラッジ計量ホッパー ×ホッパー ・減音機 ×選心分離機 ×スラッジコンベヤー ×アウトドラムミキサー ×ミキサー-洗淨タンク A 			

MOX燃料加工施設		発電炉		備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4			
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(9/29)					
耐震クラス 施設 被覆施設 スタッック輸送設備	S	B	C	間接支持構造物 燃料加工建屋	波及的影響を 考慮すべき施設
挿入溶解設備	S	B スタッック輸送設備/グループボックス 液取トレイ取付装置 スタッック輸送装置 スタッック取付装置 乾燥ボート取付装置/グループボックス 乾燥ボート供給装置/グループボックス 乾燥ボート自給装置 スタッック乾燥装置 乾燥ボート取付装置/グループボックス 乾燥ボート取付装置	C 乾燥管乾燥装置 乾燥管供給装置/オーブンポートボックス 乾燥管供給装置 スタッック供給装置/グループボックス スタッック供給装置 挿入溶解装置(乾燥管取付部)グループボックス	燃料加工建屋	燃料加工建屋
表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(9/14)					
耐震クラス 施設 (2) 気体、液体又は固体廃棄物処理設備 (つづき) (3) 揮その他の設備	S	B 減容固化系乾燥機 減容固化系ミストセパレータ 廃油タンク プール水脱塩器 関連配管(機器撤去に伴う改造範囲) 関連配管*(原子炉格納容器パウンダリに属するもの以外の共振影響検討に係るもの) 関連配管(機器撤去に伴うもの) キャスク搬出入用出入口 サイトバンカトラックエリア出入口 廃棄物処理建屋機器搬出入用出入口 雑固体ドラム搬出入用出入口 ドラム搬入室出入口 廃棄物処理建屋出入口 焼却設備機器搬出入用出入口 連絡配管出入口 (中廊下(二階)) サイトバンカ非常用出入口 連絡配管出入口 (廃棄物処理棟ハッチ室(二階))	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設

MOX燃料加工施設		発電炉		備考		
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4				
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(10/29)</p>						
<p>施設</p> <p>挿入溶解設備</p> <p>燃料棒検査設備</p> <p>燃料棒立込設備</p>	<p>耐震クラス</p>	<p>S</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿入溶解装置(スタック取放部)グローブボックス 挿入溶解装置(燃料棒格納装置部)グローブボックス 挿入溶解装置 除染装置グローブボックス 除染装置 	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚染検査装置 ヘリウムリーク検査装置 X線検査装置 ロッドスキヤニクンク装置 外観寸法検査装置 燃料棒検査装置 燃料棒立込検査装置 燃料棒検査装置 貯蔵マガジン移動装置 	<p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚染検査装置オープンポートボックス 	<p>間接支持構造物</p> <p>燃料加工建屋</p> <p>燃料加工建屋</p> <p>燃料加工建屋</p>	<p>波及的影響を考慮すべき施設</p>
	<p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(10/14)</p>					
	<p>施設</p> <p>6.放射線管理施設</p> <p>(1)放射線管理用計装装置</p> <p>(2)換気設備</p> <p>(3)生体遮蔽装置</p> <p>(4)その他</p>	<p>耐震クラス</p>	<p>S</p> <ul style="list-style-type: none"> 主蒸気管放射線モニタ 格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) 格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) 原子炉建屋換気系(ダクト)放射線モニタ 中央制御室換気系空調和機ファン 中央制御室換気系フィルタ系ファン 中央制御室換気系フィルタユニット 関連配管 中央制御室遮蔽 	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉遮蔽【S.】 ・二次遮蔽 	<p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> 非ガス放射線モニタ 非ガス筒形放射線モニタ 主排気筒放射線モニタ 非常用ガス処理系排気筒放射線モニタ モニタリング・ポスト 原子炉建屋エリアモニタ(燃料取扱フロア燃料プール) 	<p>間接支持構造物</p> <p>原子炉建屋【S.】</p>

MOX燃料加工施設		発電炉		備考
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4		
第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(11/29)				
施設 耐震クラス 燃料貯蔵容器 燃料加工工程輸送設備 組立施設 燃料集合体組立設備 燃料集合体貯蔵設備 燃料集合体検査設備 燃料集合体組立工程輸送設備	S	B	C	波及的影響を考慮すべき施設
	S	B	C	間接支持構造物
	S	B	C	燃料加工建屋
	S	B	C	燃料加工建屋
	S	B	C	燃料加工建屋
表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(11/14)				
施設 耐震クラス 7.原子炉格納施設 (1)原子炉格納容器 (2)原子炉建屋 (3)圧力低減設備その他の安全設備	S	B	C	波及的影響を考慮すべき施設
	S	B	C	間接支持構造物
	S	B	C	燃料加工建屋

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4

第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(12/29)

施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
移燃料物倉の新増設 貯蔵容器 粉砕管設置 原料MOX 粉末用一時保管装置 ウラン貯蔵設備 粉末一時保管装置 ベレット一時保管装置	種別・出荷設備 種別・出荷設備	○原料 MOX 粉末用一時保管装置 クローブボックス ○粉末一時保管装置クローブボックス ○ベレット一時保管装置クローブボックス ○燃料ボート受渡装置クローブボックス	・燃料シールド取得装置 ・容器受渡取得装置 ・種別・出荷設備 ・粉砕管ピット ・原料 MOX 粉末用一時保管装置 ・原料 MOX 粉末用一時保管装置 装置 ・ウラン貯蔵設備 ・粉末一時保管装置 ・粉末一時保管装置 ・ベレット一時保管装置 ・燃料ボート入庫装置 ・燃料ボート受渡装置 ・選別装置(ベレット)一時保管装置	・保管室天井クレーン ・選別装置(種別・出荷設備) ・ウラン粉末用一時保管装置	燃料加工装置 燃料加工装置 燃料加工装置 燃料加工装置 燃料加工装置	○原料 MOX 粉末用一時保管装置【S】 ○原料 MOX 粉末用一時保管装置送受装置【S】 ○粉末一時保管装置【S】 ○粉末一時保管装置送受装置【S】 ○ベレット一時保管装置【S】 ○燃料ボート入庫装置【S】 ○燃料ボート受渡装置【S】 ○燃料ボート入庫装置【S】

表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(12/14)

施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
8 その他の発電炉用原子炉の附属施設 (1) 非常用発電設備		○非常用ディーゼル発電機内燃機関 ○非常用ディーゼル発電機非常用調速装置 ○非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ ○非常用ディーゼル発電機空気ため安全弁 ○非常用ディーゼル発電機燃料油アイトンク ○非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ* ○燃料貯蔵タンク* ○非常用ディーゼル発電機 ○非常用ディーゼル発電機防振装置 ○非常用ディーゼル発電機保護継ぎ足装置 ○非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ ○非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機内燃機関 ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機非常用調速装置 ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機空気ため安全弁 ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料油アイトンク ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ* ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機防振装置 ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継ぎ足装置 ○高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ ○非常用無後発電機装置* ○120V 非常用電池 A 系/B 系 ○120V 非常用電池 B/C 系 ○中性子モニタ用蓄電池 ○関連配管*			○原子炉建屋【S】 ○常設代替高圧電源装置 層構*【S】 ○取水構造物【S】 ○屋外二重管【S】 ○常設代替高圧電源装置 用カルベート*【S】	○タービン建屋【S】* ○チャージス建屋【S】* ○海水ポンプエリア防護対策 施設*【S】 ○耐久機盤*【S】

MOX燃料加工施設		添付書類Ⅲ-1-1-3				発電炉				備考
添付書類Ⅲ-1-1						添付書類Ⅴ-2-1-4				
<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(13/29)</p>										
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設				
スクラップ貯蔵設備	スクラップ貯蔵棚グローブボックス	スクラップ貯蔵棚グローブボックス	スクラップ貯蔵棚	燃焼加工建屋	燃焼加工建屋	スクラップ貯蔵棚【S】 スクラップ貯蔵棚保管容器出入庫装置【S】				
製品ベレット貯蔵設備	製品ベレット貯蔵棚グローブボックス	製品ベレット貯蔵棚グローブボックス	製品ベレット貯蔵棚	燃焼加工建屋	燃焼加工建屋	スクラップ貯蔵棚保管容器受渡装置【S】 スクラップ貯蔵棚保管容器出入庫装置【S】 製品ベレット貯蔵棚【S】 製品ベレット貯蔵棚保管容器出入庫装置【S】				
燃料集合体貯蔵設備	燃料集合体貯蔵棚	燃料集合体貯蔵棚	燃料集合体貯蔵チェンネル	燃焼加工建屋	燃焼加工建屋	製品ベレット貯蔵棚保管容器受渡装置【S】 製品ベレット貯蔵棚保管容器出入庫装置【S】 製品ベレット貯蔵棚保管容器受渡装置グローブボックス【S】				
燃料集合体貯蔵エリア	燃料集合体貯蔵エリア	燃料集合体貯蔵エリア	燃料集合体貯蔵チェンネル	燃焼加工建屋	燃焼加工建屋	製品ベレット貯蔵棚保管容器受渡装置【S】 製品ベレット貯蔵棚保管容器出入庫装置【S】 製品ベレット貯蔵棚保管容器受渡装置グローブボックス【S】				

施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
(2)常用電源設備						
(3)火災防護設備						
(4)浸水防護施設						

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設 添付書類Ⅲ-1-1-3	発電炉 添付書類V-2-1-4	備考																																																													
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(14/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 - (燃料集合体輸送容器-一時保管エリア) - (ウラン輸送容器-一時保管エリア) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 建屋排気設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 燃料集合体輸送容器-一時保管エリア ウラン輸送容器-一時保管エリア 主配管(常設)(建屋排気系) C1区放射線遮蔽物排気フィルタユニット C2区放射線遮蔽物排気フィルタユニット 建屋排気機 </td> <td>燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工程室排気設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(工程室排気系) 工程室排気フィルタユニット </td> <td></td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グローブボックス排気設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(グローブボックス排気系) グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット グローブボックス排気機 グローブボックス排気機入口 手動ガンバ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 主配管(非常用排気系) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 放射線遮蔽機 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 工程室排気機 工程室排気機入口手動ガンバ </td> <td>燃料加工建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給気設備 放射線遮蔽物/遮蔽施設 排気設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 給気設備 排気筒 </td> <td>燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 - (燃料集合体輸送容器-一時保管エリア) - (ウラン輸送容器-一時保管エリア) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 建屋排気設備			<ul style="list-style-type: none"> 燃料集合体輸送容器-一時保管エリア ウラン輸送容器-一時保管エリア 主配管(常設)(建屋排気系) C1区放射線遮蔽物排気フィルタユニット C2区放射線遮蔽物排気フィルタユニット 建屋排気機 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋		工程室排気設備	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(工程室排気系) 工程室排気フィルタユニット 			燃料加工建屋		グローブボックス排気設備	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(グローブボックス排気系) グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット グローブボックス排気機 グローブボックス排気機入口 手動ガンバ 	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(非常用排気系) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 放射線遮蔽機 	<ul style="list-style-type: none"> 工程室排気機 工程室排気機入口手動ガンバ 	燃料加工建屋 燃料加工建屋		給気設備 放射線遮蔽物/遮蔽施設 排気設備			<ul style="list-style-type: none"> 給気設備 排気筒 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋		<p>表2-2 設計基準対象施設の申請設備の耐震重要度分類表(14/14)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 (4) 浸水防護施設(つづき)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止壁** 海水ポンプ室ケーブリング架橋口浸水防止壁** 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 常設低圧代替注水系統格納容器排水ポンプ用水密ハッチ** 常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉** 原子炉建屋原子炉棟水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 防蟻場及び防蟻扉下部貫通止水処置* 海水ポンプ室貫通部止水処置* 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)貫通部止水処置* 取水ピット水位計* 津波・潮内監視カメラ* 貯留庫* </td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 残留熱除去系A系ポンプ室水密扉* 原子炉建屋冷却系北側水密扉* 原子炉建屋冷却系南側水密扉* 高圧炉心スプレッドポンプ室水密扉* 海水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉管理区外伝搬防止壁* 止水板* 貫通部止水処置* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート**【S.】 常設低圧代替注水系統ポンプ室**【S.】 代替海水貯槽**【S.】 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)*【S.】 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 補機駆動用燃料設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 非常用取水設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 緊急時対策所</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ディーゼル駆動用海水ポンプ用燃料タンク* 関連配管* 貯留庫* 取水構造物* 緊急時対策所* </td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 上部鋼管去板**【S.】 上部鋼管去板**【S.】 </td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1: 間接支持構造物への波及的影響評価を実施する。 *2: 原子炉格納容器底部の耐震重要度を示す。 *3: 送電設備の基礎については添付書類「V-1-9-2-1 常用電源設備の健全性に関する説明書」に記載。 *4: 津波防護施設又は浸水防止設備としての耐震重要度を示す。 *5: 溢水の伝播を防止する設備としての耐震重要度を示す。</p>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 (4) 浸水防護施設(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> 緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止壁** 海水ポンプ室ケーブリング架橋口浸水防止壁** 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 常設低圧代替注水系統格納容器排水ポンプ用水密ハッチ** 常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉** 原子炉建屋原子炉棟水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 防蟻場及び防蟻扉下部貫通止水処置* 海水ポンプ室貫通部止水処置* 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)貫通部止水処置* 取水ピット水位計* 津波・潮内監視カメラ* 貯留庫* 			<ul style="list-style-type: none"> 残留熱除去系A系ポンプ室水密扉* 原子炉建屋冷却系北側水密扉* 原子炉建屋冷却系南側水密扉* 高圧炉心スプレッドポンプ室水密扉* 海水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉管理区外伝搬防止壁* 止水板* 貫通部止水処置* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 	<ul style="list-style-type: none"> 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート**【S.】 常設低圧代替注水系統ポンプ室**【S.】 代替海水貯槽**【S.】 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)*【S.】 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 		(5) 補機駆動用燃料設備						(6) 非常用取水設備						(7) 緊急時対策所			<ul style="list-style-type: none"> ディーゼル駆動用海水ポンプ用燃料タンク* 関連配管* 貯留庫* 取水構造物* 緊急時対策所* 		<ul style="list-style-type: none"> 上部鋼管去板**【S.】 上部鋼管去板**【S.】 	
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																											
施設 - (燃料集合体輸送容器-一時保管エリア) - (ウラン輸送容器-一時保管エリア) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 建屋排気設備			<ul style="list-style-type: none"> 燃料集合体輸送容器-一時保管エリア ウラン輸送容器-一時保管エリア 主配管(常設)(建屋排気系) C1区放射線遮蔽物排気フィルタユニット C2区放射線遮蔽物排気フィルタユニット 建屋排気機 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋																																																												
工程室排気設備	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(工程室排気系) 工程室排気フィルタユニット 			燃料加工建屋																																																												
グローブボックス排気設備	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(常設)(グローブボックス排気系) グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット グローブボックス排気機 グローブボックス排気機入口 手動ガンバ 	<ul style="list-style-type: none"> 主配管(非常用排気系) 放射線遮蔽物/遮蔽施設 放射線遮蔽機 	<ul style="list-style-type: none"> 工程室排気機 工程室排気機入口手動ガンバ 	燃料加工建屋 燃料加工建屋																																																												
給気設備 放射線遮蔽物/遮蔽施設 排気設備			<ul style="list-style-type: none"> 給気設備 排気筒 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋																																																												
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																																											
施設 (4) 浸水防護施設(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> 緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止壁** 海水ポンプ室ケーブリング架橋口浸水防止壁** 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 緊急用海水ポンプ室排水ポンプ排水口逆止弁* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 常設低圧代替注水系統格納容器排水ポンプ用水密ハッチ** 常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉** 原子炉建屋原子炉棟水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 原子炉建屋風付異種水密扉(東側、南側、北側)* 防蟻場及び防蟻扉下部貫通止水処置* 海水ポンプ室貫通部止水処置* 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)貫通部止水処置* 取水ピット水位計* 津波・潮内監視カメラ* 貯留庫* 			<ul style="list-style-type: none"> 残留熱除去系A系ポンプ室水密扉* 原子炉建屋冷却系北側水密扉* 原子炉建屋冷却系南側水密扉* 高圧炉心スプレッドポンプ室水密扉* 海水密扉* 原子炉建屋風付異種水密扉管理区外伝搬防止壁* 止水板* 貫通部止水処置* 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 	<ul style="list-style-type: none"> 格納容器圧力逃がし装置格納容器圧力逃がし装置ハッチ** 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート**【S.】 常設低圧代替注水系統ポンプ室**【S.】 代替海水貯槽**【S.】 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)*【S.】 防蟻場(鋼管板継ぎコンクリート防蟻壁)*【S.】 																																																											
(5) 補機駆動用燃料設備																																																																
(6) 非常用取水設備																																																																
(7) 緊急時対策所			<ul style="list-style-type: none"> ディーゼル駆動用海水ポンプ用燃料タンク* 関連配管* 貯留庫* 取水構造物* 緊急時対策所* 		<ul style="list-style-type: none"> 上部鋼管去板**【S.】 上部鋼管去板**【S.】 																																																											

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考												
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4													
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(15/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 低レベル/施設処理設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・イオン系施設検査槽 ・イオン系施設検査槽ポンプ ・固体系施設検査槽 ・固体系施設検査槽ポンプ ・ろ過処理オープンポンプポートボックス ・ろ過処理槽 ・ろ過処理槽ポンプ ・第1ろ過処理施設 ・第2ろ過処理施設 ・精製ろ過装置 ・脱外ろ過装置 ・ろ過処理施設 ・ろ過処理槽ポンプ ・吸着処理オープンポンプポートボックス ・吸着処理槽 ・吸着処理槽ポンプ ・吸着処理装置 ・吸着処理槽ポンプ ・脱色槽 ・脱色槽ポンプ ・主装置(低レベル/施設処理設備)3室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング </td> <td style="text-align: center;">燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 低レベル/施設処理設備			<ul style="list-style-type: none"> ・イオン系施設検査槽 ・イオン系施設検査槽ポンプ ・固体系施設検査槽 ・固体系施設検査槽ポンプ ・ろ過処理オープンポンプポートボックス ・ろ過処理槽 ・ろ過処理槽ポンプ ・第1ろ過処理施設 ・第2ろ過処理施設 ・精製ろ過装置 ・脱外ろ過装置 ・ろ過処理施設 ・ろ過処理槽ポンプ ・吸着処理オープンポンプポートボックス ・吸着処理槽 ・吸着処理槽ポンプ ・吸着処理装置 ・吸着処理槽ポンプ ・脱色槽 ・脱色槽ポンプ ・主装置(低レベル/施設処理設備)3室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング 	燃料加工建屋			
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設										
施設 低レベル/施設処理設備			<ul style="list-style-type: none"> ・イオン系施設検査槽 ・イオン系施設検査槽ポンプ ・固体系施設検査槽 ・固体系施設検査槽ポンプ ・ろ過処理オープンポンプポートボックス ・ろ過処理槽 ・ろ過処理槽ポンプ ・第1ろ過処理施設 ・第2ろ過処理施設 ・精製ろ過装置 ・脱外ろ過装置 ・ろ過処理施設 ・ろ過処理槽ポンプ ・吸着処理オープンポンプポートボックス ・吸着処理槽 ・吸着処理槽ポンプ ・吸着処理装置 ・吸着処理槽ポンプ ・脱色槽 ・脱色槽ポンプ ・主装置(低レベル/施設処理設備)3室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第2室サンプリング ・液体放射性廃棄物処理第1室サンプリング 	燃料加工建屋											

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考														
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4															
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(16/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1032 1251 1679 1499">施設</th> <th data-bbox="1032 1062 1679 1251">耐震クラス</th> <th data-bbox="1032 873 1679 1062">S</th> <th data-bbox="1032 684 1679 873">B</th> <th data-bbox="1032 495 1679 684">C</th> <th data-bbox="1032 306 1679 495">間接支持構造物</th> <th data-bbox="1032 117 1679 306">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1062 1251 1650 1499"> 施設 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備 </td> <td data-bbox="1062 1062 1650 1251"> 耐震クラス 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備 </td> <td data-bbox="1062 873 1650 1062"></td> <td data-bbox="1062 684 1650 873"></td> <td data-bbox="1062 495 1650 684"> <ul style="list-style-type: none"> ・吸着処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・ろ過処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・-(廃油保管室の廃油保管エリア) ・第1放射計測 ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲)) ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲以外)) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第1室) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第2室) ・第2低レベルの固体廃棄物貯蔵系 ・ガンマ線エリアモニタ ・中子線エリアモニタ ・アルファ線ダストモニタ ・エアモニタ ・排気モニタ ・モニタリングポスト ・ダストモニタ ・積算計 </td> <td data-bbox="1062 306 1650 495"> 間接支持構造物 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 </td> <td data-bbox="1062 117 1650 306"> 波及的影響を考慮すべき施設 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 </td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備	耐震クラス 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備			<ul style="list-style-type: none"> ・吸着処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・ろ過処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・-(廃油保管室の廃油保管エリア) ・第1放射計測 ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲)) ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲以外)) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第1室) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第2室) ・第2低レベルの固体廃棄物貯蔵系 ・ガンマ線エリアモニタ ・中子線エリアモニタ ・アルファ線ダストモニタ ・エアモニタ ・排気モニタ ・モニタリングポスト ・ダストモニタ ・積算計 	間接支持構造物 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋	波及的影響を考慮すべき施設 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋		
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
施設 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備	耐震クラス 低レベルの汚染処理設備 - (廃油保管室の廃油保管エリア) 放射計測 海津放射管理系 廃棄物保管設備 低レベルの固体廃棄物貯蔵設備 放射線管理施設 室内モニタリング設備 排気モニタリング設備 環境モニタリング設備			<ul style="list-style-type: none"> ・吸着処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・ろ過処理オフポートボックスクラス補えい単受皿固定 ・-(廃油保管室の廃油保管エリア) ・第1放射計測 ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲)) ・主排気管(海津放射管理系(燃料加工施設の排出口から再処理施設との取合点までの範囲以外)) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第1室) ・廃棄物保管エリア(廃棄物保管第2室) ・第2低レベルの固体廃棄物貯蔵系 ・ガンマ線エリアモニタ ・中子線エリアモニタ ・アルファ線ダストモニタ ・エアモニタ ・排気モニタ ・モニタリングポスト ・ダストモニタ ・積算計 	間接支持構造物 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋	波及的影響を考慮すべき施設 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋											

【III-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(45/100)

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																										
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																												
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(17/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放射能測定設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・フールド ・放射能測定装置(アルファ・ベータ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) ・フールド ・放射能測定装置(アルファ線用) </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放射管理分室設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・放射能測定装置(ベータ線用) ・核種分析装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(低エネルギーベータ線用) </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境放射能測定設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・核種分析装置(アルファ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) </td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境放射能測定設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・気象観測設備(温度計) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射収支計、雨量計) ・ホールボトムカウンタ ・出入管理設備 </td> <td>環境管理建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個人管理設備 出入管理設備 その他の加工施設 火災防範設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区域構造物及び火災区画構造物(貯蔵容器搬送用通道) </td> <td>— 燃料加工建屋 燃料加工建屋 貯蔵容器搬送用通道</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・フールド ・放射能測定装置(アルファ・ベータ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) ・フールド ・放射能測定装置(アルファ線用) 	燃料加工建屋		放射管理分室設備				<ul style="list-style-type: none"> ・放射能測定装置(ベータ線用) ・核種分析装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(低エネルギーベータ線用) 	燃料加工建屋		環境放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・核種分析装置(アルファ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) 	—		環境放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・気象観測設備(温度計) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射収支計、雨量計) ・ホールボトムカウンタ ・出入管理設備 	環境管理建屋		個人管理設備 出入管理設備 その他の加工施設 火災防範設備				<ul style="list-style-type: none"> ・火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区域構造物及び火災区画構造物(貯蔵容器搬送用通道) 	— 燃料加工建屋 燃料加工建屋 貯蔵容器搬送用通道	
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																								
放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・フールド ・放射能測定装置(アルファ・ベータ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) ・フールド ・放射能測定装置(アルファ線用) 	燃料加工建屋																																									
放射管理分室設備				<ul style="list-style-type: none"> ・放射能測定装置(ベータ線用) ・核種分析装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(低エネルギーベータ線用) 	燃料加工建屋																																									
環境放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・核種分析装置(アルファ線用) ・核種分析装置(ガンマ線用) 	—																																									
環境放射能測定設備				<ul style="list-style-type: none"> ・気象観測設備(温度計) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射収支計、雨量計) ・ホールボトムカウンタ ・出入管理設備 	環境管理建屋																																									
個人管理設備 出入管理設備 その他の加工施設 火災防範設備				<ul style="list-style-type: none"> ・火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区域構造物及び火災区画構造物(貯蔵容器搬送用通道) 	— 燃料加工建屋 燃料加工建屋 貯蔵容器搬送用通道																																									

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																					
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																						
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(18/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災探知設備 火災感知設備</td> <td></td> <td>○グローブボックス温度監視装置</td> <td></td> <td>・水素漏えい検知装置 ・自動火災検知設備 ・自動火災報知設備 ・消火用水貯槽 ・圧力調整用消火ポンプ ・電機設備用消火ポンプ ・ディーゼル発電機用消火ポンプ ・屋内消火栓 ・屋外消火栓 ・屋外消火柱 ・窒素消火装置 ・主配管(常設)(窒素消火系) ・二酸化炭素消火装置 ・主配管(常設)(二酸化炭素消火装置)</td> <td>燃料加工建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消火設備</td> <td></td> <td>○グローブボックス消火装置 △▲主配管(常設)(グローブボックス消火系)</td> <td></td> <td>・防火水槽</td> <td>緊急時対策建屋 ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	火災探知設備 火災感知設備		○グローブボックス温度監視装置		・水素漏えい検知装置 ・自動火災検知設備 ・自動火災報知設備 ・消火用水貯槽 ・圧力調整用消火ポンプ ・電機設備用消火ポンプ ・ディーゼル発電機用消火ポンプ ・屋内消火栓 ・屋外消火栓 ・屋外消火柱 ・窒素消火装置 ・主配管(常設)(窒素消火系) ・二酸化炭素消火装置 ・主配管(常設)(二酸化炭素消火装置)	燃料加工建屋 燃料加工建屋		消火設備		○グローブボックス消火装置 △▲主配管(常設)(グローブボックス消火系)		・防火水槽	緊急時対策建屋 ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋			<ul style="list-style-type: none"> 申請対象設備リストにおける修正内容の反映として、第1回申請で「窒素ガス消火装置」としていた機器名称を「窒素消火装置」に修正した。
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																		
火災探知設備 火災感知設備		○グローブボックス温度監視装置		・水素漏えい検知装置 ・自動火災検知設備 ・自動火災報知設備 ・消火用水貯槽 ・圧力調整用消火ポンプ ・電機設備用消火ポンプ ・ディーゼル発電機用消火ポンプ ・屋内消火栓 ・屋外消火栓 ・屋外消火柱 ・窒素消火装置 ・主配管(常設)(窒素消火系) ・二酸化炭素消火装置 ・主配管(常設)(二酸化炭素消火装置)	燃料加工建屋 燃料加工建屋																			
消火設備		○グローブボックス消火装置 △▲主配管(常設)(グローブボックス消火系)		・防火水槽	緊急時対策建屋 ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋																			

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																												
	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																													
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(19/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火設備</td> <td>○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 適任エリア形成用自動停止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) 連動排水装置 消火水槽 消火ポンプ ハロゲン化物消火設備 </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災影響軽減設備</td> <td>○延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。)</td> <td>○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) (安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 防火ダンパ(長時間耐火性能を有する物に限る。) 防火シャッター 防炎シャッター 防煙灯 非常用照明 連動探照灯 </td> <td> 緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 燃料加工建屋 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>避難・誘導設備 照明設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>燃料加工建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	消火設備	○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)			<ul style="list-style-type: none"> ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 適任エリア形成用自動停止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) 連動排水装置 消火水槽 消火ポンプ ハロゲン化物消火設備 	燃料加工建屋		火災影響軽減設備	○延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。)	○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)		<ul style="list-style-type: none"> 延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) (安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 防火ダンパ(長時間耐火性能を有する物に限る。) 防火シャッター 防炎シャッター 防煙灯 非常用照明 連動探照灯 	緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 燃料加工建屋		避難・誘導設備 照明設備					燃料加工建屋 燃料加工建屋			
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																									
消火設備	○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)			<ul style="list-style-type: none"> ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 適任エリア形成用自動停止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) 連動排水装置 消火水槽 消火ポンプ ハロゲン化物消火設備 	燃料加工建屋																										
火災影響軽減設備	○延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。)	○ピストンダンパ(安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの)		<ul style="list-style-type: none"> 延焼防止ダンパ(ダンパ作動回路を含む。) (安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外) 防火ダンパ(長時間耐火性能を有する物に限る。) 防火シャッター 防炎シャッター 防煙灯 非常用照明 連動探照灯 	緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 燃料加工建屋																										
避難・誘導設備 照明設備					燃料加工建屋 燃料加工建屋																										

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																			
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																				
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(20/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">閉接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧母線</td> <td></td> <td>○燃料加工建屋の6.9kV非常用母線</td> <td></td> <td>・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線</td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧母線</td> <td></td> <td>○燃料加工建屋の400V非常用母線</td> <td></td> <td>・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線</td> <td>使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常用所帯電源設備</td> <td></td> <td>○燃料油移送ポンプ ○燃料油サービスタンク ○非常用ガスタービン発電機 ○起動用空気槽 △▲主配管(非常用発電機燃料供給系)</td> <td></td> <td>・第1非常用ディーゼル発電機 ・安全冷却水系(冷却設備)</td> <td>使用済燃料受入れ・貯蔵建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受電開閉設備</td> <td></td> <td>○非常用直流電源設備 ○非常用無停電電源装置 ○燃料油貯蔵タンク</td> <td></td> <td>・重油タンク ・第2 運転予備用ディーゼル発電機 ・第2 運転予備用ディーゼル発電機/燃料貯蔵設備 ・受電開閉設備 ・受電変圧器</td> <td>第2ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	閉接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	高圧母線		○燃料加工建屋の6.9kV非常用母線		・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線	燃料加工建屋		低圧母線		○燃料加工建屋の400V非常用母線		・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 燃料加工建屋		非常用所帯電源設備		○燃料油移送ポンプ ○燃料油サービスタンク ○非常用ガスタービン発電機 ○起動用空気槽 △▲主配管(非常用発電機燃料供給系)		・第1非常用ディーゼル発電機 ・安全冷却水系(冷却設備)	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋		受電開閉設備		○非常用直流電源設備 ○非常用無停電電源装置 ○燃料油貯蔵タンク		・重油タンク ・第2 運転予備用ディーゼル発電機 ・第2 運転予備用ディーゼル発電機/燃料貯蔵設備 ・受電開閉設備 ・受電変圧器	第2ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋			
施設	耐震クラス	S	B	C	閉接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																
高圧母線		○燃料加工建屋の6.9kV非常用母線		・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線	燃料加工建屋																																	
低圧母線		○燃料加工建屋の400V非常用母線		・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 燃料加工建屋																																	
非常用所帯電源設備		○燃料油移送ポンプ ○燃料油サービスタンク ○非常用ガスタービン発電機 ○起動用空気槽 △▲主配管(非常用発電機燃料供給系)		・第1非常用ディーゼル発電機 ・安全冷却水系(冷却設備)	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋																																	
受電開閉設備		○非常用直流電源設備 ○非常用無停電電源装置 ○燃料油貯蔵タンク		・重油タンク ・第2 運転予備用ディーゼル発電機 ・第2 運転予備用ディーゼル発電機/燃料貯蔵設備 ・受電開閉設備 ・受電変圧器	第2ユーティリティ建屋 ユーティリティ建屋																																	

【III-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(49/100)

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																					
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																						
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(21/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧母線</td> <td>施設</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料加工建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV 常用母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・非常用電源建屋の6.9kV 非常用主母線 ・制御建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV 常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 常用母線 ・制御建屋の400V 非常用母線 ・制御建屋の400V 運転予備用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V 運転予備用母線 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 ニューアイリテイ建屋 非常用電源建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 低レベル廃棄物処理建屋 燃料加工建屋 制御建屋 低レベル廃棄物処理建屋 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧母線</td> <td>施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	高圧母線	施設			<ul style="list-style-type: none"> ・燃料加工建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV 常用母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・非常用電源建屋の6.9kV 非常用主母線 ・制御建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV 常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 常用母線 ・制御建屋の400V 非常用母線 ・制御建屋の400V 運転予備用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V 運転予備用母線 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 ニューアイリテイ建屋 非常用電源建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 低レベル廃棄物処理建屋 燃料加工建屋 制御建屋 低レベル廃棄物処理建屋 		低圧母線	施設							
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																		
高圧母線	施設			<ul style="list-style-type: none"> ・燃料加工建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV 常用母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 運転予備用主母線 ・第2ニューアイリテイ建屋の6.9kV 常用主母線 ・非常用電源建屋の6.9kV 非常用主母線 ・制御建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV 常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V 常用母線 ・制御建屋の400V 非常用母線 ・制御建屋の400V 運転予備用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V 運転予備用母線 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 ニューアイリテイ建屋 非常用電源建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 低レベル廃棄物処理建屋 燃料加工建屋 制御建屋 低レベル廃棄物処理建屋 																			
低圧母線	施設																							

【Ⅲ-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(50/100)

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																														
	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																															
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(22/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">耐震クラス</th> <th style="width: 20%;">S</th> <th style="width: 20%;">B</th> <th style="width: 20%;">C</th> <th style="width: 20%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 20%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 所外通話設備</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ベネシテック装置 ・所外通話設備 ・専用通話設備 ・ファクシミリ ・燃料罐キャーパ ・総合原子力防災ネットワーク IP電話 ・総合原子力防災ネットワーク IP-FAX ・総合原子力防災ネットワーク TV会議システム ・一般加入電話 ・一般事務電話 ・衛星通話設備 ・ファクシミリ ・知覚装置 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所外通話設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>分析設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・受払装置 ・フルトニウムスポット検出装置 ・置換ポンプ/スポットボックス ・フード </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス ・燃料溶解・調製装置-1 グロープボックス ・燃料溶解・調製装置-2 グロープボックス </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 所外通話設備			<ul style="list-style-type: none"> ・ベネシテック装置 ・所外通話設備 ・専用通話設備 ・ファクシミリ ・燃料罐キャーパ ・総合原子力防災ネットワーク IP電話 ・総合原子力防災ネットワーク IP-FAX ・総合原子力防災ネットワーク TV会議システム ・一般加入電話 ・一般事務電話 ・衛星通話設備 ・ファクシミリ ・知覚装置 			所外通話設備						分析設備		<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置 ・フルトニウムスポット検出装置 ・置換ポンプ/スポットボックス ・フード 	燃料加工建屋				<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス ・燃料溶解・調製装置-1 グロープボックス ・燃料溶解・調製装置-2 グロープボックス 					
耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																												
施設 所外通話設備			<ul style="list-style-type: none"> ・ベネシテック装置 ・所外通話設備 ・専用通話設備 ・ファクシミリ ・燃料罐キャーパ ・総合原子力防災ネットワーク IP電話 ・総合原子力防災ネットワーク IP-FAX ・総合原子力防災ネットワーク TV会議システム ・一般加入電話 ・一般事務電話 ・衛星通話設備 ・ファクシミリ ・知覚装置 																														
所外通話設備																																	
分析設備		<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置 ・フルトニウムスポット検出装置 ・置換ポンプ/スポットボックス ・フード 	燃料加工建屋																													
		<ul style="list-style-type: none"> ・受払装置/ロープボックス ・燃料溶解・調製装置-1 グロープボックス ・燃料溶解・調製装置-2 グロープボックス 																															

MOX燃料加工施設		発電炉		備考													
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4															
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(23/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設 耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分析設備</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スライク試験用装置-1 グローブボックス ・スライク試験用装置-2 グローブボックス ・スライク試験用装置-3 グローブボックス ・スライキング装置 グローブボックス ・イオン交換装置 グローブボックス ・試験線布装置 グローブボックス ・α線測定装置 グローブボックス ・γ線測定装置 グローブボックス ・蛍光X線分析装置 グローブボックス ・フルトニウム含有率分析装置 グローブボックス ・質量分析装置 B グローブボックス ・質量分析装置 C グローブボックス ・質量分析装置 D グローブボックス ・質量分析装置 E グローブボックス </td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設 耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設	分析設備		<ul style="list-style-type: none"> ・スライク試験用装置-1 グローブボックス ・スライク試験用装置-2 グローブボックス ・スライク試験用装置-3 グローブボックス ・スライキング装置 グローブボックス ・イオン交換装置 グローブボックス ・試験線布装置 グローブボックス ・α線測定装置 グローブボックス ・γ線測定装置 グローブボックス ・蛍光X線分析装置 グローブボックス ・フルトニウム含有率分析装置 グローブボックス ・質量分析装置 B グローブボックス ・質量分析装置 C グローブボックス ・質量分析装置 D グローブボックス ・質量分析装置 E グローブボックス 		燃料加工建屋					
施設 耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設												
分析設備		<ul style="list-style-type: none"> ・スライク試験用装置-1 グローブボックス ・スライク試験用装置-2 グローブボックス ・スライク試験用装置-3 グローブボックス ・スライキング装置 グローブボックス ・イオン交換装置 グローブボックス ・試験線布装置 グローブボックス ・α線測定装置 グローブボックス ・γ線測定装置 グローブボックス ・蛍光X線分析装置 グローブボックス ・フルトニウム含有率分析装置 グローブボックス ・質量分析装置 B グローブボックス ・質量分析装置 C グローブボックス ・質量分析装置 D グローブボックス ・質量分析装置 E グローブボックス 		燃料加工建屋													

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																	
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																			
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(24/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設 分析設備</td> <td>耐震クラス</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・取上原料取扱装置グローブボックス ・取上原料調製装置グローブボックス ・分離装置グローブボックス ・最終冷却系分析装置グローブボックス ・OM 比測定装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射線計測装置分析装置グローブボックス ・HM 分析装置グローブボックス ・IQ-赤外線分析装置グローブボックス ・IQ-質量分析装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射性核種測定装置 A グローブボックス ・粉末物性測定装置グローブボックス ・金付放射線計測装置グローブボックス ・アルミニウムスポット検査装置グローブボックス ・放射線計測装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス </td> <td></td> <td></td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	施設 分析設備	耐震クラス		<ul style="list-style-type: none"> ・取上原料取扱装置グローブボックス ・取上原料調製装置グローブボックス ・分離装置グローブボックス ・最終冷却系分析装置グローブボックス ・OM 比測定装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射線計測装置分析装置グローブボックス ・HM 分析装置グローブボックス ・IQ-赤外線分析装置グローブボックス ・IQ-質量分析装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射性核種測定装置 A グローブボックス ・粉末物性測定装置グローブボックス ・金付放射線計測装置グローブボックス ・アルミニウムスポット検査装置グローブボックス ・放射線計測装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス 			燃料加工建屋						
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設															
施設 分析設備	耐震クラス		<ul style="list-style-type: none"> ・取上原料取扱装置グローブボックス ・取上原料調製装置グローブボックス ・分離装置グローブボックス ・最終冷却系分析装置グローブボックス ・OM 比測定装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射線計測装置分析装置グローブボックス ・HM 分析装置グローブボックス ・IQ-赤外線分析装置グローブボックス ・IQ-質量分析装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス ・放射性核種測定装置 A グローブボックス ・粉末物性測定装置グローブボックス ・金付放射線計測装置グローブボックス ・アルミニウムスポット検査装置グローブボックス ・放射線計測装置グローブボックス ・水分分析装置グローブボックス 			燃料加工建屋															

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考														
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4															
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(25/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1012 1318 1071 1577">施設 分析設備</th> <th data-bbox="1012 1115 1071 1318">耐震クラス</th> <th data-bbox="1012 911 1071 1115">S</th> <th data-bbox="1012 707 1071 911">B</th> <th data-bbox="1012 504 1071 707">C</th> <th data-bbox="1012 300 1071 504">間接支持構造物</th> <th data-bbox="1012 96 1071 300">波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ベレット溶解炉試験設置グループボックス ・X線同位体装置グループボックス ・輸送装置-1グループボックス ・輸送装置-2グループボックス ・輸送装置-3グループボックス ・分析溶液中和固液分離グループボックス ・放射性濃度分析グループボックス ・ろ過・第1活性放処理グループボックス ・第2活性放・吸着処理グループボックス </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・分析装置 ・分析溶液中和槽 ・中和液ろ過装置 ・中和ろ過受槽 ・速心分離処理装置槽 ・速心分離処理装置槽ポンプ ・ろ過処理装置 ・ろ過処理装置ポンプ ・第1ろ過装置 ・第2ろ過装置 ・第2ろ過処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽ポンプ </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設 分析設備	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設				<ul style="list-style-type: none"> ・ベレット溶解炉試験設置グループボックス ・X線同位体装置グループボックス ・輸送装置-1グループボックス ・輸送装置-2グループボックス ・輸送装置-3グループボックス ・分析溶液中和固液分離グループボックス ・放射性濃度分析グループボックス ・ろ過・第1活性放処理グループボックス ・第2活性放・吸着処理グループボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・分析装置 ・分析溶液中和槽 ・中和液ろ過装置 ・中和ろ過受槽 ・速心分離処理装置槽 ・速心分離処理装置槽ポンプ ・ろ過処理装置 ・ろ過処理装置ポンプ ・第1ろ過装置 ・第2ろ過装置 ・第2ろ過処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽ポンプ 	燃料加工建屋			
施設 分析設備	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設											
			<ul style="list-style-type: none"> ・ベレット溶解炉試験設置グループボックス ・X線同位体装置グループボックス ・輸送装置-1グループボックス ・輸送装置-2グループボックス ・輸送装置-3グループボックス ・分析溶液中和固液分離グループボックス ・放射性濃度分析グループボックス ・ろ過・第1活性放処理グループボックス ・第2活性放・吸着処理グループボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・分析装置 ・分析溶液中和槽 ・中和液ろ過装置 ・中和ろ過受槽 ・速心分離処理装置槽 ・速心分離処理装置槽ポンプ ・ろ過処理装置 ・ろ過処理装置ポンプ ・第1ろ過装置 ・第2ろ過装置 ・第2ろ過処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽 ・第1活性放処理装置槽ポンプ 	燃料加工建屋												

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考														
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4															
	<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(26/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="994 1304 1062 1562">施設 分析設備</th> <th data-bbox="994 1104 1062 1304">面震クラス</th> <th data-bbox="994 905 1062 1104">S</th> <th data-bbox="994 705 1062 905">B</th> <th data-bbox="994 506 1062 705">C</th> <th data-bbox="994 306 1062 506">間接支持構造物</th> <th data-bbox="994 107 1062 306">波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・第1活性処理第1処理塔 ・第1活性処理第2処理塔 ・第1活性処理貯蔵槽 ・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・希釈槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽 ・脱水前希釈槽(分析液処理系) ・分析液液中和調整槽 ・分析液液中和調整槽ポンプ ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽 ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽下部配管漏えい 液立 </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設 分析設備	面震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設					<ul style="list-style-type: none"> ・第1活性処理第1処理塔 ・第1活性処理第2処理塔 ・第1活性処理貯蔵槽 ・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・希釈槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽 ・脱水前希釈槽(分析液処理系) ・分析液液中和調整槽 ・分析液液中和調整槽ポンプ ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽 ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽下部配管漏えい 液立 	燃料加工建屋			
施設 分析設備	面震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を 考慮すべき施設											
				<ul style="list-style-type: none"> ・第1活性処理第1処理塔 ・第1活性処理第2処理塔 ・第1活性処理貯蔵槽 ・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・吸着処理貯蔵槽 ・希釈槽 ・吸着処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽 ・脱水前希釈槽(分析液処理系) ・分析液液中和調整槽 ・分析液液中和調整槽ポンプ ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽 ・ろ過・第1活性処理貯蔵槽ポンプ ・第2活性処理貯蔵槽 ・第2活性処理貯蔵槽ポンプ ・脱水前希釈槽下部配管漏えい 液立 	燃料加工建屋												

MOX燃料加工施設		発電炉		備考		
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4				
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(27/29)</p>						
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設
	核燃料物質の計量設備 小規模試験設備	<p>○小規模粉末混合装置グローブボックス</p> <p>○小規模プレス装置グローブボックス</p> <p>○小規模結晶処理装置グローブボックス</p> <p>○小規模特殊処理装置</p> <p>○小規模結晶母液ガス処理装置グローブボックス</p> <p>○小規模結晶母液ガス処理装置</p> <p>○小規模前処理装置グローブボックス</p> <p>○燃料保管装置グローブボックス</p>	<p>・小規模粉末混合装置</p> <p>・小規模プレス装置</p> <p>・小規模前処理装置</p> <p>・燃料保管装置</p>	<p>・ID番号認識機</p> <p>・秤量器</p> <p>・運搬管理用計算機</p> <p>・燃料管理用計算機</p> <p>・堰</p> <p>・遮断弁</p>	<p>燃料加工建屋</p> <p>燃料加工建屋</p> <p>燃料加工建屋</p>	<p>○小規模粉末混合装置【Ss】</p> <p>○小規模プレス装置【Ss】</p> <p>○小規模前処理装置【Ss】</p> <p>○燃料保管装置【Ss】</p>
	注水の試験設備					

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																					
	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																						
	<p style="text-align: center;">第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(28/29)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;">耐震クラス</th> <th style="width: 15%;">S</th> <th style="width: 15%;">B</th> <th style="width: 15%;">C</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>警報関連設備</td> <td>○格納炉内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置への冷却水流速低下による加熱停止回路 ○混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路 ○混合ガス濃度異常警報発生</td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・磁界検知用ガスモニタ ・グローブボックス負圧・温度監視設備 </td> <td>燃料加工建屋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷却水設備 給排水衛生設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・冷却水設備 ・工業用水設備 ・飲料水設備 ・給水処理設備 ・空調用冷水設備 ・空調用蒸気設備 ・燃料供給設備 ・非管理区域凝結気空調設備 ・蒸気凝縮冷媒用冷却水設備 ・蒸気ガス供給設備 ・水素ガス供給設備 ・混合ガス製造装置 ・混合ガス充填装置 ・混合ガス供給装置 </td> <td> 燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	警報関連設備	○格納炉内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置への冷却水流速低下による加熱停止回路 ○混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路 ○混合ガス濃度異常警報発生			<ul style="list-style-type: none"> ・磁界検知用ガスモニタ ・グローブボックス負圧・温度監視設備 	燃料加工建屋		冷却水設備 給排水衛生設備				<ul style="list-style-type: none"> ・冷却水設備 ・工業用水設備 ・飲料水設備 ・給水処理設備 ・空調用冷水設備 ・空調用蒸気設備 ・燃料供給設備 ・非管理区域凝結気空調設備 ・蒸気凝縮冷媒用冷却水設備 ・蒸気ガス供給設備 ・水素ガス供給設備 ・混合ガス製造装置 ・混合ガス充填装置 ・混合ガス供給装置 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋			
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																		
警報関連設備	○格納炉内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ○小規模凝結処理装置への冷却水流速低下による加熱停止回路 ○混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路 ○混合ガス濃度異常警報発生			<ul style="list-style-type: none"> ・磁界検知用ガスモニタ ・グローブボックス負圧・温度監視設備 	燃料加工建屋																			
冷却水設備 給排水衛生設備				<ul style="list-style-type: none"> ・冷却水設備 ・工業用水設備 ・飲料水設備 ・給水処理設備 ・空調用冷水設備 ・空調用蒸気設備 ・燃料供給設備 ・非管理区域凝結気空調設備 ・蒸気凝縮冷媒用冷却水設備 ・蒸気ガス供給設備 ・水素ガス供給設備 ・混合ガス製造装置 ・混合ガス充填装置 ・混合ガス供給装置 	燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 — 燃料加工建屋																			

【Ⅲ-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(57/100)

MOX燃料加工施設		発電炉		備考														
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																
<p>第2.4-2表 安全機能を有する施設の申請設備の耐震重要度分類表(29/29)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>耐震クラス</th> <th>S</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管設備 荷役設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管 クローブボックス (選別作業室の選別エリア) (選別保管室の選別エリア) (選別保管室第1室の作業エリア) 入出庫クレーン 設備搬入用クレーン エレベーター 垂直搬送機 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管設備 荷役設備				<ul style="list-style-type: none"> アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管 クローブボックス (選別作業室の選別エリア) (選別保管室の選別エリア) (選別保管室第1室の作業エリア) 入出庫クレーン 設備搬入用クレーン エレベーター 垂直搬送機 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 	
施設	耐震クラス	S	B	C	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設												
アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管設備 荷役設備				<ul style="list-style-type: none"> アルゴンガス設備 水素ガス設備 ヘリウムガス設備 酸素ガス設備 圧縮空気供給設備 選別・保管 クローブボックス (選別作業室の選別エリア) (選別保管室の選別エリア) (選別保管室第1室の作業エリア) 入出庫クレーン 設備搬入用クレーン エレベーター 垂直搬送機 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 燃料加工建屋 													

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設 添付書類Ⅲ-1-1-3	発電炉 添付書類Ⅴ-2-1-4	備考																																		
	<p style="text-align: center;">第4.4.3-1表 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(1/5)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 20%;">機能別分類</th> <th style="width: 20%;">設備</th> <th style="width: 15%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 10%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"> ・常設重大事故等対処設備 重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって高設のもの。 </td> <td rowspan="2"> 1. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計し基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。 </td> <td> ・燃料加工建屋 ・地下排水設備(燃料加工建屋) ・第1保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第1保管庫・貯水所) ・第1貯水槽 ・第2保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第2保管庫・貯水所) ・第2貯水槽 ・緊急時対策建屋 </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 </td> <td> ・燃料加工建屋 ・第1保管庫・貯水所 ・第2保管庫・貯水所 </td> <td> ・排気筒 </td> </tr> <tr> <td> ・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部) </td> <td> ・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋) </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 ・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋) </td> <td> ・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部) </td> <td> ・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋) </td> <td> ・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部) </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	・常設重大事故等対処設備 重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって高設のもの。	1. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計し基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。	・燃料加工建屋 ・地下排水設備(燃料加工建屋) ・第1保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第1保管庫・貯水所) ・第1貯水槽 ・第2保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第2保管庫・貯水所) ・第2貯水槽 ・緊急時対策建屋	・機器・配管等の支持構造物	・燃料加工建屋 ・第1保管庫・貯水所 ・第2保管庫・貯水所	・排気筒	・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)	・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・機器・配管等の支持構造物 ・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)	・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)	<p style="text-align: center;">表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(1/24)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 20%;">機能別分類</th> <th style="width: 20%;">設備</th> <th style="width: 15%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 15%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 10%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"> 耐震設計上の分類 基準地震動S₀に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するために必要 な機能が損なわれ ないよう設計 するもの </td> <td rowspan="2"> 1. 常設耐震重要重大 事故防止設備 常設重大事故防止設 備であって、耐震重 要施設に属する設計 し基準事故に対処す る機能を代替す るもの </td> <td> 1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・代替燃料貯蔵ラック ・代替燃料プール冷却系ポンプ ・常設低圧代替注水ポンプ ・スキマサージタンク ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・主配管 </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 </td> <td> ・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート </td> <td> ・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制振貯蔵ラック ・制振貯蔵ハンガ ・チャッペンネル着脱機 </td> </tr> <tr> <td> 2. 原子炉冷却系統施設 ・自動減圧機能用アキュムレータ ・逃がし安全弁 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ ・原子炉隔離時冷却系ストレーナ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系海水系ポンプ ・残留熱除去系海水系ストレーナ ・緊急用海水ポンプ ・緊急用海水系ストレーナ </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカ ・カート </td> <td> ・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・緊急用海水ポンプ ・主排気筒 </td> <td> ・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・クオートラグシール ・ライオン(残留熱除去系、低圧炉心スプレイ系、高圧炉心スプレイ系) ・原子炉遮蔽 ・原子炉遮蔽 ・海水ポンプエリア防 ・護対策施設 ・耐火壁 </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	耐震設計上の分類 基準地震動S ₀ に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するために必要 な機能が損なわれ ないよう設計 するもの	1. 常設耐震重要重大 事故防止設備 常設重大事故防止設 備であって、耐震重 要施設に属する設計 し基準事故に対処す る機能を代替す るもの	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・代替燃料貯蔵ラック ・代替燃料プール冷却系ポンプ ・常設低圧代替注水ポンプ ・スキマサージタンク ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制振貯蔵ラック ・制振貯蔵ハンガ ・チャッペンネル着脱機	2. 原子炉冷却系統施設 ・自動減圧機能用アキュムレータ ・逃がし安全弁 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ ・原子炉隔離時冷却系ストレーナ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系海水系ポンプ ・残留熱除去系海水系ストレーナ ・緊急用海水ポンプ ・緊急用海水系ストレーナ	・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカ ・カート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・緊急用海水ポンプ ・主排気筒	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・クオートラグシール ・ライオン(残留熱除去系、低圧炉心スプレイ系、高圧炉心スプレイ系) ・原子炉遮蔽 ・原子炉遮蔽 ・海水ポンプエリア防 ・護対策施設 ・耐火壁	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																
・常設重大事故等対処設備 重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって高設のもの。	1. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計し基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。	・燃料加工建屋 ・地下排水設備(燃料加工建屋) ・第1保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第1保管庫・貯水所) ・第1貯水槽 ・第2保管庫・貯水所 ・地下排水設備(第2保管庫・貯水所) ・第2貯水槽 ・緊急時対策建屋	・機器・配管等の支持構造物	・燃料加工建屋 ・第1保管庫・貯水所 ・第2保管庫・貯水所	・排気筒																																
		・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)	・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・機器・配管等の支持構造物 ・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)	・火災区画構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2保管庫・貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第1貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(第2貯水所) ・火災区画構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)	・予備混合装置 ・均一化混合装置 ・造粒装置 ・添加剤混合装置 ・回収粉末処理・混合装置 ・プレス装置(プレス部)																														
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																																
耐震設計上の分類 基準地震動S ₀ に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するために必要 な機能が損なわれ ないよう設計 するもの	1. 常設耐震重要重大 事故防止設備 常設重大事故防止設 備であって、耐震重 要施設に属する設計 し基準事故に対処す る機能を代替す るもの	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・代替燃料貯蔵ラック ・代替燃料プール冷却系ポンプ ・常設低圧代替注水ポンプ ・スキマサージタンク ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制振貯蔵ラック ・制振貯蔵ハンガ ・チャッペンネル着脱機																																
		2. 原子炉冷却系統施設 ・自動減圧機能用アキュムレータ ・逃がし安全弁 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ ・原子炉隔離時冷却系ストレーナ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系海水系ポンプ ・残留熱除去系海水系ストレーナ ・緊急用海水ポンプ ・緊急用海水系ストレーナ	・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカ ・カート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水 ・系ポンプ室 ・常設低圧代替注水 ・系配管カルバート ・常設代替高圧電源 ・設置場 ・設置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・緊急用海水ポンプ ・主排気筒	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・クオートラグシール ・ライオン(残留熱除去系、低圧炉心スプレイ系、高圧炉心スプレイ系) ・原子炉遮蔽 ・原子炉遮蔽 ・海水ポンプエリア防 ・護対策施設 ・耐火壁																																

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																								
	<p style="text-align: center;">添付書類III-1-1-3</p> <p style="text-align: center;">第4.4.3-1表 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(2/5)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 20%;">機能別分類</th> <th style="width: 20%;">設備</th> <th style="width: 20%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 20%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 20%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p> </td> <td> <p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの。</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 火災抑制設備用配管 主配管(常設) (外部放射抑制系(工程部)) 主配管(常設) (代替グローブボックス排気系) 主配管(常設) (遮断バルブ系) グローブボックス排気ダクト 工程用排気ダクト グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット 工程用排気フィルタユニット グローブボックス排気機入口手動タンバ 工程用排気機入口手動タンバ グローブボックス排気機停止タンバ 燃料加工建屋の6.9M 非常用母線 燃料加工建屋の400V 非常用母線 第1 軽油貯槽 第2 軽油貯槽 緊急時対策建屋の遮断設備 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 燃料加工建屋 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	間接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 火災抑制設備用配管 主配管(常設) (外部放射抑制系(工程部)) 主配管(常設) (代替グローブボックス排気系) 主配管(常設) (遮断バルブ系) グローブボックス排気ダクト 工程用排気ダクト グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット 工程用排気フィルタユニット グローブボックス排気機入口手動タンバ 工程用排気機入口手動タンバ グローブボックス排気機停止タンバ 燃料加工建屋の6.9M 非常用母線 燃料加工建屋の400V 非常用母線 第1 軽油貯槽 第2 軽油貯槽 緊急時対策建屋の遮断設備 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 燃料加工建屋 	<ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) 	<p style="text-align: center;">添付書類V-2-1-4</p> <p style="text-align: center;">表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(2/24)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 20%;">機能別分類</th> <th style="width: 20%;">設備</th> <th style="width: 20%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 20%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 20%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p> </td> <td> <p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 ジェットポンプ 高圧炉心スプレイスパージヤ 高圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 低圧炉心スプレイスパージヤ 低圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管 (原子炉圧力容器内部) 原子炉格納容器 ファイラタ装置 圧力開放板 非常用ガス処理系排気筒 主要弁 主配管 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 直接支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 非常用ガス処理系配管支持架構 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 ジェットポンプ 高圧炉心スプレイスパージヤ 高圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 低圧炉心スプレイスパージヤ 低圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管 (原子炉圧力容器内部) 原子炉格納容器 ファイラタ装置 圧力開放板 非常用ガス処理系排気筒 主要弁 主配管 	<ul style="list-style-type: none"> 直接支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 非常用ガス処理系配管支持架構 	<ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	間接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 火災抑制設備用配管 主配管(常設) (外部放射抑制系(工程部)) 主配管(常設) (代替グローブボックス排気系) 主配管(常設) (遮断バルブ系) グローブボックス排気ダクト 工程用排気ダクト グローブボックス排気フィルタ グローブボックス排気フィルタユニット 工程用排気フィルタユニット グローブボックス排気機入口手動タンバ 工程用排気機入口手動タンバ グローブボックス排気機停止タンバ 燃料加工建屋の6.9M 非常用母線 燃料加工建屋の400V 非常用母線 第1 軽油貯槽 第2 軽油貯槽 緊急時対策建屋の遮断設備 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 燃料加工建屋 	<ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) 予備混合装置 均一化混合装置 造粒装置 添加剤混合装置 回収粉末処理・混合装置 プレス装置(プレス部) 																						
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が有する機能を代替するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 ジェットポンプ 高圧炉心スプレイスパージヤ 高圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 低圧炉心スプレイスパージヤ 低圧炉心スプレイスパージヤ配管 (原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管 (原子炉圧力容器内部) 原子炉格納容器 ファイラタ装置 圧力開放板 非常用ガス処理系排気筒 主要弁 主配管 	<ul style="list-style-type: none"> 直接支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 非常用ガス処理系配管支持架構 	<ul style="list-style-type: none"> 波及的影響を考慮すべき施設 																						

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-4	備考																						
	<p style="text-align: center;">第4.4.3-1表 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(3/5)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 25%;">機能別分類</th> <th style="width: 25%;">設備</th> <th style="width: 25%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要となる機能を有する設備であって常設のもの。</p> </td> <td> <p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策建屋送風機 緊急時対策建屋排風機 緊急時対策建屋フィルタユニット 緊急時対策建屋加圧ユニット 緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ 緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁 対策本部控室計 有線電話機 監視制御盤 緊急時対策建屋用発電機 緊急時対策建屋海水系統 6.9kV 緊急時対策建屋用母線 緊急時対策建屋低圧系統 460V 緊急時対策建屋用母線 燃料油移送ポンプ 燃料油配管・弁 重油貯槽 通風設備のケーブル 情報収集装置 情報表示装置 情報処理計装設備用局内伝送系統 建屋用伝送用無線装置 燃料加工建屋情報機器設備用局内伝送系統 燃料加工建屋情報伝送用無線装置 グローブボックス用監視制御(電路として使用) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 緊急時対策建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要となる機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策建屋送風機 緊急時対策建屋排風機 緊急時対策建屋フィルタユニット 緊急時対策建屋加圧ユニット 緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ 緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁 対策本部控室計 有線電話機 監視制御盤 緊急時対策建屋用発電機 緊急時対策建屋海水系統 6.9kV 緊急時対策建屋用母線 緊急時対策建屋低圧系統 460V 緊急時対策建屋用母線 燃料油移送ポンプ 燃料油配管・弁 重油貯槽 通風設備のケーブル 情報収集装置 情報表示装置 情報処理計装設備用局内伝送系統 建屋用伝送用無線装置 燃料加工建屋情報機器設備用局内伝送系統 燃料加工建屋情報伝送用無線装置 グローブボックス用監視制御(電路として使用) 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 緊急時対策建屋 		<p style="text-align: center;">表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(3/24)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 25%;">機能別分類</th> <th style="width: 25%;">設備</th> <th style="width: 25%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p> </td> <td> <p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処設備が有する機能を代替するもの</p> </td> <td> <p>3. 計測制御系統施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御棒 制御棒駆動機構 水圧制御ユニット蓄積容器 水圧制御ユニット ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 起動領域計装 出力領域計装 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 高圧代替注水系統流量 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 原子炉隔離時冷却系系統流量 高圧炉心スプレイス系統流量 低圧炉心スプレイス系統流量 残留熱除去系系統流量 原子炉圧力 原子炉圧力(SA) 原子炉水位(広帯域) 原子炉水位(燃料域) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 電気計装設備等の支持構造物 機器・配管等の支持構造物 原子炉圧力容器 スカート </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 原子炉本体の基礎 常設低圧代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 格納容器圧力逃がし装置格納槽 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービス建屋 原子炉遮蔽 耐火壁 中央制御室用天井照明 </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処設備が有する機能を代替するもの</p>	<p>3. 計測制御系統施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御棒 制御棒駆動機構 水圧制御ユニット蓄積容器 水圧制御ユニット ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 起動領域計装 出力領域計装 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 高圧代替注水系統流量 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 原子炉隔離時冷却系系統流量 高圧炉心スプレイス系統流量 低圧炉心スプレイス系統流量 残留熱除去系系統流量 原子炉圧力 原子炉圧力(SA) 原子炉水位(広帯域) 原子炉水位(燃料域) 	<ul style="list-style-type: none"> 電気計装設備等の支持構造物 機器・配管等の支持構造物 原子炉圧力容器 スカート 	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 原子炉本体の基礎 常設低圧代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 格納容器圧力逃がし装置格納槽 	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービス建屋 原子炉遮蔽 耐火壁 中央制御室用天井照明 	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要となる機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故等対処設備</p> <p>常設重大事故等対処設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策建屋送風機 緊急時対策建屋排風機 緊急時対策建屋フィルタユニット 緊急時対策建屋加圧ユニット 緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ 緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁 対策本部控室計 有線電話機 監視制御盤 緊急時対策建屋用発電機 緊急時対策建屋海水系統 6.9kV 緊急時対策建屋用母線 緊急時対策建屋低圧系統 460V 緊急時対策建屋用母線 燃料油移送ポンプ 燃料油配管・弁 重油貯槽 通風設備のケーブル 情報収集装置 情報表示装置 情報処理計装設備用局内伝送系統 建屋用伝送用無線装置 燃料加工建屋情報機器設備用局内伝送系統 燃料加工建屋情報伝送用無線装置 グローブボックス用監視制御(電路として使用) 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 緊急時対策建屋 																							
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<p>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処設備が有する機能を代替するもの</p>	<p>3. 計測制御系統施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御棒 制御棒駆動機構 水圧制御ユニット蓄積容器 水圧制御ユニット ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 起動領域計装 出力領域計装 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 高圧代替注水系統流量 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(常設ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 低圧代替注水系統流量(可搬ライン用) 原子炉隔離時冷却系系統流量 高圧炉心スプレイス系統流量 低圧炉心スプレイス系統流量 残留熱除去系系統流量 原子炉圧力 原子炉圧力(SA) 原子炉水位(広帯域) 原子炉水位(燃料域) 	<ul style="list-style-type: none"> 電気計装設備等の支持構造物 機器・配管等の支持構造物 原子炉圧力容器 スカート 	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 原子炉本体の基礎 常設低圧代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 常設代替注水系統ポンプ室 格納容器圧力逃がし装置格納槽 	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービス建屋 原子炉遮蔽 耐火壁 中央制御室用天井照明 																						

添付書類Ⅲ-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																								
	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																									
	<p>第4.4.3-1表 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(4/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 2. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・工程監視用停止ボタン ・排気モニタ ・工程監視用データ ・グローブボックス排気ダクト ・排気筒 ・モニタリングポスト ・ガストモニタ ・放射能測定装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(ベータ線用) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射線計、雨量計) ・火災検知装置(温度検知装置) ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線 ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線 ・受電変圧器 ・燃料加工建屋の6.9kV非常用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV常用母線 ・ユーティリティ建屋の6.9kV非常用母線 ・第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用母線 ・非常用母線 ・中階建屋の6.9kV非常用母線 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 ・燃料加工建屋 ・燃料加工建屋 ・支持、基礎 ・燃料加工建屋 ・分析建屋 ・環境管理建屋 ・燃料加工建屋 ・使用済燃料受け入れ・貯蔵建屋 ・ユーティリティ建屋、第2ユーティリティ建屋 ・燃料加工建屋 ・ユーティリティ建屋 ・非常用母線建屋 ・中階建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工程監視用停止ボタン ・排気モニタ ・工程監視用データ ・グローブボックス排気ダクト ・排気筒 ・モニタリングポスト ・ガストモニタ ・放射能測定装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(ベータ線用) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射線計、雨量計) ・火災検知装置(温度検知装置) ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線 ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線 ・受電変圧器 ・燃料加工建屋の6.9kV非常用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV常用母線 ・ユーティリティ建屋の6.9kV非常用母線 ・第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用母線 ・非常用母線 ・中階建屋の6.9kV非常用母線 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 ・燃料加工建屋 ・燃料加工建屋 ・支持、基礎 ・燃料加工建屋 ・分析建屋 ・環境管理建屋 ・燃料加工建屋 ・使用済燃料受け入れ・貯蔵建屋 ・ユーティリティ建屋、第2ユーティリティ建屋 ・燃料加工建屋 ・ユーティリティ建屋 ・非常用母線建屋 ・中階建屋 		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(4/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>基準地震動S₁による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</p> </td> <td> <p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計が有する機能を代替するもの</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフウェルシヨ・チェンバ圧力 ・サブプレッショ・チェンバ圧力 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・代替淡水貯槽水位 ・西側淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設ライン用) ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬ライン用) ・サブプレッショ・プール水位 ・自動減圧機能用アキユムレータ ・格納容器内窒素ガスサンプリング装置 ・フィルタ装置入口水素濃度 ・フィルタ装置水位 ・フィルタ装置スクラビング水温度 ・緊急用海水系流量(残留熱除去系熱交換器) ・緊急用海水系流量(残留熱除去系補機) ・常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・残留熱除去系ポンプ吐出圧力 ・低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・所内電気操作盤 ・蒸素置換-空調換気制御盤 ・緊急時炉心冷却系操作盤 ・原子炉制御機操作盤 ・出力領域モニタ計装盤 ・プロセス計装盤 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<p>基準地震動S₁による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計が有する機能を代替するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフウェルシヨ・チェンバ圧力 ・サブプレッショ・チェンバ圧力 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・代替淡水貯槽水位 ・西側淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設ライン用) ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬ライン用) ・サブプレッショ・プール水位 ・自動減圧機能用アキユムレータ ・格納容器内窒素ガスサンプリング装置 ・フィルタ装置入口水素濃度 ・フィルタ装置水位 ・フィルタ装置スクラビング水温度 ・緊急用海水系流量(残留熱除去系熱交換器) ・緊急用海水系流量(残留熱除去系補機) ・常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・残留熱除去系ポンプ吐出圧力 ・低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・所内電気操作盤 ・蒸素置換-空調換気制御盤 ・緊急時炉心冷却系操作盤 ・原子炉制御機操作盤 ・出力領域モニタ計装盤 ・プロセス計装盤 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<ul style="list-style-type: none"> 常設重大事故等対処設備 <p>重大事故等が発生した場合において、対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2. 常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工程監視用停止ボタン ・排気モニタ ・工程監視用データ ・グローブボックス排気ダクト ・排気筒 ・モニタリングポスト ・ガストモニタ ・放射能測定装置(アルファ線用) ・放射能測定装置(ベータ線用) ・気象観測設備(風向風速計、日射計、放射線計、雨量計) ・火災検知装置(温度検知装置) ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線 ・使用済燃料の受け入れ施設及び貯蔵施設の400V非常用母線 ・受電変圧器 ・燃料加工建屋の6.9kV非常用母線 ・燃料加工建屋の6.9kV常用母線 ・ユーティリティ建屋の6.9kV非常用母線 ・第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用母線 ・非常用母線 ・中階建屋の6.9kV非常用母線 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 間接支持構造物 ・燃料加工建屋 ・燃料加工建屋 ・支持、基礎 ・燃料加工建屋 ・分析建屋 ・環境管理建屋 ・燃料加工建屋 ・使用済燃料受け入れ・貯蔵建屋 ・ユーティリティ建屋、第2ユーティリティ建屋 ・燃料加工建屋 ・ユーティリティ建屋 ・非常用母線建屋 ・中階建屋 																							
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<p>基準地震動S₁による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</p>	<p>1. 常設耐震重要重大事故防止設備</p> <p>常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計が有する機能を代替するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフウェルシヨ・チェンバ圧力 ・サブプレッショ・チェンバ圧力 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・代替淡水貯槽水位 ・西側淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設ライン用) ・低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬ライン用) ・サブプレッショ・プール水位 ・自動減圧機能用アキユムレータ ・格納容器内窒素ガスサンプリング装置 ・フィルタ装置入口水素濃度 ・フィルタ装置水位 ・フィルタ装置スクラビング水温度 ・緊急用海水系流量(残留熱除去系熱交換器) ・緊急用海水系流量(残留熱除去系補機) ・常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・残留熱除去系ポンプ吐出圧力 ・低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・所内電気操作盤 ・蒸素置換-空調換気制御盤 ・緊急時炉心冷却系操作盤 ・原子炉制御機操作盤 ・出力領域モニタ計装盤 ・プロセス計装盤 																									

添付書類III-1-1	MOX燃料加工施設	発電炉	備考																								
	<p style="text-align: center;">添付書類III-1-1-3</p> <p style="text-align: center;">第4.4.3-1表 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(5/5)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 25%;">機能別分類</th> <th style="width: 25%;">設備</th> <th style="width: 25%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・常設重大事故等対処設備 ・耐震設計上の分類 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 ・常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料の受入れ施設及び再稼働施設の6.9kV常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V常用母線 ・中層建屋の400V常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V運転予備用母線 ・ページング装置 ・所内携帯電話 ・専用回線電話 ・ファクシミリ ・監視中継サーバ ・統合原子力防炎ネットワークIP電話 ・統合原子力防炎ネットワークIP-FAX ・統合原子力防炎ネットワークTV会議システム ・一般加入電話 ・一般携帯電話 ・簡易携帯電話 ・データ収集装置(燃料加工建屋) ・データ表示装置(燃料加工建屋) ・無線電送データ収集装置 ・無線電送データ表示装置 ・燃料加工建屋データ収集装置 ・グループボックス有圧・温度監視設備(電路として使用) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・間接支持構造物 ・使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・緊急時対策建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・燃料加工建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<ul style="list-style-type: none"> ・常設重大事故等対処設備 ・耐震設計上の分類 	<ul style="list-style-type: none"> ・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 ・常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料の受入れ施設及び再稼働施設の6.9kV常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V常用母線 ・中層建屋の400V常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V運転予備用母線 ・ページング装置 ・所内携帯電話 ・専用回線電話 ・ファクシミリ ・監視中継サーバ ・統合原子力防炎ネットワークIP電話 ・統合原子力防炎ネットワークIP-FAX ・統合原子力防炎ネットワークTV会議システム ・一般加入電話 ・一般携帯電話 ・簡易携帯電話 ・データ収集装置(燃料加工建屋) ・データ表示装置(燃料加工建屋) ・無線電送データ収集装置 ・無線電送データ表示装置 ・燃料加工建屋データ収集装置 ・グループボックス有圧・温度監視設備(電路として使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> ・間接支持構造物 ・使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・緊急時対策建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・燃料加工建屋 		<p style="text-align: center;">添付書類V-2-1-4</p> <p style="text-align: center;">表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(5/24)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">耐震設計上の分類</th> <th style="width: 25%;">機能別分類</th> <th style="width: 25%;">設備</th> <th style="width: 25%;">直接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">間接支持構造物</th> <th style="width: 25%;">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・基準地震動S₁による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基礎事故対処設備が有する機能を代替するもの </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・原子炉隔離時冷却系継電器盤 ・高圧炉心スプレイレイ系継電器盤 ・自動減圧系継電器盤 ・低圧炉心スプレイレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤 ・プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤 ・緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・高圧炉心スプレイレイ系トリップユニット盤 ・RCICタービン操作盤 ・原子炉遠隔停止操作盤 ・ほう酸水注入ポンプ操作盤 ・SA設備新設盤 ・再循環系ポンプ遮断器 ・再循環系ポンプ低速度用電源装置遮断器 ・主要弁 ・主配管 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	<ul style="list-style-type: none"> ・基準地震動S₁による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基礎事故対処設備が有する機能を代替するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・原子炉隔離時冷却系継電器盤 ・高圧炉心スプレイレイ系継電器盤 ・自動減圧系継電器盤 ・低圧炉心スプレイレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤 ・プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤 ・緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・高圧炉心スプレイレイ系トリップユニット盤 ・RCICタービン操作盤 ・原子炉遠隔停止操作盤 ・ほう酸水注入ポンプ操作盤 ・SA設備新設盤 ・再循環系ポンプ遮断器 ・再循環系ポンプ低速度用電源装置遮断器 ・主要弁 ・主配管 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<ul style="list-style-type: none"> ・常設重大事故等対処設備 ・耐震設計上の分類 	<ul style="list-style-type: none"> ・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 ・常設重大事故等対処設備であって、常設耐震重要重大事故等対処設備以外のもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料の受入れ施設及び再稼働施設の6.9kV常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線 ・燃料加工建屋の400V常用母線 ・中層建屋の400V常用母線 ・低レベル廃棄物処理建屋の400V運転予備用母線 ・ページング装置 ・所内携帯電話 ・専用回線電話 ・ファクシミリ ・監視中継サーバ ・統合原子力防炎ネットワークIP電話 ・統合原子力防炎ネットワークIP-FAX ・統合原子力防炎ネットワークTV会議システム ・一般加入電話 ・一般携帯電話 ・簡易携帯電話 ・データ収集装置(燃料加工建屋) ・データ表示装置(燃料加工建屋) ・無線電送データ収集装置 ・無線電送データ表示装置 ・燃料加工建屋データ収集装置 ・グループボックス有圧・温度監視設備(電路として使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器・配管等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> ・間接支持構造物 ・使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・低レベル廃棄物処理建屋 ・燃料加工建屋 ・緊急時対策建屋 ・燃料加工建屋 ・中層建屋 ・燃料加工建屋 																							
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																						
<ul style="list-style-type: none"> ・基準地震動S₁による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基礎事故対処設備が有する機能を代替するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・原子炉隔離時冷却系継電器盤 ・高圧炉心スプレイレイ系継電器盤 ・自動減圧系継電器盤 ・低圧炉心スプレイレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤 ・プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤 ・緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・高圧炉心スプレイレイ系トリップユニット盤 ・RCICタービン操作盤 ・原子炉遠隔停止操作盤 ・ほう酸水注入ポンプ操作盤 ・SA設備新設盤 ・再循環系ポンプ遮断器 ・再循環系ポンプ低速度用電源装置遮断器 ・主要弁 ・主配管 																									

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(6/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td>4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・耐圧強化ベント系放射線モニタ ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空調機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・主配管</td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 </td> <td> ・原子炉建屋 </td> <td> ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火障壁 ・タービン建屋 ・サービス建屋 </td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・耐圧強化ベント系放射線モニタ ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空調機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋	・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火障壁 ・タービン建屋 ・サービス建屋	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・耐圧強化ベント系放射線モニタ ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空調機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋	・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火障壁 ・タービン建屋 ・サービス建屋											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(7/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基酒地震動S₁による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であつて、耐震重要施設に属する設備が基礎事故等に対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td>5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレシジョン・チェンバアアクセスハッチ ・配管貫通部 ・電気配線貫通部 ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水ポンプ ・ファイタ装置 ・移送ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯槽 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・主配管</td> <td>・機器・配管等の支持構造物</td> <td>・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルバート ・常設高圧代替電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート</td> <td>・原子炉ウエル遮蔽ブロック ・耐火壁 ・タービン建屋 ・サービズ建屋</td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基酒地震動S ₁ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であつて、耐震重要施設に属する設備が基礎事故等に対処設備が有する機能を代替するもの	5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレシジョン・チェンバアアクセスハッチ ・配管貫通部 ・電気配線貫通部 ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水ポンプ ・ファイタ装置 ・移送ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯槽 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・主配管	・機器・配管等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルバート ・常設高圧代替電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	・原子炉ウエル遮蔽ブロック ・耐火壁 ・タービン建屋 ・サービズ建屋	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基酒地震動S ₁ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であつて、耐震重要施設に属する設備が基礎事故等に対処設備が有する機能を代替するもの	5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレシジョン・チェンバアアクセスハッチ ・配管貫通部 ・電気配線貫通部 ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水ポンプ ・ファイタ装置 ・移送ポンプ ・代替淡水貯槽 ・西側淡水貯槽 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・主配管	・機器・配管等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルバート ・常設高圧代替電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置格納槽 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	・原子炉ウエル遮蔽ブロック ・耐火壁 ・タービン建屋 ・サービズ建屋											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(8/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₁による地震力に対処するために必要な機能が損なわれず、耐震設計上の設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td> 6. 非常用電源設備 ・軽油貯蔵タンク ・非常用ディーゼル発電機内燃機関 ・非常用ディーゼル発電機調速装置 ・非常用ディーゼル発電機非常調速装置 ・非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機空気だめ ・非常用ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・非常用ディーゼル発電機 ・非常用ディーゼル発電機励磁装置 ・非常用ディーゼル発電機保護継電装置 ・非常用ディーゼル発電機海水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機海水ストレーナ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用内燃機関 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機非常調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機空気だめ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機 </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 </td> <td> ・原子炉建屋 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・可搬型設備用軽油 </td> <td> ・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・海水ポンプエリア ・防護対策施設 ・耐火壁 </td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₁ による地震力に対処するために必要な機能が損なわれず、耐震設計上の設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	6. 非常用電源設備 ・軽油貯蔵タンク ・非常用ディーゼル発電機内燃機関 ・非常用ディーゼル発電機調速装置 ・非常用ディーゼル発電機非常調速装置 ・非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機空気だめ ・非常用ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・非常用ディーゼル発電機 ・非常用ディーゼル発電機励磁装置 ・非常用ディーゼル発電機保護継電装置 ・非常用ディーゼル発電機海水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機海水ストレーナ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用内燃機関 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機非常調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機空気だめ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・可搬型設備用軽油	・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・海水ポンプエリア ・防護対策施設 ・耐火壁	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₁ による地震力に対処するために必要な機能が損なわれず、耐震設計上の設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	6. 非常用電源設備 ・軽油貯蔵タンク ・非常用ディーゼル発電機内燃機関 ・非常用ディーゼル発電機調速装置 ・非常用ディーゼル発電機非常調速装置 ・非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機空気だめ ・非常用ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・非常用ディーゼル発電機 ・非常用ディーゼル発電機励磁装置 ・非常用ディーゼル発電機保護継電装置 ・非常用ディーゼル発電機海水ポンプ ・非常用ディーゼル発電機海水ストレーナ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用内燃機関 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機非常調速装置 ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機空気だめ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料油ダイヤタンク ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ ・高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・可搬型設備用軽油	・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・海水ポンプエリア ・防護対策施設 ・耐火壁											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考													
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4															
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(9/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機励磁装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機保護継電装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ 主配管 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置調速装置 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油サージスタック 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 可搬型設備用監油タンク 非常用無停電電源装置 緊急用無停電電源装置 125V系蓄電池A系/B系 125V系蓄電池HPCS系 中性子モニタ用蓄電池 緊急用125V系蓄電池 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機励磁装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機保護継電装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ 主配管 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置調速装置 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油サージスタック 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 可搬型設備用監油タンク 非常用無停電電源装置 緊急用無停電電源装置 125V系蓄電池A系/B系 125V系蓄電池HPCS系 中性子モニタ用蓄電池 緊急用125V系蓄電池 					
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設												
基準地震動S ₀ による地震力等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	<ul style="list-style-type: none"> 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機励磁装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機保護継電装置 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイスライ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ 主配管 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置調速装置 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油サージスタック 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 可搬型設備用監油タンク 非常用無停電電源装置 緊急用無停電電源装置 125V系蓄電池A系/B系 125V系蓄電池HPCS系 中性子モニタ用蓄電池 緊急用125V系蓄電池 															

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(10/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれおそれのないよう設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> メタルクラフト閉閉装置 パワーセンター モーターコントロールセンター 動力変圧器 メタルクラフト閉閉装置 HPCS モーターコントロールセンター HPCS 動力変圧器 HPCS 直流 125V モーターコントロールセンター 直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用遮断器 緊急用メタルクラフト閉閉装置 緊急用動力変圧器 緊急用パワーセンター 緊急用モーターコントロールセンター 常設代替高圧電源装置遠隔操作盤 可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 緊急用電源切替盤 可搬型代替低圧電源車接続盤 緊急用直流 125V 充電器 緊急用直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用直流 125V 計装分電盤 緊急用計装交流主母線盤 可搬型整流器用変圧器 非常用無停電計装分電盤 緊急用無停電計装分電盤 直流 125V 主母線盤 HPCS 直流±24V 中性子モニタ用分電盤 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれおそれのないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	<ul style="list-style-type: none"> メタルクラフト閉閉装置 パワーセンター モーターコントロールセンター 動力変圧器 メタルクラフト閉閉装置 HPCS モーターコントロールセンター HPCS 動力変圧器 HPCS 直流 125V モーターコントロールセンター 直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用遮断器 緊急用メタルクラフト閉閉装置 緊急用動力変圧器 緊急用パワーセンター 緊急用モーターコントロールセンター 常設代替高圧電源装置遠隔操作盤 可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 緊急用電源切替盤 可搬型代替低圧電源車接続盤 緊急用直流 125V 充電器 緊急用直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用直流 125V 計装分電盤 緊急用計装交流主母線盤 可搬型整流器用変圧器 非常用無停電計装分電盤 緊急用無停電計装分電盤 直流 125V 主母線盤 HPCS 直流±24V 中性子モニタ用分電盤 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれおそれのないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設計基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	<ul style="list-style-type: none"> メタルクラフト閉閉装置 パワーセンター モーターコントロールセンター 動力変圧器 メタルクラフト閉閉装置 HPCS モーターコントロールセンター HPCS 動力変圧器 HPCS 直流 125V モーターコントロールセンター 直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用遮断器 緊急用メタルクラフト閉閉装置 緊急用動力変圧器 緊急用パワーセンター 緊急用モーターコントロールセンター 常設代替高圧電源装置遠隔操作盤 可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 緊急用電源切替盤 可搬型代替低圧電源車接続盤 緊急用直流 125V 充電器 緊急用直流 125V モーターコントロールセンター 緊急用直流 125V 計装分電盤 緊急用計装交流主母線盤 可搬型整流器用変圧器 非常用無停電計装分電盤 緊急用無停電計装分電盤 直流 125V 主母線盤 HPCS 直流±24V 中性子モニタ用分電盤 														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4														
		<p style="text-align: center;">表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(11/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力に対処する必要があるため必要機能は損なわれないよう設計するもの</td> <td>1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの</td> <td>7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク</td> <td>・機器・配管等の支持構造物</td> <td>・可搬型設備用軽油タンク基礎</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対処する必要があるため必要機能は損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク	・機器・配管等の支持構造物	・可搬型設備用軽油タンク基礎		
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対処する必要があるため必要機能は損なわれないよう設計するもの	1. 常設耐震重要重大事故防止設備 常設重大事故防止設備であって、耐震重要施設に属する設備が基準事故対処設備が有する機能を代替するもの	7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク	・機器・配管等の支持構造物	・可搬型設備用軽油タンク基礎												

【III-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(69/100)

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(12/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td>1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・使用済燃料貯蔵ラック ・使用済燃料プール水位・温度(SA) ・使用済燃料プール注水設備 ・常設低圧代替注水ポンプ ・代替低圧代替注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 ・主配管</td> <td> ・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 </td> <td> ・原子炉建屋 ・代替低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパルト装置置場 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパルト </td> <td> ・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制御棒貯蔵ラック ・制御棒貯蔵ハンガ ・チャネル着脱機 ・耐火障壁 </td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・使用済燃料貯蔵ラック ・使用済燃料プール水位・温度(SA) ・使用済燃料プール注水設備 ・常設低圧代替注水ポンプ ・代替低圧代替注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパルト装置置場 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパルト	・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制御棒貯蔵ラック ・制御棒貯蔵ハンガ ・チャネル着脱機 ・耐火障壁	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール ・使用済燃料貯蔵ラック ・使用済燃料プール水位・温度(SA) ・使用済燃料プール注水設備 ・常設低圧代替注水ポンプ ・代替低圧代替注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・代替低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパルト装置置場 ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパルト	・タービン建屋 ・サービスマン建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・制御棒貯蔵ラック ・制御棒貯蔵ハンガ ・チャネル着脱機 ・耐火障壁											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(13/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎地震動S₁による地震力に対処するための必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td>2. 原子炉冷却系統施設 自動減圧機能用アキュムレータ 逃がし安全弁 常設低圧代替注水系ポンプ 代替淡水貯槽 西側淡水貯水設備 代替備用冷却系ポンプ 残留熱除去系熱交換器 残留熱除去系ストレーナ 残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレーナ ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力NI0ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 緊急用海水ポンプ 緊急用海水系ストレーナ 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 低圧炉心スプレイレイン配管(原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) 原子炉配管 主配管</td> <td>・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器カート</td> <td>・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパート ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパート ・緊急用海水ポンプピット</td> <td>・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ウエル遮蔽 ・ブロック ・海水ポンプエリア防護対策施設 ・耐火障壁</td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基礎地震動S ₁ による地震力に対処するための必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	2. 原子炉冷却系統施設 自動減圧機能用アキュムレータ 逃がし安全弁 常設低圧代替注水系ポンプ 代替淡水貯槽 西側淡水貯水設備 代替備用冷却系ポンプ 残留熱除去系熱交換器 残留熱除去系ストレーナ 残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレーナ ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力NI0ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 緊急用海水ポンプ 緊急用海水系ストレーナ 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 低圧炉心スプレイレイン配管(原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) 原子炉配管 主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器カート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパート ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパート ・緊急用海水ポンプピット	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ウエル遮蔽 ・ブロック ・海水ポンプエリア防護対策施設 ・耐火障壁	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基礎地震動S ₁ による地震力に対処するための必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	2. 原子炉冷却系統施設 自動減圧機能用アキュムレータ 逃がし安全弁 常設低圧代替注水系ポンプ 代替淡水貯槽 西側淡水貯水設備 代替備用冷却系ポンプ 残留熱除去系熱交換器 残留熱除去系ストレーナ 残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレーナ ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力NI0ノズルまでの外管) 差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) 緊急用海水ポンプ 緊急用海水系ストレーナ 原子炉圧力容器 炉心支持構造物 低圧炉心スプレイレイン配管(原子炉圧力容器内部) 残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) 原子炉配管 主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・原子炉圧力容器カート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・取水構造物 ・屋外二重管 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水系配管カルパート ・常設代替高圧電源装置置場 ・常設代替高圧電源装置用カルパート ・緊急用海水ポンプピット	・タービン建屋 ・サーピス建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ウエル遮蔽 ・ブロック ・海水ポンプエリア防護対策施設 ・耐火障壁											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(14/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₁に対する地震力に対して、重大事故等に対処する必要があるおそれのないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td>3. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・高圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量(常設用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・代替備用冷却系系流量 ・代替備用冷却系系入口温度 ・残留熱除去系系入口温度 ・残留熱除去系系出口温度 ・原子炉圧力(SA) ・原子炉水位(広帯域) ・原子炉水位(燃料域) ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフエール圧力 ・サブプレッション・チェンバール圧力 ・サブプレッション・ブール温度 ・ドラフエール雰囲気温度 ・サブプレッション・チェンバール雰囲気温度 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・格納容器下部水位 ・代替淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系系格納容器下部注水流量</td> <td>・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物</td> <td>・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設代替高圧電源装置置場 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽</td> <td>・タービン建屋 ・サブピリス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・耐火障壁 ・中央制御室用天井照明</td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₁ に対する地震力に対して、重大事故等に対処する必要があるおそれのないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	3. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・高圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量(常設用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・代替備用冷却系系流量 ・代替備用冷却系系入口温度 ・残留熱除去系系入口温度 ・残留熱除去系系出口温度 ・原子炉圧力(SA) ・原子炉水位(広帯域) ・原子炉水位(燃料域) ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフエール圧力 ・サブプレッション・チェンバール圧力 ・サブプレッション・ブール温度 ・ドラフエール雰囲気温度 ・サブプレッション・チェンバール雰囲気温度 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・格納容器下部水位 ・代替淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系系格納容器下部注水流量	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設代替高圧電源装置置場 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽	・タービン建屋 ・サブピリス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・耐火障壁 ・中央制御室用天井照明	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₁ に対する地震力に対して、重大事故等に対処する必要があるおそれのないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	3. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・高圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量 ・低圧代替注水系系流量(常設用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・低圧代替注水系系流量(可搬用) ・代替備用冷却系系流量 ・代替備用冷却系系入口温度 ・残留熱除去系系入口温度 ・残留熱除去系系出口温度 ・原子炉圧力(SA) ・原子炉水位(広帯域) ・原子炉水位(燃料域) ・原子炉水位(SA広帯域) ・原子炉水位(SA燃料域) ・ドラフエール圧力 ・サブプレッション・チェンバール圧力 ・サブプレッション・ブール温度 ・ドラフエール雰囲気温度 ・サブプレッション・チェンバール雰囲気温度 ・格納容器内水素濃度(SA) ・格納容器内酸素濃度(SA) ・格納容器下部水位 ・代替淡水貯槽水位 ・低圧代替注水系系格納容器下部注水流量	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設代替高圧電源装置置場 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽	・タービン建屋 ・サブピリス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・耐火障壁 ・中央制御室用天井照明											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(15/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 耐震設計上の分類 基礎地震動S_vに よる地震力に対し て重大事故等に 対する必要 な機能が損なわれ ないよう 設計するもの </td> <td> 機能別分類 2. 常設重大事故 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの </td> <td> 設備 ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設 ライン用) ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬 ライン用) ・ 代替循環冷却系統格納容器スプレイ流量 ・ サプレッション・プール水位 ・ 格納容器下部水位 ・ 原子炉建屋水素濃度 ・ 所内電気操作盤 ・ 置業置換-空調換気制御盤 ・ 非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤 ・ 緊急時炉心冷却系操作盤 ・ 原子炉制御操作盤 ・ 残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・ 低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補 助継電器盤 ・ 緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・ ほろ蔵水注入ポンプ操作盤 ・ S/A設備新設盤 ・ 安全パラメータ表示システム(SPDS) ・ 衛星電話設備(固定型) ・ 格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置 ・ フィルタ装置入口水素濃度 ・ 動的触媒式水素再結合器動作監視装置 ・ フィルタ装置水位 ・ フィルタ装置圧力 ・ フィルタ装置スクラビング水温度 ・ 残留熱除去系海水系統流量 ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系熱交換器) ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系補機) ・ 常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・ 代替循環冷却系ポンプ吐出圧力 ・ 常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	耐震設計上の分類 基礎地震動S _v に よる地震力に対し て重大事故等に 対する必要 な機能が損なわれ ないよう 設計するもの	機能別分類 2. 常設重大事故 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	設備 ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設 ライン用) ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬 ライン用) ・ 代替循環冷却系統格納容器スプレイ流量 ・ サプレッション・プール水位 ・ 格納容器下部水位 ・ 原子炉建屋水素濃度 ・ 所内電気操作盤 ・ 置業置換-空調換気制御盤 ・ 非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤 ・ 緊急時炉心冷却系操作盤 ・ 原子炉制御操作盤 ・ 残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・ 低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補 助継電器盤 ・ 緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・ ほろ蔵水注入ポンプ操作盤 ・ S/A設備新設盤 ・ 安全パラメータ表示システム(SPDS) ・ 衛星電話設備(固定型) ・ 格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置 ・ フィルタ装置入口水素濃度 ・ 動的触媒式水素再結合器動作監視装置 ・ フィルタ装置水位 ・ フィルタ装置圧力 ・ フィルタ装置スクラビング水温度 ・ 残留熱除去系海水系統流量 ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系熱交換器) ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系補機) ・ 常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・ 代替循環冷却系ポンプ吐出圧力 ・ 常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
耐震設計上の分類 基礎地震動S _v に よる地震力に対し て重大事故等に 対する必要 な機能が損なわれ ないよう 設計するもの	機能別分類 2. 常設重大事故 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	設備 ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(常設 ライン用) ・ 低圧代替注水系統格納容器スプレイ流量(可搬 ライン用) ・ 代替循環冷却系統格納容器スプレイ流量 ・ サプレッション・プール水位 ・ 格納容器下部水位 ・ 原子炉建屋水素濃度 ・ 所内電気操作盤 ・ 置業置換-空調換気制御盤 ・ 非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤 ・ 緊急時炉心冷却系操作盤 ・ 原子炉制御操作盤 ・ 残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤 ・ 低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補 助継電器盤 ・ 緊急時炉心冷却系トリップユニット盤 ・ ほろ蔵水注入ポンプ操作盤 ・ S/A設備新設盤 ・ 安全パラメータ表示システム(SPDS) ・ 衛星電話設備(固定型) ・ 格納容器内雰囲気ガスサンプリング装置 ・ フィルタ装置入口水素濃度 ・ 動的触媒式水素再結合器動作監視装置 ・ フィルタ装置水位 ・ フィルタ装置圧力 ・ フィルタ装置スクラビング水温度 ・ 残留熱除去系海水系統流量 ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系熱交換器) ・ 緊急用海水系統流量(残留熱除去系補機) ・ 常設低圧代替注水系統ポンプ吐出圧力 ・ 代替循環冷却系ポンプ吐出圧力 ・ 常設高圧代替注水系統ポンプ吐出圧力														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(16/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td>4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空気調和機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・緊急時対策所非常用送風機 ・二次遮蔽 ・中央制御室遮蔽 ・緊急時対策所遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・第二弁操作室差圧計 ・中央制御室待避室差圧計 ・緊急時対策所差圧計 ・主配管</td> <td>・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物</td> <td>・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽</td> <td>・タービン建屋 ・サービス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火壁</td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空気調和機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・緊急時対策所非常用送風機 ・二次遮蔽 ・中央制御室遮蔽 ・緊急時対策所遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・第二弁操作室差圧計 ・中央制御室待避室差圧計 ・緊急時対策所差圧計 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽	・タービン建屋 ・サービス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火壁	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対処するため必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	4. 放射線管理施設 ・格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W) ・格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ) ・フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(低レンジ) ・使用済燃料プールのエア放射線モニタ(高レンジ) ・中央制御室換気系空気調和機ファン ・中央制御室換気系フィルタユニット ・中央制御室換気系フィルタユニット ・緊急時対策所非常用送風機 ・二次遮蔽 ・中央制御室遮蔽 ・緊急時対策所遮蔽 ・第二弁操作室遮蔽 ・フィルタ装置遮蔽 ・配管遮蔽 ・第二弁操作室差圧計 ・中央制御室待避室差圧計 ・緊急時対策所差圧計 ・主配管	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋 ・格納容器圧力逃がし装置格納槽	・タービン建屋 ・サービス建屋 ・原子炉建屋クレーン ・燃料取扱機 ・耐火壁											

MOX燃料加工施設	発電炉	備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4												
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(17/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1822 1402 2487 1581">耐震設計上の分類</th> <th data-bbox="1822 1213 2487 1402">機能別分類</th> <th data-bbox="1822 835 2487 1213">設備</th> <th data-bbox="1822 667 2487 835">直接支持構造物</th> <th data-bbox="1822 499 2487 667">間接支持構造物</th> <th data-bbox="1822 300 2487 499">波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1822 1402 2487 1581"> 基準地震動S₁による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの </td> <td data-bbox="1822 1213 2487 1402"> 2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの </td> <td data-bbox="1822 835 2487 1213"> 5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレンション・チェンバークセスハッチ ・電気貫通部 ・原子炉建屋原子炉棟 ・原子炉建屋大物搬入口(内側扉) ・原子炉建屋エアロック ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水系ポンプ ・代替低圧注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・代替循環冷却系ポンプ ・格納容器床下レンサンブ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・高圧炉心スプレイス系ストレーナ ・ほう酸水注入ポンプ ・ほう酸水貯蔵タンク ・コロウムシールド ・ブローアウトパネル閉止装置 ・非常用ガス処理系排気筒 ・静的触媒式水素再結合器 </td> <td data-bbox="1822 667 2487 835"> ・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカート </td> <td data-bbox="1822 499 2487 667"> ・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水配管カルバート ・常設代替高圧電源装置 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・主排気筒 ・非常用ガス処理系配管支持架橋 </td> <td data-bbox="1822 300 2487 499"> ・タービン建屋 ・サービシ建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ワエル遮蔽ボックス ・格納容器機器ドレンサンブ ・原子炉建屋クレーン ・原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設 ・耐火障壁 </td> </tr> </tbody> </table>	耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₁ による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレンション・チェンバークセスハッチ ・電気貫通部 ・原子炉建屋原子炉棟 ・原子炉建屋大物搬入口(内側扉) ・原子炉建屋エアロック ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水系ポンプ ・代替低圧注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・代替循環冷却系ポンプ ・格納容器床下レンサンブ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・高圧炉心スプレイス系ストレーナ ・ほう酸水注入ポンプ ・ほう酸水貯蔵タンク ・コロウムシールド ・ブローアウトパネル閉止装置 ・非常用ガス処理系排気筒 ・静的触媒式水素再結合器	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水配管カルバート ・常設代替高圧電源装置 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・主排気筒 ・非常用ガス処理系配管支持架橋	・タービン建屋 ・サービシ建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ワエル遮蔽ボックス ・格納容器機器ドレンサンブ ・原子炉建屋クレーン ・原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設 ・耐火障壁
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設									
基準地震動S ₁ による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	5. 原子炉格納施設 ・原子炉格納容器 ・機器搬入用ハッチ ・所員用エアロック ・サブレンション・チェンバークセスハッチ ・電気貫通部 ・原子炉建屋原子炉棟 ・原子炉建屋大物搬入口(内側扉) ・原子炉建屋エアロック ・真空破壊装置 ・ダイヤフラム・フロア ・ベント管 ・常設低圧代替注水系ポンプ ・代替低圧注水設備 ・西側淡水貯水設備 ・残留熱除去系熱交換器 ・残留熱除去系ポンプ ・残留熱除去系ストレーナ ・代替循環冷却系ポンプ ・格納容器床下レンサンブ ・常設高圧代替注水系ポンプ ・高圧炉心スプレイス系ストレーナ ・ほう酸水注入ポンプ ・ほう酸水貯蔵タンク ・コロウムシールド ・ブローアウトパネル閉止装置 ・非常用ガス処理系排気筒 ・静的触媒式水素再結合器	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物 ・原子炉圧力容器スカート	・原子炉建屋 ・原子炉本体の基礎 ・代替淡水貯槽 ・常設低圧代替注水系ポンプ室 ・常設低圧代替注水配管カルバート ・常設代替高圧電源装置 ・常設代替高圧電源装置用カルバート ・格納容器圧力逃がし装置 ・格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート ・主排気筒 ・非常用ガス処理系配管支持架橋	・タービン建屋 ・サービシ建屋 ・原子炉遮蔽 ・原子炉ワエル遮蔽ボックス ・格納容器機器ドレンサンブ ・原子炉建屋クレーン ・原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設 ・耐火障壁									

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(18/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 基準地震動S₀による地震力に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの </td> <td> 2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用ガス再循環系排風機 ・非常用ガス再循環系フィルタトレイン ・非常用ガス処理系排風機 ・非常用ガス処理系フィルタトレイン ・圧力開放板 ・フィルタ装置 ・移送ポンプ ・原子炉圧力容器 ・炉心支持構造物 ・残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) ・差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) ・差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) ・低圧炉心スプレイズパージヤ ・低圧炉心スプレイズ配管(原子炉圧力容器内部) ・主要弁 ・主配管 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用ガス再循環系排風機 ・非常用ガス再循環系フィルタトレイン ・非常用ガス処理系排風機 ・非常用ガス処理系フィルタトレイン ・圧力開放板 ・フィルタ装置 ・移送ポンプ ・原子炉圧力容器 ・炉心支持構造物 ・残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) ・差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) ・差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) ・低圧炉心スプレイズパージヤ ・低圧炉心スプレイズ配管(原子炉圧力容器内部) ・主要弁 ・主配管 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の拡大を防止し、又はその影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用ガス再循環系排風機 ・非常用ガス再循環系フィルタトレイン ・非常用ガス処理系排風機 ・非常用ガス処理系フィルタトレイン ・圧力開放板 ・フィルタ装置 ・移送ポンプ ・原子炉圧力容器 ・炉心支持構造物 ・残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部) ・差圧検出・ほう酸水注入管(テイーよりN10ノズルまでの外管) ・差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部) ・低圧炉心スプレイズパージヤ ・低圧炉心スプレイズ配管(原子炉圧力容器内部) ・主要弁 ・主配管 														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(19/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₁による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td>6. 非常用電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 非常用ディーゼル発電機内燃機関 非常用ディーゼル発電機非常調速装置 非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ 非常用ディーゼル発電機空気ため 非常用ディーゼル発電機燃料油タンク 非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ 非常用ディーゼル発電機 非常用ディーゼル発電機励磁装置 非常用ディーゼル発電機保護継電装置 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ 軽油貯蔵タンク 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油タンク 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 緊急時対策所用発電機内燃機関 緊急時対策所用発電機非常調速装置 緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ 緊急時対策所用発電機燃料油タンク 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク 緊急時対策所用発電機 緊急時対策所用発電機励磁装置 緊急時対策所用発電機保護継電装置 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 電気計装設備等の支持構造物 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート 可搬型設備用軽油タンク基礎 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービスマンエリア 海水ポンプ施設 防護対策施設 耐火壁 </td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₁ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	6. 非常用電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 非常用ディーゼル発電機内燃機関 非常用ディーゼル発電機非常調速装置 非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ 非常用ディーゼル発電機空気ため 非常用ディーゼル発電機燃料油タンク 非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ 非常用ディーゼル発電機 非常用ディーゼル発電機励磁装置 非常用ディーゼル発電機保護継電装置 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ 軽油貯蔵タンク 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油タンク 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 緊急時対策所用発電機内燃機関 緊急時対策所用発電機非常調速装置 緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ 緊急時対策所用発電機燃料油タンク 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク 緊急時対策所用発電機 緊急時対策所用発電機励磁装置 緊急時対策所用発電機保護継電装置 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 電気計装設備等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート 可搬型設備用軽油タンク基礎 	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービスマンエリア 海水ポンプ施設 防護対策施設 耐火壁 	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₁ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	6. 非常用電源設備 <ul style="list-style-type: none"> 非常用ディーゼル発電機内燃機関 非常用ディーゼル発電機非常調速装置 非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ 非常用ディーゼル発電機空気ため 非常用ディーゼル発電機燃料油タンク 非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ 非常用ディーゼル発電機 非常用ディーゼル発電機励磁装置 非常用ディーゼル発電機保護継電装置 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ 軽油貯蔵タンク 常設代替高圧電源装置内燃機関 常設代替高圧電源装置非常調速装置 常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ 常設代替高圧電源装置燃料油タンク 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ 常設代替高圧電源装置 常設代替高圧電源装置励磁装置 常設代替高圧電源装置保護継電装置 緊急時対策所用発電機内燃機関 緊急時対策所用発電機非常調速装置 緊急時対策所用発電機冷却水ポンプ 緊急時対策所用発電機燃料油タンク 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク 緊急時対策所用発電機 緊急時対策所用発電機励磁装置 緊急時対策所用発電機保護継電装置 	<ul style="list-style-type: none"> 機器・配管等の支持構造物 電気計装設備等の支持構造物 	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋 取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート 可搬型設備用軽油タンク基礎 	<ul style="list-style-type: none"> タービン建屋 サービスマンエリア 海水ポンプ施設 防護対策施設 耐火壁 											

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(20/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準地震動S₀による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・主配管 ・可搬型設備用軽油タンク ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 ・125V系蓄電池A系/B系 ・緊急用125V系蓄電池 ・緊急時対策所用125V系蓄電池 ・メタルクラフト閉閉装置 ・パワールールセンタ ・モータコントロールセンタ ・動力変圧器 ・直流125Vモータコントロールセンタ ・直流125V主母線盤 ・緊急用遮断器 ・緊急用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急用動力変圧器 ・緊急用パワールールセンタ ・緊急用モータコントロールセンタ ・常設代替高圧電源装置連隔操作盤 ・可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 ・可搬型代替低圧電源車稼続盤 ・緊急用直流125V系蓄電池 ・緊急用直流125Vモータコントロールセンタ ・緊急用直流125V主母線盤 ・緊急用計表交流主母線盤 ・可搬型整流器用変圧器 ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	基準地震動S ₀ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	<ul style="list-style-type: none"> ・主配管 ・可搬型設備用軽油タンク ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 ・125V系蓄電池A系/B系 ・緊急用125V系蓄電池 ・緊急時対策所用125V系蓄電池 ・メタルクラフト閉閉装置 ・パワールールセンタ ・モータコントロールセンタ ・動力変圧器 ・直流125Vモータコントロールセンタ ・直流125V主母線盤 ・緊急用遮断器 ・緊急用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急用動力変圧器 ・緊急用パワールールセンタ ・緊急用モータコントロールセンタ ・常設代替高圧電源装置連隔操作盤 ・可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 ・可搬型代替低圧電源車稼続盤 ・緊急用直流125V系蓄電池 ・緊急用直流125Vモータコントロールセンタ ・緊急用直流125V主母線盤 ・緊急用計表交流主母線盤 ・可搬型整流器用変圧器 ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
基準地震動S ₀ による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故が発生した場合において、当該重大事故の影響を緩和するための機能を有する設備(重大事故緩和設備)のうち、常設のもの	<ul style="list-style-type: none"> ・主配管 ・可搬型設備用軽油タンク ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 ・125V系蓄電池A系/B系 ・緊急用125V系蓄電池 ・緊急時対策所用125V系蓄電池 ・メタルクラフト閉閉装置 ・パワールールセンタ ・モータコントロールセンタ ・動力変圧器 ・直流125Vモータコントロールセンタ ・直流125V主母線盤 ・緊急用遮断器 ・緊急用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急用動力変圧器 ・緊急用パワールールセンタ ・緊急用モータコントロールセンタ ・常設代替高圧電源装置連隔操作盤 ・可搬型代替直流電源設備用電源切替盤 ・可搬型代替低圧電源車稼続盤 ・緊急用直流125V系蓄電池 ・緊急用直流125Vモータコントロールセンタ ・緊急用直流125V主母線盤 ・緊急用計表交流主母線盤 ・可搬型整流器用変圧器 ・非常用無停電電源装置 ・緊急用無停電電源装置 														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4														
		<p>表4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(21/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震設計上の分類 基準地震動S₁に よる地震力に対し て重大事故等に 対するために必要 な機能が損なわれ るおそれのないよ う設計するもの</td> <td>2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用メタルクラック検出装置 緊急時対策所用動力変圧器 緊急時対策所用パワーセンタ 緊急時対策所用100V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用災害対策本部操作盤 緊急時対策所用非常用換気空調設備操作盤 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	耐震設計上の分類 基準地震動S ₁ に よる地震力に対し て重大事故等に 対するために必要 な機能が損なわれ るおそれのないよ う設計するもの	2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用メタルクラック検出装置 緊急時対策所用動力変圧器 緊急時対策所用パワーセンタ 緊急時対策所用100V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用災害対策本部操作盤 緊急時対策所用非常用換気空調設備操作盤 				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
耐震設計上の分類 基準地震動S ₁ に よる地震力に対し て重大事故等に 対するために必要 な機能が損なわれ るおそれのないよ う設計するもの	2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用メタルクラック検出装置 緊急時対策所用動力変圧器 緊急時対策所用パワーセンタ 緊急時対策所用100V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用直流125V分電盤 緊急時対策所用災害対策本部操作盤 緊急時対策所用非常用換気空調設備操作盤 														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																										
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(22/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 耐震設計上の分類 基酒地震動S₁に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するため必要 な機能が損なわれ ないよう設計するもの </td> <td> 2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの </td> <td> 7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク </td> <td> ・機器・配管等の支 持構造物 </td> <td> ・可搬型設備用軽油 タンク基礎 </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 8. 非常用取水設備 ・貯留堰 ・取水構造物 ・S.A用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・S.A用海水ピット ・緊急用海水ポンプピット ・緊急用海水取水管 </td> <td></td> <td></td> <td> ・土留鋼管矢板 </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 9. 緊急時対策所 ・緊急時対策所 </td> <td></td> <td> ・緊急時対策所建屋 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	耐震設計上の分類 基酒地震動S ₁ に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するため必要 な機能が損なわれ ないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク	・機器・配管等の支 持構造物	・可搬型設備用軽油 タンク基礎				8. 非常用取水設備 ・貯留堰 ・取水構造物 ・S.A用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・S.A用海水ピット ・緊急用海水ポンプピット ・緊急用海水取水管			・土留鋼管矢板			9. 緊急時対策所 ・緊急時対策所		・緊急時対策所建屋	
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																							
耐震設計上の分類 基酒地震動S ₁ に よる地震力に対し て重大事故等に対 処するため必要 な機能が損なわれ ないよう設計するもの	2. 常設重大事故緩和 設備 重大事故等対処設備 のうち、重大事故が 発生した場合におい て、当該重大事故の 拡大を防止し、又は その影響を緩和する ための機能を有する 設備(重大事故緩和 設備)のうち、常設 のもの	7. 補機駆動用燃料設備 ・可搬型設備用軽油タンク	・機器・配管等の支 持構造物	・可搬型設備用軽油 タンク基礎																								
		8. 非常用取水設備 ・貯留堰 ・取水構造物 ・S.A用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・S.A用海水ピット ・緊急用海水ポンプピット ・緊急用海水取水管			・土留鋼管矢板																							
		9. 緊急時対策所 ・緊急時対策所		・緊急時対策所建屋																								

MOX燃料加工施設		発電炉		備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4														
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設 (23/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震設計上は、静的地震力又は共振のおおそれのある設備については弾塑性設計用地震動S_uに2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうる設計のもの</td> <td>3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外、常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故であつて、設計基準事故又は使用済燃料プールの冷却機能が喪失した場合には注水機能が喪失するおそれがある事故に對する（重大事故に對する必要な機能を有する設備であつて）</td> <td>1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール温度(SA) ・使用済燃料プール水位・温度(SA広域) ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 2. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・残留熱除去系熱交換器入口温度 ・残留熱除去系熱交換器出口温度 ・ドラライウエル雰囲気温度 ・サブレンジオン・チェンバ雰囲気温度 ・非常用蒸気供給系供給圧力 ・非常用蒸気供給系高圧蒸気ポンプ圧力 ・非常用途がし安全弁駆動系高圧蒸気ポンプ圧力 ・安全バypass表示システム(SPDS) ・衛星電話設備(固定型) ・残留熱除去系海水系系統流量 ・原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 ・高圧炉心スプレイスポンプ吐出圧力 3. 放射線管理施設 ・二次遮蔽</td> <td>・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物</td> <td>・原子炉建屋 ・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	耐震設計上は、静的地震力又は共振のおおそれのある設備については弾塑性設計用地震動S _u に2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうる設計のもの	3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外、常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故であつて、設計基準事故又は使用済燃料プールの冷却機能が喪失した場合には注水機能が喪失するおそれがある事故に對する（重大事故に對する必要な機能を有する設備であつて）	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール温度(SA) ・使用済燃料プール水位・温度(SA広域) ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 2. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・残留熱除去系熱交換器入口温度 ・残留熱除去系熱交換器出口温度 ・ドラライウエル雰囲気温度 ・サブレンジオン・チェンバ雰囲気温度 ・非常用蒸気供給系供給圧力 ・非常用蒸気供給系高圧蒸気ポンプ圧力 ・非常用途がし安全弁駆動系高圧蒸気ポンプ圧力 ・安全バypass表示システム(SPDS) ・衛星電話設備(固定型) ・残留熱除去系海水系系統流量 ・原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 ・高圧炉心スプレイスポンプ吐出圧力 3. 放射線管理施設 ・二次遮蔽	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋		
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設											
耐震設計上は、静的地震力又は共振のおおそれのある設備については弾塑性設計用地震動S _u に2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうる設計のもの	3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外、常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故であつて、設計基準事故又は使用済燃料プールの冷却機能が喪失した場合には注水機能が喪失するおそれがある事故に對する（重大事故に對する必要な機能を有する設備であつて）	1. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ・使用済燃料プール温度(SA) ・使用済燃料プール水位・温度(SA広域) ・使用済燃料プール監視カメラ ・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置 2. 計測制御系統施設 ・原子炉圧力容器温度 ・残留熱除去系熱交換器入口温度 ・残留熱除去系熱交換器出口温度 ・ドラライウエル雰囲気温度 ・サブレンジオン・チェンバ雰囲気温度 ・非常用蒸気供給系供給圧力 ・非常用蒸気供給系高圧蒸気ポンプ圧力 ・非常用途がし安全弁駆動系高圧蒸気ポンプ圧力 ・安全バypass表示システム(SPDS) ・衛星電話設備(固定型) ・残留熱除去系海水系系統流量 ・原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 ・高圧炉心スプレイスポンプ吐出圧力 3. 放射線管理施設 ・二次遮蔽	・機器・配管等の支持構造物 ・電気計装設備等の支持構造物	・原子炉建屋 ・原子炉建屋 ・緊急時対策所建屋												

MOX燃料加工施設		発電炉				備考																		
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																						
		<p>表 4-1 重大事故等対処施設の耐震設計上の分類別施設(24/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐震設計上の分類</th> <th>機能別分類</th> <th>設備</th> <th>直接支持構造物</th> <th>間接支持構造物</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 静的地震力又は共振のおおそれについては弾性設計用地震動S_gに2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうるもの </td> <td> 3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合であって、設計基準機能又は使用済燃料プールの冷却機能若しくは注水機能が喪失した場合において、その喪失に至るおそれがある事故に対処するために必要な機能を有する機器を有する設備であって常設のもの </td> <td> 4. 非常用電源設備 ・緊急時対策用発電機内燃機関 ・緊急時対策用発電機非常用電源装置 ・緊急時対策用発電機冷却水ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機 ・緊急時対策用発電機励磁装置 ・緊急時対策用発電機保護継電装置 ・主配管 ・緊急時対策用125V系蓄電池 ・緊急時対策用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急時対策用モーターセンター ・緊急時対策用ベローセンター ・緊急時対策用100V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用異常対策本部操作盤 ・緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤 </td> <td> ・機器・配管等の支持構造物の電気計装設備等の支持構造物 </td> <td> ・緊急時対策所建屋 ・緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 5. 非常用取水設備 ・時留庫 ・取水構造物 ・SA用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・SA用海水ピット ・緊急時海水ポンプピット ・緊急時海水取水管 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設	静的地震力又は共振のおおそれについては弾性設計用地震動S _g に2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうるもの	3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合であって、設計基準機能又は使用済燃料プールの冷却機能若しくは注水機能が喪失した場合において、その喪失に至るおそれがある事故に対処するために必要な機能を有する機器を有する設備であって常設のもの	4. 非常用電源設備 ・緊急時対策用発電機内燃機関 ・緊急時対策用発電機非常用電源装置 ・緊急時対策用発電機冷却水ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機 ・緊急時対策用発電機励磁装置 ・緊急時対策用発電機保護継電装置 ・主配管 ・緊急時対策用125V系蓄電池 ・緊急時対策用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急時対策用モーターセンター ・緊急時対策用ベローセンター ・緊急時対策用100V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用異常対策本部操作盤 ・緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤	・機器・配管等の支持構造物の電気計装設備等の支持構造物	・緊急時対策所建屋 ・緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎				5. 非常用取水設備 ・時留庫 ・取水構造物 ・SA用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・SA用海水ピット ・緊急時海水ポンプピット ・緊急時海水取水管				
耐震設計上の分類	機能別分類	設備	直接支持構造物	間接支持構造物	波及的影響を考慮すべき施設																			
静的地震力又は共振のおおそれについては弾性設計用地震動S _g に2分の1を乗じたものによる地震力に対して十分に耐えうるもの	3. 常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備 重大事故等対処設備のうち、重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合であって、設計基準機能又は使用済燃料プールの冷却機能若しくは注水機能が喪失した場合において、その喪失に至るおそれがある事故に対処するために必要な機能を有する機器を有する設備であって常設のもの	4. 非常用電源設備 ・緊急時対策用発電機内燃機関 ・緊急時対策用発電機非常用電源装置 ・緊急時対策用発電機冷却水ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油ポンプ ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク ・緊急時対策用発電機 ・緊急時対策用発電機励磁装置 ・緊急時対策用発電機保護継電装置 ・主配管 ・緊急時対策用125V系蓄電池 ・緊急時対策用メタルクラフト閉閉装置 ・緊急時対策用モーターセンター ・緊急時対策用ベローセンター ・緊急時対策用100V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用直流125V分電盤 ・緊急時対策用異常対策本部操作盤 ・緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤	・機器・配管等の支持構造物の電気計装設備等の支持構造物	・緊急時対策所建屋 ・緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎																				
		5. 非常用取水設備 ・時留庫 ・取水構造物 ・SA用海水ピット取水塔 ・海水引込み管 ・SA用海水ピット ・緊急時海水ポンプピット ・緊急時海水取水管																						

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																																																																	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																	
	<p style="text-align: center;">第4.4.3-2表 重大事故等対処施設の申請設備の設備分類</p> <p>本表では、「常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備」を「常設重大事故等対処設備」と表記する。 ○：耐震計算書を添付する △：添付書類「Ⅲ-1-1-11-1 配管の耐震支持方針 別紙」による ▲：添付書類「Ⅲ-1-1-11-2 ダクトの耐震支持方針 別紙」による</p> <p style="text-align: center;">【 】内は検討用地震動を示す</p> <table border="1" data-bbox="973 527 1703 1052"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加工施設本体 成形施設 燃料加工建屋 ○燃料加工建屋</td> <td>安全機能を有する施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○排気筒【S₀】</td> </tr> <tr> <td>地下水排水設備(燃料加工建屋)</td> <td>安全機能を有する施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放射性廃棄物の廃棄施設 外部放出抑制設備 △▲主配管(常設)(外部放出抑制系(グローブボックス))</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス給気フィルタ</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス排気フィルタ</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス排気フィルタユニット</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	加工施設本体 成形施設 燃料加工建屋 ○燃料加工建屋	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○排気筒【S ₀ 】	地下水排水設備(燃料加工建屋)	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設		放射性廃棄物の廃棄施設 外部放出抑制設備 △▲主配管(常設)(外部放出抑制系(グローブボックス))	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス給気フィルタ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス排気フィルタ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス排気フィルタユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		<p style="text-align: center;">表4-2 重大事故等対処施設の申請設備の設備分類</p> <p>本表では、「常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備」を「常設重大事故防止設備」と表記する。 ○印は耐震計算書を添付する。 △印は添付書類「Ⅴ-2-1-12 配管及び支持構造物の耐震計算について」による。</p> <p style="text-align: center;">【 】内は検討用地震動を示す。</p> <table border="1" data-bbox="1795 485 2496 1293"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)使用済燃料貯蔵設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S₁】 ○燃料取扱機【S₁】 ○制御棒貯蔵ラック【S₁】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S₁】 ○チャンネル着脱機【S₁】</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料貯蔵ラック</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S₁】 ○燃料取扱機【S₁】 ○制御棒貯蔵ラック【S₁】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S₁】 ○チャンネル着脱機【S₁】</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール水位・温度(SA広域)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S₁】 ○燃料取扱機【S₁】</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール温度(SA)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S₁】 ○燃料取扱機【S₁】</td> </tr> <tr> <td>(2)使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○常設低圧代替注水系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替淡水貯槽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○西側淡水貯水設備</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替燃料プール冷却系熱交換器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替燃料プール冷却系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S₁】 ○燃料取扱機【S₁】 ○制御棒貯蔵ラック【S₁】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S₁】 ○チャンネル着脱機【S₁】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	1.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)使用済燃料貯蔵設備				○使用済燃料プール	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】	○使用済燃料貯蔵ラック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】	○使用済燃料プール水位・温度(SA広域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】	○使用済燃料プール温度(SA)	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】	(2)使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備				○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替淡水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○西側淡水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替燃料プール冷却系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○代替燃料プール冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○使用済燃料プール	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																
加工施設本体 成形施設 燃料加工建屋 ○燃料加工建屋	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○排気筒【S ₀ 】																																																																																
地下水排水設備(燃料加工建屋)	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																	
放射性廃棄物の廃棄施設 外部放出抑制設備 △▲主配管(常設)(外部放出抑制系(グローブボックス))	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																	
○グローブボックス給気フィルタ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																	
○グローブボックス排気フィルタ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																	
○グローブボックス排気フィルタユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																
1.核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (1)使用済燃料貯蔵設備																																																																																			
○使用済燃料プール	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】																																																																																
○使用済燃料貯蔵ラック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】																																																																																
○使用済燃料プール水位・温度(SA広域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】																																																																																
○使用済燃料プール温度(SA)	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】																																																																																
(2)使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備																																																																																			
○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○代替淡水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○西側淡水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○代替燃料プール冷却系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																
○代替燃料プール冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																
○使用済燃料プール	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S ₁ 】 ○燃料取扱機【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ラック【S ₁ 】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S ₁ 】 ○チャンネル着脱機【S ₁ 】																																																																																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																																			
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外部放出抑制設備 ▲主配管(常設)(外部放出抑制系(工務室))</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○工程室排気フィルタユニット</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス排風機入口手動ダンパ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス排気閉止ダンパ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代替グローブボックス排気設備 △▲主配管(常設)(代替グローブボックス排気系)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス給気フィルタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○グローブボックス排気フィルタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一次混合設備 ○予備混合装置グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○予備混合装置【Sa】</td> </tr> <tr> <td>二次混合設備 ○均一化混合装置グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○均一化混合装置【Sa】</td> </tr> <tr> <td>○造粒装置グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○造粒装置【Sa】</td> </tr> <tr> <td>○添加剤混合装置グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○添加剤混合装置【Sa】</td> </tr> <tr> <td>スクラップ処理設備 ○回収粉末処理・混合装置グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○回収粉末処理・混合装置【Sa】</td> </tr> <tr> <td>圧縮成形設備 ○プレス装置(プレス部)グローブボックス</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○プレス装置(プレス部)【Sa】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	外部放出抑制設備 ▲主配管(常設)(外部放出抑制系(工務室))	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		○工程室排気フィルタユニット	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス排風機入口手動ダンパ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス排気閉止ダンパ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		代替グローブボックス排気設備 △▲主配管(常設)(代替グローブボックス排気系)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス給気フィルタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		○グローブボックス排気フィルタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設		一次混合設備 ○予備混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】	二次混合設備 ○均一化混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○均一化混合装置【Sa】	○造粒装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○造粒装置【Sa】	○添加剤混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○添加剤混合装置【Sa】	スクラップ処理設備 ○回収粉末処理・混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○回収粉末処理・混合装置【Sa】	圧縮成形設備 ○プレス装置(プレス部)グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○プレス装置(プレス部)【Sa】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○使用済燃料貯蔵フック</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】 ○制御棒貯蔵フック【S,】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S,】 ○チャンネル着脱機【S,】</td> </tr> <tr> <td>○スキマサージタンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(3)その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール監視カメラ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大壁壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>2. 原子炉冷却系統施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 原子炉冷却材の循環設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○自動減圧機能用アキュムレータ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○逃がし安全弁</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(2) 残留熱除去設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系熱交換器</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ストレナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○原子炉建屋【S,】</td> </tr> <tr> <td>○炉心支持構造物</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○ジェットポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○使用済燃料貯蔵フック	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】 ○制御棒貯蔵フック【S,】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S,】 ○チャンネル着脱機【S,】	○スキマサージタンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-	(3)その他				○使用済燃料プール監視カメラ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】	○使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大壁壁【S,】	2. 原子炉冷却系統施設				(1) 原子炉冷却材の循環設備				○自動減圧機能用アキュムレータ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○逃がし安全弁	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	(2) 残留熱除去設備				○残留熱除去系熱交換器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○残留熱除去系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○残留熱除去系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉建屋【S,】	○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○ジェットポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-	<p>申請対象設備リストにおける修正内容の反映として、第1回申請では「外部放出抑制設備」又は「代替グローブボックス排気設備」としていた各グローブボックスの設備名称については、成形施設の設備名称に修正した。</p>
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																																				
外部放出抑制設備 ▲主配管(常設)(外部放出抑制系(工務室))	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
○工程室排気フィルタユニット	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
○グローブボックス排風機入口手動ダンパ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
○グローブボックス排気閉止ダンパ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
代替グローブボックス排気設備 △▲主配管(常設)(代替グローブボックス排気系)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
○グローブボックス給気フィルタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
○グローブボックス排気フィルタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																					
一次混合設備 ○予備混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】																																																																																																																																																				
二次混合設備 ○均一化混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○均一化混合装置【Sa】																																																																																																																																																				
○造粒装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○造粒装置【Sa】																																																																																																																																																				
○添加剤混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○添加剤混合装置【Sa】																																																																																																																																																				
スクラップ処理設備 ○回収粉末処理・混合装置グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○回収粉末処理・混合装置【Sa】																																																																																																																																																				
圧縮成形設備 ○プレス装置(プレス部)グローブボックス	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故等対処施設	○プレス装置(プレス部)【Sa】																																																																																																																																																				
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																																																																				
○使用済燃料貯蔵フック	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】 ○制御棒貯蔵フック【S,】 ○制御棒貯蔵ハンガ【S,】 ○チャンネル着脱機【S,】																																																																																																																																																				
○スキマサージタンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】																																																																																																																																																				
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
(3)その他																																																																																																																																																							
○使用済燃料プール監視カメラ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】																																																																																																																																																				
○使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大壁壁【S,】																																																																																																																																																				
2. 原子炉冷却系統施設																																																																																																																																																							
(1) 原子炉冷却材の循環設備																																																																																																																																																							
○自動減圧機能用アキュムレータ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																																																																																				
○逃がし安全弁	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																																																																																				
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																																																																																				
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																																																																																				
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																																																																																				
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
(2) 残留熱除去設備																																																																																																																																																							
○残留熱除去系熱交換器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
○残留熱除去系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
○残留熱除去系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉建屋【S,】																																																																																																																																																				
○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				
○ジェットポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																																																																																				

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																											
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他の加工施設 火災防護設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(燃料加工棟屋)</td> <td>安全機能を有する施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(第1保管庫・貯水所)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(第2保管庫・貯水所)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(第1軽油貯槽)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(第2軽油貯槽)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(緊急時対策棟屋)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災区域構造物及び火災区域構造物(重油貯槽)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代替火災感知設備 ○火災状況確認用温度計</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】</td> </tr> <tr> <td>代替消火設備 ○遠隔消火装置</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△主配管(常設)遠隔消火系)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td>○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	その他の加工施設 火災防護設備				火災区域構造物及び火災区域構造物(燃料加工棟屋)	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(第1保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(第2保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(第1軽油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(第2軽油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(緊急時対策棟屋)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		火災区域構造物及び火災区域構造物(重油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		代替火災感知設備 ○火災状況確認用温度計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】	代替消火設備 ○遠隔消火装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		△主配管(常設)遠隔消火系)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○原子炉格納容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S,】</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○圧力開放板</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス処理系排気筒</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替排水貯槽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○西側排水貯水設備</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主要弁</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐大障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(3)非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○高压炉心スプレイ系ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高压炉心スプレイ系ストレナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ系ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ系ストレナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉隔離時冷却系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉隔離時冷却系ストレナ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系熱交換器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ストレナ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水注入ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水貯蔵タンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○常設高压代替注水系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S,】	○フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○圧力開放板	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○非常用ガス処理系排気筒	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○代替排水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○西側排水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主要弁	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S,】	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	(3)非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備				○高压炉心スプレイ系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高压炉心スプレイ系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○低圧炉心スプレイ系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○低圧炉心スプレイ系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○原子炉隔離時冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○原子炉隔離時冷却系ストレナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○残留熱除去系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系ストレナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○ほう酸水注入ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S,】	○ほう酸水貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S,】	○常設高压代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																												
その他の加工施設 火災防護設備																																																																																																																																															
火災区域構造物及び火災区域構造物(燃料加工棟屋)	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(第1保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(第2保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(第1軽油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(第2軽油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(緊急時対策棟屋)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
火災区域構造物及び火災区域構造物(重油貯槽)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
代替火災感知設備 ○火災状況確認用温度計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】																																																																																																																																												
代替消火設備 ○遠隔消火装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
△主配管(常設)遠隔消火系)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設	○予備混合装置【Sa】 ○均一化混合装置【Sa】 ○造粒装置【Sa】 ○添加剤混合装置【Sa】 ○回収粉末・処理混合装置【Sa】 ○プレス装置(プレス部)【Sa】																																																																																																																																												
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																																																												
○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S,】																																																																																																																																												
○フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○圧力開放板	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○非常用ガス処理系排気筒	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○代替排水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○西側排水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○主要弁	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S,】																																																																																																																																												
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
(3)非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備																																																																																																																																															
○高压炉心スプレイ系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○高压炉心スプレイ系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○低圧炉心スプレイ系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○低圧炉心スプレイ系ストレナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○原子炉隔離時冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○原子炉隔離時冷却系ストレナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○残留熱除去系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○残留熱除去系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○残留熱除去系ストレナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○ほう酸水注入ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S,】																																																																																																																																												
○ほう酸水貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S,】																																																																																																																																												
○常設高压代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												

【III-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(85/100)

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																											
添付書類III-1-1	添付書類III-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 高压母線 燃料加工種屋の 6.9kV 非常用母線 </td> <td>安全機能を有する施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 低压母線 燃料加工種屋の 460V 非常用母線 </td> <td>安全機能を有する施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 補助駆動用燃料補給設備 ○第1軽油貯槽 </td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○第2軽油貯槽</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 第1保管庫・貯水所 ○第1保管庫・貯水所 </td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○地下水排水設備(第1保管庫・貯水所)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 第2保管庫・貯水所 ○第2保管庫・貯水所 </td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○地下水排水設備(第2保管庫・貯水所)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 水供給設備 ○第1貯水槽 </td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○第2貯水槽</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 緊急時対策種屋 ○緊急時対策種屋 </td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○地下水排水設備(緊急時対策種屋)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策種屋の遮蔽設備</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	高压母線 燃料加工種屋の 6.9kV 非常用母線	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設		低压母線 燃料加工種屋の 460V 非常用母線	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設		補助駆動用燃料補給設備 ○第1軽油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○第2軽油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		第1保管庫・貯水所 ○第1保管庫・貯水所	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○地下水排水設備(第1保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		第2保管庫・貯水所 ○第2保管庫・貯水所	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○地下水排水設備(第2保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		水供給設備 ○第1貯水槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○第2貯水槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		緊急時対策種屋 ○緊急時対策種屋	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○地下水排水設備(緊急時対策種屋)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○緊急時対策種屋の遮蔽設備	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○常設低圧代替注水系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替排水貯槽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○西側排水貯水設備</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替循環冷却系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉遮蔽【S.】</td> </tr> <tr> <td>○炉心支持構造物</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイスパーージャ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイスパーージャ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管(ティーより N10 ノズルまでの外管)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉格納容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉ケル遮蔽ブロック【S.】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○クォータレグシールライン(高圧炉心スプレイ系、低圧炉心スプレイ系)【S.】 ○耐火障壁【S.】 ○クォータレグシールライン(残留熱除去系)【S.】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(4)原子炉補機冷却設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系海水系ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系海水系ストレートナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替排水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○西側排水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替循環冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉遮蔽【S.】	○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○高圧炉心スプレイスパーージャ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○低圧炉心スプレイスパーージャ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○差圧検出・ほう酸水注入管(ティーより N10 ノズルまでの外管)	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ケル遮蔽ブロック【S.】	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○クォータレグシールライン(高圧炉心スプレイ系、低圧炉心スプレイ系)【S.】 ○耐火障壁【S.】 ○クォータレグシールライン(残留熱除去系)【S.】	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	(4)原子炉補機冷却設備				○残留熱除去系海水系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○残留熱除去系海水系ストレートナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																												
高压母線 燃料加工種屋の 6.9kV 非常用母線	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
低压母線 燃料加工種屋の 460V 非常用母線	安全機能を有する施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
補助駆動用燃料補給設備 ○第1軽油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○第2軽油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
第1保管庫・貯水所 ○第1保管庫・貯水所	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○地下水排水設備(第1保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
第2保管庫・貯水所 ○第2保管庫・貯水所	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○地下水排水設備(第2保管庫・貯水所)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
水供給設備 ○第1貯水槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○第2貯水槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
緊急時対策種屋 ○緊急時対策種屋	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○地下水排水設備(緊急時対策種屋)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
○緊急時対策種屋の遮蔽設備	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																													
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																												
○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○代替排水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○西側排水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○代替循環冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉遮蔽【S.】																																																																																																																																												
○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○高圧炉心スプレイスパーージャ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○高圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																												
○低圧炉心スプレイスパーージャ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○低圧炉心スプレイ配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○差圧検出・ほう酸水注入管(ティーより N10 ノズルまでの外管)	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ケル遮蔽ブロック【S.】																																																																																																																																												
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○クォータレグシールライン(高圧炉心スプレイ系、低圧炉心スプレイ系)【S.】 ○耐火障壁【S.】 ○クォータレグシールライン(残留熱除去系)【S.】																																																																																																																																												
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																												
(4)原子炉補機冷却設備																																																																																																																																															
○残留熱除去系海水系ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																																																																												
○残留熱除去系海水系ストレートナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																																																																												

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																																															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急時対策種屋換気設備 ○緊急時対策種屋送風機</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策種屋排風機</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策種屋フィルタユニット</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策種屋加圧ユニット</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>▲緊急時対策種屋換気設備ダクト・ダンパ</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△緊急時対策種屋加圧ユニット配管・弁</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○対策本部室差圧計</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○待機室差圧計</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○監視制御盤</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電源設備 ○緊急時対策種屋用発電機</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急時対策種屋高圧系統 6.9kV 緊急時対策種屋用母線</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急時対策種屋低圧系統 460V 緊急時対策種屋用母線</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○燃料油移送ポンプ</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△燃料油配管・弁</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料供給設備 ○重油貯槽</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	緊急時対策種屋換気設備 ○緊急時対策種屋送風機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○緊急時対策種屋排風機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○緊急時対策種屋フィルタユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○緊急時対策種屋加圧ユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		▲緊急時対策種屋換気設備ダクト・ダンパ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		△緊急時対策種屋加圧ユニット配管・弁	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○対策本部室差圧計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○待機室差圧計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○監視制御盤	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		電源設備 ○緊急時対策種屋用発電機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		緊急時対策種屋高圧系統 6.9kV 緊急時対策種屋用母線	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		緊急時対策種屋低圧系統 460V 緊急時対策種屋用母線	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		○燃料油移送ポンプ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		△燃料油配管・弁	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		燃料供給設備 ○重油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○緊急用海水ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用海水系ストレート</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3. 計測制御系統施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 制御材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○制御棒</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(2) 制御材駆動装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○制御棒駆動機構</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○水圧制御ユニットアキュムレータ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○水圧制御ユニット室素容器</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主要弁</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(3) ほう酸水注入設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水注入ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐火障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水貯蔵タンク</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐火障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管(クィーより N10 ノズルまでの外管)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○原子炉遮蔽【S.】</td> </tr> <tr> <td>○炉心支持構造物</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○緊急用海水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用海水系ストレート	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	3. 計測制御系統施設				(1) 制御材				○制御棒	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	(2) 制御材駆動装置				○制御棒駆動機構	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○水圧制御ユニットアキュムレータ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○水圧制御ユニット室素容器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主要弁	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	(3) ほう酸水注入設備				○ほう酸水注入ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐火障壁【S.】	○ほう酸水貯蔵タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐火障壁【S.】	○差圧検出・ほう酸水注入管(クィーより N10 ノズルまでの外管)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉遮蔽【S.】	○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																																																
緊急時対策種屋換気設備 ○緊急時対策種屋送風機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○緊急時対策種屋排風機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○緊急時対策種屋フィルタユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○緊急時対策種屋加圧ユニット	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
▲緊急時対策種屋換気設備ダクト・ダンパ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
△緊急時対策種屋加圧ユニット配管・弁	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○対策本部室差圧計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○待機室差圧計	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○監視制御盤	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
電源設備 ○緊急時対策種屋用発電機	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
緊急時対策種屋高圧系統 6.9kV 緊急時対策種屋用母線	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
緊急時対策種屋低圧系統 460V 緊急時対策種屋用母線	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
○燃料油移送ポンプ	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
△燃料油配管・弁	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
燃料供給設備 ○重油貯槽	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																																																	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																																																																																
○緊急用海水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																																																
○緊急用海水系ストレート	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																																																
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																																																																																																
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																																																
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
3. 計測制御系統施設																																																																																																																																																																			
(1) 制御材																																																																																																																																																																			
○制御棒	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
(2) 制御材駆動装置																																																																																																																																																																			
○制御棒駆動機構	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○水圧制御ユニットアキュムレータ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○水圧制御ユニット室素容器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○主要弁	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
(3) ほう酸水注入設備																																																																																																																																																																			
○ほう酸水注入ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐火障壁【S.】																																																																																																																																																																
○ほう酸水貯蔵タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐火障壁【S.】																																																																																																																																																																
○差圧検出・ほう酸水注入管(クィーより N10 ノズルまでの外管)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○差圧検出・ほう酸水注入管(原子炉圧力容器内部)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	○原子炉遮蔽【S.】																																																																																																																																																																
○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																																																

【Ⅲ-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針】(87/100)

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																																																																																																																	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を 考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代替通信連絡設備 通話装置のケーブル</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急時対策種屋情報把握設備 情報収集装置</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情報表示装置</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>制御種屋情報把握設備 情報把握計装設備用屋内伝送系統</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>種屋間伝送用無線装置</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情報把握収集伝送設備 燃料加工種屋情報把握計装設備用屋内伝送系統</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料加工種屋間伝送用無線装置</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△グローブボックス温度監視装置(電路として使用)</td> <td>— 重大事故等対処施設</td> <td>— ・常設耐震重要重大事故等対処施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設	代替通信連絡設備 通話装置のケーブル	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		緊急時対策種屋情報把握設備 情報収集装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		情報表示装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		制御種屋情報把握設備 情報把握計装設備用屋内伝送系統	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		種屋間伝送用無線装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		情報把握収集伝送設備 燃料加工種屋情報把握計装設備用屋内伝送系統	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		燃料加工種屋間伝送用無線装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		△グローブボックス温度監視装置(電路として使用)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(4)計測装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○起動領域計装</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○出力領域計装</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力容器偏度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧代替注水系統流量</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系統原子炉注水流量(常設ライン用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替種屋冷却系原子炉注水流量</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替種屋冷却系ポンプ入口温度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系熱交換器入口温度</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系熱交換器出口温度</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉隔離時冷却系統流量</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ系統流量</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ系統流量</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系統流量</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力(SA)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉水位(広帯域)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉水位(広帯域)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	(4)計測装置				○起動領域計装	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○出力領域計装	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○原子炉圧力容器偏度	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○高圧代替注水系統流量	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系統原子炉注水流量(常設ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替種屋冷却系原子炉注水流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○代替種屋冷却系ポンプ入口温度	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系熱交換器入口温度	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系熱交換器出口温度	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉隔離時冷却系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧炉心スプレイ系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○低圧炉心スプレイ系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○残留熱除去系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉圧力(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉水位(広帯域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉水位(広帯域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を 考慮すべき施設																																																																																																																																
代替通信連絡設備 通話装置のケーブル	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
緊急時対策種屋情報把握設備 情報収集装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
情報表示装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
制御種屋情報把握設備 情報把握計装設備用屋内伝送系統	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
種屋間伝送用無線装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
情報把握収集伝送設備 燃料加工種屋情報把握計装設備用屋内伝送系統	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
燃料加工種屋間伝送用無線装置	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
△グローブボックス温度監視装置(電路として使用)	— 重大事故等対処施設	— ・常設耐震重要重大事故等対処施設																																																																																																																																	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																																																
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
(4)計測装置																																																																																																																																			
○起動領域計装	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
○出力領域計装	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
○原子炉圧力容器偏度	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○高圧代替注水系統流量	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○低圧代替注水系統原子炉注水流量(常設ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○低圧代替注水系統原子炉注水流量(可搬ライン狭帯域用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○代替種屋冷却系原子炉注水流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○代替種屋冷却系ポンプ入口温度	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○残留熱除去系熱交換器入口温度	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○残留熱除去系熱交換器出口温度	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○原子炉隔離時冷却系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
○高圧炉心スプレイ系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
○低圧炉心スプレイ系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																
○残留熱除去系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○原子炉圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○原子炉圧力(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○原子炉水位(広帯域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																																																
○原子炉水位(広帯域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																																																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○原子炉水位(燃料域)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉水位(SA広帯域)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉水位(SA燃料域)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○ドライウェル圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○サブプレッション・チェンバ 力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○サブプレッション・プール水温 度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○ドライウェル雰囲気温度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○サブプレッション・チェンバ雰 囲気温度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○格納容器内水素濃度(SA)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○格納容器内酸素濃度(SA)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○格納容器下部水漏</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替排水貯槽水位</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○西側排水貯槽水位</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(常設ライン用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(可搬ライン用)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧代替注水系格納容器下部 注水流量</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○代替循環冷却格納容器スプ レイ流量</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○サブプレッション・プール水位</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○格納容器下部水位</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋水素濃度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S,】 ○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>(S)制御用空気設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○自動減圧機能用アキュレー タ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○原子炉水位(燃料域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉水位(SA広帯域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉水位(SA燃料域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○ドライウェル圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○サブプレッション・チェンバ 力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○サブプレッション・プール水温 度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○ドライウェル雰囲気温度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○サブプレッション・チェンバ雰 囲気温度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○格納容器内水素濃度(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○格納容器内酸素濃度(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○格納容器下部水漏	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○代替排水貯槽水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○西側排水貯槽水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(常設ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(可搬ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○低圧代替注水系格納容器下部 注水流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○代替循環冷却格納容器スプ レイ流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○サブプレッション・プール水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○格納容器下部水位	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉建屋水素濃度	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○耐火障壁【S,】	(S)制御用空気設備				○自動減圧機能用アキュレー タ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																
○原子炉水位(燃料域)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○原子炉水位(SA広帯域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○原子炉水位(SA燃料域)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																																
○ドライウェル圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○サブプレッション・チェンバ 力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○サブプレッション・プール水温 度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○ドライウェル雰囲気温度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○サブプレッション・チェンバ雰 囲気温度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○格納容器内水素濃度(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																																
○格納容器内酸素濃度(SA)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																																
○格納容器下部水漏	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○代替排水貯槽水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○西側排水貯槽水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(常設ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○低圧代替注水系格納容器スプ レイ流量(可搬ライン用)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○低圧代替注水系格納容器下部 注水流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																																
○代替循環冷却格納容器スプ レイ流量	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○サブプレッション・プール水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○格納容器下部水位	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○原子炉建屋水素濃度	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S,】 ○耐火障壁【S,】																																																																																																
(S)制御用空気設備																																																																																																			
○自動減圧機能用アキュレー タ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(6)その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○所内電気操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○中央制御室用天井照明 【S,】</td> </tr> <tr> <td>○室裏置換-空調換気制御盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○緊急時炉心冷却系操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○中央制御室用天井照明 【S,】</td> </tr> <tr> <td>○原子炉補機操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○中央制御室用天井照明 【S,】</td> </tr> <tr> <td>○原子炉制御操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○中央制御室用天井照明 【S,】</td> </tr> <tr> <td>○出力領域モニタ計装盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○プロセス計装盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○原子炉隔離時冷却系継電器盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ系継電器盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○自動減圧系継電器盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○緊急時炉心冷却系トリップユニット盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ系トリップユニット盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○R/Cタービン制御盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○原子炉連鎖停止操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水注入ポンプ操作盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○S/A設備新設盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	(6)その他				○所内電気操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】	○室裏置換-空調換気制御盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○緊急時炉心冷却系操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】	○原子炉補機操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】	○原子炉制御操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】	○出力領域モニタ計装盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○プロセス計装盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○原子炉隔離時冷却系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○高圧炉心スプレイ系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○自動減圧系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○緊急時炉心冷却系トリップユニット盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○高圧炉心スプレイ系トリップユニット盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○R/Cタービン制御盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○原子炉連鎖停止操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-	○ほう酸水注入ポンプ操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	○S/A設備新設盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																									
(6)その他																																																																																												
○所内電気操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】																																																																																									
○室裏置換-空調換気制御盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○非常用ガス処理系、非常用ガス循環系操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○緊急時炉心冷却系操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】																																																																																									
○原子炉補機操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】																																																																																									
○原子炉制御操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○中央制御室用天井照明 【S,】																																																																																									
○出力領域モニタ計装盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○プロセス計装盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○残留熱除去系(B)、(C)補助継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○原子炉隔離時冷却系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○高圧炉心スプレイ系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○自動減圧系継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○低圧炉心スプレイ系、残留熱除去系(A)補助継電器盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○プロセス放射線モニタ、起動領域モニタ操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○緊急時炉心冷却系トリップユニット盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○高圧炉心スプレイ系トリップユニット盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○R/Cタービン制御盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○原子炉連鎖停止操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	-																																																																																									
○ほう酸水注入ポンプ操作盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									
○S/A設備新設盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	-																																																																																									

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○再循環系ポンプ遮断器</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○再循環系ポンプ低速用電源 装置遮断器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○安全パラメータ表示システム (SPDS)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○衛星電話設備(固定型)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○統合原子力防災ネットワーク に接続する通信連絡設備</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・重大事故等対処設備 (防止でも緩和でもない設備)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○格納容器内雰囲気ガスサンプリング 装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置入口水素濃度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○静的触媒式水素再結合器動作 監視装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋クレーン【S.】</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置水位</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置スクラビング水 濃度</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系海水系系統流量</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用海水系流量(残留熱除 去系熱交換器)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用海水系流量(残留熱除 去系補機)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉隔離時冷却ポンプ吐 出圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設低圧代替注水系ポンプ吐 出圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替循環冷却系ポンプ吐出 圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設高圧代替注水系ポンプ吐 出圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ポンプ吐出圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用電源供給系供給圧力</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○再循環系ポンプ遮断器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○再循環系ポンプ低速用電源 装置遮断器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○安全パラメータ表示システム (SPDS)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○衛星電話設備(固定型)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○統合原子力防災ネットワーク に接続する通信連絡設備	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・重大事故等対処設備 (防止でも緩和でもない設備)	—	○格納容器内雰囲気ガスサンプリング 装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置入口水素濃度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○静的触媒式水素再結合器動作 監視装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S.】	○フィルタ装置水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置スクラビング水 濃度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系海水系系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用海水系流量(残留熱除 去系熱交換器)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用海水系流量(残留熱除 去系補機)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉隔離時冷却ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—	○高圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—	○常設低圧代替注水系ポンプ吐 出圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替循環冷却系ポンプ吐出 圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○常設高圧代替注水系ポンプ吐 出圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系ポンプ吐出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○低圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○非常用電源供給系供給圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																													
○再循環系ポンプ遮断器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○再循環系ポンプ低速用電源 装置遮断器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○安全パラメータ表示システム (SPDS)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○衛星電話設備(固定型)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○統合原子力防災ネットワーク に接続する通信連絡設備	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・重大事故等対処設備 (防止でも緩和でもない設備)	—																																																																																													
○格納容器内雰囲気ガスサンプリング 装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○フィルタ装置入口水素濃度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○静的触媒式水素再結合器動作 監視装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋クレーン【S.】																																																																																													
○フィルタ装置水位	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○フィルタ装置圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○フィルタ装置スクラビング水 濃度	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○残留熱除去系海水系系統流量	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用海水系流量(残留熱除 去系熱交換器)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用海水系流量(残留熱除 去系補機)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○原子炉隔離時冷却ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—																																																																																													
○高圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—																																																																																													
○常設低圧代替注水系ポンプ吐 出圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○代替循環冷却系ポンプ吐出 圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○常設高圧代替注水系ポンプ吐 出圧力	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○残留熱除去系ポンプ吐出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○低圧炉心スプレイ系ポンプ吐 出圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○非常用電源供給系供給圧力	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備	—																																																																																													

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																											
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○非常用空素供給系高圧空素ポンプ圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用途がし安全弁駆動系供給圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用途がし安全弁駆動系高圧空素ポンプ圧力</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">4.放射線管理施設</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(1)放射線管理用計装装置</td> </tr> <tr> <td>○格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○耐圧強化ベント系放射線モニタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】</td> </tr> <tr> <td>○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ)</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(2)換気設備</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室換気系空気調和機ファン</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室換気系フィルタ系ファン</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室換気系フィルタユニット</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火障壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用非常用送風機</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用非常用フィルタ装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用差圧計</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室待避室差圧計</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○第二弁操作室差圧計</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○非常用空素供給系高圧空素ポンプ圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—	○非常用途がし安全弁駆動系供給圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—	○非常用途がし安全弁駆動系高圧空素ポンプ圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—	4.放射線管理施設				(1)放射線管理用計装装置				○格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○耐圧強化ベント系放射線モニタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】	○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】	(2)換気設備				○中央制御室換気系空気調和機ファン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○中央制御室換気系フィルタ系ファン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○中央制御室換気系フィルタユニット	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】	○緊急時対策用非常用送風機	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用非常用フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○中央制御室待避室差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○第二弁操作室差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																												
○非常用空素供給系高圧空素ポンプ圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—																																																																																												
○非常用途がし安全弁駆動系供給圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—																																																																																												
○非常用途がし安全弁駆動系高圧空素ポンプ圧力	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備	—																																																																																												
4.放射線管理施設																																																																																															
(1)放射線管理用計装装置																																																																																															
○格納容器雰囲気放射線モニタ(D/W)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○格納容器雰囲気放射線モニタ(S/C)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○フィルタ装置出口放射線モニタ(低レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○フィルタ装置出口放射線モニタ(高レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○耐圧強化ベント系放射線モニタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(低レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】																																																																																												
○使用済燃料プールエリア放射線モニタ(高レンジ)	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子伊達器クレーン【S,】 ○燃料取替機【S,】																																																																																												
(2)換気設備																																																																																															
○中央制御室換気系空気調和機ファン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																												
○中央制御室換気系フィルタ系ファン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																												
○中央制御室換気系フィルタユニット	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐火障壁【S,】																																																																																												
○緊急時対策用非常用送風機	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用非常用フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○中央制御室待避室差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○第二弁操作室差圧計	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																				
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(3)生体遮蔽装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○二次遮蔽</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Bクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室遮蔽</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○中央制御室待避室遮蔽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策所遮蔽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○第二弁操作室遮蔽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置遮蔽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○配管遮蔽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">5.原子炉格納施設</td> </tr> <tr> <td>(1)原子炉格納容器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○原子炉格納容器</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S₁】</td> </tr> <tr> <td>○機器挿入用ハッチ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○所員用エアロック</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○サブプレッション・チェンバークセスハッチ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○配管貫通部</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○電気配線貫通部</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(2)原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋原子炉棟</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○サービスマン【S₁】 ○タービン建屋【S₁】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S₁】</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	(3)生体遮蔽装置				○二次遮蔽	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Bクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○中央制御室遮蔽	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○中央制御室待避室遮蔽	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策所遮蔽	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○第二弁操作室遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○配管遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	5.原子炉格納施設				(1)原子炉格納容器				○原子炉格納容器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S ₁ 】	○機器挿入用ハッチ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○所員用エアロック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○サブプレッション・チェンバークセスハッチ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○配管貫通部	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○電気配線貫通部	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	(2)原子炉建屋				○原子炉建屋原子炉棟	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○サービスマン【S ₁ 】 ○タービン建屋【S ₁ 】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S ₁ 】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																					
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
(3)生体遮蔽装置																																																																																								
○二次遮蔽	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Bクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○中央制御室遮蔽	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○中央制御室待避室遮蔽	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○緊急時対策所遮蔽	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○第二弁操作室遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○フィルタ装置遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○配管遮蔽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
5.原子炉格納施設																																																																																								
(1)原子炉格納容器																																																																																								
○原子炉格納容器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S ₁ 】																																																																																					
○機器挿入用ハッチ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○所員用エアロック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○サブプレッション・チェンバークセスハッチ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○配管貫通部	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
○電気配線貫通部	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																					
(2)原子炉建屋																																																																																								
○原子炉建屋原子炉棟	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○サービスマン【S ₁ 】 ○タービン建屋【S ₁ 】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S ₁ 】																																																																																					

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																											
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○原子炉建屋大物搬入口(内側扉)</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋エアロック</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(3)圧力低減設備その他の安全設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○真空破壊装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○ダイヤフラム・フロア</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○ベント管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系熱交換器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系ストレーナ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設低圧代替注水系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替注水貯槽</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○西側注水貯水設備</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○代替循環冷却系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設高圧代替注水系ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧炉心スプレイ系ストレーナ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水注入ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○ほう酸水貯蔵タンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○ブローアウトパネル閉止装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】 ○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス再循環系排風機</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス再循環系フィルタトレイン</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス処理系排風機</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○非常用ガス処理系フィルタトレイン</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐火壁【S.】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○原子炉建屋大物搬入口(内側扉)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉建屋エアロック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	—	(3)圧力低減設備その他の安全設備				○真空破壊装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○ダイヤフラム・フロア	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○ベント管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系ストレーナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替注水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○西側注水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○代替循環冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○常設高圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○高圧炉心スプレイ系ストレーナ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○ほう酸水注入ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	○ほう酸水貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	○ブローアウトパネル閉止装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】 ○耐火壁【S.】	○非常用ガス再循環系排風機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	○非常用ガス再循環系フィルタトレイン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	○非常用ガス処理系排風機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	○非常用ガス処理系フィルタトレイン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																												
○原子炉建屋大物搬入口(内側扉)	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○原子炉建屋エアロック	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
(3)圧力低減設備その他の安全設備																																																																																															
○真空破壊装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○ダイヤフラム・フロア	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○ベント管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○残留熱除去系熱交換器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○残留熱除去系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○残留熱除去系ストレーナ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設低圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○代替注水貯槽	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○西側注水貯水設備	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○代替循環冷却系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設高圧代替注水系ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○高圧炉心スプレイ系ストレーナ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○ほう酸水注入ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												
○ほう酸水貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												
○ブローアウトパネル閉止装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】 ○耐火壁【S.】																																																																																												
○非常用ガス再循環系排風機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												
○非常用ガス再循環系フィルタトレイン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												
○非常用ガス処理系排風機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												
○非常用ガス処理系フィルタトレイン	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設重大事故緩和設備	○耐火壁【S.】																																																																																												

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																							
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○非常用ガス処理系排気筒</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○静的触媒式水素再結合器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>原子炉建屋クレーン【S.】</td> </tr> <tr> <td>○圧力開放板</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○フィルタ装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○移送ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉格納容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S.】</td> </tr> <tr> <td>○原子炉圧力容器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○原子炉遮蔽【S.】</td> </tr> <tr> <td>○炉心支持構造物</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○コリウムシールド</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○格納容器機器ドレンサンブ【S.】</td> </tr> <tr> <td>○格納容器床ドレンサンブ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○格納容器機器ドレンサンブ【S.】</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイスパージャ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○低圧炉心スプレイ配管（原子炉圧力容器内部）</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○残留熱除去系配管（原子炉圧力容器内部）</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管（デューよりNIOノズルまでの外管）</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○差圧検出・ほう酸水注入管（原子炉圧力容器内部）</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋原子炉棟</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○サービス棟【S.】 ○タービン棟【S.】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋大物搬入口（内側扉）</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○原子炉建屋エアロック</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主要弁</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故緩和設備</td> <td>○格納容器機器ドレンサンブ【S.】</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○非常用ガス処理系排気筒	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○静的触媒式水素再結合器	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	原子炉建屋クレーン【S.】	○圧力開放板	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○移送ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S.】	○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉遮蔽【S.】	○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○コリウムシールド	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】	○格納容器床ドレンサンブ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】	○低圧炉心スプレイスパージャ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○低圧炉心スプレイ配管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○残留熱除去系配管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○差圧検出・ほう酸水注入管（デューよりNIOノズルまでの外管）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○差圧検出・ほう酸水注入管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉建屋原子炉棟	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○サービス棟【S.】 ○タービン棟【S.】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】	○原子炉建屋大物搬入口（内側扉）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○原子炉建屋エアロック	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○主要弁	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																								
○非常用ガス処理系排気筒	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○静的触媒式水素再結合器	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	原子炉建屋クレーン【S.】																																																																																								
○圧力開放板	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○フィルタ装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○移送ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○原子炉格納容器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○原子炉ウエル遮蔽ブロック【S.】																																																																																								
○原子炉圧力容器	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○原子炉遮蔽【S.】																																																																																								
○炉心支持構造物	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○コリウムシールド	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】																																																																																								
○格納容器床ドレンサンブ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】																																																																																								
○低圧炉心スプレイスパージャ	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○低圧炉心スプレイ配管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○残留熱除去系配管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○差圧検出・ほう酸水注入管（デューよりNIOノズルまでの外管）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○差圧検出・ほう酸水注入管（原子炉圧力容器内部）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○原子炉建屋原子炉棟	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○サービス棟【S.】 ○タービン棟【S.】 ○原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設【S.】																																																																																								
○原子炉建屋大物搬入口（内側扉）	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○原子炉建屋エアロック	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○主要弁	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																								
○主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故緩和設備	○格納容器機器ドレンサンブ【S.】																																																																																								

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>6.非常用電源設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1)非常用発電装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機内燃機関</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機調速装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機非常調速装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機空気だめ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機燃料油タンク</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機励磁装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機保護継電装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】</td> </tr> <tr> <td>○非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】</td> </tr> <tr> <td>○軽油貯蔵タンク</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機内燃機関</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機調速装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機非常調速装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	6.非常用電源設備				(1)非常用発電装置				○非常用ディーゼル発電機内燃機関	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機非常調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機空気だめ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機燃料油タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機励磁装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機保護継電装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】	○非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】	○軽油貯蔵タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機内燃機関	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機非常調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
6.非常用電源設備																																																																																			
(1)非常用発電装置																																																																																			
○非常用ディーゼル発電機内燃機関	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機非常調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機冷却水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機空気だめ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機燃料油タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機励磁装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機保護継電装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】																																																																																
○非常用ディーゼル発電機用海水ストレーナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S,】																																																																																
○軽油貯蔵タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機内燃機関	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機非常調速装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																											
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機空気だめ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料油タンク</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機励磁装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機保護継電装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ポンプ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置内燃機関</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置副連装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置非常副連装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置励磁装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機内燃機関</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機副連装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機非常副連装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機冷却水ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機燃料油サービスタンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機空気だめ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料油タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機励磁装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機保護継電装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○常設代替高圧電源装置内燃機関	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置副連装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置非常副連装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置励磁装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機内燃機関	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機副連装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機非常副連装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機冷却水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機燃料油サービスタンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機冷却水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機空気だめ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料油タンク	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機燃料移送ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機励磁装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機保護継電装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ポンプ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																												
○高圧伊心スプレィ系ディーゼル発電機用海水ストレーナ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																												
○常設代替高圧電源装置内燃機関	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置副連装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置非常副連装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置冷却水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置燃料油サービスタンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○常設代替高圧電源装置励磁装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用発電機内燃機関	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用発電機副連装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用発電機非常副連装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用発電機冷却水ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												
○緊急時対策用発電機燃料油サービスタンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																												

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○緊急時対策用発電機給油ポンプ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機励磁装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用発電機保護継電装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○可搬型設備用軽油タンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】</td> </tr> <tr> <td>○主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>△主配管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(2)その他の電解装置</td> </tr> <tr> <td>○非常用無停電電解装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○緊急用無停電電解装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○125V系蓄電池 A系/B系</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○125V系蓄電池 HPCS系</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○中性子モニタ用蓄電池</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○緊急用125V系蓄電池</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用125V系蓄電池</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(3)その他の非常用電解装置</td> </tr> <tr> <td>○メタルクラッド開閉装置</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○パワーセンタ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○緊急時対策用発電機給油ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機励磁装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用発電機保護継電装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○可搬型設備用軽油タンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】	○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	△主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	(2)その他の電解装置				○非常用無停電電解装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】	○緊急用無停電電解装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○125V系蓄電池 A系/B系	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】	○125V系蓄電池 HPCS系	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S.】	○中性子モニタ用蓄電池	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S.】	○緊急用125V系蓄電池	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用125V系蓄電池	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	(3)その他の非常用電解装置				○メタルクラッド開閉装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○パワーセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																									
○緊急時対策用発電機給油ポンプ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○緊急時対策用発電機燃料油貯蔵タンク	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○緊急時対策用発電機	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○緊急時対策用発電機励磁装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○緊急時対策用発電機保護継電装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○可搬型設備用軽油タンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																									
○主配管	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○海水ポンプエリア防護対策施設【S.】																																																																																									
○主配管	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
△主配管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
(2)その他の電解装置																																																																																												
○非常用無停電電解装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】																																																																																									
○緊急用無停電電解装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○125V系蓄電池 A系/B系	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】																																																																																									
○125V系蓄電池 HPCS系	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S.】																																																																																									
○中性子モニタ用蓄電池	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大障壁【S.】																																																																																									
○緊急用125V系蓄電池	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○緊急時対策用125V系蓄電池	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
(3)その他の非常用電解装置																																																																																												
○メタルクラッド開閉装置	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																									
○パワーセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】																																																																																									

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類Ⅴ-2-1-4																																																																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○モータコントロールセンタ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○動力変圧器</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○メタルクラッド閉閉装置 HPCS</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○モータコントロールセンタ HPCS</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○動力変圧器 HPCS</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○直流 125V モータコントロールセンタ</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○直流 125V 主母線盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用遮断器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用メタルクラッド閉閉装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用動力変圧器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用パワーセンタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用モータコントロールセンタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○常設代替高圧電源装置連隔操作盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○可搬型代替直流電源設備用電源切替盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○耐大障壁【S.】</td> </tr> <tr> <td>○緊急用電源切替盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○可搬型代替低圧電源車接続盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用直流 125V 充電器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用直流 125V モータコントロールセンタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用直流 125V 主母線盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用直流 125V 計装分電盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用計装交流主母線盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○可搬型整流器用変圧器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○モータコントロールセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】	○動力変圧器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○メタルクラッド閉閉装置 HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○モータコントロールセンタ HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○動力変圧器 HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○直流 125V モータコントロールセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○直流 125V 主母線盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用遮断器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用メタルクラッド閉閉装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用動力変圧器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用パワーセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○常設代替高圧電源装置連隔操作盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○可搬型代替直流電源設備用電源切替盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】	○緊急用電源切替盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○可搬型代替低圧電源車接続盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用直流 125V 充電器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用直流 125V モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用直流 125V 主母線盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用直流 125V 計装分電盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用計装交流主母線盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○可搬型整流器用変圧器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																													
○モータコントロールセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】																																																																																													
○動力変圧器	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○メタルクラッド閉閉装置 HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○モータコントロールセンタ HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○動力変圧器 HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																													
○直流 125V モータコントロールセンタ	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○直流 125V 主母線盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用遮断器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用メタルクラッド閉閉装置	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用動力変圧器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用パワーセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○常設代替高圧電源装置連隔操作盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○可搬型代替直流電源設備用電源切替盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○耐大障壁【S.】																																																																																													
○緊急用電源切替盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○可搬型代替低圧電源車接続盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用直流 125V 充電器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用直流 125V モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用直流 125V 主母線盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用直流 125V 計装分電盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○緊急用計装交流主母線盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													
○可搬型整流器用変圧器	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																													

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4																																																																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>耐震重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○非常用無停電計装分電盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用無停電計装分電盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○直流125V主母線盤HPCS</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○直流±24V中性子モニタ用分電盤</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備</td> <td>○耐大降壁【S,】</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用メタルクラップ閉閉装置</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用パワーセンタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用モータコントロールセンタ</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用動力変圧器</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用100V分電盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用直流125V主母線盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用直流125V分電盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用災害対策本部操作盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">7. 補機駆動用燃料設備</td> </tr> <tr> <td>○可搬型設備用軽油タンク</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4">8. 非常用取水設備</td> </tr> <tr> <td>○SA用海水ピット取水塔</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○海水引込み管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用海水取水管</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○緊急用海水ポンプピット</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○SA用海水ピット</td> <td>重大事故等対処施設</td> <td>・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>○貯留堰</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>○土留鋼管矢板【S,】</td> </tr> <tr> <td>○取水構造物</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○非常用無停電計装分電盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用無停電計装分電盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○直流125V主母線盤HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—	○直流±24V中性子モニタ用分電盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大降壁【S,】	○緊急時対策用メタルクラップ閉閉装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用パワーセンタ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用動力変圧器	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用100V分電盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用直流125V主母線盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用直流125V分電盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用災害対策本部操作盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	7. 補機駆動用燃料設備				○可搬型設備用軽油タンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	8. 非常用取水設備				○SA用海水ピット取水塔	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○海水引込み管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用海水取水管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○緊急用海水ポンプピット	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○SA用海水ピット	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	○貯留堰	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○土留鋼管矢板【S,】	○取水構造物	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—	
設備名称	施設区分	耐震重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設																																																																																																
○非常用無停電計装分電盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急用無停電計装分電盤	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○直流125V主母線盤HPCS	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	—																																																																																																
○直流±24V中性子モニタ用分電盤	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Sクラス ・常設耐震重要重大事故防止設備	○耐大降壁【S,】																																																																																																
○緊急時対策用メタルクラップ閉閉装置	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用パワーセンタ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用モータコントロールセンタ	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用動力変圧器	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用100V分電盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用直流125V主母線盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用直流125V分電盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用災害対策本部操作盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急時対策用非常用換気空調設備操作盤	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
7. 補機駆動用燃料設備																																																																																																			
○可搬型設備用軽油タンク	重大事故等対処施設	・常設耐震重要重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
8. 非常用取水設備																																																																																																			
○SA用海水ピット取水塔	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○海水引込み管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急用海水取水管	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○緊急用海水ポンプピット	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○SA用海水ピット	重大事故等対処施設	・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																
○貯留堰	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	○土留鋼管矢板【S,】																																																																																																
○取水構造物	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故防止設備 ・常設重大事故緩和設備	—																																																																																																

MOX燃料加工施設		発電炉		備考								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-3	添付書類V-2-1-4										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>施設区分</th> <th>重要度分類 設備分類</th> <th>波及的影響を考慮すべき施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○緊急時対策所</td> <td>設計基準対象施設 重大事故等対処施設</td> <td>・Cクラス ・常設重大事故緩和設備</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		設備名称	施設区分	重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設	○緊急時対策所	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故緩和設備	—	
設備名称	施設区分	重要度分類 設備分類	波及的影響を考慮すべき施設									
○緊急時対策所	設計基準対象施設 重大事故等対処施設	・Cクラス ・常設重大事故緩和設備	—									

別紙4－4

波及的影響に係る基本方針

【凡例】

下線：

- ・プラントの違いによらない記載内容の差異
- ・章立ての違いによる記載位置の違いによる差異

二重下線：

- ・プラント固有の事項による記載内容の差異
- ・後次回の申請範囲に伴う差異

ハッチング：

- ・前回までの申請から記載に変更がない箇所

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5
	<p>Ⅲ-1-1-4 波及的影響に係る基本方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 基本方針 3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針 <ol style="list-style-type: none"> 3.1 波及的影響を考慮した施設の設計の観点 3.2 不等沈下又は相対変位の観点による設計 3.3 接続部の観点による設計 3.4 損傷、転倒及び落下の観点による建屋内施設の設計 3.5 損傷、転倒及び落下の観点による建屋外施設の設計 4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 不等沈下又は相対変位の観点 4.2 接続部の観点 4.3 建屋内施設の損傷、転倒及び落下の観点 4.4 建屋外施設の損傷、転倒及び落下の観点 5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 耐震評価部位 5.2 地震応答解析 5.3 設計用地震動又は地震力 5.4 荷重の種類及び荷重の組合せ 5.5 許容限界 6. 工事段階における下位クラス施設の調査・検討 	<p>Ⅴ-2-1-5 波及的影響に係る基本方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 基本方針 3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針 <ol style="list-style-type: none"> 3.1 波及的影響を考慮した施設の設計の観点 3.2 不等沈下又は相対変位の観点による設計 3.3 接続部の観点による設計 3.4 損傷、転倒及び落下等の観点による建屋内施設の設計 3.5 損傷、転倒及び落下等の観点による建屋外施設の設計 4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 不等沈下又は相対変位の観点 4.2 接続部の観点 4.3 建屋内施設の損傷、転倒及び落下等の観点 4.4 建屋外施設の損傷、転倒及び落下等の観点 5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 耐震評価部位 5.2 地震応答解析 5.3 設計用地震動又は地震力 5.4 荷重の種類及び荷重の組合せ 5.5 許容限界 6. 工事段階における下位クラス施設の調査・検討 <p>・申請書間の整合を図るため、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-5	
<p>3.3 波及的影響に対する考慮</p> <p>「3.1 安全機能を有する施設の耐震設計上の重要度分類」においてSクラスの施設に分類する施設である耐震重要施設及び「3.2 重大事故等対処施設の設備分類」に示した常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は、耐震重要度の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって、その安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>ここで、下位クラス施設とは、耐震重要施設の周辺にある耐震重要施設以外のMOX燃料加工施設内にある施設(安全機能を有する施設以外の施設及び資機材等含む)をいう。</p>	<p>1. 概要</p> <p>本資料は、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」の「3.3 波及的影響に対する考慮」に基づき、安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設の耐震設計を行うに際して、波及的影響を考慮した設計の基本的な考え方を説明するものである。</p> <p>本資料の適用範囲は、安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故等対処施設である。</p> <p>2. 基本方針</p> <p>安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設(以下「上位クラス施設」という。)は、下位クラス施設の波及的影響によって、その安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないように設計する。</p> <p>ここで、下位クラス施設とは、耐震重要施設の周辺にある耐震重要施設以外のMOX燃料加工施設内にある施設(安全機能を有する施設以外の施設及び資機材等含む)をいう。</p>	<p>1. 概要</p> <p>本資料は、添付書類「Ⅴ-2-1-1 耐震設計の基本方針の概要」の「3.3 波及的影響に対する考慮」に基づき、設計基準対象施設及び重大事故等対処施設の耐震設計を行うに際して、波及的影響を考慮した設計の基本的な考え方を説明するものである。</p> <p>本資料の適用範囲は、設計基準対象施設及び重大事故等対処施設である。</p> <p>2. 基本方針</p> <p>設計基準対象施設のうち耐震重要度分類のSクラスに属する施設(以下「Sクラス施設」という。)、重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備並びにこれらが設置される常設重大事故等対処施設(以下「SA施設」という。)は、下位クラス施設の波及的影響によって、それぞれその安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないように設計する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「Sクラスの施設」及び「重大事故等対処施設」をまとめて「上位クラス施設」と定義したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 ・ MOX燃料加工施設には、常設重大事故等緩和設備の分類がないため記載しない。 ・ 申請書間の整合を図るため、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
<p>添付書類Ⅲ-1-1</p> <p>この設計における評価に当たっては、以下の4つの観点をもとに、敷地全体及びその周辺を俯瞰した調査・検討を行い、各観点より選定した事象に対する波及的影響の評価により波及的影響を考慮すべき施設を抽出し、耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。</p> <p>また、原子力施設の地震被害情報から新たに検討すべき事項が抽出された場合には、これを追加する。</p>	<p>添付書類Ⅲ-1-1-4</p> <p>3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針 3.1 波及的影響を考慮した施設の設計の観点 波及的影響を考慮した施設の設計においては、「加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈別記3」(以下「別記3」という。)に記載の以下の4つの観点で実施する。</p> <p>(1) 設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響 (2) 耐震重要施設と下位クラス施設との接続部における相互影響 (3) 建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響 (4) 建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響</p> <p>また、原子力施設情報公開ライブラリ(NUCIA:ニューシア)から、原子力施設の地震被害情報を抽出し、その要因を整理する。地震被害の発生要因が別記3(1)~(4)の観点に分類されない要因については、その要因も設計の観点に追加する。</p> <p>なお、常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に対する波及的影響については、上記に示す(1)~(4)の4つの観点について、「耐震重要施設」を「常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設」に、「安全機能」を「重大事故等に対処するために必要な機能」に読み替えて適用する。</p> <p>以上の(1)~(4)の具体的な設計方法を以下に示す。</p>	<p>添付書類V-2-1-5</p> <p>3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針 3.1 波及的影響を考慮した施設の設計の観点 Sクラス施設の設計においては、「設置許可基準規則の解釈別記2」(以下「別記2」という。)に記載の以下の4つの観点で実施する。</p> <p>S A施設の設計においては、別記2における「耐震重要施設」を「S A施設」に、「安全機能」を「重大事故等に対処するために必要な機能」に読み替えて適用する。</p> <p>① 設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する相対変位又は不等沈下による影響 ② 耐震重要施設と下位のクラスの施設との接続部における相互影響 ③ 建屋内における下位のクラスの施設の損傷、転倒及び落下等による耐震重要施設への影響 ④ 建屋外における下位のクラスの施設の損傷、転倒及び落下等による耐震重要施設への影響</p> <p>また、上記①~④以外に設計の観点に含める事項がないかを確認する。原子力発電情報公開ライブラリ(NUCIA:ニューシア)から、原子力発電所の被害情報を抽出し、その要因を整理する。地震被害の発生要因が「別記2」①~④の検討事項に分類されない要因については、その要因も設計の観点に追加する。</p> <p>以上の①~④の具体的な設計方法を以下に示す。</p>	<p>・ 前後のつながりを考慮した表現としたものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・ 申請書間の整合を図るため、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5
<p>(1) 設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響</p> <p>a. 不等沈下 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に伴う不等沈下による、耐震重要施設の安全機能への影響</p> <p>b. 相対変位 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に伴う下位クラス施設と耐震重要施設の相対変位による、耐震重要施設の安全機能への影響</p>	<p>3.2 不等沈下又は相対変位の観点による設計 建屋外に設置する安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記3(1)「設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する相対変位又は不等沈下による影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう設計する。</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響 下位クラス施設が設置される地盤の不等沈下により、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう、以下のとおり設計する。 離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の不等沈下を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために、衝突に対する強度を有する障壁を設置する。 下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、不等沈下を起こさない十分な支持性能をもつ地盤に下位クラス施設を設置する。下位クラス施設を上位クラス施設に要求される支持性能が十分でない地盤に設置する場合は、下位クラス施設が設置される地盤の不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持する設計とする。 上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設が設置される地盤の不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。 以上の設計方針のうち、不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p> <p>(2) 建屋間の相対変位による影響 下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位により、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう、以下のとおり設計する。 離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位を想定しても、下位クラス施設が上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設との間に波及的影響を防止するために、衝突に対する強度を有する障壁を設置する。 下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位により、下位クラス施設が上位クラス施設に衝突する位置にある場合には、衝突部分の接触状況の確認、建屋全体評価又は局部評価を実施し、衝突に伴い、上位クラス施設について、それぞれその安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計する。 以上の設計方針のうち、建屋全体評価又は局部評価を実施して設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>	<p>3.2 不等沈下又は相対変位の観点による設計 建屋外に設置する設計基準対象施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記2①「設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する相対変位又は不等沈下による影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう下位クラス施設を設計する。</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響 下位クラスの施設が設置される地盤の不等沈下により、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう、以下の通り設計する。 離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の不等沈下を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために、衝突に対する強度を有する障壁を設置する。 下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、不等沈下を起こさない十分な支持性能をもつ地盤に下位クラス施設を設置する。下位クラス施設を上位クラス施設に要求される支持性能が十分でない地盤に設置する場合は、下位クラス施設が設置される地盤の不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持する設計とする。 上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設が設置される地盤の不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。 以上の設計方針のうち、不等沈下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p> <p>(2) 建屋間の相対変位による影響 下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位により、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう、以下の通り設計する。 離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位を想定しても、下位クラス施設が上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設との間に波及的影響を防止するために、衝突に対する強度を有する障壁を設置する。 下位クラス施設と上位クラス施設との相対変位により、下位クラス施設が上位クラス施設に衝突する位置にある場合には、衝突部分の接触状況の確認、建屋全体評価又は局部評価を実施し、衝突に伴い、上位クラス施設について、それぞれその安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれのないよう設計する。 以上の設計方針のうち、建屋全体評価又は局部評価を実施して設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5	
<p>(2) 耐震重要施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</p> <p>耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に伴う、耐震重要施設に接続する下位クラス施設の損傷により、耐震重要施設の安全機能への影響</p>	<p>3.3 接続部の観点による設計</p> <p>建屋内外に設置する安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記3(2)「耐震重要施設と下位クラス施設との接続部における相互影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう下位クラス施設を設計する。</p> <p>上位クラス施設と下位クラス施設との接続部には、原則、Sクラスの隔離弁等を設置することにより分離し、事故時等に隔離されるよう設計する。隔離されない接続部以降の下位クラス施設については、下位クラス施設が上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、内部流体の内包機能、機器・配管系の動的機能、構造強度等を確保するよう設計する。又は、これらが維持されなくなる可能性がある場合は、下位クラス施設の損傷と隔離によるプロセス変化により、上位クラス施設の内部流体の温度及び圧力に影響を与えても、支持構造物を含めて系統としての機能が設計の想定範囲内に維持されるよう設計する。</p> <p>以上の設計方針のうち、内部流体の内包機能、機器・配管系の動的機能、構造強度を確保するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>	<p>3.3 接続部の観点による設計</p> <p>建屋内外に設置する設計基準対象施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記2②「耐震重要施設と下位のクラスの施設との接続部における相互影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう下位クラス施設を設計する。</p> <p>上位クラス施設と下位クラス施設との接続部には、原則、Sクラスの隔離弁等を設置することにより分離し、事故時等に隔離されるよう設計する。隔離されない接続部以降の下位クラス施設については、下位クラス施設が上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、内部流体の内包機能、機器の動的機能、構造強度等を確保するよう設計する。又は、これらが維持されなくなる可能性がある場合は、下位クラス施設の損傷と隔離によるプロセス変化により、上位クラス施設の内部流体の温度、圧力に影響を与えても、支持構造物を含めて系統としての機能が設計の想定範囲内に維持されるよう設計する。</p> <p>以上の設計方針のうち、内部流体の内包機能、機器の動的機能、構造強度を確保するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 記載の適正化として、配管系に接続されている機能維持要求のある設備を有していることについて明記したため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。
<p>(3) 建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響</p> <p>耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に伴う、建屋内の下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による、耐震重要施設の安全機能への影響</p>	<p>3.4 損傷、転倒及び落下の観点による建屋内施設の設計</p> <p>建屋内に設置する安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記3(3)「建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう設計する。</p> <p>離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために衝突に対する強度を有する障壁を設置する。</p> <p>下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、下位クラス施設が損傷、転倒及び落下に至らないよう構造強度設計を行う。</p> <p>上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。</p>	<p>3.4 損傷、転倒及び落下等の観点による建屋内施設の設計</p> <p>建屋内に設置する設計基準対象施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記2③「建屋内における下位のクラスの施設の損傷、転倒及び落下等による耐震重要施設への影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう下位クラス施設を設計する。</p> <p>離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために衝突に対する強度を有する障壁を設置する。</p> <p>下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、下位クラス施設が上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、下位クラス施設が損傷、転倒及び落下等に至らないよう構造強度設計を行う。</p> <p>上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 申請書間の整合を図るため、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 下位クラス施設側の設計だけではないため表現を適正化しており、記載の差異により新たな論減が生じるものではない。 本資料内の整合を図るため、3.4項に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5	
<p>(4) 建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響</p> <p>耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に伴う、建屋外の下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による、耐震重要施設の安全機能への影響</p> <p>波及的影響を考慮すべき下位クラス施設及びそれに適用する地震動を「Ⅲ-1-1-3 重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針」の第2.4-1表及び第2.4-2表に示す。これらの波及的影響を考慮すべき下位クラス施設は、耐震重要施設の有する安全機能を保持するよう設計する。</p> <p>また、工事段階においても、耐震重要施設の設計段階の際に検討した配置・補強等が設計どおりに施されていることを、敷地全体及びその周辺を俯瞰した調査・検討を行うことで確認する。また、仮置資材等、現場の配置状況等の確認を必要とする下位クラス施設についても合わせて確認する。</p> <p>なお、常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に対する波及的影響については、「耐震重要施設」を「常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設」に、「安全機能」を「重大事故等に対処するために必要な機能」に読み替えて適用する。</p> <p>以上の詳細な方針は、「Ⅲ-1-1-4 波及的影響に係る基本方針」に示す。</p>	<p>以上の設計方針のうち、構造強度設計を行う、又は下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p> <p>3.5 損傷、転倒及び落下の観点による建屋外施設の設計</p> <p>建屋外に設置する安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記3(4)「建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による耐震重要施設への影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう設計する。</p> <p>離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために衝突に対する強度を有する障壁を設置する。</p> <p>下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、下位クラス施設が損傷、転倒及び落下に至らないよう構造強度設計を行う。</p> <p>上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。</p> <p>以上の設計方針のうち、構造強度設計を行う、又は下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>	<p>以上の設計方針のうち、構造強度設計を行う、又は下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p> <p>3.5 損傷、転倒及び落下等の観点による建屋外施設の設計</p> <p>建屋外に設置する設計基準対象施設及び重大事故等対処施設を対象に、別記2④「建屋外における下位のクラスの施設の損傷、転倒及び落下等による耐震重要施設への影響」の観点で、上位クラス施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう下位クラス施設を設計する。</p> <p>離隔による防護を講じて設計する場合には、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度に十分な距離をとって配置するか、下位クラス施設と上位クラス施設の間に波及的影響を防止するために衝突に対する強度を有する障壁を設置する。</p> <p>下位クラス施設を上位クラス施設への波及的影響を及ぼす可能性がある位置に設置する場合には、下位クラス施設が上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して、下位クラス施設が損傷、転倒及び落下等に至らないよう構造強度設計を行う。</p> <p>上記の方針で設計しない場合は、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する。</p> <p>以上の設計方針のうち、構造強度設計を行う、又は下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定し、上位クラス施設の有する機能を保持するよう設計する下位クラス施設を「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」に、その設計方針を「5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針」に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 申請書間の整合を図るため、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」に合わせた記載としたため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 下位クラス施設側の設計だけではないため表現を適正化しており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 本資料内の整合を図るため、3.5項に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設	発電炉	備考															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-5																
	<p>添付書類Ⅲ-1-1-4</p> <p>4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設 「3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針」に基づき構造強度等を確保するように設計するものとして選定した下位クラス施設を以下に示す。</p> <p>4.1 不等沈下又は相対変位の観点 (1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p>上位クラス施設に対して、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を確認した結果、地盤の不等沈下による波及的影響の設計対象として選定する下位クラス施設はない。</p> <p>(2) 建屋間の相対変位による影響 上位クラス施設に隣接している下位クラス施設は、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う相対変位により衝突して、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の相対変位により、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を第4.1-1表に示す。</p> <p>第4.1-1表 波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設(相対変位)</p> <table border="1" data-bbox="961 1520 1715 1654"> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> <th>DB/SA</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料加工建屋</td> <td>排気筒</td> <td>DB, SA</td> </tr> </tbody> </table> <p><凡例> DB：耐震重要施設を収納する建物・構築物又は耐震重要施設の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。 SA：常設耐震重要重大事故等対処設備を収納する建物・構築物又は常設耐震重要重大事故等対処設備の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。</p>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA	燃料加工建屋	排気筒	DB, SA	<p>添付書類Ⅴ-2-1-5</p> <p>4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設 「3. 波及的影響を考慮した施設の設計方針」に基づき、構造強度等を確保するように設計するものとして選定した下位クラス施設を以下に示す。</p> <p>4.1 不等沈下又は相対変位の観点 (1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p>a. 土留鋼管矢板 下位クラス施設である土留鋼管矢板は、上位クラス施設である貯留堰に隣接しており、上位クラス施設の設計に適用する地震動により地盤が不等沈下し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。 ここで選定した波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の不等沈下により、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を表4-1に示す。</p> <p>表4-1 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(不等沈下)</p> <table border="1" data-bbox="1792 848 2457 991"> <caption>表4-1 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(不等沈下)</caption> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯留堰</td> <td>土留鋼管矢板</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 建屋間の相対変位による影響</p> <p>a. タービン建屋、サービス建屋 下位クラス施設であるタービン建屋、サービス建屋は、上位クラス施設である原子炉建屋に隣接していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う相対変位により衝突して、原子炉建屋に対して波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。 ここで選定した波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の相対変位により、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を表4-2に示す。</p> <p>表4-2 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(相対変位)</p> <table border="1" data-bbox="1792 1528 2481 1663"> <caption>表4-2 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(相対変位)</caption> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>タービン建屋 サービス建屋</td> </tr> </tbody> </table>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	貯留堰	土留鋼管矢板	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	原子炉建屋	タービン建屋 サービス建屋	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> 本内容に該当する施設が無い場合、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 本内容については、補足説明資料「【耐震機電 03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」にて示す。 施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。 本内容については、補足説明資料「【耐震機電 03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」に示す。
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA															
燃料加工建屋	排気筒	DB, SA															
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設																
貯留堰	土留鋼管矢板																
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設																
原子炉建屋	タービン建屋 サービス建屋																

MOX燃料加工施設		発電炉	備考								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5									
	<p>4.2 接続部の観点</p> <p><u>上位クラス施設に対して、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を確認した結果、接続部の観点による波及的影響の設計対象として選定する下位クラス施設はない。</u></p>	<p>4.2 接続部の観点</p> <p>a. <u>ウォータレグシールライン（残留熱除去系、高圧炉心スプレイ系及び低圧炉心スプレイ系）</u> <u>上位クラス施設である残留熱除去系配管、高圧炉心スプレイ系配管及び低圧炉心スプレイ系配管に系統上接続されている下位クラス施設のウォータレグシールライン（残留熱除去系、高圧炉心スプレイ系及び低圧炉心スプレイ系）は、その損傷により、上位クラス施設のバウンダリ機能の喪失の可能性が否定できない。</u> <u>このため、上位クラス施設の残留熱除去系配管、高圧炉心スプレイ系配管及び低圧炉心スプレイ系配管と系統上接続されている下位クラス施設のウォータレグシールライン（残留熱除去系、高圧炉心スプレイ系及び低圧炉心スプレイ系）を波及的影響の設計対象とした。</u></p> <p><u>ここで選定した波及的影響の設計対象とする下位クラス施設との接続部の観点により、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を表4-3 に示す。</u></p> <p>表4-3 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設（接続部）</p> <table border="1"> <caption>表4-3 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設（接続部）</caption> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>残留熱除去系配管</td> <td>ウォータレグシールライン（残留熱除去系）</td> </tr> <tr> <td>高圧炉心スプレイ系配管</td> <td>ウォータレグシールライン（高圧炉心スプレイ系）</td> </tr> <tr> <td>低圧炉心スプレイ系配管</td> <td>ウォータレグシールライン（低圧炉心スプレイ系）</td> </tr> </tbody> </table>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	残留熱除去系配管	ウォータレグシールライン（残留熱除去系）	高圧炉心スプレイ系配管	ウォータレグシールライン（高圧炉心スプレイ系）	低圧炉心スプレイ系配管	ウォータレグシールライン（低圧炉心スプレイ系）	<p>・本内容に該当する施設が無いため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・本内容については、補足説明資料「【耐震機電 03】下位クラス施設の波及的影響の検討について（建物・構築物、機器・配管系）」にて示す。</p>
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設										
残留熱除去系配管	ウォータレグシールライン（残留熱除去系）										
高圧炉心スプレイ系配管	ウォータレグシールライン（高圧炉心スプレイ系）										
低圧炉心スプレイ系配管	ウォータレグシールライン（低圧炉心スプレイ系）										

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5
	<p>4.3 建屋内施設の損傷、転倒及び落下の観点</p> <p>(1) 施設の損傷、転倒及び落下による影響 <u>上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設は、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う損傷、転倒及び落下により衝突して、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p>	<p>4.3 建屋内施設の損傷、転倒及び落下等の観点</p> <p>(1) 施設の損傷、転倒及び落下等による影響</p> <p>a. <u>燃料取替機、原子炉建屋クレーン</u> <u>下位クラス施設である燃料取替機及び原子炉建屋クレーンは、上位クラス施設である使用済燃料プール、使用済燃料貯蔵ラック等の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒又は落下により、使用済燃料プール、使用済燃料貯蔵ラック等に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p> <p>b. <u>チャンネル着脱機、制御棒貯蔵ラック及び制御棒貯蔵ハンガ</u> <u>下位クラス施設であるチャンネル着脱機、制御棒貯蔵ラック及び制御棒貯蔵ハンガは、上位クラス施設である使用済燃料プール内に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒又は落下により、使用済燃料プール及び使用済燃料貯蔵ラックに波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p> <p>c. <u>使用済燃料乾式貯蔵建屋クレーン</u> <u>下位クラス施設である使用済燃料乾式貯蔵建屋クレーンは、上位クラス施設である使用済燃料乾式貯蔵容器の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒又は落下により、使用済燃料乾式貯蔵容器に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p> <p>d. <u>原子炉遮蔽</u> <u>下位クラス施設である原子炉遮蔽は、上位クラス施設である原子炉圧力容器に隣接していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒により、原子炉圧力容器に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の検討対象とした。</u></p> <p>e. <u>原子炉ウェル遮蔽ブロック</u> <u>下位クラス施設である原子炉ウェル遮蔽ブロックは、上位クラス施設である原子炉格納容器の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う落下により、原子炉格納容器に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p>

・本資料内の整合を図るため、3.4項に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。

・施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。

・本内容については、補足説明資料「【耐震機電 03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」にて示す。

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5	
	<p>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の損傷、転倒及び落下により波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を第4.3-1表に示す。</p> <p><u>その他の上位クラス施設については、当該施設の申請に合わせて次回以降に詳細を説明する。</u></p>	<p><u>f. 格納容器機器ドレンサンプ</u> 下位クラス施設である格納容器機器ドレンサンプは、上位クラス施設である格納容器床ドレンサンプ及び導入管の近傍に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒により、格納容器床ドレンサンプ及び導入管に波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p><u>g. 中央制御室天井照明</u> 下位クラス施設である中央制御室天井照明は、上位クラス施設である緊急時炉心冷却系操作盤、原子炉補機操作盤等の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う落下により、緊急時炉心冷却系操作盤、原子炉補機操作盤等に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p><u>h. 使用済燃料乾式貯蔵建屋上屋</u> 下位クラス施設である使用済燃料乾式貯蔵建屋上屋は、上位クラス施設である使用済燃料乾式貯蔵容器の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う落下により、使用済燃料乾式貯蔵容器に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p><u>i. 耐火障壁</u> 下位クラス施設である耐火障壁は、上位クラス施設であるパワーセンタ、125V系蓄電池及び可燃性ガス濃度制御系再結合器等に隣接して設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う転倒により、125V系蓄電池及び可燃性ガス濃度制御系再結合器等に衝突し波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p>ここで選定した波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等により波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を表4-4に示す。</p>	<p>施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>本内容については、補足説明資料「【耐震機電03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」にて示す。</p> <p>後次回申請の施設に対する内容については後次回で比較結果を示す。</p>

MOX燃料加工施設			発電炉		備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4		添付書類Ⅴ-2-1-5		
	第4.3-1表 波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設(損傷、転倒及び落下)(1/2)		表4-4 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(損傷、転倒及び落下等)		・施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。 ・本内容については、補足説明資料「【耐震機電03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」にて示す。
	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA		
	原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス	原料MOX粉末缶一時保管装置	DB	使用済燃料プール 使用済燃料貯蔵ラック等	
	原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス	原料MOX粉末缶一時保管搬送装置	DB	燃料取替機 原子炉建屋クレーン	
	粉末一時保管装置グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5, -6	粉末一時保管搬送装置	DB	チャンネル着脱機 制御棒貯蔵ラック 制御棒貯蔵ハンガ	
	粉末一時保管装置グローブボックス-2, -3, -4, -5	粉末一時保管装置1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12	DB	使用済燃料乾式貯蔵容器 使用済燃料乾式貯蔵建屋クレーン 使用済燃料乾式貯蔵建屋上屋	
	粉末一時保管装置グローブボックス-2, -3, -4, -5	調整粉末搬送装置-1, -2, -3, -4, -5, -6, -7, -8, -9, -11, -13, -14, -16, -19, -20	DB	原子炉圧力容器 原子炉遮蔽	
	ペレット一時保管棚グローブボックス-1, -2, -3	ペレット一時保管棚-1, -2, -3	DB	原子炉格納容器 原子炉ウェル遮蔽ブロック	
	ペレット一時保管棚グローブボックス-1, -2, -3 焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -2, -3, -4	焼結ボート入出庫装置-1, -2	DB	格納容器床ドレンサンブ 格納容器機器ドレンサンブ 導入管	
	焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -2, -3, -4	焼結ボート受渡装置-1, -2, -3, -4, -5, -6, -7, -8	DB	緊急時炉心冷却系操作盤 原子炉補機操作盤 原子炉制御操作盤 所内電源操作盤	
	焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -4	遮蔽扉(ペレット一時保管設備)	DB	パワーセンタ 耐火障壁	
	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5	スクラップ貯蔵棚-1, -2, -3, -4, -5	DB	125V系蓄電池 可燃性ガス濃度制御系再結合器等	
	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5 スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1, -2	スクラップ保管容器入出庫装置	DB		
	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1, -2	スクラップ保管容器受渡装置-1, -2	DB		
	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5	製品ペレット貯蔵棚-1, -2, -3, -4, -5	DB		
	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-1, -2, -3, -4, -5 ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-1, -2	ペレット保管容器入出庫装置	DB		
	ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-1, -2	ペレット保管容器受渡装置-1, -2	DB		
	ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-1	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-13, -14	DB		

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5															
	<p>第4.3-1表 波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設(損傷、転倒及び落下)(2/2)</p> <table border="1" data-bbox="964 321 1715 630"> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> <th>DB/SA</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模研削検査装置グローブボックス</td> <td>ろ過・第1活性炭処理グローブボックス</td> <td>DB</td> </tr> <tr> <td>小規模研削検査装置グローブボックス</td> <td>第2活性炭・吸着処理グローブボックス</td> <td>DB</td> </tr> <tr> <td>グローブボックス排風機A</td> <td>工程室排風機A</td> <td>DB</td> </tr> <tr> <td>焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -4</td> <td>防火シャッタ</td> <td>DB</td> </tr> </tbody> </table> <p><凡例> DB: 耐震重要施設を収納する建物・構築物又は耐震重要施設の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。 SA: 常設耐震重要重大事故等対処設備を収納する建物・構築物又は常設耐震重要重大事故等対処設備の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。</p>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA	小規模研削検査装置グローブボックス	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス	DB	小規模研削検査装置グローブボックス	第2活性炭・吸着処理グローブボックス	DB	グローブボックス排風機A	工程室排風機A	DB	焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -4	防火シャッタ	DB	<p>・施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・本内容については、補足説明資料「【耐震機電 03】下位クラス施設の波及的影響の検討について(建物・構築物、機器・配管系)」にて示す。</p>
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA															
小規模研削検査装置グローブボックス	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス	DB															
小規模研削検査装置グローブボックス	第2活性炭・吸着処理グローブボックス	DB															
グローブボックス排風機A	工程室排風機A	DB															
焼結ボート受渡装置グローブボックス-1, -4	防火シャッタ	DB															

MOX燃料加工施設	発電炉	備考												
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5												
	<p>4.4 建屋外施設の損傷、転倒及び落下の観点 (1) 施設の損傷、転倒及び落下による影響</p> <p><u>上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設は、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う損傷、転倒及び落下により衝突して、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</u></p> <p>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の損傷、転倒及び落下により波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を第4.4-1表に示す。</p> <p>第4.4-1表 波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設(損傷、転倒及び落下)</p> <table border="1" data-bbox="946 1356 1730 1570"> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> <th>DB/SA</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料加工建屋</td> <td>排気筒</td> <td>DB, SA</td> </tr> </tbody> </table> <p><凡例> DB: 耐震重要施設を収納する建物・構築物又は耐震重要施設の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。 SA: 常設耐震重要重大事故等対処設備を収納する建物・構築物又は常設耐震重要重大事故等対処設備の機器・配管系に対する波及的影響を考慮する対象を示す。</p>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA	燃料加工建屋	排気筒	DB, SA	<p>4.4 建屋外施設の損傷、転倒及び落下等の観点 (1) 施設の損傷、転倒及び落下等による影響</p> <p>a. <u>海水ポンプエリア防護対策施設</u> 下位クラス施設である海水ポンプエリア竜巻防護対策施設は、上位クラス施設である残留熱除去系海水系ポンプ、残留熱除去系海水系ストレナ等の上部に設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う落下により、残留熱除去系海水系ポンプ、残留熱除去系海水系ストレナ等に衝突し、波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p>b. <u>原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設</u> 下位クラス施設である原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設は、上位クラス施設である原子炉建屋外側ブローアウトパネル及びブローアウトパネル閉止装置に近接して設置していることから、上位クラス施設の設計に適用する地震動又は地震力に伴う損傷により、原子炉建屋外側ブローアウトパネル及びブローアウトパネル閉止装置に衝突し、波及的影響を及ぼすおそれが否定できない。このため波及的影響の設計対象とした。</p> <p>ここで選定した波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等により波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設を表4-5に示す。</p> <p>表4-5 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設(損傷、転倒及び落下等)</p> <table border="1" data-bbox="1783 1356 2502 1843"> <thead> <tr> <th>波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設</th> <th>波及的影響の設計対象とする下位クラス施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレナ 残留熱除去系海水配管 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレナ 非常用ディーゼル発電機用海水配管 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ストレナ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水配管等</td> <td>海水ポンプエリア竜巻防護対策施設</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋外側ブローアウトパネル ブローアウトパネル閉止装置</td> <td>原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設</td> </tr> </tbody> </table>	波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレナ 残留熱除去系海水配管 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレナ 非常用ディーゼル発電機用海水配管 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ストレナ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水配管等	海水ポンプエリア竜巻防護対策施設	原子炉建屋外側ブローアウトパネル ブローアウトパネル閉止装置	原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設	DB/SA												
燃料加工建屋	排気筒	DB, SA												
波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設	波及的影響の設計対象とする下位クラス施設													
残留熱除去系海水系ポンプ 残留熱除去系海水系ストレナ 残留熱除去系海水配管 非常用ディーゼル発電機用海水ポンプ 非常用ディーゼル発電機用海水ストレナ 非常用ディーゼル発電機用海水配管 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ポンプ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水ストレナ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機用海水配管等	海水ポンプエリア竜巻防護対策施設													
原子炉建屋外側ブローアウトパネル ブローアウトパネル閉止装置	原子炉建屋外側ブローアウトパネル防護対策施設													

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-5	
	<p>5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針 「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」において選定した施設の耐震設計方針を以下に示す。</p> <p>5.1 耐震評価部位 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の評価対象部位は、それぞれの損傷モードに応じて選定する。 すなわち、評価対象下位クラス施設の不等沈下、相対変位、接続部における相互影響、損傷、転倒及び落下を防止するよう、主要構造部材、支持部及び固定部等を対象とする。 また、地盤の不等沈下又は下位クラス施設の転倒を想定して設計する施設については、上位クラス施設の機能に影響がないよう評価部位を選定する。 各施設の耐震評価部位は、「Ⅲ-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.1 耐震評価部位」に示す。</p> <p>5.2 地震応答解析 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計において実施する地震応答解析については、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」の「10. 耐震計算の基本方針」に従い、既設工認で実績があり、かつ最新の知見に照らしても妥当な手法及び条件を基本として行う。 各施設の設計に適用する地震応答解析は、「Ⅲ-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.2 地震応答解析」に示す。</p> <p>5.3 設計用地震動又は地震力 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設においては、上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。 各施設の設計に適用する地震動又は地震力は、「Ⅲ-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.3 設計用地震動又は地震力」に示す。</p> <p>5.4 荷重の種類及び荷重の組合せ 波及的影響の防止を目的とした設計において用いる荷重の種類及び荷重の組合せについては、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設と同じ運転状態において下位クラス施設に発生する荷重を組み合わせる。 なお、上位クラス施設にMOX燃料加工施設内にある施設(安全機能を有する施設以外の施設及び資機材等含む)を設置する場合は、その施設の荷重も考慮する。 また、地盤の不等沈下又は転倒を想定し、上位クラス施設の機能に影響がないよう設計する場合は、転倒等に伴い発生する荷重を組み合わせる。 荷重の設定においては、実運用・実事象上定まる範囲を考慮して設定する。 各施設の設計に適用する荷重の種類及び組み合わせは、「Ⅲ-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」に示す。</p>	<p>5. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計方針 「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」で選定した施設の耐震設計方針を以下に示す。</p> <p>5.1 耐震評価部位 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の評価対象部位は、それぞれの損傷モードに応じて選定する。 すなわち、評価対象下位クラス施設の不等沈下、相対変位、接続部における相互影響、損傷、転倒及び落下等を防止するよう、主要構造部材、支持部及び固定部等を対象とする。 また、地盤の不等沈下又は下位クラス施設の転倒を想定して設計する施設については、上位クラス施設の機能に影響がないよう評価部位を選定する。 各施設の耐震評価部位は、添付書類「V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.1 耐震評価部位」に示す。</p> <p>5.2 地震応答解析 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の耐震設計において実施する地震応答解析については、添付書類「V-2-1-1 耐震設計の基本方針の概要」の「10. 耐震計算の基本方針」に従い、既工認で実績があり、かつ最新の知見に照らしても妥当な手法及び条件を基本として行う。 各施設の設計に適用する地震応答解析は、添付書類「V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.2 地震応答解析」に示す。</p> <p>5.3 設計用地震動又は地震力 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設においては、上位クラス施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。 各施設の設計に適用する地震動又は地震力は、添付書類「V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震設計方針」の「3.3 設計用地震動又は地震力」に示す。</p> <p>5.4 荷重の種類及び荷重の組合せ 波及的影響の防止を目的とした設計において用いる荷重の種類及び荷重の組合せについては、波及的影響を受けるおそれのある上位クラス施設と同じ運転状態において下位クラス施設に発生する荷重を組み合わせる。 また、地盤の不等沈下又は転倒を想定し、上位クラス施設の機能に影響がないよう設計する場合は、転倒等に伴い発生する荷重を組み合わせる。 荷重の設定においては、実運用・実事象上定まる範囲を考慮して設定する。 各施設の設計に適用する荷重の種類及び組み合わせは、添付書類「V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」に示す。</p> <p>・ 上位クラス施設に他の施設が設置される場合の荷重の考慮について明記したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5
	<p>5.5 許容限界 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の評価に用いる許容限界設定の考え方を、以下建物・構築物及び機器・配管系に分けて示す。</p> <p>5.5.1 建物・構築物 建物・構築物について、隔離による防護を講じることで、下位クラス施設の相対変位等による波及的影響を防止する場合は、下位クラス施設と上位クラス施設との距離を基本として許容限界を設定する。</p> <p>また、施設の構造を保つことで、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下を防止する場合は、鉄筋コンクリート造耐震壁の最大せん断ひずみに対してJEAG4601-1987に基づく終局点に対応するせん断ひずみ、部材に発生する応力に対して終局耐力又は「建築基準法及び同施行令」に基づく層間変形角の評価基準値を基本として許容限界を設定する。</p> <p>5.5.2 機器・配管系 機器・配管系について、施設の構造を保つことで、下位クラス施設の接続部における相互影響並びに損傷、転倒及び落下を防止する場合は、評価部位に塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有していることに相当する許容限界を設定する。</p> <p>機器・配管系の動的機能維持を確保することで、下位クラス施設の接続部における相互影響を防止する場合は、機能確認済加速度を許容限界として設定する。</p> <p>配管については、配管耐震評価上影響のある下位クラス配管を上位クラス配管に含めて構造強度設計を行う。</p> <p>また、地盤の不等沈下又は転倒を想定する場合は、下位クラス施設の転倒等に伴い発生する荷重により、上位クラス施設の評価部位に塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有していること、また、転倒した下位クラス施設と上位クラス施設との距離を許容限界として設定する。</p>	<p>5.5 許容限界 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設の評価に用いる許容限界設定の考え方を、以下建物・構築物、機器・配管系及び土木構造物に分けて示す。</p> <p>5.5.1 建物・構築物 建物・構築物について、隔離による防護を講じることで、下位クラス施設の相対変位等による波及的影響を防止する場合は、下位クラス施設と上位クラス施設との距離を基本として許容限界を設定する。</p> <p>また、施設の構造を保つことで、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を防止する場合は、鉄筋コンクリート造耐震壁の最大せん断ひずみに対してJEAG4601-1987に基づく終局点に対応するせん断ひずみ、部材に発生する応力に対して終局耐力又は「建築基準法及び同施行令」に基づく層間変形角の評価基準値を基本として許容限界を設定する。</p> <p>5.5.2 機器・配管系 機器・配管系について、施設の構造を保つことで、下位クラス施設の接続部における相互影響並びに損傷、転倒及び落下等を防止する場合は、評価部位に塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有していることに相当する許容限界を設定する。</p> <p>機器の動的機能維持を確保することで、下位クラス施設の接続部における相互影響を防止する場合は、機能確認済加速度を許容限界として設定する。</p> <p>配管については、配管耐震評価上影響のある下位クラス配管を上位クラス配管に含めて構造強度設計を行う。</p> <p>また、地盤の不等沈下又は転倒を想定する場合は、下位クラス施設の転倒等に伴い発生する荷重により、上位クラス施設の評価部位に塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有していること、また転倒した下位クラス施設と上位クラス施設との距離を許容限界として設定する。</p> <p>・ 記載の適正化として、配管系に接続されている機能維持要求のある設備を有していることについて明記したため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類V-2-1-5	
		<p>5.5.3 土木構造物 <u>土木構造物について、施設の構造を保つことで、下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を防止する場合は、構造部材の終局耐力や基礎地盤の極限支持力度に対し適切な安全余裕を考慮することを基本として許容限界を設定する。</u> <u>また、構造物の安定性や変形により上位クラス施設の機能に影響がないよう設計する場合は、構造物のすべりや変形量に対し適切な安全余裕を考慮することを基本として許容限界を設定する。</u></p> <p>各施設の評価に適用する許容限界は、添付書類「V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」に示す。</p>	<p>・ 補足説明資料「地震 00-02 本文、添付、添付書類、補足説明項目への展開（地震）（MOX 燃料加工施設） 別紙1 基本設計方針の許可整合性、発電炉との比較」と同様に、建物・構築物は、建物、構築物、土木構造物の総称としており、土木構造物についても、建物・構築物の章内にて記載。なお、「Ⅲ-1-1-4 波及的影響に係る基本方針」の「4. 波及的影響の設計対象とする下位クラス施設」において選定される土木構造物はない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-4	添付書類Ⅴ-2-1-5	
	<p>6. 工事段階における下位クラス施設の調査・検討 工事段階においても、上位クラス施設の設計段階の際に検討した配置・補強等が設計どおりに施されていることを、敷地全体を俯瞰した調査・検討を行うことで確認する。また、仮置資材等、現場の配置状況等の確認を必要とする下位クラス施設についても合わせて確認する。</p> <p>工事段階における検討は、別記3の4つの観点のうち、(3)及び(4)の観点、すなわち下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による影響について、<u>現場調査</u>により実施する。</p> <p>確認事項としては、設計段階において検討した離隔による防護の観点で行う。すなわち、施設の損傷、転倒及び落下を想定した場合に上位クラス施設に衝突するおそれのある範囲内に下位クラス施設がないこと、又は間に衝撃に耐えうる障壁、緩衝物等が設置されていること、仮置資材等については固縛など、転倒及び落下を防止する措置が適切に講じられていることを確認する。</p> <p>ただし、仮置資材等の下位クラス施設自体が、明らかに影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等の場合は対象としない。</p> <p>以上を踏まえて、損傷、転倒及び落下により、上位クラス施設に波及的影響を及ぼす可能性がある下位クラス施設が抽出されれば、必要に応じて、上記の確認事項と同じ観点で対策・検討を行う。すなわち、下位クラス施設の配置を変更したり、間に緩衝物等を設置したり、固縛等の転倒・落下防止措置等を講じたりすることで対策・検討を行う。</p> <p>また、工事段階における確認の後も、波及的影響を防止するように現場を保持するため、保安規定に機器設置時の配慮事項等を定めて管理する。</p>	<p>6. 工事段階における下位クラス施設の調査・検討 工事段階においても、設計基準対象施設及び重大事故等対処施設の設計段階の際に検討した配置・補強等が設計どおりに施されていることを、敷地全体を俯瞰した調査・検討を行うことで確認する。また、仮置資材等、現場の配置状況等の確認を必要とする下位クラス施設についても合わせて確認する。</p> <p>工事段階における検討は、別記2の4つの観点のうち、③及び④の観点、すなわち下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による影響について、<u>プラントウォークダウン</u>により実施する。</p> <p>確認事項としては、設計段階において検討した離隔による防護の観点で行う。すなわち、施設の損傷、転倒及び落下等を想定した場合に上位クラス施設に衝突するおそれのある範囲内に下位クラス施設がないこと、又は間に衝撃に耐えうる障壁、緩衝物等が設置されていること、仮置資材等については固縛など、転倒及び落下を防止する措置が適切に講じられていることを確認する。</p> <p>ただし、仮置資材等の下位クラス施設自体が、明らかに影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等の場合は対象としない。</p> <p>以上を踏まえて、損傷、転倒及び落下等により、上位クラス施設に波及的影響を及ぼす可能性がある下位クラス施設が抽出されれば、必要に応じて、上記の確認事項と同じ観点で対策・検討を行う。すなわち、下位クラス施設の配置を変更したり、間に緩衝物等を設置したり、固縛等の転倒・落下防止措置等を講じたりすることで対策・検討を行う。</p> <p>また、工事段階における確認の後も、波及的影響を防止するように現場を保持するため、保安規定に機器設置時の配慮事項等を定めて管理する。</p>	<p>・用語の差異について、MOX燃料加工施設では安全審査整理資料「第7条：地震による損傷防止」の補足説明資料2-16「波及的影響の検討について」で記載している用語を用いており、発電炉と差異はあるが実施内容は同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・本資料内の整合を図るため、3.4項、3.5項に合わせた記載としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

別紙4－5

地震応答解析の基本方針

【凡例】

下線：

- ・プラントの違いによらない記載内容の差異
- ・章立ての違いによる記載位置の違いによる差異

二重下線：

- ・プラント固有の事項による記載内容の差異
- ・後次回の申請範囲に伴う差異

ハッチング：

- ・前回までの申請から記載に変更がない箇所

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類V-2-1-6	
	<p>Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 地震応答解析の方針</p> <p> 2.1 建物・構築物</p> <p> 2.2 機器・配管系</p> <p>3. 設計用減衰定数</p> <p>別紙 地震観測網について</p>	<p>V-2-1-6 地震応答解析の基本方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 地震応答解析の方針</p> <p> 2.1 建物・構築物</p> <p> 2.2 機器・配管系</p> <p> 2.3 <u>屋外重要土木構造物</u></p> <p>3. 設計用減衰定数</p> <p>別紙 地震観測網について</p>	<p>・ MOX燃料加工施設では、「建物・構築物」を建物、構築物及び土木構造物の総称としたことによる差異であり、新たに論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類V-2-1-6	
	<p>1. 概要 本資料は、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、建物・構築物及び機器・配管系の耐震設計を行う際の地震応答解析の基本方針を説明するものである。</p> <p>第1-1 図及び第1-2 図に建物・構築物及び機器・配管系の地震応答解析の手順をそれぞれ示す。</p>	<p>1. 概要 本資料は、添付書類「V-2-1-1 耐震設計の基本方針の概要」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、建物・構築物、機器・配管系及び屋外重要土木構造物の耐震設計を行う際の地震応答解析の基本方針を説明するものである。</p> <p>図1-1, 図1-2 及び図1-3 に建物・構築物、機器・配管系及び屋外重要土木構造物の地震応答解析の手順をそれぞれ示す。</p>	<p>・ 補足説明資料「地震00-02 本文、添付、添付書類、補足説明項目への展開(地震)(MOX 燃料加工施設)別紙1 基本設計方針の許可整合性、発電炉との比較」と同様に、建物・構築物は、建物、構築物及び土木構造物の総称としており、土木構造物についても、建物・構築物の章内にて記載。なお、設計手法は先行発電炉の屋外重要土木構造物と同様のため、本資料においては先行発電炉の屋外重要土木構造物の記載と横並びに比較する。</p> <p>・ MOX 燃料加工施設では、「建物・構築物」を建物、構築物及び土木構造物の総称としたことによる差異であり、新たに論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>第1-1図(1) 建物・構築物(土木構造物及び排気筒を除く)の地震応答解析の手順</p>	<p>図1-1 建物・構築物の地震応答解析の手順</p>	<p>地震応答解析の手順は、建物・構築物の区分に応じて書き分けて記載した。なお、遮蔽機能等の支持機能以外の機能を有する建物・構築物についても、Sクラス施設として地震応答解析により評価しており、先行炉と異なるものではないため、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<div data-bbox="952 283 1715 982" data-label="Diagram"> <pre> graph TD A[土木構造物] --> B[解析モデル設定] B --> C[固有値解析] D[減衰定数] --> C E["弾性設計用地震動 S_d に 2分の1 を乗じたもの"] --> C C --> F["弾性設計用地震動 S_d に 2分の1 を乗じたものに対する地震応答解析"] F --> G["・応答加速度"] </pre> <p>第1-1図(2) 建物・構築物(土木構造物)の地震応答解析の手順</p> </div> <div data-bbox="952 1066 1715 1780" data-label="Diagram"> <pre> graph TD A["上位クラス施設の安全機能を損なわないよう 波及的影響を考慮する構築物(排気筒)"] --> B["構築物の 質量・剛性評価"] B --> C[解析モデル設定] C --> D[固有値解析] E[減衰定数] --> D F["基準地震動 S_s に 基づく時刻歴応答波"] --> D D --> G["基準地震動 S_s に対する地震応答解析"] G --> H["・応答せん断力 ・応答変位 ・応答軸力 ・応答曲げモーメント"] </pre> <p>第1-1図(3) 構築物(排気筒)の地震応答解析の手順</p> </div>	<div data-bbox="1780 283 2478 982" data-label="Diagram"> <p>(6/26) 頁から</p> <pre> graph TD A[屋外重要土木構造物] --> B[解析モデル設定] B --> C[固有値解析] D[減衰定数] --> C E[基準地震動 S_s] --> F["基準地震動 S_s に対する地震応答解析"] F --> G["・応答加速度 ・応答変位 ・応答せん断力 ・応答曲げモーメント ・応答軸力"] H["弾性設計用地震動 S_d"] --> I["弾性設計用地震動 S_d に対する地震応答解析"] I --> J["・応答加速度 ・応答変位 ・応答せん断力 ・応答曲げモーメント ・応答軸力"] </pre> <p>図1-3 屋外重要土木構造物の地震応答解析の手順</p> </div>	<p>・ MOX燃料加工施設においては、屋外重要土木構造物がないことによる差異であり、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>第1-2図 機器・配管系の地震応答解析の手順</p>	<p>図1-2 機器・配管系の地震応答解析の手順</p>	<p>・支持構造物を含めた振動特性を考慮することを明記したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
		<div style="text-align: right;">(4/26)頁へ</div> <pre> graph TD A[屋外重要土木構造物] --> B[解析モデル設定] B --> C[固有値解析] D[減衰定数] --> C C --> E[基準地震動 S_s] C --> F[弾性設計用地震動 S_d] E --> G[基準地震動 S_s に対する地震応答解析] F --> H[弾性設計用地震動 S_d に対する地震応答解析] G --> I["・応答加速度 ・応答せん断力 ・応答軸力 ・応答変位 ・応答曲げモーメント"] H --> J["・応答加速度 ・応答せん断力 ・応答軸力 ・応答変位 ・応答曲げモーメント"] </pre> <p>図 1-3 屋外重要土木構造物の地震応答解析の手順</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>4. 設計用地震力 4.1 地震力の算定方法 4.1.2 動的地震力</p> <p>(1) 入力地震動 地質調査の結果によれば、重要なMOX燃料加工施設の設置位置周辺は、新第三紀の鷹架層が十分な広がりをもって存在することが確認されている。 解放基盤表面は、この新第三紀の鷹架層のS波速度が0.7km/s以上を有する標高約-70mの位置に想定することとする。 基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dは、解放基盤表面で定義する。 建物・構築物の地震応答解析モデルに対する入力地震動は、解放基盤表面からの地震波の伝播特性を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。また、必要に応じて地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮することとし、地盤のひずみに応じた地盤物性値を用いて作成する。非線形性の考慮に当たっては、地下水排水設備による地下水位の低下状態を踏まえ評価する。 入力地震動の設定に用いる地下構造モデルについては、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造及び対象建物・構築物の直下又は周辺の地質・速度構造の特徴を踏まえて適切に設定する。 また、必要に応じ敷地における観測記録による検証や最新の科学的・技術的知見を踏まえ、地質・速度構造等の地盤条件を設定する。</p> <p>Bクラスの施設及びBクラス施設の機能を代替する常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち共振のおそれがあり、動的解析が必要なものに対しては、弾性設計用地震動S_dに2分の1を乗じたものを用いる。</p>	<p>2. 地震応答解析の方針</p> <p>2.1 建物・構築物 2.1.1 建物・構築物(2.1.2に記載のものを除く。)</p> <p>(1) 入力地震動</p> <p>解放基盤表面は、S波速度が0.7km/s以上であるT.M.S.L.-70mとしている。 建物・構築物の地震応答解析における入力地震動は、解放基盤表面で定義される基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dを基に、対象建物・構築物の地盤条件を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。</p> <p>建物・構築物の地震応答解析における入力地震動は、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造及び対象建物・構築物の直下又は周辺の地質・速度構造の特徴を踏まえて適切に設定した地下構造モデルを用いて設定するとともに、地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。地盤の非線形特性の考慮に当たっては、地下水排水設備による地下水位の低下状態を踏まえ評価する。地盤の動的変形特性を考慮した入力地震動の算定に当たっては、地盤のひずみの大きさに応じて解析手法の適用性に留意する。更に必要に応じ敷地における観測記録による検証や最新の科学的・技術的知見を踏まえ、地質・速度構造等の地盤条件を設定する。</p> <p>また、安全機能を有する施設における耐震Bクラスの建物・構築物及び重大事故等対処施設における耐震Bクラス施設の機能を代替する常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物のうち共振のおそれがあり、動的解析が必要なものに対しては、弾性設計用地震動S_dを2分の1倍したものを用いる。</p>	<p>2. 地震応答解析の方針</p> <p>2.1 建物・構築物</p> <p>(1) 入力地震動</p> <p>解放基盤表面は、S波速度が0.7km/s以上であるEL.-370mとしている。 建物・構築物の地震応答解析における入力地震動は、解放基盤表面で定義される基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dを基に、対象建物・構築物の地盤条件を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。</p> <p>地盤条件を考慮する場合には、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係や対象建物・構築物位置と炉心位置付近での地質・速度構造の違いにも留意するとともに、地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。更に必要に応じ敷地における観測記録による検証や最新の科学的・技術的知見を踏まえ、地質・速度構造等の地盤条件を設定する。</p> <p>特に杭を介して岩盤に支持された建物・構築物については杭の拘束効果についても適切に考慮する。</p> <p>また、設計基準対象施設における耐震Bクラスの建物・構築物及び重大事故等対処施設における耐震Bクラスの施設の機能を代替する常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物のうち共振のおそれがあり、動的解析が必要なものに対しては、弾性設計用地震動S_dを1/2倍したものを用いる。</p>	<p>・解放基盤表面の標高に応じた記載であるため、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・原子炉施設ではないため、炉心位置はなく、対象建物・構築物の直下又は周辺の地質・速度構造について留意する旨を記載した。また、地盤のひずみが大きい場合があるため、その留意について記載した。</p> <p>・本内容については、補足説明資料「【耐震建物08】地震応答解析に用いる地盤モデル及び地盤物性値の設定について」にて示す。</p> <p>・MOX燃料加工施設においては、杭を介して岩盤に支持された建物・構築物は存在しない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>4. 設計用地震力</p> <p>4.1 地震力の算定方法</p> <p>4.1.2 動的地震力</p> <p>(2) 動的解析法</p> <p>動的解析の方法，設計用減衰定数等については，「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に，設計用床応答曲線の作成方法については，「Ⅲ-1-1-6 設計用床応答曲線の作成方針」に示す。</p>	<p>(2) 解析方法及び解析モデル</p> <p>動的解析による地震力の算定に当たっては，地震応答解析手法の適用性，適用限界等を考慮の上，適切な解析法を選定するとともに，建物・構築物に応じた適切な解析条件を設定する。また，原則として，建物・構築物の地震応答解析及び床応答曲線の作成は，線形解析及び非線形解析に適用可能な時刻歴応答解析法による。</p> <p>建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はそれらの形状，構造特性等を十分考慮して評価し，集中質点系等に置換した解析モデルを設定する。</p> <p>動的解析には，建物・構築物と地盤との相互作用を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，基礎側面と地盤の接触状況，地盤の剛性等を考慮して定める。各入力地震動が接地率に与える影響を踏まえて，地盤ばねには必要に応じて，基礎浮上りによる非線形性又は誘発上下動を考慮できる浮上り非線形性を考慮するものとする。設計用地盤定数の設定に当たっては，<u>地盤の構造特性の考慮として，地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係や対象建物・構築物位置での地質・速度構造の違いにも留意し</u>，原則として，弾性波試験によるものを用いる。</p> <p>地盤-建物・構築物連成系の減衰定数は，振動エネルギーの地下逸散及び地震応答における各部のひずみレベルを考慮して定める。</p> <p>地震応答解析において，主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，実験等の結果に基づき，該当する建物部分の構造特性に応じて，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した地震応答解析を行う。</p> <p>また，Sクラスの施設を支持する建物・構築物及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物の支持機能を検討するための動的解析において，建物・構築物の主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した地震応答解析を行う。</p> <p>地震応答解析に用いる材料定数については，材料物性のばらつき等を適切に考慮する。また，ばらつきによる変動が建物・構築物の振動性状や応答性状に及ぼす影響として考慮すべきばらつきの要因を選定した上で，選定された要因を考慮した動的解析により設計用地震力を設定する。</p> <p>建物・構築物の3次元応答性状及び機器・配管系への影響については，建物・構築物の3次元FEMモデルによる解析に基づき，施設の重要性，建屋規模及び構造特性を考慮して評価する。3次元応答性状等の評価は，周波数応答解析法等による。解析方法及び解析モデルについては，「Ⅲ-1-1-7 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p>	<p>(2) 解析方法及び解析モデル</p> <p>動的解析による地震力の算定に当たっては，地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮の上，適切な解析法を選定するとともに，建物・構築物に応じた適切な解析条件を設定する。また，原則として，建物・構築物の地震応答解析及び床応答曲線の策定は，線形解析及び非線形解析に適用可能な時刻歴応答解析法による。</p> <p>建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はそれらの形状，構造特性等を十分考慮して評価し，集中質点系等に置換した解析モデルを設定する。</p> <p>動的解析には，建物・構築物と地盤との相互作用を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，基礎側面と地盤の接触状況及び地盤の剛性等を考慮して定める。各入力地震動が接地率に与える影響を踏まえて，地盤ばねには必要に応じて，基礎浮上りによる非線形性又は誘発上下動を考慮できる浮上り非線形性を考慮するものとする。設計用地盤定数は，原則として，弾性波試験によるものを用いる。</p> <p>地盤-建物・構築物連成系の減衰定数は，振動エネルギーの地下逸散及び地震応答における各部のひずみレベルを考慮して定める。</p> <p>地震応答解析において，主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，実験等の結果に基づき，該当する建物部分の構造特性に応じて，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した地震応答解析を行う。</p> <p>また，Sクラスの施設を支持する建物・構築物及び常設耐震重要重大事故防止設備又は常設重大事故緩和設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物の支持機能を検討するための動的解析において，建物・構築物の主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した地震応答解析を行う。</p> <p>地震応答解析に用いる材料定数については，材料物性のばらつき等を適切に考慮する。また，ばらつきによる変動が建物・構築物の振動性状や応答性状に及ぼす影響として考慮すべきばらつきの要因を選定した上で，選定された要因を考慮した動的解析により設計用地震力を設定する。</p> <p>建物・構築物の3次元応答性状及び機器・配管系への影響については，建物・構築物の3次元FEMモデルによる解析に基づき，施設の重要性，建屋規模，構造特性を考慮して評価する。3次元応答性状等の評価は，周波数応答解析法等による。解析方法及び解析モデルについては，添付書類「Ⅴ-2-1-8 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p>	<p>・基本設計方針に整合させた表現としており，記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・MOX燃料加工施設には，常設重大事故等緩和設備の分類がないため記載しない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>10. 耐震計算の基本方針</p> <p>10.1 建物・構築物</p> <p>建物・構築物の評価は、基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dを基に設定した入力地震動に対する構造全体としての変形、並びに地震応答解析による地震力及び「4. 設計用地震力」で示す設計用地震力による適切な応力解析に基づいた地震応力と、組み合わせべき地震力以外の荷重により発生する局所的な応力が、「5. 機能維持の基本方針」で示す許容限界内にあることを確認すること(解析による設計)により行う。</p> <p>評価手法は、以下に示す解析法によりJEAG4601に基づき実施することを基本とする。また、評価に当たっては、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時刻歴応答解析法 ・FEM等を用いた応力解析法 ・スペクトルモーダル解析法 <p>建物・構築物の動的解析においては、地下水排水設備による地下水位の低下を考慮して適切な解析手法を選定する。ここで、地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合は、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、敷地の原地盤における代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p> <p>具体的な評価手法は、「Ⅲ-2 耐震性に関する計算書」に示す。</p> <p>また、水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価については、「Ⅲ-2-3 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価」に示す。</p> <p>地震時及び地震後に機能維持が要求される設備については、FEMを用いた応力解析等により、静的又は動的解析により求まる地震応力と、組み合わせべき地震力以外の荷重により発生する局所的な応力が、許容限界内にあることを確認する。</p>	<p>建物・構築物の動的解析においては、地下水排水設備による地下水位の低下を考慮して適切な解析手法を選定する。ここで、地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合は、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、敷地の原地盤における代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p> <p>建屋の設置状況を踏まえ、隣接建屋が建物・構築物の応答性状及び機器・配管系へ及ぼす影響については、地盤3次元FEMモデルによる解析に基づき評価する。解析方法及び解析モデルについては、「Ⅲ-2-4-2 隣接建屋に関する影響評価」に示す。</p>	<p>建物・構築物の動的解析にて地震時の地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合には、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計方針に整合させた表現としており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 ・MOX燃料加工施設においては、多くの建屋が隣接する状況を踏まえて、隣接建屋の影響評価について記載した。 ・本内容における建物・構築物の影響評価については、補足説明資料「【耐震建物06】隣接建屋の影響に関する検討」に示す。

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>4.1.2 動的地震力</p> <p>これらの地震応答解析を行うに当たり、周辺施設の地震観測網により得られた観測記録を用いた検討を踏まえた上で、詳細な3次元FEMを用いた解析により振動性状の把握を行い、解析モデルの妥当性の確認を行う。また、更なる信頼性の向上を目的として設置する地震観測網から得られる観測記録により振動性状の把握を行う。地震観測網の概要については、「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の別紙「地震観測網について」に示す。</p>	<p>これらの地震応答解析を行うに当たり、周辺施設の地震観測網により得られた観測記録を用いた検討を踏まえた上で、詳細な3次元FEMを用いた解析により振動性状の把握を行い、解析モデルの妥当性の確認を行う。また、更なる信頼性の向上を目的として設置する地震観測網から得られる観測記録により振動性状の把握を行う。動的解析に用いるモデルについては、地震観測網により得られる観測記録を用い解析モデルの妥当性確認等を行う。地震観測網の概要は、別紙「地震観測網について」に示す。</p>	<p>また、更なる信頼性の向上を目的として設置した地震観測網から得られた観測記録により振動性状を把握する。動的解析に用いるモデルについては、地震観測網により得られた観測記録を用い解析モデルの妥当性確認等を行う。地震観測網の概要は、別紙「地震観測網について」に示す。</p>	<p>・新設のMOX燃料加工施設には観測記録がないことによる記載の差異であり、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>a. 解析方法 建物・構築物の地震応答は、(1)式 of 多質点系の振動方程式を Newmark-β法 (β=1/4) を用いた直接積分法により求める。</p> $[m] \cdot \{\ddot{x}\}_t + [c] \cdot \{\dot{x}\}_t + [k] \cdot \{x\}_t = -[m] \cdot \{\ddot{y}\}_t \quad (1)$ <p>ここで、</p> <ul style="list-style-type: none"> [m] : 質量マトリックス [c] : 減衰マトリックス [k] : 剛性マトリックス {ẍ}_t : 時刻tの加速度ベクトル {ẋ}_t : 時刻tの速度ベクトル {x}_t : 時刻tの変位ベクトル {ÿ}_t : 時刻tの入力加速度ベクトル <p>ここで、時刻 t + Δt における解を次のようにして求める。なお、Δt は時間メッシュを示す。</p> $\{x\}_{t+\Delta t} = \{x\}_t + \{\dot{x}\}_t \cdot \Delta t + \left[\left(\frac{1}{2} - \beta \right) \cdot \{\ddot{x}\}_t + \beta \cdot \{\ddot{x}\}_{t+\Delta t} \right] \cdot \Delta t^2 \quad (2)$ $\{\dot{x}\}_{t+\Delta t} = \{\dot{x}\}_t + \frac{1}{2} \cdot [\{\ddot{x}\}_t + \{\ddot{x}\}_{t+\Delta t}] \cdot \Delta t \quad (3)$ $\{\ddot{x}\}_{t+\Delta t} = \{\ddot{x}\}_t + \{\Delta \ddot{x}\}_{t+\Delta t} \quad (4)$ <p>(2), (3) 及び(4)式を(1)式に代入して整理すると、加速度応答増分ベクトルが次のように求められる。</p> $\{\Delta \ddot{x}\}_{t+\Delta t} = -[A]^{-1} \cdot ([B] + [m] \cdot \{\Delta \ddot{y}\}_{t+\Delta t}) \quad (5)$ <p>ここで、</p> $[A] = [m] + \frac{1}{2} \cdot \Delta t \cdot [c] + \beta \cdot \Delta t^2 \cdot [k]$ $[B] = \left(\Delta t \cdot [c] + \frac{1}{2} \cdot \Delta t^2 \cdot [k] \right) \cdot \{\dot{x}\}_t + \Delta t \cdot [k] \cdot \{x\}_t$ $\{\Delta \ddot{y}\}_{t+\Delta t} = \{\ddot{y}\}_{t+\Delta t} - \{\ddot{y}\}_t$ <p>(5)式を(2), (3)及び(4)式に代入することにより、時刻 t + Δt の応答が時刻 t の応答から求められる。</p>	<p>a. 解析方法 建物・構築物の地震応答は、(1)式 of 多質点系の振動方程式を Newmark-β法 (β=1/4) を用いた直接積分法により求める。</p> $[m] \cdot \{\ddot{x}\}_t + [c] \cdot \{\dot{x}\}_t + [k] \cdot \{x\}_t = -[m] \cdot \{\ddot{y}\}_t \quad (1)$ <p>ここで、</p> <ul style="list-style-type: none"> [m] : 質量マトリックス [c] : 減衰マトリックス [k] : 剛性マトリックス {ẍ}_t : 時刻tの加速度ベクトル {ẋ}_t : 時刻tの速度ベクトル {x}_t : 時刻tの変位ベクトル {ÿ}_t : 時刻tの入力加速度ベクトル <p>ここで、時刻 t + Δt における解を次のようにして求める。なお、Δt は時間メッシュを示す。</p> $\{x\}_{t+\Delta t} = \{x\}_t + \{\dot{x}\}_t \cdot \Delta t + \left[\left(\frac{1}{2} - \beta \right) \cdot \{\ddot{x}\}_t + \beta \cdot \{\ddot{x}\}_{t+\Delta t} \right] \cdot \Delta t^2 \quad (2)$ $\{\dot{x}\}_{t+\Delta t} = \{\dot{x}\}_t + \frac{1}{2} \cdot [\{\ddot{x}\}_t + \{\ddot{x}\}_{t+\Delta t}] \cdot \Delta t \quad (3)$ $\{\ddot{x}\}_{t+\Delta t} = \{\ddot{x}\}_t + \{\Delta \ddot{x}\}_{t+\Delta t} \quad (4)$ <p>(2), (3) 及び(4)式を(1)式に代入して整理すると、加速度応答増分ベクトルが次のように求められる。</p> $\{\Delta \ddot{x}\}_{t+\Delta t} = -[A]^{-1} \cdot ([B] + [m] \cdot \{\Delta \ddot{y}\}_{t+\Delta t}) \quad (5)$ <p>ここで、</p> $[A] = [m] + \frac{1}{2} \cdot \Delta t \cdot [c] + \beta \cdot \Delta t^2 \cdot [k]$ $[B] = \left(\Delta t \cdot [c] + \frac{1}{2} \cdot \Delta t^2 \cdot [k] \right) \cdot \{\dot{x}\}_t + \Delta t \cdot [k] \cdot \{x\}_t$ $\{\Delta \ddot{y}\}_{t+\Delta t} = \{\ddot{y}\}_{t+\Delta t} - \{\ddot{y}\}_t$ <p>(5)式を(2), (3)及び(4)式に代入することにより、時刻 t + Δt の応答が時刻 t の応答から求められる。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>b. 解析モデル 建物・構築物の解析モデルを以下に示す。</p> <p>(a) 燃料加工建屋 水平方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁等の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。鉛直方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁等の軸剛性を評価した多質点系モデルとする。</p> <p>(b) 排気筒 水平方向は、筒身の曲げ及びせん断剛性を評価した3次元フレームモデルとする。鉛直方向は、筒身の軸剛性を評価した3次元フレームモデルとする。</p>	<p>b. 解析モデル 代表的な建物・構築物の解析モデルを以下に示す。</p> <p>(a) 原子炉建屋 水平方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁等の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。鉛直方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁等の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。</p> <p>(b) 使用済燃料乾式貯蔵建屋 水平方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、耐震壁及び柱の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。鉛直方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、耐震壁及び杭の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。</p> <p>(c) 主排気筒 水平方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、筒身及び鉄塔の曲げ及びせん断剛性を評価した2軸の多質点系モデルとする。鉛直方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、筒身及び鉄塔の軸剛性を評価した2軸の多質点系モデルとする。</p> <p>(d) 非常用ガス処理系配管支持架構 水平方向、鉛直方向とも、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、鉄骨部材の軸、曲げ及びせん断剛性を評価した要素と、軸剛性のみを評価した要素による、剛基礎を有する3次元フレームモデルとする。</p> <p>(e) 緊急時対策所建屋 水平方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、耐震壁及び柱の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。鉛直方向は、杭を含む地盤との相互作用を考慮し、耐震壁及び柱の軸剛性を評価した多質点系モデルとする。</p> <p>(f) 格納容器圧力逃がし装置格納槽 水平方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとし、地盤は2次元FEMモデルとする。鉛直方向は、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性を評価した多質点系モデルとし、地盤は2次元FEMモデルとする。</p>	<p>・MOX燃料加工施設の建物・構築物の構造に応じて記載しており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6
<p>4.1.2 動的地震力 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設の動的解析においては、地盤の諸定数も含めて材料のばらつきによる材料定数の変動幅を適切に考慮する。</p> <p>10.1 建物・構築物 建物・構築物の評価は、基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dを基に設定した入力地震動に対する構造全体としての変形、並びに地震応答解析による地震力及び「4. 設計用地震力」で示す設計用地震力による適切な応力解析に基づいた地震応力と、組み合わせべき地震力以外の荷重により発生する局所的な応力が、「5. 機能維持の基本方針」で示す許容限界内にあることを確認すること(解析による設計)により行う。</p> <p>評価手法は、以下に示す解析法によりJEAG4601に基づき実施することを基本とする。また、評価に当たっては、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時刻歴応答解析法 ・FEM等を用いた応力解析法 ・スペクトルモーダル解析法 <p>建物・構築物の動的解析においては、地下水排水設備による地下水位の低下を考慮して適切な解析手法を選定する。ここで、地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合は、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、敷地の原地盤における代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p> <p>具体的な評価手法は、「Ⅲ-2 耐震性に関する計算書」に示す。</p>	<p>2.1.2 土木構造物 (1) 入力地震動 土木構造物の地震応答解析における入力地震動は、解放基盤表面で定義される弾性設計用地震動S_dに2分の1を乗じたものを基に、対象構造物の地盤条件を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。地盤条件を考慮する場合には、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係にも留意し、地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。</p> <p>(2) 解析方法及び解析モデル 動的解析による地震力の算定にあたっては、地震応答解析手法の適用性、適用限界等を考慮の上、適切な解析法を選定するとともに、各構造物に応じた適切な解析条件を設定する。地震応答解析は、地盤と構造物の相互作用を考慮できる手法とし、地盤及び構造物の地震時における非線形挙動の有無や程度に応じて、線形、等価線形又は非線形解析のいずれかにて行う。地震応答解析に用いる材料定数については、材料物性のばらつき等による変動が土木構造物の振動性状や応答性状に及ぼす影響を検討し、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>また、動的解析においては、地下水排水設備による地下水位の低下を考慮して適切な解析手法を選定する。ここで、地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合は、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、敷地の原地盤における代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p>	<p>【記載箇所：2.3 屋外重要土木構造物に記載している内容】 2.3 屋外重要土木構造物 (1) 入力地震動 屋外重要土木構造物及び重大事故等対処施設における常設耐震重要重大事故防止設備又は常設重大事故緩和設備が設置される重大事故等対処施設の土木構造物の地震応答解析における入力地震動は、解放基盤表面で定義される基準地震動S_sを基に、対象構造物の地盤条件を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。地盤条件を考慮する場合には、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係にも留意し、地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。</p> <p>(2) 解析方法及び解析モデル 動的解析による地震力の算定にあたっては、地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮の上、適切な解析法を選定するとともに、各構造物に応じた適切な解析条件を設定する。地震応答解析は、地盤と構造物の相互作用を考慮できる手法とし、地盤及び構造物の地震時における非線形挙動の有無や程度に応じて、線形、等価線形、非線形解析のいずれかにて行う。地震応答解析に用いる材料定数については、材料物性のばらつき等による変動が屋外重要土木構造物の振動性状や応答性状に及ぼす影響を検討し、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>また、動的解析にて地震時の地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合には、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p> <p>地中土木構造物への地盤変位に対する保守的な配慮として、地盤を強制的に液状化させることを仮定した影響を考慮する場合は、原地盤よりも十分に小さい液状化強度特性(敷地に存在しない豊浦標準砂に基づく液状化強度特性)を設定する。上部土木構造物及び機器・配管系への加速度応答に対する保守的な配慮として、地盤の非液状化の影響を考慮する場合は、原地盤において非液状化の条件を仮定した解析を実施する。</p> <p>(20/26) 頁から</p> <p>・ MOX燃料加工施設には屋外重要土木構造物がないため、土木構造物に対する記載としたことによる差異であり、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・ MOX燃料加工施設では、全応力解析を実施するとともに、地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合には有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類V-2-1-6	
<p>また、水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価については、「Ⅲ-2-3 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価」に示す。</p> <p>地震時及び地震後に機能維持が要求される設備については、FEMを用いた応力解析等により、静的又は動的解析により求まる地震応力と、組み合わせべき地震力以外の荷重により発生する局所的な応力が、許容限界内にあることを確認する。</p>	<p>地震応答解析では、水平地震動と鉛直地震動の同時加振とするが、構造物の応答特性により水平2方向の同時性を考慮する必要がある場合は、水平2方向の組合せについて適切に評価する。具体的な方針については「Ⅲ-1-1-7 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p>	<p>(21/26)頁から</p> <p>また、地震応答解析では、水平地震動と鉛直地震動の同時加振とするが、構造物の応答特性により水平2方向の同時性を考慮する必要がある場合は、水平2方向の組合せについて適切に評価する。具体的な方針については添付書類「V-2-1-8 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p> <p><u>重大事故等対処施設のうち、設計基準対象施設の既往評価を適用できる基本構造等と異なる施設については、適用する地震力に対して、要求される機能及び構造健全性が維持されることを確認するため、当該施設の構造を適切にモデル化した上での地震応答解析、加振試験等を実施する。</u></p>	<p>強度特性は、敷地地盤の試験結果に基づき、ばらつき及び不確実性を考慮した上で保守性を考慮して設定するため、周辺地盤を強制的に液化化させることを仮定した設計は行わない。また、非液化化の条件については全応力解析にて実施していることから記載しない。</p> <p>・ MOX燃料加工施設では、重大事故等対処施設の土木構造物はないため記載しない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>4.1.2 動的地震力 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設の動的解析においては、地盤の諸定数も含めて材料のばらつきによる材料定数の変動幅を適切に考慮する。</p>	<p>2.2 機器・配管系 (1) 入力地震動又は入力地震力 機器・配管系の地震応答解析における入力地震動又は入力地震力は、基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_d又は当該機器・配管系の設置床における設計用床応答曲線若しくは時刻歴応答波とする。</p> <p>設計用床応答曲線の作成方法については、「Ⅲ-1-1-6 設計用床応答曲線の作成方針」に示す。</p> <p>なお、建屋応答解析における各入力地震動が接地率に与える影響を踏まえ、誘発上下動を考慮するモデルを用いている場合については、鉛直方向の加速度応答時刻歴に、以下のとおり誘発上下動を考慮することとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ $V+X_v$ ・ $V+Y_v$ ・ $V-X_v$ ・ $V-Y_v$ <p>ここで、 V:鉛直方向地震力に対する鉛直方向の加速度応答時刻歴 X_v:X方向地震力に対する誘発上下動の加速度応答時刻歴 Y_v:Y方向地震力に対する誘発上下動の加速度応答時刻歴</p> <p>また、安全機能を有する施設における耐震Bクラスの機器・配管系及び重大事故等対処施設における耐震Bクラスの施設の機能を代替する常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系のうち共振のおそれがあり、動的解析が必要なものに対しては、弾性設計用地震動S_dを基に線形解析により作成した設計用床応答曲線の応答加速度を2分の1倍したものをを用いる。</p>	<p>2.2 機器・配管系 (1) 入力地震動又は入力地震力 機器・配管系の地震応答解析における入力地震動又は入力地震力は、基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_d、又は当該機器・配管系の設置床における設計用床応答曲線若しくは時刻歴応答波とする。</p> <p>設計用床応答曲線の作成方法については、添付書類「Ⅴ-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針」に示す。</p> <p>また、設計基準対象施設における耐震Bクラスの機器・配管系及び重大事故等対処施設における耐震Bクラスの施設の機能を代替する重大事故防止設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系のうち共振のおそれがあり、動的解析が必要なものに対しては、弾性設計用地震動S_dを基に線形解析により作成した設計用床応答曲線の応答加速度を1/2倍したものをを用いる。</p>	<p>・ MOX燃料加工施設における入力地震動又は入力地震力は、規格上の接地率未満である場合は誘発上下動を考慮する必要があり、考慮方法としては他先行プラント（高浜3号機、4号機）と同様の方法であることから、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>10.2 機器・配管系</p> <p>機器・配管系の評価は、「4. 設計用地震力」で示す設計用地震力による適切な応力解析に基づいた地震応力と、組み合わせべき他の荷重による応力との組合せ応力が「5. 機能維持の基本方針」で示す許容限界内にあることを確認すること(解析による設計)により行う。</p> <p>評価手法は、JEAG4601に基づき、以下に示す定式化された計算式を用いた解析手法又はFEM等を用いた応力解析手法にて実施することを基本とし、その他の手法を適用する場合は適用性を確認の上適用することとする。なお、FEM等を用いた応力解析手法において時刻歴応答解析法及びスペクトルモーダル解析法を用いる場合は、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>(1) 定式化された計算式を用いた解析手法 (2) FEM等を用いた応力解析手法 ・スペクトルモーダル解析法 ・時刻歴応答解析法</p> <p>機器・配管系については、解析方法及び解析モデルを機器、配管系ごとに設定するとともに、安全機能に応じた評価を行う。</p> <p>これら機器、配管系ごとに適用する解析方法及び解析モデルを「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の「2.2(2) 解析方法及び解析モデル」に示す。</p> <p>具体的な評価手法は、「Ⅲ-1-1-11-1 配管の耐震支持方針」、「Ⅲ-1-1-11-2 ダクトの耐震支持方針」、「Ⅲ-1-2 耐震計算に関する基本方針」及び「Ⅲ-1-3 耐震性に関する計算書作成の基本方針」に示す。</p> <p>また、地震時及び地震後に機能維持が要求される設備については、地震応答解析により機器・配管系に作用する加速度が振動試験又は解析等により機能が維持できることを確認した加速度(動的機能維持確認済加速度又は電氣的機能維持確認済加速度)以下、若しくは、静的又は動的解析により求まる地震荷重が許容荷重以下となることを確認する。</p> <p>これらの水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価については、「Ⅲ-2-3 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価」に示す。</p>	<p>(2) 解析方法及び解析モデル</p> <p>動的解析による地震力の算定に当たっては、地震応答解析手法の適用性、適用限界等を考慮の上、適切な解析法を選定するとともに、解析条件として考慮すべき減衰定数、剛性等の各種物性値は、適切な規格・基準、あるいは実験等の結果に基づき設定する。</p> <p>機器の解析に当たっては、形状、構造特性等を考慮して、代表的な振動モードを適切に表現できるよう質点系モデル、はり、シェル等の要素を使用した有限要素モデル等に置換し、設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。</p> <p>配管系については、適切なモデルを作成し、設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。</p> <p>また、スペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法を用いる場合は材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>スペクトルモーダル解析法及び時刻歴応答解析法の選択に当たっては、衝突・すべり等の非線形現象を模擬する観点又は既往研究の知見を取り入れ実機の挙動を模擬する観点で、材料物性のばらつき等への配慮を考慮しつつ時刻歴応答解析法を用いる等、解析対象とする現象、対象設備の振動特性・構造特性等を考慮し適切に選定する。</p>	<p>(2) 解析方法及び解析モデル</p> <p>動的解析による地震力の算定に当たっては、地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮の上、適切な解析法を選定するとともに、解析条件として考慮すべき減衰定数、剛性等の各種物性値は、適切な規格・基準、あるいは実験等の結果に基づき設定する。</p> <p>機器の解析に当たっては、形状、構造特性等を考慮して、代表的な振動モードを適切に表現できるよう質点系モデル、有限要素法モデル等に置換し、設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。</p> <p>配管系については、適切なモデルを作成し、設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。</p> <p>また、スペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法を用いる場合は材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>クレーン類におけるスペクトルモーダル解析法及び時刻歴応答解析法の選択に当たっては、衝突・すべり等の非線形現象を模擬する観点又は既往研究の知見を取り入れ実機の挙動を模擬する観点で、材料物性のばらつき等への配慮を考慮しつつ時刻歴応答解析法を用いる等、解析対象とする現象、対象設備の振動特性・構造特性等を考慮し適切に選定する。</p>	<p>・有限要素モデルが、はりまたはシェル等の要素を使用することを明記したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない</p> <p>・発電炉ではクレーン類に限定した記載としているが、MOX燃料加工施設においては非線形現象及び実機の挙動を模擬した応答加速度及び荷重の算定の解析が必要であることから、記載の差異があるものの、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・スペクトルモーダル解析及び時刻歴応答解析法におけるばらつき等の考慮については補足説明資料「【耐震建物11】地震応答解析における材料物性のばらつきに伴う影響評価について」に示す。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>3次元的な広がりを持つ設備については、3次元的な配置を踏まえ、適切にモデル化し、水平2方向及び鉛直方向の応答成分について適切に組み合わせるものとする。具体的な方針については「Ⅲ-1-1-7 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p> <p>剛性の高い機器・配管系は、その機器・配管系の設置床面の最大応答加速度の1.2倍の加速度を震度として作用させて構造強度評価に用いる地震力を算定する。</p>	<p>3次元的な広がりを持つ設備については、3次元的な配置を踏まえ、適切にモデル化し、水平2方向及び鉛直方向の応答成分について適切に組み合わせるものとする。具体的な方針については添付書類「Ⅴ-2-1-8 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p> <p>剛性の高い機器は、その機器の設置床面の最大応答加速度の1.2倍の加速度を震度として作用させて構造強度評価に用いる地震力を算定する。</p>	<p>・ MOX 燃料加工施設においては、剛性の高い配管系を有しており、機器同様に設置床面の最大応答加速度の1.2倍の加速度を適用して評価を行うことから、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6
	<p>a. 解析方法 スペクトルモーダル解析法における最大値は、二乗和平方根(SRSS)法により求める。時刻歴応答解析法においては直接積分法又はモーダル時刻歴解析による。</p> <p>b. 解析モデル 機器・配管系の解析モデルの例を以下に示す。</p> <p>(a) 機器 容器、熱交換器等の機器は、機器本体及び支持構造物の剛性をそれぞれ考慮し、原則として重心位置に質量を集中させた1質点系モデルに置換する。 ただし、振動特性の観点から質量分布及び部材間における剛性変化を考慮する方が適切と考えられる構造の場合は、<u>はり又はシェル要素による有限要素モデルに置換する。</u></p> <p>また、クレーン類は、その構造特性を考慮して<u>はり又はシェル要素による有限要素モデルに置換する。</u>なお、すべり等の非線形現象を考慮する場合は、すべり要素等の非線形要素を取り入れた上で<u>有限要素モデルに置換する。</u></p>	<p>a. 解析方法 スペクトルモーダル解析法における最大値は、二乗和平方根(SRSS)法により求める。時刻歴応答解析法においては直接積分法、若しくはモーダル時刻歴解析による。</p> <p>b. 解析モデル 代表的な機器・配管系の解析モデルを以下に示す。 (a) 原子炉格納容器、原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物 <u>原子炉格納容器、原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物は、建物質量に対しその質量が比較的大きく、また支持構造上からも原子炉建屋による影響が無視できないため、原子炉建屋と連成させた解析モデルを用いる。原子炉格納容器、原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物は、多質点系モデルに置換し、各構造物を結合するスタビライザ等は等価なばねに置換する。</u></p> <p>(b) 一般機器 容器、熱交換器等の一般の機器は、機器本体及び支持構造物の剛性をそれぞれ考慮し、原則として重心位置に質量を集中させた1質点系モデルに置換する。 ただし、振動特性の観点から質量分布、剛性変化等を考慮する方が適切と考えられる構造の場合は、<u>多質点系モデルに置換する。</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;">(19/26) 頁から</div> <p>(d) クレーン類 クレーン類は、その構造特性を考慮して<u>3次元はりモデルに置換する。</u>なお、すべり等の非線形現象を考慮する場合は、すべり要素等の非線形要素を取り入れた上で<u>3次元はりモデルに置換する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発電炉では、代表的な解析モデルとして原子炉建屋と連成させた特殊なモデルについて説明しているが、MOX燃料加工施設においては建屋と連成した特殊なモデルを有していないため、記載の差異により新たに論点が生じるものではない。 ・ MOX燃料加工施設の機器をモデル化する際の考慮事項を詳細に記載しており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 ・ はり、シェル要素を使用した解析モデルの総称として有限要素モデルと称しており、用いている有限要素モデルに違いは無いため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 ・ クレーン類については(a)項で記載する構成としたため、(a)項に合わせた記載としたが、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
10. 耐震計算の基本方針 (中略) 機器・配管系については、解析方法及び解析モデルを機器、配管系ごとに設定するとともに、安全機能に応じた評価を行う。 これら機器、配管系ごとに適用する解析方法及び解析モデルを「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の「2.2(2) 解析方法及び解析モデル」に示す。	(b) 配管系(配管及びダクト) 配管は、設備の重要度、口径及び最高使用温度に応じ、標準支持間隔を用いたモデル又は多質点系はりモデルに置換する。また、ダクトは、標準支持間隔を用いたモデルに置換する。	(c) 配管 配管は、その振動性状を適切に考慮するため、 <u>3次元多質点</u> はりモデルに置換する。	<ul style="list-style-type: none"> MOX燃料加工施設においては、発電炉における3次元多質点はりモデルを多質点系はりモデルと称しており、用いている有限要素モデルに違いは無いため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 機器、配管系ごとに解析方法及び解析モデルを設定し、評価を行うことから、「配管系」に含まれるダクトの解析モデルを明記したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。
	(d) クレーン類 クレーン類は、その構造特性を考慮して <u>3次元</u> はりモデルに置換する。なお、すべり等の非線形現象を考慮する場合は、すべり要素等の非線形要素を取り入れた上で <u>3次元</u> はりモデルに置換する。	(18/26) 頁へ 機器、配管系の評価については、これら解析方法及び解析モデルに応じた評価を行う。機器、配管系の評価方法について、「Ⅲ-1-1-10 機器の耐震支持方針」、「Ⅲ-1-1-11-1 配管の耐震支持方針」、「Ⅲ-1-1-11-2 ダクトの耐震支持方針」、「Ⅲ-1-2 耐震計算に関する基本方針」及び「Ⅲ-1-3 耐震性に関する計算書作成の基本方針」に示す。	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
		<p style="text-align: right;">(13/26) 頁へ</p> <p>2.3 屋外重要土木構造物 (1) 入力地震動 屋外重要土木構造物及び重大事故等対処施設における常設耐震重要重大事故防止設備又は常設重大事故緩和設備が設置される重大事故等対処施設の土木構造物の地震応答解析における入力地震動は、解放基盤表面で定義される基準地震動S_sを基に、対象構造物の地盤条件を適切に考慮した上で、必要に応じ2次元FEM解析又は1次元波動論により、地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。地盤条件を考慮する場合には、地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係にも留意し、地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。</p> <p>(2) 解析方法及び解析モデル 動的解析による地震力の算定にあたっては、地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮の上、適切な解析法を選定するとともに、各構造物に応じた適切な解析条件を設定する。地震応答解析は、地盤と構造物の相互作用を考慮できる手法とし、地盤及び構造物の地震時における非線形挙動の有無や程度に応じて、線形、等価線形、非線形解析のいずれかにて行う。地震応答解析に用いる材料定数については、材料物性のばらつき等による変動が屋外重要土木構造物の振動性状や応答性状に及ぼす影響を検討し、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>また、動的解析にて地震時の地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合には、有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は、代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定する。</p> <p>地中土木構造物への地盤変位に対する保守的な配慮として、地盤を強制的に液状化させることを仮定した影響を考慮する場合は、原地盤よりも十分に小さい液状化強度特性（敷地に存在しない豊浦標準砂に基づく液状化強度特性）を設定する。上部土木構造物及び機器・配管系への加速度応答に対する保守的な配慮として、地盤の非液状化の影響を考慮する場合は、原地盤において非液状化の条件を仮定した解析を実施する。</p>	

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> (14/26)頁へ </div> <p>また、地震応答解析では、水平地震動と鉛直地震動の同時加振とするが、構造物の応答特性により水平2方向の同時性を考慮する必要がある場合は、水平2方向の組合せについて適切に評価する。具体的な方針については添付書類「Ⅴ-2-1-8 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針」に示す。</p> <p>重大事故等対処施設のうち、設計基準対象施設の既往評価を適用できる基本構造等と異なる施設については、適用する地震力に対して、要求される機能及び構造健全性が維持されることを確認するため、当該施設の構造を適切にモデル化した上での地震応答解析、加振試験等を実施する。</p>	

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
<p>4.1.2 動的地震力 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設の動的解析においては、地盤の諸定数も含めて材料のばらつきによる材料定数の変動幅を適切に考慮する。動的解析の方法、設計用減衰定数等については、「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に、設計用床応答曲線の作成方法については、「Ⅲ-1-1-6 設計用床応答曲線の作成方針」に示す。</p>	<p>3. 設計用減衰定数 地震応答解析に用いる減衰定数は、JEAG4601-1987, 1991 に記載されている減衰定数を設備の種類、構造等により適切に選定するとともに、試験等で妥当性が確認された値も用いる。具体的には第3-1表に示す。</p> <p>なお、建物・構築物の地震応答解析に用いる鉄筋コンクリートの材料減衰定数の設定については、既往の知見に加え、<u>入力地震動による建物・構築物の応答レベル及び構造形状の複雑さを踏まえ、5%を基本とする。ただし、燃料加工建屋については、応答への影響も確認した上で、既設工認*における設定と同じ3%と設定する。</u></p> <p><u>注記 *：平成22年10月22日付け平成22・05・21原第9号にて認可を受けた設工認申請書の「Ⅲ-2-1-1-1 燃料加工建屋の地震応答計算書」</u></p> <p>地盤と<u>土木構築物</u>の連成系地震応答解析モデルの減衰定数については、<u>地中構築物としての特徴及び同モデルの振動特性を考慮して適切に設定する。</u></p>	<p>3. 設計用減衰定数 地震応答解析に用いる減衰定数は、JEAG4601-1987, 1991 に記載されている減衰定数を設備の種類、構造等により適切に選定するとともに、試験等で妥当性が確認された値も用いる。具体的には表3-1に示す値を用いる。</p> <p>なお、建物・構築物の地震応答解析に用いる鉄筋コンクリートの材料減衰定数の設定については、既往の知見に加え、<u>既設施設の地震観測記録等により、その妥当性を検討する。入力地震動による建物・構築物の応答レベル及び構造形状の複雑さを踏まえ、既往の知見に加え、地震観測記録等による検討を行い、適用性が確認できたことから表3-1に示す建物・構築物に対して5%と設定する。</u></p> <p>地盤と<u>屋外重要土木構築物</u>の連成系地震応答解析モデルの減衰定数については、<u>地中構築物としての特徴、同モデルの振動特性を考慮して適切に設定する。</u></p>	<p>・燃料加工建屋の地震応答解析に用いる鉄筋コンクリートの材料減衰定数について、既設工認においては、設計当時の新設他プラントの実績と設計上の保守性に配慮して3%としていた。今回設工認においては、<u>地盤逸散減衰が支配的であり建屋の材料減衰の影響は小さいことを確認している。</u> また、鉄筋コンクリートの減衰定数を3%とした場合と5%とした場合の地震応答解析結果の比較を行い、両者の結果がほぼ一致しており3%の方がおおむね保守的であることを確認している。 以上より、燃料加工建屋については、既設工認を踏襲し3%とする。本内容については補足説明資料「【耐震建物10】地震応答解析モデルに用いる鉄筋コンクリート造部の減衰定数に関する検討」にて示す。</p> <p>・MOX燃料加工施設には、屋外重要土木構築物はないことによる差異であり、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																																																																																
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6																																																																																																
	<p>機器・配管系における設計用減衰定数は、対象設備に応じた値を適用する。</p> <p style="text-align: center;">第3-1表 減衰定数</p> <p>1. 建物・構築物</p> <table border="1" data-bbox="958 611 1662 804"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象設備</th> <th rowspan="2">使用材料</th> <th colspan="2">減衰定数(%)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">燃料加工 建屋</td> <td>建屋</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1</td> </tr> <tr> <td>排気筒</td> <td>構築物</td> <td>鋼材(筒身)</td> <td>1*2</td> <td>1*2</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1: 地盤条件及び基礎形状等に基づき振動アドミタンス理論により動的地盤ばねを算定し、JEAG4601-1991追補版の近似法により算定。 *2: 接合部が溶接であることを考慮し、設定。</p>	対象設備	使用材料	減衰定数(%)		水平方向	鉛直方向	燃料加工 建屋	建屋	鉄筋コンクリート	3	3	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1		排気筒	構築物	鋼材(筒身)	1*2	1*2	<p style="text-align: center;">表 3-1 減衰定数</p> <p>1. 建物・構築物</p> <table border="1" data-bbox="1807 659 2410 1209"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象設備</th> <th rowspan="2">使用材料</th> <th colspan="2">減衰定数(%)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉建屋</td> <td>建屋</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄骨</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用済燃料乾式 貯蔵建屋</td> <td>建屋</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄骨</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主排気筒</td> <td rowspan="2">構築物</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>鉄骨</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>鋼材</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常用ガス処理 系配管支持架構</td> <td>構築物</td> <td>鉄骨</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急時対策所 建屋</td> <td>建屋</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">格納容器圧力逃 がし装置格納槽</td> <td>構築物</td> <td>鉄筋コンクリート</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>地盤</td> <td>—</td> <td colspan="2">等価線形解析により算定</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 地盤条件及び基礎形状等に基づき振動アドミタンス理論により動的地盤ばねを算定し、JEAG4601-1991追補版の近似法により算定。 *2: 地盤条件、杭及び基礎形状等に基づき三次元薄層要素法により動的地盤ばねを算定し、JEAG4601-1991追補版の近似法により算定。</p>	対象設備	使用材料	減衰定数(%)		水平方向	鉛直方向	原子炉建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5		鉄骨	2	2	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1		使用済燃料乾式 貯蔵建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5		鉄骨	2	2	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2		主排気筒	構築物	鉄筋コンクリート	5	5	鉄骨	2	2	地盤	鋼材	1	1		—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2		非常用ガス処理 系配管支持架構	構築物	鉄骨	2	2	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2		緊急時対策所 建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2		格納容器圧力逃 がし装置格納槽	構築物	鉄筋コンクリート	5	5	地盤	—	等価線形解析により算定		<ul style="list-style-type: none"> 対象設備と異なる減衰定数を適用する場合の適用方法について記載しており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 MOX燃料加工施設の建物・構築物の減衰定数については、基本的に施設共通の方針であるため、施設区分ごとに纏める構成とした。
対象設備	使用材料			減衰定数(%)																																																																																														
		水平方向	鉛直方向																																																																																															
燃料加工 建屋	建屋	鉄筋コンクリート	3	3																																																																																														
	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1																																																																																															
排気筒	構築物	鋼材(筒身)	1*2	1*2																																																																																														
対象設備	使用材料	減衰定数(%)																																																																																																
		水平方向	鉛直方向																																																																																															
原子炉建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5																																																																																														
		鉄骨	2	2																																																																																														
地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*1																																																																																																
使用済燃料乾式 貯蔵建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5																																																																																														
		鉄骨	2	2																																																																																														
地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2																																																																																																
主排気筒	構築物	鉄筋コンクリート	5	5																																																																																														
		鉄骨	2	2																																																																																														
	地盤	鋼材	1	1																																																																																														
	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2																																																																																																
非常用ガス処理 系配管支持架構	構築物	鉄骨	2	2																																																																																														
	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2																																																																																															
緊急時対策所 建屋	建屋	鉄筋コンクリート	5	5																																																																																														
	地盤	—	JEAG4601-1991追補版の近似法により算定*2																																																																																															
格納容器圧力逃 がし装置格納槽	構築物	鉄筋コンクリート	5	5																																																																																														
	地盤	—	等価線形解析により算定																																																																																															

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																																																				
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6																																																																				
	<p>2. 機器・配管系</p> <table border="1" data-bbox="934 321 1754 737"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象設備</th> <th colspan="2">減衰定数(%)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接構造物</td> <td>1.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>ボルト及びリベット構造物</td> <td>2.0</td> <td>2.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>ポンプ・ファン等の機械装置</td> <td>1.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>空調用ダクト</td> <td>2.5</td> <td>2.5^{*1}</td> </tr> <tr> <td>電気盤</td> <td>4.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>1.0~2.0^{*2}</td> <td>1.0~2.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>配管系</td> <td>0.5~3.0^{*2*3}</td> <td>0.5~3.0^{*1*2*3}</td> </tr> <tr> <td>液体の揺動</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1: 既往の研究等において、設備の地震入力方向の依存性や減衰特性について検討され妥当性が確認された値。 *2: 既往の研究等において、試験及び解析等により妥当性が確認されている値。 *3: 具体的な適用条件を「第3-2表 配管系の設計用減衰定数」に示す。</p> <p>(参考文献) 電力共通研究「機器・配管系に対する合理的耐震評価の研究(H12~H13)」 電力共通研究「鉛直地震動を受ける設備の耐震評価手法に関する研究(H7~H10)」</p>	対象設備	減衰定数(%)		水平方向	鉛直方向	溶接構造物	1.0	1.0 ^{*1}	ボルト及びリベット構造物	2.0	2.0 ^{*1}	ポンプ・ファン等の機械装置	1.0	1.0 ^{*1}	空調用ダクト	2.5	2.5 ^{*1}	電気盤	4.0	1.0 ^{*1}	クレーン	1.0~2.0 ^{*2}	1.0~2.0 ^{*1}	配管系	0.5~3.0 ^{*2*3}	0.5~3.0 ^{*1*2*3}	液体の揺動	0.5	—	<p>2. 機器・配管系</p> <table border="1" data-bbox="1795 321 2418 674"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象設備</th> <th colspan="2">減衰定数(%)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接構造物</td> <td>1.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>ボルト及びリベット構造物</td> <td>2.0</td> <td>2.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>ポンプ・ファン等の機械装置</td> <td>1.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>燃料集合体</td> <td>7.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動機構</td> <td>3.5</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>空調用ダクト</td> <td>2.5</td> <td>2.5^{*1}</td> </tr> <tr> <td>電気盤</td> <td>4.0</td> <td>1.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>建屋クレーン</td> <td>2.0^{*3}</td> <td>2.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>燃料取替機</td> <td>2.0^{*3}</td> <td>1.5(2.0)^{*1*2}</td> </tr> <tr> <td>配管系</td> <td>0.5~3.0^{*3*4}</td> <td>0.5~3.0^{*1*3*4}</td> </tr> <tr> <td>液体の揺動</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 既往の研究等において、設備の地震入力方向の依存性や減衰特性について検討され妥当性が確認された値 *2: ()外は、燃料取替機のトロリ位置が端部にある場合、()内は、燃料取替機のトロリ位置が中央部にある場合 *3: 既往の研究等において、試験及び解析等により妥当性が確認されている値 *4: 具体的な適用条件を「3. 配管系の設計用減衰定数」に示す。 (参考文献) 電力共通研究「機器・配管系に対する合理的耐震評価の研究(H12~H13)」 電力共通研究「鉛直地震動を受ける設備の耐震評価手法に関する研究(H7~H10)」</p>	対象設備	減衰定数(%)		水平方向	鉛直方向	溶接構造物	1.0	1.0 ^{*1}	ボルト及びリベット構造物	2.0	2.0 ^{*1}	ポンプ・ファン等の機械装置	1.0	1.0 ^{*1}	燃料集合体	7.0	1.0 ^{*1}	制御棒駆動機構	3.5	1.0 ^{*1}	空調用ダクト	2.5	2.5 ^{*1}	電気盤	4.0	1.0 ^{*1}	建屋クレーン	2.0 ^{*3}	2.0 ^{*1}	燃料取替機	2.0 ^{*3}	1.5(2.0) ^{*1*2}	配管系	0.5~3.0 ^{*3*4}	0.5~3.0 ^{*1*3*4}	液体の揺動	0.5	—	<p>・ MOX燃料加工施設における対象設備及び減衰定数を記載しており、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。 ・ 減衰定数に対する適用範囲については、補足説明資料「【耐震機電18】新たに適用した減衰定数について」に示す。</p>
対象設備	減衰定数(%)																																																																					
	水平方向	鉛直方向																																																																				
溶接構造物	1.0	1.0 ^{*1}																																																																				
ボルト及びリベット構造物	2.0	2.0 ^{*1}																																																																				
ポンプ・ファン等の機械装置	1.0	1.0 ^{*1}																																																																				
空調用ダクト	2.5	2.5 ^{*1}																																																																				
電気盤	4.0	1.0 ^{*1}																																																																				
クレーン	1.0~2.0 ^{*2}	1.0~2.0 ^{*1}																																																																				
配管系	0.5~3.0 ^{*2*3}	0.5~3.0 ^{*1*2*3}																																																																				
液体の揺動	0.5	—																																																																				
対象設備	減衰定数(%)																																																																					
	水平方向	鉛直方向																																																																				
溶接構造物	1.0	1.0 ^{*1}																																																																				
ボルト及びリベット構造物	2.0	2.0 ^{*1}																																																																				
ポンプ・ファン等の機械装置	1.0	1.0 ^{*1}																																																																				
燃料集合体	7.0	1.0 ^{*1}																																																																				
制御棒駆動機構	3.5	1.0 ^{*1}																																																																				
空調用ダクト	2.5	2.5 ^{*1}																																																																				
電気盤	4.0	1.0 ^{*1}																																																																				
建屋クレーン	2.0 ^{*3}	2.0 ^{*1}																																																																				
燃料取替機	2.0 ^{*3}	1.5(2.0) ^{*1*2}																																																																				
配管系	0.5~3.0 ^{*3*4}	0.5~3.0 ^{*1*3*4}																																																																				
液体の揺動	0.5	—																																																																				

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6																																								
	<p>第3-2表 配管系の設計用減衰定数</p> <table border="1" data-bbox="946 342 1739 831"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">配管区分</th> <th colspan="2">減衰定数*1(%)</th> </tr> <tr> <th>保温材無</th> <th>保温材有*2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>スナバ及び架構レストレイント支持主体の配管系で、支持具(スナバ又は架構レストレイント)の数が4個以上のもの</td> <td>2.0</td> <td>3.0*3</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>スナバ、架構レストレイント、ロッドレストレイント、ハンガ等を有する配管系でアンカ及びUボルトを除いた支持具の数が4個以上であり、配管区分Iに属さないもの</td> <td>1.0</td> <td>2.0*3</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>Uボルトを有する配管系で、架構で水平配管の自重を受けるUボルトの数が4個以上*4のもの</td> <td>2.0*3</td> <td>3.0*3</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>配管区分I、II及びIIIに属さないもの</td> <td>0.5</td> <td>1.5*3</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1: 水平方向及び鉛直方向の設計用減衰定数は同じ値を使用。 *2: 金属保温材による付加減衰定数は、配管全長に対する金属保温材使用割合が40%以下の場合1.0%を適用するが、金属保温材使用割合が40%を超える場合は0.5%とする。 *3: JEAG4601-1991 追補版で規定されている配管系の設計用減衰定数に、既往の研究等において妥当性が確認された値を反映。 *4: 表に示す支持具の種類及び数は、アンカからアンカまでの独立した振動系について算定する。支持具の算定は、当該支持点を同一方向に複数の支持具で分配して支持する場合には、支持具数は1個として扱い、同一支持点を複数の支持具で2方向に支持する場合は2個として扱うものとする。</p> <p>(参考文献) 電力共通研究「機器・配管系に対する合理的耐震評価の研究(H12~H13)」 電力共通研究「鉛直地震動を受ける設備の耐震評価手法に関する研究(H7~H10)」</p>	配管区分		減衰定数*1(%)		保温材無	保温材有*2	I	スナバ及び架構レストレイント支持主体の配管系で、支持具(スナバ又は架構レストレイント)の数が4個以上のもの	2.0	3.0*3	II	スナバ、架構レストレイント、ロッドレストレイント、ハンガ等を有する配管系でアンカ及びUボルトを除いた支持具の数が4個以上であり、配管区分Iに属さないもの	1.0	2.0*3	III	Uボルトを有する配管系で、架構で水平配管の自重を受けるUボルトの数が4個以上*4のもの	2.0*3	3.0*3	IV	配管区分I、II及びIIIに属さないもの	0.5	1.5*3	<p>3. 配管系の減衰定数</p> <table border="1" data-bbox="1819 342 2433 588"> <thead> <tr> <th rowspan="2">配管区分</th> <th colspan="2">減衰定数*1(%)</th> </tr> <tr> <th>保温材無</th> <th>保温材有*2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>2.0</td> <td>3.0*3</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>1.0</td> <td>2.0*3</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>2.0*3</td> <td>3.0*3</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>0.5</td> <td>1.5*3</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 水平方向及び鉛直方向の設計用減衰定数は同じ値を使用 *2: 金属保温材による付加減衰定数は、配管全長に対する金属保温材使用割合が40%以下の場合1.0%を適用するが、金属保温材使用割合が40%を超える場合は0.5%とする。 *3: JEAG4601-1991 追補版で規定されている配管系の減衰定数に、既往の研究等において妥当性が確認された値を反映 *4: 支持具の種類及び数は、アンカからアンカまでの独立した振動系について算定する。支持具の算定は、当該支持点を同一方向に複数の支持具で分配して支持する場合には、支持具数は1個として扱い、同一支持点を複数の支持具で2方向に支持する場合は2個として扱うものとする。</p> <p>(参考文献) 電力共通研究「機器・配管系に対する合理的耐震評価の研究(H12~H13)」 電力共通研究「鉛直地震動を受ける設備の耐震評価手法に関する研究(H7~H10)」</p>	配管区分	減衰定数*1(%)		保温材無	保温材有*2	I	2.0	3.0*3	II	1.0	2.0*3	III	2.0*3	3.0*3	IV	0.5	1.5*3	<p>本資料内の3.項の記載内容との整合を図るための記載であり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>
配管区分				減衰定数*1(%)																																						
		保温材無	保温材有*2																																							
I	スナバ及び架構レストレイント支持主体の配管系で、支持具(スナバ又は架構レストレイント)の数が4個以上のもの	2.0	3.0*3																																							
II	スナバ、架構レストレイント、ロッドレストレイント、ハンガ等を有する配管系でアンカ及びUボルトを除いた支持具の数が4個以上であり、配管区分Iに属さないもの	1.0	2.0*3																																							
III	Uボルトを有する配管系で、架構で水平配管の自重を受けるUボルトの数が4個以上*4のもの	2.0*3	3.0*3																																							
IV	配管区分I、II及びIIIに属さないもの	0.5	1.5*3																																							
配管区分	減衰定数*1(%)																																									
	保温材無	保温材有*2																																								
I	2.0	3.0*3																																								
II	1.0	2.0*3																																								
III	2.0*3	3.0*3																																								
IV	0.5	1.5*3																																								

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-5	添付書類Ⅴ-2-1-6	
	<p>Ⅲ-1-1-5 別紙 地震観測網について</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 地震観測網の基本方針</p> <p>3. 地震観測網の配置計画</p> <p>1. 概要 MOX 燃料加工施設の燃料加工建屋には、安全上重要な施設の実地震時の振動特性を把握するために、建屋に地震計を設置し、継続して地震観測を行う。また、比較的規模の大きい地震の観測記録が得られた場合は、それらの測定結果に基づく解析等により主要な施設の健全性を確認すること等に活用する。</p> <p>2. 地震観測網の基本方針 燃料加工建屋については、地震時の建屋の水平方向及び鉛直方向の振動特性を把握するため、建屋の基礎や最上部等の適切な位置に地震計を配置することにより、実地震による建屋の振動（建屋増幅特性、ロッキング動及び捩れ）を観測する。</p> <p>なお、地震計は水平2成分と鉛直1成分の計3成分を観測するものとする。</p> <p>3. 地震観測網の配置計画 燃料加工建屋の地震計の設置方針を第3-1表に、<u>地震計の配置を第3-1図～第3-2図に示す。</u></p> <p style="text-align: center;">第3-1表 燃料加工建屋の地震計の設置方針</p> <p>第3-1図 燃料加工建屋 地震計配置図（平面図）～第3-2図 燃料加工建屋 地震計配置図（断面図）</p>	<p>V-2-1-6 別紙 地震観測網について</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 地震観測網の基本方針</p> <p>3. 地震観測網の配置計画</p> <p>1. 概要 東海第二発電所の主要な建屋には、原子炉格納施設等の安全上重要な施設の実地震時の振動特性を把握するために、各建屋に地震計を設置し、継続して地震観測を行う。また、比較的規模の大きい地震の観測記録が得られた場合は、それらの測定結果に基づく解析等により、主要な施設の健全性を確認すること等に活用する。</p> <p>2. 地震観測網の基本方針 原子炉建屋については、地震時の建屋の水平方向及び鉛直方向の振動特性を把握するため、建屋の基礎、原子炉棟の外壁面の適切な位置に地震計を配置することにより、実地震による建屋の振動（建屋増幅特性、ロッキング動及び捩れ）を観測する。</p> <p><u>使用済燃料乾式貯蔵建屋については、地震時の建屋の水平方向及び鉛直方向の振動特性を把握するため、建屋の基礎及び最上部の適切な位置に地震計を配置することにより、実地震による建屋の振動（建屋増幅特性）を観測する。</u></p> <p>なお、地震計は水平2成分と鉛直1成分の計3成分を観測するものとする。</p> <p>3. 地震観測網の配置計画 各建屋の地震計の設置方針を表3-1に示す。</p> <p style="text-align: center;">表3-1 各建屋の地震計の設置方針</p> <p>図3-1 地震計配置図（平面図）～図3-4 地震計配置図（断面図）（使用済燃料乾式貯蔵建屋）</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発電炉では原子炉建屋と使用済燃料乾式貯蔵建屋各々について記載しているが、燃料加工建屋の地震計の設置方針は、原子炉建屋の地震計の配置方針に近いことから、原子炉建屋側と比較し同等の記載とした。 ・ 図の引用を明確化した。

別紙4－6

設計用床応答曲線の作成方針

【凡例】

下線：

- ・プラントの違いによらない記載内容の差異
- ・章立ての違いによる記載位置の違いによる差異

二重下線：

- ・プラント固有の事項による記載内容の差異
- ・後次回の申請範囲に伴う差異

ハッチング：

- ・前回までの申請から記載に変更がない箇所

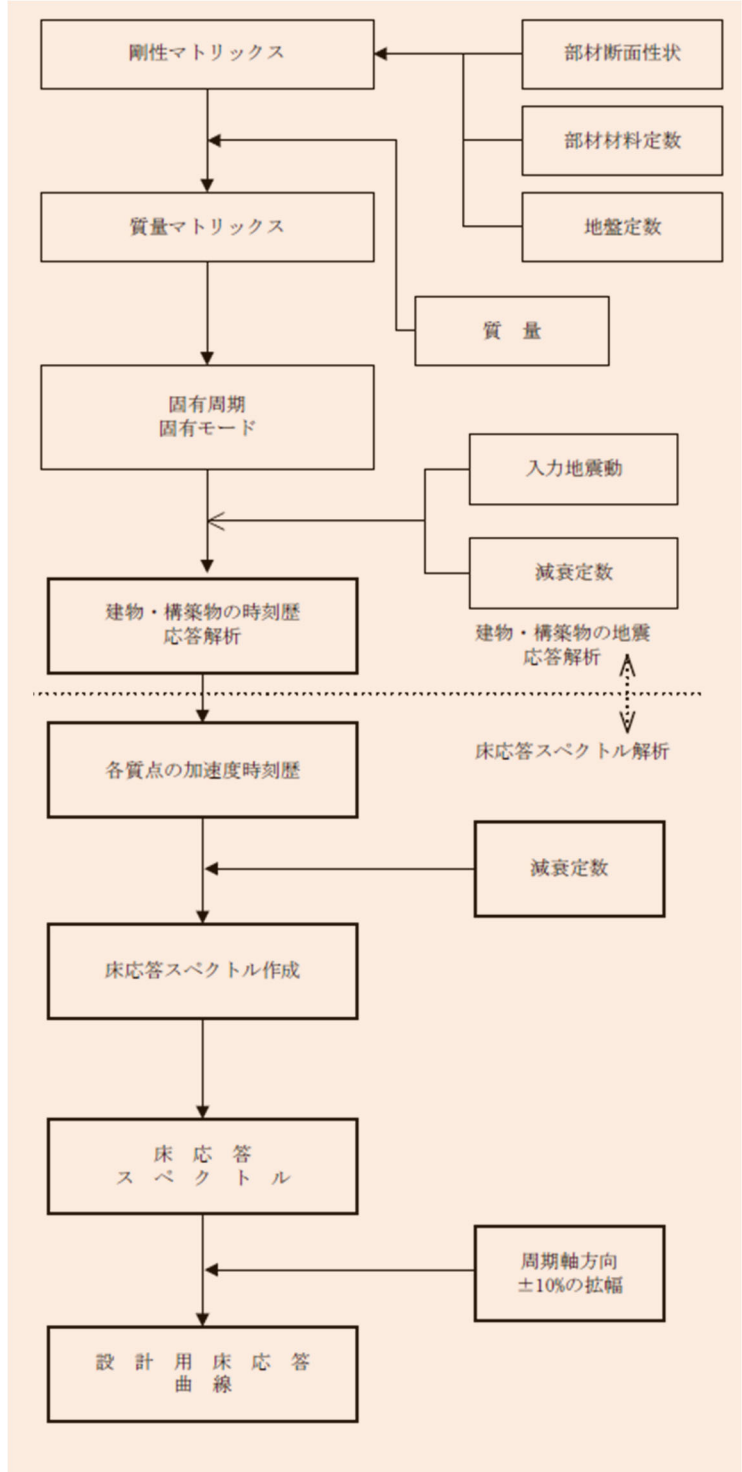
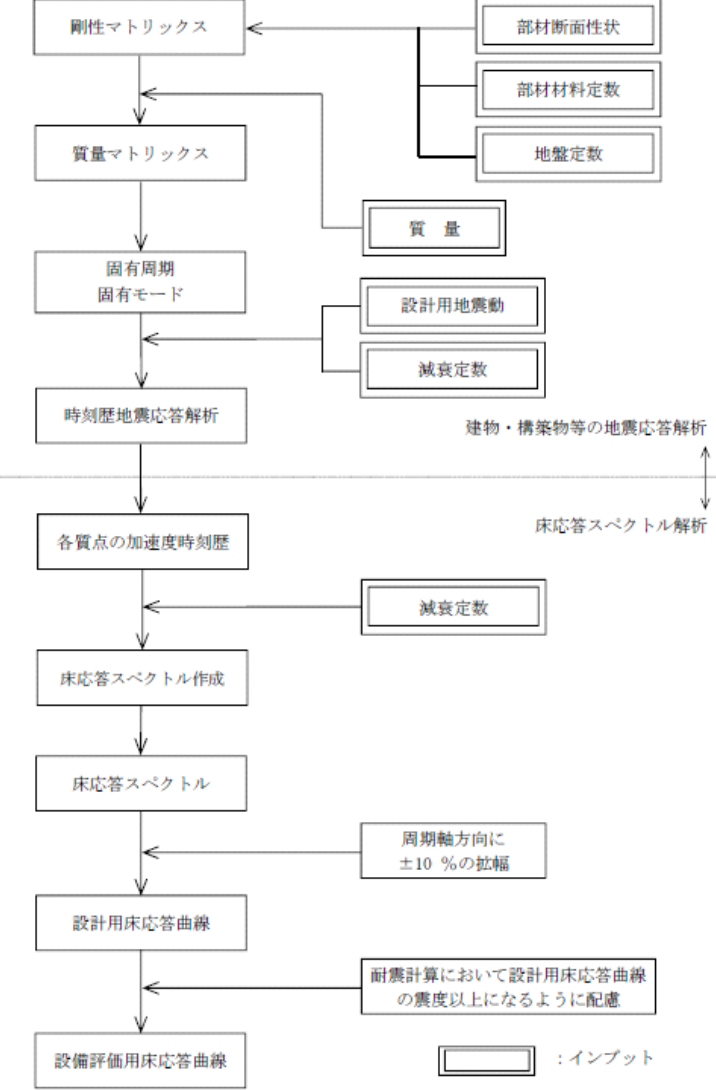
MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
	<p>Ⅲ-1-1-6 設計用床応答曲線の作成方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 床応答スペクトル作成に係る基本方針及び作成方法</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>2.2 解析方法</p> <p>2.3 減衰定数</p> <p>2.4 数値計算用諸元</p> <p>2.5 応答スペクトルの適用方法</p> <p>2.6 設計用床応答曲線の作成</p>	<p>Ⅴ-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針</p> <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 概要</p> <p>2. 床応答スペクトル作成に係る基本方針及び作成方法</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>2.2 解析方法</p> <p>2.3 減衰定数</p> <p>2.4 数値計算用諸元</p> <p>2.5 <u>応答スペクトル作成位置</u></p> <p>2.6 <u>応答スペクトルの適用方法</u></p> <p>2.7 <u>設計用床応答曲線の作成</u></p> <p>2.8 <u>設備用床応答曲線の作成</u></p> <p>3. <u>地震応答解析モデル</u></p> <p>4. <u>最大加速度及び設計用床応答曲線</u></p> <p>4.1 <u>弾性設計用地震動 S_d</u></p> <p>4.2 <u>基準地震動 S_s</u></p> <p>4.3 <u>余震荷重を算定するための地震動</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX 燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。 ・ MOX 燃料加工施設の資料構成として、施設の具体的な数値等は「Ⅲ-1-1-6 設計用床応答曲線の作成方針」の別紙として添付する構成としているため、資料構成の差異はあるが新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
<p>10. 耐震計算の基本方針</p> <p>10.2 機器・配管系</p> <p>機器・配管系の評価は、「4. 設計用地震力」で示す設計用地震力による適切な応力解析に基づいた地震応力と、組み合わせるべき他の荷重による応力との組合せ応力が「5. 機能維持の基本方針」で示す許容限界内にあることを確認すること(解析による設計)により行う。</p> <p>評価手法は、JEAG4601に基づき、以下に示す定式化された計算式を用いた解析手法又はFEM等を用いた応力解析手法にて実施することを基本とし、その他の手法を適用する場合は適用性を確認の上適用することとする。なお、FEM等を用いた応力解析手法において時刻歴応答解析法及びスペクトルモーダル解析法を用いる場合は、材料物性のばらつき等を適切に考慮する。</p> <p>(1) 定式化された計算式を用いた解析手法</p> <p>(2) FEM等を用いた応力解析手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペクトルモーダル解析法 ・時刻歴応答解析法 <p>機器・配管系については、解析方法及び解析モデルを機器、配管系ごとに設定するとともに、安全機能に応じた評価を行う。</p> <p>これら機器、配管系ごとに適用する解析方法及び解析モデルを「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の「2.2(2) 解析方法及び解析モデル」に示す。</p> <p>具体的な評価手法は、「Ⅲ-1-1-11-1 配管の耐震支持方針」、「Ⅲ-1-1-11-2 ダクトの耐震支持方針」、「Ⅲ-1-2 耐震計算に関する基本方針」及び「Ⅲ-1-3 耐震性に関する計算書作成の基本方針」に示す。</p>	<p>1. 概要</p> <p>本資料は、「Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、機器・配管系の動的解析に用いる設計用床応答曲線*の作成方針及びその方針に基づき作成した設計用床応答曲線に関して説明するものである。</p> <p>注記 * : 1. 項～2. 項において、床面の最大床応答加速度も含めた総称として説明する。</p> <p>2. 床応答スペクトルに係る基本方針及び作成方法</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>(1) 「Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針」のうち「2. 地震応答解析の方針」に基づき策定した各MOX燃料加工施設の解析モデルに対して、入力地震動を用いた時刻歴応答解析を行い、各質点位置における加速度応答時刻歴を求める。入力地震動は、「Ⅲ-1-1-1 基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dの概要」に基づくものとして、第2.1-1表に示す。</p> <p>なお、建屋応答解析における各入力地震動が接地率に与える影響を踏まえ、誘発上下動を考慮するモデルを用いている場合については、鉛直方向の加速度応答時刻歴に、以下のとおり誘発上下動を考慮することとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ V+X_v ・ V+Y_v ・ V-X_v ・ V-Y_v <p>ここで、</p> <p>V : 鉛直方向地震力に対する鉛直方向の加速度応答時刻歴 X_v : X方向地震力に対する誘発上下動の加速度応答時刻歴 Y_v : Y方向地震力に対する誘発上下動の加速度応答時刻歴</p>	<p>1. 概要</p> <p>本資料は、添付書類「Ⅴ-2-1-1 耐震設計の基本方針の概要」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、機器・配管系の動的解析に用いる設計用床応答曲線*1の作成方針及びその方針に基づき作成した設計用床応答曲線に関して説明するものである。</p> <p>また、当該申請の工事計画においては、耐震計算の適用に際して設計用床応答曲線の震度以上になるように配慮した床応答曲線(以下「設備評価用床応答曲線」という。)を用いることから、設備評価用床応答曲線の作成方法及び各施設への適用方針を説明する。</p> <p>*1 : 1. 項～3. 項においては、床面の最大加速度も含めた総称として説明する。</p> <p>2. 床応答スペクトルに係る基本方針及び作成方法</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>(1) 添付書類「Ⅴ-2-1-6 地震応答解析の基本方針」のうち「2. 地震応答解析の方針」に基づき策定した各原子炉施設の解析モデルに対して、入力地震動を用いた時刻歴応答解析を行い、各質点位置における加速度応答時刻歴を求める。入力地震動は、添付書類「Ⅴ-2-1-2 基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dの策定概要」に基づくものとして、表2-1に示す。</p> <p>・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・ MOX燃料加工施設における入力地震動又は入力地震力は、規格上の接地率未満の場合は誘発上下動を考慮する必要があり、考慮方法としては他先行プラント(高浜3号機、4号機)と同様の方法であることから、記載の差異により新たな論点が生じるものではない (MOX燃料加工施設では、基準地震動の1.2倍の地震動を用いた解析に</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類V-2-1-7	
	<p>(2) (1)で求めた質点の加速度応答時刻歴を入力として、減衰付1自由度系の最大応答スペクトルを必要な減衰定数の値に対して求める。 <u>なお、応答スペクトルを求める質点については、機器・配管系の据付位置を考慮して、据付位置又はその近傍の質点を用いる。</u> <u>また、剛な設備を評価する場合は応答スペクトルを作成せず、加速度応答時刻歴から最大床応答加速度を求める。</u></p> <p>(3) (2)で求めた床応答スペクトルに対し、各MOX燃料加工施設の固有周期のシフトを考慮し、周期方向に±10%の拡幅を行い、設計用床応答曲線とする。</p>	<p>(2) (1)で求めた各質点の加速度応答時刻歴を入力として、減衰付1自由度系の最大応答スペクトルを必要な減衰定数の値に対して求める。</p> <p>(3) (2)で求めた床応答スペクトルに対し、各原子炉施設の固有周期のシフトを考慮し、周期方向に±10%の拡幅を行い、設計用床応答曲線とする。</p> <p><u>(4) 工事計画に係る添付書類「V-2 耐震性に関する説明書」において、耐震計算に適用する設備評価用床応答曲線について、各施設に適用する設計震度が設計用床応答曲線の震度以上となるように配慮した設備評価用床応答曲線を作成する。</u></p>	<p>おいて誘発上下動を考慮することがある)。</p> <p>・解析モデル上の質点に対するえする説明及び最大床応答加速度の作成の説明を追加したものであり、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉			備考																																																																																																																																																																																
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																																																																																																																																			
	<p>第2.1-1表 入力地震動</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">地震動名</th> <th colspan="3">最大加速度 (cm/s²)</th> </tr> <tr> <th>NS方向</th> <th>EW方向</th> <th>UD方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">基準地震動 S_s</td> <td>応答スペクトルに基づく地震動</td> <td>S_s-A</td> <td colspan="2">700</td> <td>467</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">断層モデルを用いた手法による地震動</td> <td>S_s-B 1</td> <td>410</td> <td>487</td> <td>341</td> </tr> <tr> <td>S_s-B 2</td> <td>429</td> <td>445</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>S_s-B 3</td> <td>443</td> <td>449</td> <td>406</td> </tr> <tr> <td>S_s-B 4</td> <td>538</td> <td>433</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td>S_s-B 5</td> <td>457</td> <td>482</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動</td> <td>S_s-C 1</td> <td colspan="2">620</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動</td> <td>S_s-C 2</td> <td>450*¹</td> <td>490*²</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>S_s-C 3</td> <td>430</td> <td>400</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>S_s-C 4</td> <td>540</td> <td>500</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">弾性設計用 地震動 S_d</td> <td>応答スペクトルに基づく地震動</td> <td>S_d-A</td> <td colspan="2">364</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">断層モデルを用いた手法による地震動</td> <td>S_d-B 1</td> <td>205</td> <td>244</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>S_d-B 2</td> <td>215</td> <td>222</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>S_d-B 3</td> <td>221</td> <td>225</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>S_d-B 4</td> <td>269</td> <td>216</td> <td>162</td> </tr> <tr> <td>S_d-B 5</td> <td>229</td> <td>241</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動</td> <td>S_d-C 1</td> <td colspan="2">310</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動</td> <td>S_d-C 2</td> <td>225*¹</td> <td>245*²</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>S_d-C 3</td> <td>215</td> <td>200</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>S_d-C 4</td> <td>270</td> <td>250</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1: ダム軸方向 *2: 上下流方向</p>	種類	地震動名	最大加速度 (cm/s ²)			NS方向	EW方向	UD方向	基準地震動 S _s	応答スペクトルに基づく地震動	S _s -A	700		467	断層モデルを用いた手法による地震動	S _s -B 1	410	487	341	S _s -B 2	429	445	350	S _s -B 3	443	449	406	S _s -B 4	538	433	325	S _s -B 5	457	482	370	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _s -C 1	620		320	2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動	S _s -C 2	450* ¹	490* ²	320	S _s -C 3	430	400	300	S _s -C 4	540	500	-	弾性設計用 地震動 S _d	応答スペクトルに基づく地震動	S _d -A	364		243	断層モデルを用いた手法による地震動	S _d -B 1	205	244	171	S _d -B 2	215	222	175	S _d -B 3	221	225	203	S _d -B 4	269	216	162	S _d -B 5	229	241	185	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _d -C 1	310		160	2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動	S _d -C 2	225* ¹	245* ²	160	S _d -C 3	215	200	150	S _d -C 4	270	250	-	<p>表2-1 入力地震動</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">地震動名</th> <th colspan="3">最大加速度 (cm/s²)</th> </tr> <tr> <th>NS方向</th> <th>EW方向</th> <th>UD方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">基準地震動 S_s</td> <td>応答スペクトルに基づく地震動</td> <td>S_s-D 1</td> <td colspan="2">870</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">断層モデルを用いた手法による地震動</td> <td>S_s-1 1</td> <td>717</td> <td>619</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>S_s-1 2</td> <td>871</td> <td>626</td> <td>602</td> </tr> <tr> <td>S_s-1 3</td> <td>903</td> <td>617</td> <td>599</td> </tr> <tr> <td>S_s-1 4</td> <td>586</td> <td>482</td> <td>451</td> </tr> <tr> <td>S_s-2 1</td> <td>901</td> <td>887</td> <td>620</td> </tr> <tr> <td>S_s-2 2</td> <td>1009</td> <td>874</td> <td>736</td> </tr> <tr> <td>2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動</td> <td>S_s-3 1</td> <td colspan="2">610</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">弾性設計用 地震動 S_d</td> <td>応答スペクトルに基づく地震動</td> <td>S_d-D 1</td> <td colspan="2">435</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">断層モデルを用いた手法による地震動</td> <td>S_d-1 1</td> <td>359</td> <td>309</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>S_d-1 2</td> <td>435</td> <td>313</td> <td>301</td> </tr> <tr> <td>S_d-1 3</td> <td>452</td> <td>309</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>S_d-1 4</td> <td>293</td> <td>241</td> <td>226</td> </tr> <tr> <td>S_d-2 1</td> <td>451</td> <td>443</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>S_d-2 2</td> <td>505</td> <td>437</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動</td> <td>S_d-3 1</td> <td colspan="2">305</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>	種類	地震動名	最大加速度 (cm/s ²)			NS方向	EW方向	UD方向	基準地震動 S _s	応答スペクトルに基づく地震動	S _s -D 1	870		560	断層モデルを用いた手法による地震動	S _s -1 1	717	619	579	S _s -1 2	871	626	602	S _s -1 3	903	617	599	S _s -1 4	586	482	451	S _s -2 1	901	887	620	S _s -2 2	1009	874	736	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _s -3 1	610		280	弾性設計用 地震動 S _d	応答スペクトルに基づく地震動	S _d -D 1	435		280	断層モデルを用いた手法による地震動	S _d -1 1	359	309	290	S _d -1 2	435	313	301	S _d -1 3	452	309	300	S _d -1 4	293	241	226	S _d -2 1	451	443	310	S _d -2 2	505	437	368	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _d -3 1	305		140	
種類	地震動名			最大加速度 (cm/s ²)																																																																																																																																																																																	
		NS方向	EW方向	UD方向																																																																																																																																																																																	
基準地震動 S _s	応答スペクトルに基づく地震動	S _s -A	700		467																																																																																																																																																																																
	断層モデルを用いた手法による地震動	S _s -B 1	410	487	341																																																																																																																																																																																
		S _s -B 2	429	445	350																																																																																																																																																																																
		S _s -B 3	443	449	406																																																																																																																																																																																
		S _s -B 4	538	433	325																																																																																																																																																																																
		S _s -B 5	457	482	370																																																																																																																																																																																
	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _s -C 1	620		320																																																																																																																																																																																
	2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動	S _s -C 2	450* ¹	490* ²	320																																																																																																																																																																																
		S _s -C 3	430	400	300																																																																																																																																																																																
		S _s -C 4	540	500	-																																																																																																																																																																																
弾性設計用 地震動 S _d	応答スペクトルに基づく地震動	S _d -A	364		243																																																																																																																																																																																
	断層モデルを用いた手法による地震動	S _d -B 1	205	244	171																																																																																																																																																																																
		S _d -B 2	215	222	175																																																																																																																																																																																
		S _d -B 3	221	225	203																																																																																																																																																																																
		S _d -B 4	269	216	162																																																																																																																																																																																
		S _d -B 5	229	241	185																																																																																																																																																																																
	2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _d -C 1	310		160																																																																																																																																																																																
	2008年岩手・宮城内陸地震を考慮した地震動	S _d -C 2	225* ¹	245* ²	160																																																																																																																																																																																
		S _d -C 3	215	200	150																																																																																																																																																																																
		S _d -C 4	270	250	-																																																																																																																																																																																
種類	地震動名	最大加速度 (cm/s ²)																																																																																																																																																																																			
		NS方向	EW方向	UD方向																																																																																																																																																																																	
基準地震動 S _s	応答スペクトルに基づく地震動	S _s -D 1	870		560																																																																																																																																																																																
	断層モデルを用いた手法による地震動	S _s -1 1	717	619	579																																																																																																																																																																																
		S _s -1 2	871	626	602																																																																																																																																																																																
		S _s -1 3	903	617	599																																																																																																																																																																																
		S _s -1 4	586	482	451																																																																																																																																																																																
		S _s -2 1	901	887	620																																																																																																																																																																																
		S _s -2 2	1009	874	736																																																																																																																																																																																
		2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動	S _s -3 1	610		280																																																																																																																																																																															
	弾性設計用 地震動 S _d	応答スペクトルに基づく地震動	S _d -D 1	435		280																																																																																																																																																																															
		断層モデルを用いた手法による地震動	S _d -1 1	359	309	290																																																																																																																																																																															
S _d -1 2			435	313	301																																																																																																																																																																																
S _d -1 3			452	309	300																																																																																																																																																																																
S _d -1 4			293	241	226																																																																																																																																																																																
S _d -2 1			451	443	310																																																																																																																																																																																
S _d -2 2			505	437	368																																																																																																																																																																																
2004年北海道留萌支庁南部地震を考慮した地震動			S _d -3 1	305		140																																																																																																																																																																															

MOX燃料加工施設	発電炉	備考														
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-7	添付書類Ⅲ-1-1-6														
	<p>2.2 解析方法 2.1(1)で述べた方針で動的解析を行い、各モデルの各質点における応答加速度の時刻歴を求め、この応答加速度の時刻歴を入力波として応答スペクトルを作成する。すなわち、入力波の絶対加速度を\ddot{Y}_nとおけば、質点系の振動方程式は、 $\ddot{Z}_n + 2 \cdot h \cdot \omega \cdot \dot{Z}_n + \omega^2 \cdot Z_n = -\ddot{Y}_n \dots\dots\dots (2.2-1)$ ただし、 ω : 質点系の固有円振動数 Z_n : n質点上の質点の相対変位 h : 減衰定数</p> <p>地震の間の$\ddot{Y}_n + \ddot{Z}_n$の最大値をω及びhをパラメータとして求め、応答スペクトルを作成する(第2.2-1図参照)。</p> <p>応答スペクトルの作成には、「<u>応答スペクトル</u>」を使用し、<u>解析コードの検証及び妥当性確認等の概要</u>については、「<u>Ⅲ-8 計算機プログラム(解析コード)の概要</u>」に示す。</p> <p>2.3 減衰定数 応答スペクトルは、「<u>Ⅲ-1-1-5 地震応答解析の基本方針</u>」の「<u>3. 設計用減衰定数</u>」における<u>機器・配管系の減衰定数を用いて作成する</u>。</p> <p>2.4 数値計算用諸元 (1) 構造強度評価に用いる数値計算用諸元 固有周期作成幅 0.05~1.00 s 固有周期計算間隔</p> <table border="1" data-bbox="1012 1360 1635 1598"> <thead> <tr> <th>固有周期T(s)</th> <th>固有周期の刻み(s)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.05 ≤ T ≤ 0.10</td> <td>0.002</td> </tr> <tr> <td>0.10 < T ≤ 0.20</td> <td>0.005</td> </tr> <tr> <td>0.20 < T ≤ 0.30</td> <td>0.01</td> </tr> <tr> <td>0.30 < T ≤ 0.40</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>0.40 < T ≤ 0.70</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>0.70 < T ≤ 1.00</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table>	固有周期T(s)	固有周期の刻み(s)	0.05 ≤ T ≤ 0.10	0.002	0.10 < T ≤ 0.20	0.005	0.20 < T ≤ 0.30	0.01	0.30 < T ≤ 0.40	0.02	0.40 < T ≤ 0.70	0.05	0.70 < T ≤ 1.00	0.1	<p>2.2 解析方法 2.1(1)で述べた方針で動的解析を行い、各モデルの各質点における応答加速度の時刻歴を求め、この応答加速度の時刻歴を入力波として応答スペクトルを作成する。すなわち、入力波の絶対加速度を\ddot{Y}_nとおけば、質点系の振動方程式は、 $\ddot{Z}_n + 2 \cdot h \cdot \omega \cdot \dot{Z}_n + \omega^2 \cdot Z_n = -\ddot{Y}_n \dots\dots\dots (2.1)$ ただし、 ω : 質点系の固有円振動数 Z_n : n質点上の質点の相対変位 h : 減衰定数</p> <p>地震の間の$\ddot{Y}_n + \ddot{Z}_n$の最大値をω及びhをパラメータとして求め、応答スペクトルを作成する(図2-1参照)。</p> <p>応答スペクトルの作成には、「<u>VIANA</u>」,<u>「波形処理プログラムk-WAVE for Windows」</u>及び「<u>Seismic Analysis System (SAS)</u>」を使用し、<u>解析コードの検証及び妥当性確認等の概要</u>については、添付書類「<u>V-5-34 計算機プログラム(解析コード)の概要・VIANA</u>」,<u>「V-5-42 波形処理プログラムk-WAVE for Windows」</u>及び「<u>V-5-62 計算機プログラム(解析コード)の概要・Seismic Analysis System (SAS)</u>」に示す。</p> <p>2.3 減衰定数 応答スペクトルは、添付書類「<u>V-2-1-6 地震応答解析の基本方針</u>」の<u>機器・配管系の減衰定数を用いて作成する</u>。</p> <p>2.4 数値計算用諸元 固有周期作成幅 0.05~1.0 s 固有周期計算間隔 0.05 ~ 0.1 s $\Delta\omega = 4.0 \text{ rad/s}$ 0.1 ~ 0.2 s $\Delta\omega = 1.5 \text{ rad/s}$ 0.2 ~ 0.39 s $\Delta\omega = 1.0 \text{ rad/s}$ 0.39 ~ 0.6 s $\Delta\omega = 0.3 \text{ rad/s}$ 0.6 ~ 1.0 s $\Delta\omega = 0.5 \text{ rad/s}$</p> <p>床応答スペクトルの作成に使用する計算機プログラムの違いによる差異であるため、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>MOX燃料加工施設の固有周期計算間隔において、規格基準に示されている円振動数(rad/s)と周期(s)の2パターンのうち周期の計算間隔を適用したことによる差異であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>
固有周期T(s)	固有周期の刻み(s)															
0.05 ≤ T ≤ 0.10	0.002															
0.10 < T ≤ 0.20	0.005															
0.20 < T ≤ 0.30	0.01															
0.30 < T ≤ 0.40	0.02															
0.40 < T ≤ 0.70	0.05															
0.70 < T ≤ 1.00	0.1															

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
	 <p>第2.2-1図 設計用床応答曲線の作成手順</p>	 <p>図2-1 解析フロー図</p> <p>・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
	<p>2.5 応答スペクトルの適用方法</p> <p>(1) 概要 機器・配管系の設計用地震力を動的解析によって求める場合は、それぞれの据付位置を踏まえた応答スペクトルを使用して設計震度を定める。この場合、以下のように応答スペクトルを修正して使用する。</p> <p>(2) 運用方法 a. 応答スペクトルは、基準地震動 S_s 又は弾性設計用地震動 S_d による地震応答解析から得られる応答波を用いて作成した応答スペクトルを固有周期の多少のずれにより、応答に大幅な変化が生じないよう周期軸方向に±10%の拡幅を行ったものとする。</p> <p>また、評価対象設備に応じて振動方向に合わせ、水平方向(NS, EW)及び鉛直方向(UD)の各方向の応答スペクトルを使用する。</p>	<p>(28/54) 頁へ</p> <p>2.5 応答スペクトル作成位置 図3-1～図3-24 に示す解析モデルについて応答スペクトルを作成する。</p> <p>2.6 応答スペクトルの適用方法</p> <p>(1) 概要 機器・配管系の設計用地震力を動的解析によって求める場合は、それぞれの据付位置における応答スペクトルを使用して設計震度を定める。この場合、以下のように応答スペクトルを修正して使用する。</p> <p>(2) 運用方法 a. 応答スペクトルは、基準地震動 S_s 又は弾性設計用地震動 S_d による地震応答解析から得られる応答波を用いて作成した応答スペクトルを固有周期の多少のずれにより、応答に大幅な変化が生じないよう周期軸方向に±10%の拡幅を行ったものとする。<u>ただし、材料物性のばらつき等を考慮した地震応答解析の応答波を用いて作成する応答スペクトルについては、±10%の拡幅は考慮しない。</u></p> <p>また、評価対象設備に応じて振動方向に合わせ、水平方向(NS, EW)及び鉛直方向(UD)の各方向の応答スペクトルを使用する。</p>	<p>・ 発電炉は、建物・構築物における材料物性のばらつきを考慮した応答波を包絡した設備評価用床応答曲線を設定しているが、MOX 燃料加工施設においては、設備評価用床応答曲線は設定していないため、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
	<p>b. 建屋床より自立する機器・配管系については、設置階の応答スペクトルを用い、建屋壁より支持される機器・配管系及び建屋中間階に設置される機器・配管系については、上下階の応答スペクトルのうち安全側のものを用いるものとする。また、機器・配管系が建屋上下階を貫通する場合、異なる建物・構築物を渡る場合等、<u>複数の質点の応答を適用する必要がある場合は、それぞれの据付位置の応答スペクトルを包絡又は安全側のものを用いるものとする。</u>ただし、応答スペクトルの運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。</p> <p>c. 応答スペクトルを用いて動的解析を行う場合には、以下に示す方法によりモード合成を行うものとする。</p> <div data-bbox="926 655 1626 997" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="1047 1050 1439 1266" data-label="Text"> <p>T_i : i 次の固有周期 α_i : T_i に対応する応答加速度 ϕ_{im} : i 次の m 質点の固有モード β_i : i 次の刺激係数 A_m : m 質点の応答加速度</p> </div> <div data-bbox="988 1270 1329 1356" data-label="Equation-Block"> $A_m = \sqrt{\sum_{i=1}^n (\beta_i \cdot \phi_{im} \cdot \alpha_i)^2}$ </div>	<p>b. 建屋床より自立する機器・配管系については、設置階の応答スペクトルを用い、建屋壁より支持される機器・配管系及び建屋中間階に設置される機器・配管系については、上下階の応答スペクトルのうち安全側のものを用いるものとする。また、建屋上下階を貫通する配管系及び異なる建物、構築物等を渡る配管系については、それぞれの据付位置の応答スペクトルのうち安全側のものを用いるものとする。ただし、応答スペクトルの運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。</p> <p>c. 応答スペクトルを用いて動的解析を行う場合には、以下に示す方法によりモード合成を行うものとする。</p> <div data-bbox="1786 646 2398 982" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="1846 1037 2255 1253" data-label="Text"> <p>T_i : i 次の固有周期 α_i : T_i に対応する応答加速度 ϕ_{im} : i 次の m 質点の固有モード β_i : i 次の刺激係数 A_m : m 質点の応答加速度</p> </div> <div data-bbox="1834 1257 2175 1344" data-label="Equation-Block"> $A_m = \sqrt{\sum_{i=1}^n (\beta_i \cdot \phi_{im} \cdot \alpha_i)^2}$ </div>	<p>・ 同じ標高で複数の質点の応答スペクトルを包絡していることを踏まえて、記載を追加したものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考																																																							
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-7	備考																																																							
	<p>2.6 設計用床応答曲線の作成 建物・構築物における設計用床応答曲線の作成方法は以下のとおりとする。設計用床応答曲線を作成する建物・構築物を第2.6-1表に示す。また、入力地震動と設計用床応答曲線における地震波名の一覧を第2.6-2表に示す。</p> <p>第2.6-1表 設計用床応答曲線を作成する建物・構築物</p> <table border="1" data-bbox="967 516 1676 619"> <tr><td>適用施設名称</td></tr> <tr><td>燃料加工建屋</td></tr> <tr><td>貯蔵容器搬送用洞道</td></tr> </table> <p>第2.6-2表 入力地震動と設計用床応答曲線における地震波名一覧</p> <table border="1" data-bbox="952 716 1691 1455"> <thead> <tr> <th>入力地震動</th> <th>地震動名</th> <th>設計用床応答曲線における地震波名^{*1}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">基準地震動 S s</td><td>S s-A</td><td>S s 0 1</td></tr> <tr><td>S s-B 1</td><td>S s 0 2</td></tr> <tr><td>S s-B 2</td><td>S s 0 3</td></tr> <tr><td>S s-B 3</td><td>S s 0 4</td></tr> <tr><td>S s-B 4</td><td>S s 0 5</td></tr> <tr><td>S s-B 5</td><td>S s 0 6</td></tr> <tr><td>S s-C 1</td><td>S s 0 7</td></tr> <tr><td>S s-C 2^{*2}</td><td>S s 0 8, S s 1 1</td></tr> <tr><td>S s-C 3^{*2}</td><td>S s 0 9, S s 1 2</td></tr> <tr><td>S s-C 4^{*2}</td><td>S s 1 0, S s 1 3</td></tr> <tr><td rowspan="10">弾性設計用地震動 S d</td><td>S d-A</td><td>S d 0 1</td></tr> <tr><td>S d-B 1</td><td>S d 0 2</td></tr> <tr><td>S d-B 2</td><td>S d 0 3</td></tr> <tr><td>S d-B 3</td><td>S d 0 4</td></tr> <tr><td>S d-B 4</td><td>S d 0 5</td></tr> <tr><td>S d-B 5</td><td>S d 0 6</td></tr> <tr><td>S d-C 1</td><td>S d 0 7</td></tr> <tr><td>S d-C 2^{*2}</td><td>S d 0 8, S d 1 1</td></tr> <tr><td>S d-C 3^{*2}</td><td>S d 0 9, S d 1 2</td></tr> <tr><td>S d-C 4^{*2}</td><td>S d 1 0, S d 1 3</td></tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 貯蔵容器搬送用洞道の設計用床応答曲線は弾性設計用地震動 S d に2分の1を乗じたものから定める入力地震動を用いるため、地震波名は「0.5 S d 0 1」等と記載する。 注記*2: 入力方向が特定されていない地震動であるため、NS・EWを入れ替えた設計用床応答曲線についても作成する。</p>	適用施設名称	燃料加工建屋	貯蔵容器搬送用洞道	入力地震動	地震動名	設計用床応答曲線における地震波名 ^{*1}	基準地震動 S s	S s-A	S s 0 1	S s-B 1	S s 0 2	S s-B 2	S s 0 3	S s-B 3	S s 0 4	S s-B 4	S s 0 5	S s-B 5	S s 0 6	S s-C 1	S s 0 7	S s-C 2 ^{*2}	S s 0 8, S s 1 1	S s-C 3 ^{*2}	S s 0 9, S s 1 2	S s-C 4 ^{*2}	S s 1 0, S s 1 3	弾性設計用地震動 S d	S d-A	S d 0 1	S d-B 1	S d 0 2	S d-B 2	S d 0 3	S d-B 3	S d 0 4	S d-B 4	S d 0 5	S d-B 5	S d 0 6	S d-C 1	S d 0 7	S d-C 2 ^{*2}	S d 0 8, S d 1 1	S d-C 3 ^{*2}	S d 0 9, S d 1 2	S d-C 4 ^{*2}	S d 1 0, S d 1 3	<p>2.7 設計用床応答曲線の作成 建物・構築物及び屋外重要土木構造物における設計用床応答曲線の作成方法は以下のとおりとする。設計用床応答曲線における建物・構築物及び屋外重要土木構造物の分類を表2-2に示す。</p> <p>表2-2 設計用床応答曲線の作成方法における建物・構築物及び屋外重要土木構造物の分類</p> <table border="1" data-bbox="1774 575 2445 1375"> <thead> <tr> <th></th> <th>適用施設名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物・構築物</td> <td>原子炉建屋 使用済燃料乾式貯蔵建屋 緊急時対策所建屋 主排気筒 非常用ガス処理系配管支持架構 格納容器圧力逃がし装置格納槽 炉心、原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎^{*1} ^{*1} 機器・配管系の設備も含むが設計用床応答曲線の作成方法については、建物・構築物と同様の扱いとする。</td> </tr> <tr> <td>屋外重要土木構造物</td> <td>取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部) 可搬型設備用軽油タンク基礎 常設低圧代替注水系ポンプ室 代替淡水貯槽 常設低圧代替注水系配管カルバート S A用海水ピット 緊急用海水ポンプピット 防潮堤(鋼管杭鉄筋コンクリート防潮堤)^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤)^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤(放水路エリア))^{*2} ^{*2} 津波防護施設になるが設計用床応答曲線の作成方法については、屋外重要土木構造物と同様の扱いとする。</td> </tr> </tbody> </table>		適用施設名称	建物・構築物	原子炉建屋 使用済燃料乾式貯蔵建屋 緊急時対策所建屋 主排気筒 非常用ガス処理系配管支持架構 格納容器圧力逃がし装置格納槽 炉心、原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎 ^{*1} ^{*1} 機器・配管系の設備も含むが設計用床応答曲線の作成方法については、建物・構築物と同様の扱いとする。	屋外重要土木構造物	取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部) 可搬型設備用軽油タンク基礎 常設低圧代替注水系ポンプ室 代替淡水貯槽 常設低圧代替注水系配管カルバート S A用海水ピット 緊急用海水ポンプピット 防潮堤(鋼管杭鉄筋コンクリート防潮堤) ^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤) ^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤(放水路エリア)) ^{*2} ^{*2} 津波防護施設になるが設計用床応答曲線の作成方法については、屋外重要土木構造物と同様の扱いとする。	<p>・ 補足説明資料「地震00-02 本文、添付、添付書類、補足説明項目への展開(地震)(MOX燃料加工施設)別紙1 基本設計方針の許可整合性、発電炉との比較」に記載のとおり、建物・構築物は、建物、構築物及び土木構造物の総称としており、土木構造物についても、建物・構築物の章内にて記載。</p> <p>・ 後次回で申請するMOX燃料加工施設の設計用床応答曲線を作成する建物・構築物については、後次回申請時に追加して示す。</p> <p>・ 第2.6-2表は、Ⅲ-1-1-6の別紙に記載する設計用床応答曲線の図の凡例となる地震波名を示すものであり、記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>
適用施設名称																																																									
燃料加工建屋																																																									
貯蔵容器搬送用洞道																																																									
入力地震動	地震動名	設計用床応答曲線における地震波名 ^{*1}																																																							
基準地震動 S s	S s-A	S s 0 1																																																							
	S s-B 1	S s 0 2																																																							
	S s-B 2	S s 0 3																																																							
	S s-B 3	S s 0 4																																																							
	S s-B 4	S s 0 5																																																							
	S s-B 5	S s 0 6																																																							
	S s-C 1	S s 0 7																																																							
	S s-C 2 ^{*2}	S s 0 8, S s 1 1																																																							
	S s-C 3 ^{*2}	S s 0 9, S s 1 2																																																							
	S s-C 4 ^{*2}	S s 1 0, S s 1 3																																																							
弾性設計用地震動 S d	S d-A	S d 0 1																																																							
	S d-B 1	S d 0 2																																																							
	S d-B 2	S d 0 3																																																							
	S d-B 3	S d 0 4																																																							
	S d-B 4	S d 0 5																																																							
	S d-B 5	S d 0 6																																																							
	S d-C 1	S d 0 7																																																							
	S d-C 2 ^{*2}	S d 0 8, S d 1 1																																																							
	S d-C 3 ^{*2}	S d 0 9, S d 1 2																																																							
	S d-C 4 ^{*2}	S d 1 0, S d 1 3																																																							
	適用施設名称																																																								
建物・構築物	原子炉建屋 使用済燃料乾式貯蔵建屋 緊急時対策所建屋 主排気筒 非常用ガス処理系配管支持架構 格納容器圧力逃がし装置格納槽 炉心、原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎 ^{*1} ^{*1} 機器・配管系の設備も含むが設計用床応答曲線の作成方法については、建物・構築物と同様の扱いとする。																																																								
屋外重要土木構造物	取水構造物 屋外二重管 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート 常設代替高圧電源装置置場 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部) 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部) 可搬型設備用軽油タンク基礎 常設低圧代替注水系ポンプ室 代替淡水貯槽 常設低圧代替注水系配管カルバート S A用海水ピット 緊急用海水ポンプピット 防潮堤(鋼管杭鉄筋コンクリート防潮堤) ^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤) ^{*2} 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮堤(放水路エリア)) ^{*2} ^{*2} 津波防護施設になるが設計用床応答曲線の作成方法については、屋外重要土木構造物と同様の扱いとする。																																																								

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
	<p>2.6.1 建物・構築物 建物・構築物のコンクリート強度を設計基準強度、地盤の物性を標準地盤とした解析ケース（以下「基本ケース」という。）の応答波を用いて作成した応答スペクトルに対して、周期軸方向に±10%拡幅したものを設計用応答曲線とする。</p>	<p>2.7.1 建物・構築物 建物・構築物のコンクリート強度を設計基準強度、地盤の物性を標準地盤とした解析ケース（以下「基本ケース」という。）の応答波を用いて作成した応答スペクトルに対して、周期軸方向に±10%拡幅したものを設計用応答曲線とする。</p> <p>2.7.2 屋外重要土木構造物 <u>原地盤において非液状化の条件を仮定した解析ケース（以下「基本ケース」という。）の応答波並びに敷地に存在しない豊浦標準砂の液状化特性により強制的に液状化させることを仮定した解析ケース及び地盤物性のばらつきを考慮して非液状化の条件を仮定した解析ケースの応答波を用いる。</u> <u>上記応答波を用いて作成した応答スペクトルに対して、基本ケースについては周期軸方向に±10%の拡幅を考慮したものに、震度軸方向に対して余裕を確保したものを設計用床応答曲線とする。</u></p> <p>2.8 設備評価用床応答曲線の作成 <u>建物・構築物及び屋外重要土木構造物における設備評価用床応答曲線の作成方法は以下のとおりとする。なお、設備評価用床応答曲線の作成方法における建物・構築物及び屋外重要土木構造物の分類は設計用床応答曲線（表2-2）と同じとする。</u></p> <p>2.8.1 建物・構築物 <u>建物・構築物の設備評価用床応答曲線の作成における配慮方法を以下に示す。機器・配管系の構造強度評価及び機能維持評価の適用に際しては、いずれかの方法により作成した設備評価用床応答曲線を用いる。</u> (1) <u>設計用床応答曲線の震度を一律に1.5倍した床応答曲線</u> <u>設計用床応答曲線の震度を一律に1.5倍した床応答曲線を設備評価用床応答曲線とする。</u> (2) <u>設計用床応答曲線及び材料物性のばらつき等を考慮した床応答曲線を包絡した床応答曲線</u> <u>添付書類「Ⅴ-2-1-6 地震応答解析の基本方針」に基づき材料物性のばらつき等を考慮した解析ケースの応答波により作成した床応答曲線と設計用床応答曲線とを包絡させたものを設備評価用床応答曲線とする。</u> (3) <u>(2)項の設備評価用床応答曲線を保守側に包絡できるように余裕を確保した床応答曲線</u> <u>(2)項で設定した床応答曲線に対して保守側に包絡できるように余裕を確保したものを設備評価用床応答曲線とする。</u></p> <p>2.8.2 屋外重要土木構造物 <u>屋外重要土木構造物の設備評価用床応答曲線の作成における配慮方法を以下に示す。機器・配管系の構造強度評価及び機能維持評価の適用に際しては、いずれかの方法により作成した設備評価用床応答曲線を用いる。</u> (1) <u>応答スペクトルの震度に余裕を確保した床応答曲線</u> <u>2.7.2項で作成した設計用床応答曲線を設備評価用床応答曲線とする。</u> (2) <u>設計用床応答曲線を保守側に包絡できるように余裕を確保した床応答曲線</u></p>

・ MOX燃料加工施設においては、屋外重要土木構造物は存在しないため、記載しない。

・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p><u>2.7.2 項で設定した設計用床応答曲線に対して保守側に包絡できるように余裕を確保したものを設備評価用床応答曲線とする。</u></p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		3. 地震応答解析モデル (28~33/54) 頁へ (1) 原子炉建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-1(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-1(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとして、EW方向及びNS方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した質点系モデルとする。 (2) 使用済燃料乾式貯蔵建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-2(1)及び図3-2(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-2(3)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし、NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した質点系モデルとする。 (3) 取水構造物 NS方向の地震応答解析モデルを図3-3(1)、図3-3(2)、図3-3(3)及び図3-3(4)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-3(5)及び3-3(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。NS方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は非線形はり要素によりモデル化する。EW方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は非線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。 (4) 屋外二重管 地震応答解析モデルを図3-4(1)、図3-4(2)、図3-4(3)、図3-4(4)、図3-4(5)及び図3-4(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。 (5) 緊急時対策所建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-5(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-5(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし、NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁及び柱の軸剛性を評価した質点系モデルとする。 (6) 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 NS方向の地震応答解析モデルを図3-6(1)及び図3-6(2)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-6(3)及び図3-6(4)に示す。	

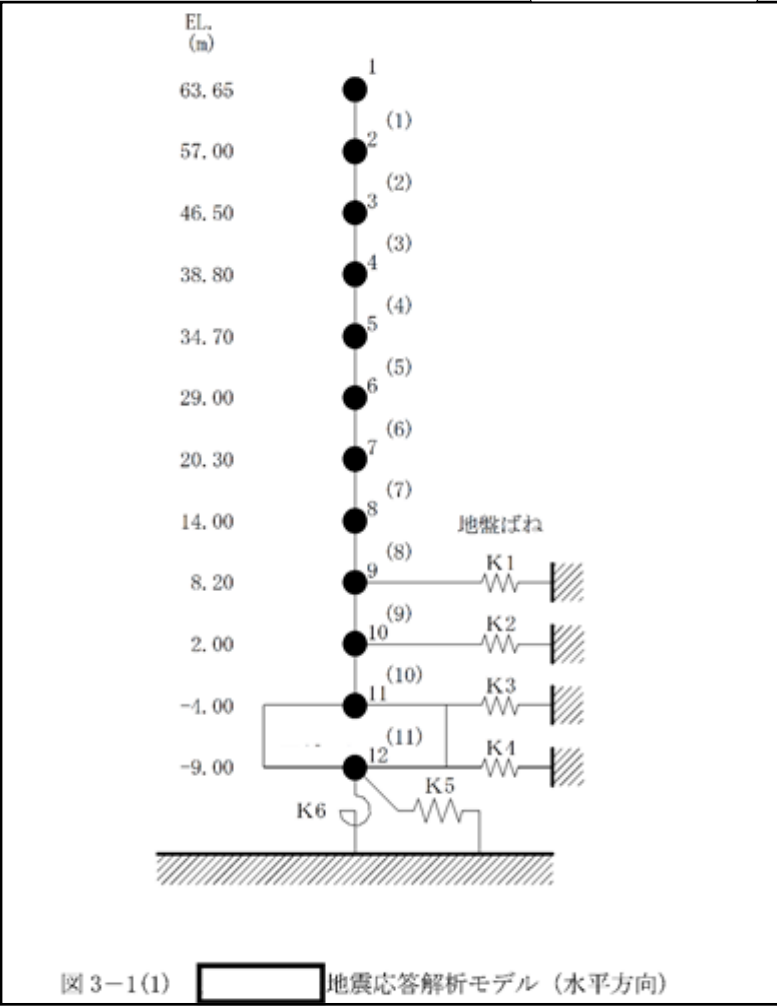
MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p style="text-align: right;">(28~33/54) 頁へ</p> <p>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(7) 主排気筒 水平方向の地震応答解析モデルを図3-7(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデル図3-7(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし、0°方向及び45°方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、軸剛性を評価した質点系モデルとする。</p> <p>(8) 非常用ガス処理系配管支持架構 地震応答解析モデルを図3-8に示す。 水平方向、鉛直方向とも、地盤との相互作用を考慮し、鉄骨部材の軸、曲げ及びせん断剛性を考慮した要素と、軸剛性のみを考慮した要素による、剛基礎を有する3次元フレームモデルとする。</p> <p>(9) 格納容器圧力逃がし装置格納槽 水平方向の地震応答解析モデルを図3-9(1)、図3-9(2)及び図3-9(3)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-9(4)及び図3-9(5)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとして、NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。地盤は2次元FEMモデルとする。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性を評価した質点系モデルとする。地盤は2次元FEMモデルとする。</p> <p>(10) 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート 地震応答解析モデルを図3-10(1)及び図3-10(2)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</p> <p>(11) 常設代替高圧電源装置置場 NS方向の地震応答解析モデルを図3-11(1)及び図3-11(2)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-11(3)及び図3-11(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。NS方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は線形はり要素によりモデル化する。EW方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(28~33/54) 頁へ</p> <p>(12) 常設代替高圧電源装置用カルバート（カルバート部）地震応答解析モデルを図3-12(1)及び図3-12(2)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(13) 常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）地震応答解析モデルを図3-13(1)及び図3-13(2)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</p> <p>(14) 常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部） NS方向の地震応答解析モデルを図3-14(1)及び図3-14(2)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-14(3)及び図3-14(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(15) 可搬型設備用軽油タンク基礎 EW方向の地震応答解析モデルを図3-15(1)及び図3-15(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-15(3)及び図3-15(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(16) 常設低圧代替注水系ポンプ室 EW方向の地震応答解析モデルを図3-16(1)及び図3-16(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-16(3)及び図3-16(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p>	

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">(28~33/54) 頁へ</div> <p>(17) 代替淡水貯槽 EW方向の地震応答解析モデルを図3-17(1)及び図3-17(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-17(3)及び図3-17(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(18) 常設低圧代替注水系配管カルバート 地震応答解析モデルを図3-18(1)及び図3-18(2)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(19) SA用海水ピット EW方向の地震応答解析モデルを図3-19(1)及び図3-19(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-19(3)及び図3-19(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(20) 緊急用海水ポンプピット EW方向の地震応答解析モデルを図3-20(1)及び図3-20(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-20(3)及び図3-20(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉		備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7		
		(28~33/54) 頁へ		
		<p>(21) 防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-21(1)、図3-21(2)、図3-21(3)、図3-21(4)、図3-21(5)及び図3-21(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力-せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(22) 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-22(1)、図3-22(2)、図3-22(3)、図3-22(4)、図3-22(5)、図3-22(6)、図3-22(7)及び図3-22(8)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力-せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(23) 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア)） 地震応答解析モデルを図3-23(1)、図3-22(2)、図3-22(3)及び図3-22(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力-せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(24) 炉心、原子炉压力容器、原子炉格納容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎水平方向の地震応答解析モデルを図3-24(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデル図を3-24(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、原子炉建屋、原子炉格納容器、原子炉遮蔽、原子炉本体の基礎、原子炉压力容器、炉心シュラウド、燃料集合体、制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な曲げ、せん断剛性を有する無質量のはり又は無質量のばねにより結合する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、原子炉建屋、原子炉格納容器、原子炉遮蔽、原子炉本体の基礎、原子炉压力容器、炉心シュラウド、燃料集合体、制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な軸剛性を有する無質量のばねにより結合する。また、屋根トラスは、各質点間を等価な曲げ及びせん断剛性を有する無質量のはりで結合し、支持端部の回転拘束と等価な回転ばねで結合する。</p>		

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(28~33/54) 頁へ</p> <p>(21) 防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-21(1), 図3-21(2), 図3-21(3), 図3-21(4), 図3-21(5)及び図3-21(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(22) 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-22(1), 図3-22(2), 図3-22(3), 図3-22(4), 図3-22(5), 図3-22(6), 図3-22(7)及び図3-22(8)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから, 側方地盤との離隔を模擬するため, 十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(23) 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア)） 地震応答解析モデルを図3-23(1), 図3-22(2), 図3-22(3)及び図3-22(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから, 側方地盤との離隔を模擬するため, 十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(24) 炉心, 原子炉压力容器, 原子炉格納容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎水平方向の地震応答解析モデルを図3-24(1)に, 鉛直方向の地震応答解析モデル図を3-24(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは, 原子炉建屋, 原子炉格納容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 原子炉压力容器, 炉心シュラウド, 燃料集合体, 制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な曲げ, せん断剛性を有する無質量のはり又は無質量のばねにより結合する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは, 原子炉建屋, 原子炉格納容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 原子炉压力容器, 炉心シュラウド, 燃料集合体, 制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な軸剛性を有する無質量のばねにより結合する。また, 屋根トラスは, 各質点間を等価な曲げ及びせん断剛性を有する無質量のはりで結合し, 支持端部の回転拘束と等価な回転ばねで結合する。</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類V-2-1-7	
		<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">(34/54) 頁へ</div> 	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<div style="text-align: right;">(35/54) 頁へ</div> <p>図3-1(2) 地震応答解析モデル (鉛直方向)</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p style="text-align: right;">(28/54) 頁へ</p> <p>4. 最大加速度及び設計用床応答曲線 本項では、施設ごとの各床面の静的震度、設計用最大加速度及び設計用床応答曲線を示す。</p> <p>また、添付書類「Ⅴ-2 耐震性に関する説明書」において各施設の耐震計算書の適用に際して、設計用最大加速度及び設計用床応答曲線の震度以上となるように配慮した設備評価用最大加速度及び設備評価用床応答曲線を示す。設備評価用最大加速度及び設備評価用床応答曲線における配慮方法について2.8 項の記載項目を下記(1)～(5)に示す。なお、以下記載は、床応答曲線は最大加速度を含めた総称としている。</p> <p>a. 建物・構築物の設備評価用床応答曲線への配慮事項 (1) 設計用床応答曲線の震度を一律に1.5 倍した床応答曲線 (2) 設計用床応答曲線及び材料物性のばらつき等を考慮した床応答曲線を包絡した床応答曲線 (3) (2)項の設備評価用床応答曲線を保守側に包絡できるように余裕を確保した床応答曲線</p> <p>b. 屋外重要土木建造物の設備評価用床応答曲線への配慮事項 (4) 応答スペクトルの震度に余裕を確保した床応答曲線 (5) 設計用床応答曲線を保守側に包絡できるように余裕を確保した床応答曲線</p> <p style="text-align: right;">(36/54) 頁へ</p> <p>4.1 弾性設計用地震動Sd 設計用最大加速度及び静的震度並びに設計用床応答曲線 (Sd) を示す。また設備評価用加速度及び設備評価用床応答曲線 (Sd) についても示す。 (1) 床応答加速度一覧表 建物・構築物の各床面の設計用最大加速度及び静的震度並びに設備評価用最大加速度を表4.1-1～表4.1-10に示す。また、建物・構築物と表番号との関連を表4.1に示す。</p>	<p>・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																										
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																												
		<p>表4.1 建物・構築物等における表番号との関連 (弾性設計用地震動S_d)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用最大加速度 及び静的震度</th> <th colspan="2">設備評価用最大加速度</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>原子炉建屋</td> <td>表4.1-1(1)</td> <td>表4.1-1(2-1) 表4.1-1(2-2)</td> <td>4.(1) 4.(2)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>使用済燃料乾式貯蔵建屋</td> <td>表4.1-2(1)</td> <td>表4.1-2(2-1) 表4.1-2(2-2)</td> <td>4.(1) 4.(2)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>取水構造物</td> <td>表4.1-3(1)</td> <td>同左 表4.1-3(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>屋外二重管</td> <td>表4.1-4(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>主排気筒</td> <td>表4.1-5(1)</td> <td>表4.1-5(2)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>非常用ガス処理系配管支持架 構</td> <td>表4.1-6(1)</td> <td>表4.1-6(2)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>常設代替高圧電源装置置場及 び西側淡水貯水設備</td> <td>表4.1-7(1)</td> <td>同左 表4.1-7(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常設代替高圧電源装置用カル バート(カルバート部)</td> <td>表4.1-8(1)</td> <td>同左 表4.1-8(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常設代替高圧電源装置用カル バート(トンネル部)</td> <td>表4.1-9(1)</td> <td>同左 表4.1-9(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>常設代替高圧電源装置用カル バート(立坑部)</td> <td>表4.1-10(1)</td> <td>同左 表4.1-10(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> </tbody> </table>			No.	建物・構築物等	設計用最大加速度 及び静的震度	設備評価用最大加速度		表番号	配慮事項	1	原子炉建屋	表4.1-1(1)	表4.1-1(2-1) 表4.1-1(2-2)	4.(1) 4.(2)	2	使用済燃料乾式貯蔵建屋	表4.1-2(1)	表4.1-2(2-1) 表4.1-2(2-2)	4.(1) 4.(2)	3	取水構造物	表4.1-3(1)	同左 表4.1-3(2)	4.(4) 4.(5)	4	屋外二重管	表4.1-4(1)	同左	4.(4)	5	主排気筒	表4.1-5(1)	表4.1-5(2)	4.(1)	6	非常用ガス処理系配管支持架 構	表4.1-6(1)	表4.1-6(2)	4.(1)	7	常設代替高圧電源装置置場及 び西側淡水貯水設備	表4.1-7(1)	同左 表4.1-7(2)	4.(4) 4.(5)	8	常設代替高圧電源装置用カル バート(カルバート部)	表4.1-8(1)	同左 表4.1-8(2)	4.(4) 4.(5)	9	常設代替高圧電源装置用カル バート(トンネル部)	表4.1-9(1)	同左 表4.1-9(2)	4.(4) 4.(5)	10	常設代替高圧電源装置用カル バート(立坑部)	表4.1-10(1)	同左 表4.1-10(2)	4.(4) 4.(5)	
No.	建物・構築物等	設計用最大加速度 及び静的震度	設備評価用最大加速度																																																											
			表番号	配慮事項																																																										
1	原子炉建屋	表4.1-1(1)	表4.1-1(2-1) 表4.1-1(2-2)	4.(1) 4.(2)																																																										
2	使用済燃料乾式貯蔵建屋	表4.1-2(1)	表4.1-2(2-1) 表4.1-2(2-2)	4.(1) 4.(2)																																																										
3	取水構造物	表4.1-3(1)	同左 表4.1-3(2)	4.(4) 4.(5)																																																										
4	屋外二重管	表4.1-4(1)	同左	4.(4)																																																										
5	主排気筒	表4.1-5(1)	表4.1-5(2)	4.(1)																																																										
6	非常用ガス処理系配管支持架 構	表4.1-6(1)	表4.1-6(2)	4.(1)																																																										
7	常設代替高圧電源装置置場及 び西側淡水貯水設備	表4.1-7(1)	同左 表4.1-7(2)	4.(4) 4.(5)																																																										
8	常設代替高圧電源装置用カル バート(カルバート部)	表4.1-8(1)	同左 表4.1-8(2)	4.(4) 4.(5)																																																										
9	常設代替高圧電源装置用カル バート(トンネル部)	表4.1-9(1)	同左 表4.1-9(2)	4.(4) 4.(5)																																																										
10	常設代替高圧電源装置用カル バート(立坑部)	表4.1-10(1)	同左 表4.1-10(2)	4.(4) 4.(5)																																																										

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																										
		(36/54) 頁へ																																																																										
		(2) 床応答曲線の図番 作成床面及び減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び設備評価用床応答曲線の図番を表4.2-1～表4.2-10に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表4.2に示す。																																																																										
		表4.2 建物・構築物等における表番号との関連 (弾性設計用地震動S _d)																																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用床応答曲線</th> <th colspan="2">設備評価用床応答曲線</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">原子炉建屋</td> <td rowspan="2">表4.2-1(1)</td> <td>表4.2-1(2-1)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-1(2-2)</td> <td>4.(2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">取水構造物</td> <td rowspan="2">表4.2-2(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-2(2)</td> <td>4.(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">屋外二重管</td> <td rowspan="2">表4.2-3(1)</td> <td>同左</td> <td rowspan="2">4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-3(2)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>主排気筒</td> <td>表4.2-4(1)</td> <td>表4.2-4(2)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>非常用ガス処理系配管支持架構</td> <td>表4.2-5(1)</td> <td>表4.2-5(2)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備</td> <td rowspan="2">表4.2-6(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-6(2)</td> <td>4.(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7</td> <td rowspan="2">常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)</td> <td rowspan="2">表4.2-7(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-7(2)</td> <td>4.(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">8</td> <td rowspan="2">常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)</td> <td rowspan="2">表4.2-8(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-8(2)</td> <td>4.(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">9</td> <td rowspan="2">常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)</td> <td rowspan="2">表4.2-9(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-9(2)</td> <td>4.(5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10</td> <td rowspan="2">原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド</td> <td rowspan="2">表4.2-10(1)</td> <td>表4.2-10(2-1)</td> <td>4.(1)</td> </tr> <tr> <td>表4.2-10(2-2)</td> <td>4.(2)</td> </tr> </tbody> </table>		No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線		表番号	配慮事項	1	原子炉建屋	表4.2-1(1)	表4.2-1(2-1)	4.(1)	表4.2-1(2-2)	4.(2)	2	取水構造物	表4.2-2(1)	同左	4.(4)	表4.2-2(2)	4.(5)	3	屋外二重管	表4.2-3(1)	同左	4.(4)	表4.2-3(2)	4	主排気筒	表4.2-4(1)	表4.2-4(2)	4.(1)	5	非常用ガス処理系配管支持架構	表4.2-5(1)	表4.2-5(2)	4.(1)	6	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表4.2-6(1)	同左	4.(4)	表4.2-6(2)	4.(5)	7	常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)	表4.2-7(1)	同左	4.(4)	表4.2-7(2)	4.(5)	8	常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)	表4.2-8(1)	同左	4.(4)	表4.2-8(2)	4.(5)	9	常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)	表4.2-9(1)	同左	4.(4)	表4.2-9(2)	4.(5)	10	原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド	表4.2-10(1)	表4.2-10(2-1)	4.(1)	表4.2-10(2-2)	4.(2)	
No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線																																																																									
			表番号	配慮事項																																																																								
1	原子炉建屋	表4.2-1(1)	表4.2-1(2-1)	4.(1)																																																																								
			表4.2-1(2-2)	4.(2)																																																																								
2	取水構造物	表4.2-2(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-2(2)	4.(5)																																																																								
3	屋外二重管	表4.2-3(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-3(2)																																																																									
4	主排気筒	表4.2-4(1)	表4.2-4(2)	4.(1)																																																																								
5	非常用ガス処理系配管支持架構	表4.2-5(1)	表4.2-5(2)	4.(1)																																																																								
6	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表4.2-6(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-6(2)	4.(5)																																																																								
7	常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)	表4.2-7(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-7(2)	4.(5)																																																																								
8	常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)	表4.2-8(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-8(2)	4.(5)																																																																								
9	常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)	表4.2-9(1)	同左	4.(4)																																																																								
			表4.2-9(2)	4.(5)																																																																								
10	原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド	表4.2-10(1)	表4.2-10(2-1)	4.(1)																																																																								
			表4.2-10(2-2)	4.(2)																																																																								

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																			
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																					
		(36/54) 頁へ																																																																					
		4.2 基準地震動Ss 最大加速度及び設計用床応答曲線 (Ss) を示す。また設備評価用床応答曲線 (Ss) についても示す。 (1) 床応答加速度一覧表 建物・構築物の各床面の設計用最大加速度及び設備評価用最大加速度を表4.3-1～表4.3-23に示す。また、建物・構築物と表番号との関連を表4.3に示す。																																																																					
		表 4.3 建物・構築物等における表番号との関連 (基準地震動 S _s) (1/2)																																																																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用最大加速度</th> <th colspan="2">設備評価用最大加速度</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>原子炉建屋</td> <td>表 4.3-1(1)</td> <td>表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)</td> <td>4. (1) 4. (2)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>使用済燃料乾式貯蔵建屋</td> <td>表 4.3-2(1)</td> <td>表 4.3-2(2-1) 表 4.3-2(2-2)</td> <td>4. (1) 4. (2)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>取水構造物</td> <td>表 4.3-3(1)</td> <td>同左 表 4.3-3(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>屋外二重管</td> <td>表 4.3-4(1)</td> <td>同左</td> <td>4. (4)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>緊急時対策所建屋</td> <td>表 4.3-5(1)</td> <td>表 4.3-5(2-1) 表 4.3-5(2-2)</td> <td>4. (2) 4. (3)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎</td> <td>表 4.3-6(1)</td> <td>同左 表 4.3-6(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>主排気筒</td> <td>表 4.3-7(1)</td> <td>表 4.3-7(2)</td> <td>4. (2)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>非常用ガス処理系配管支持架構</td> <td>表 4.3-8(1)</td> <td>表 4.3-8(2)</td> <td>4. (2)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>格納容器圧力逃がし装置格納槽</td> <td>表 4.3-9(1)</td> <td>表 4.3-9(2-1) 表 4.3-9(2-2)</td> <td>4. (2) 4. (3)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート</td> <td>表 4.3-10(1)</td> <td>同左 表 4.3-10(2)</td> <td>4. (3) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備</td> <td>表 4.3-11(1)</td> <td>同左 表 4.3-11(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート (カルバート部)</td> <td>表 4.3-12(1)</td> <td>同左 表 4.3-12(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> </tbody> </table>		No.	建物・構築物等	設計用最大加速度	設備評価用最大加速度		表番号	配慮事項	1	原子炉建屋	表 4.3-1(1)	表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)	4. (1) 4. (2)	2	使用済燃料乾式貯蔵建屋	表 4.3-2(1)	表 4.3-2(2-1) 表 4.3-2(2-2)	4. (1) 4. (2)	3	取水構造物	表 4.3-3(1)	同左 表 4.3-3(2)	4. (4) 4. (5)	4	屋外二重管	表 4.3-4(1)	同左	4. (4)	5	緊急時対策所建屋	表 4.3-5(1)	表 4.3-5(2-1) 表 4.3-5(2-2)	4. (2) 4. (3)	6	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎	表 4.3-6(1)	同左 表 4.3-6(2)	4. (4) 4. (5)	7	主排気筒	表 4.3-7(1)	表 4.3-7(2)	4. (2)	8	非常用ガス処理系配管支持架構	表 4.3-8(1)	表 4.3-8(2)	4. (2)	9	格納容器圧力逃がし装置格納槽	表 4.3-9(1)	表 4.3-9(2-1) 表 4.3-9(2-2)	4. (2) 4. (3)	10	格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	表 4.3-10(1)	同左 表 4.3-10(2)	4. (3) 4. (5)	11	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表 4.3-11(1)	同左 表 4.3-11(2)	4. (4) 4. (5)	12	常設代替高圧電源装置用カルバート (カルバート部)	表 4.3-12(1)	同左 表 4.3-12(2)	4. (4) 4. (5)	
No.	建物・構築物等	設計用最大加速度	設備評価用最大加速度																																																																				
			表番号	配慮事項																																																																			
1	原子炉建屋	表 4.3-1(1)	表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)	4. (1) 4. (2)																																																																			
2	使用済燃料乾式貯蔵建屋	表 4.3-2(1)	表 4.3-2(2-1) 表 4.3-2(2-2)	4. (1) 4. (2)																																																																			
3	取水構造物	表 4.3-3(1)	同左 表 4.3-3(2)	4. (4) 4. (5)																																																																			
4	屋外二重管	表 4.3-4(1)	同左	4. (4)																																																																			
5	緊急時対策所建屋	表 4.3-5(1)	表 4.3-5(2-1) 表 4.3-5(2-2)	4. (2) 4. (3)																																																																			
6	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎	表 4.3-6(1)	同左 表 4.3-6(2)	4. (4) 4. (5)																																																																			
7	主排気筒	表 4.3-7(1)	表 4.3-7(2)	4. (2)																																																																			
8	非常用ガス処理系配管支持架構	表 4.3-8(1)	表 4.3-8(2)	4. (2)																																																																			
9	格納容器圧力逃がし装置格納槽	表 4.3-9(1)	表 4.3-9(2-1) 表 4.3-9(2-2)	4. (2) 4. (3)																																																																			
10	格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	表 4.3-10(1)	同左 表 4.3-10(2)	4. (3) 4. (5)																																																																			
11	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表 4.3-11(1)	同左 表 4.3-11(2)	4. (4) 4. (5)																																																																			
12	常設代替高圧電源装置用カルバート (カルバート部)	表 4.3-12(1)	同左 表 4.3-12(2)	4. (4) 4. (5)																																																																			

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																														
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																
		表 4.3 建物・構築物等における表番号との関連（基準地震動 S _s ）（2/2）																																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用最大加速度</th> <th colspan="2">設備評価用最大加速度</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）</td> <td>表 4.3-13(1)</td> <td>同左 表 4.3-13(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部）</td> <td>表 4.3-14(1)</td> <td>同左 表 4.3-14(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>可搬型設備用軽油タンク基礎</td> <td>表 4.3-15(1)</td> <td>同左 表 4.3-15(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>常設低圧代替注水系ポンプ室</td> <td>表 4.3-16(1)</td> <td>同左 表 4.3-16(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>代替淡水貯槽</td> <td>表 4.3-17(1)</td> <td>同左 表 4.3-17(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>常設低圧代替注水系配管カルバート</td> <td>表 4.3-18(1)</td> <td>同左 表 4.3-18(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>SA用海水ピット</td> <td>表 4.3-19(1)</td> <td>同左 表 4.3-19(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>緊急用海水ポンピット</td> <td>表 4.3-20(1)</td> <td>同左 表 4.3-20(2)</td> <td>4. (4) 4. (5)</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）</td> <td>表 4.3-21(1)</td> <td>同左</td> <td>4. (4)</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）</td> <td>表 4.3-22(1)</td> <td>同左</td> <td>4. (4)</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁（放水路エリア））</td> <td>表 4.3-23(1)</td> <td>同左</td> <td>4. (4)</td> </tr> </tbody> </table>		No.	建物・構築物等	設計用最大加速度	設備評価用最大加速度		表番号	配慮事項	13	常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）	表 4.3-13(1)	同左 表 4.3-13(2)	4. (4) 4. (5)	14	常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部）	表 4.3-14(1)	同左 表 4.3-14(2)	4. (4) 4. (5)	15	可搬型設備用軽油タンク基礎	表 4.3-15(1)	同左 表 4.3-15(2)	4. (4) 4. (5)	16	常設低圧代替注水系ポンプ室	表 4.3-16(1)	同左 表 4.3-16(2)	4. (4) 4. (5)	17	代替淡水貯槽	表 4.3-17(1)	同左 表 4.3-17(2)	4. (4) 4. (5)	18	常設低圧代替注水系配管カルバート	表 4.3-18(1)	同左 表 4.3-18(2)	4. (4) 4. (5)	19	SA用海水ピット	表 4.3-19(1)	同左 表 4.3-19(2)	4. (4) 4. (5)	20	緊急用海水ポンピット	表 4.3-20(1)	同左 表 4.3-20(2)	4. (4) 4. (5)	21	防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）	表 4.3-21(1)	同左	4. (4)	22	防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）	表 4.3-22(1)	同左	4. (4)	23	防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁（放水路エリア））	表 4.3-23(1)	同左	4. (4)	
No.	建物・構築物等	設計用最大加速度	設備評価用最大加速度																																																															
			表番号	配慮事項																																																														
13	常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）	表 4.3-13(1)	同左 表 4.3-13(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
14	常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部）	表 4.3-14(1)	同左 表 4.3-14(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
15	可搬型設備用軽油タンク基礎	表 4.3-15(1)	同左 表 4.3-15(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
16	常設低圧代替注水系ポンプ室	表 4.3-16(1)	同左 表 4.3-16(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
17	代替淡水貯槽	表 4.3-17(1)	同左 表 4.3-17(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
18	常設低圧代替注水系配管カルバート	表 4.3-18(1)	同左 表 4.3-18(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
19	SA用海水ピット	表 4.3-19(1)	同左 表 4.3-19(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
20	緊急用海水ポンピット	表 4.3-20(1)	同左 表 4.3-20(2)	4. (4) 4. (5)																																																														
21	防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）	表 4.3-21(1)	同左	4. (4)																																																														
22	防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）	表 4.3-22(1)	同左	4. (4)																																																														
23	防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁（放水路エリア））	表 4.3-23(1)	同左	4. (4)																																																														

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																		
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																																																																				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">(36/54) 頁へ</div> <p>(2) 床応答曲線の図番 作成床面及び減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び設備評価用床応答曲線の図番を表4.4-1～表4.4-20に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表4.4に示す。</p>																																																																																																																				
		<p style="text-align: center;">表4.4 建物・構築物等における表番号との関連(基準地震動S_g) (1/2)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用床応答曲線</th> <th colspan="2">設備評価用床応答曲線</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>原子炉建屋</td> <td>表4.4-1(1)</td> <td>表4.4-1(2-1) 表4.4-1(2-2)</td> <td>4.(1) 4.(2)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>取水構築物</td> <td>表4.4-2(1)</td> <td>同左 表4.4-2(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>屋外二重管</td> <td>表4.4-3(1)</td> <td>同左 表4.4-3(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>緊急時対策所建屋</td> <td>表4.4-4(1)</td> <td>表4.4-4(2)</td> <td>4.(2)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎</td> <td>表4.4-5(1)</td> <td>同左 表4.4-5(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>主排気筒</td> <td>表4.4-6(1)</td> <td>表4.4-6(2)</td> <td>4.(2)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>非常用ガス処理系配管支持架構</td> <td>表4.4-7(1)</td> <td>表4.4-7(2)</td> <td>4.(2)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>格納容器圧力逃がし装置格納槽</td> <td>表4.4-8(1)</td> <td>表4.4-8(2-1) 表4.4-8(2-2)</td> <td>4.(2) 4.(3)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート</td> <td>表4.4-9(1)</td> <td>同左 表4.4-9(2)</td> <td>4.(3) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備</td> <td>表4.4-10(1)</td> <td>同左 表4.4-10(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)</td> <td>表4.4-11(1)</td> <td>同左 表4.4-11(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)</td> <td>表4.4-12(1)</td> <td>同左 表4.4-12(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)</td> <td>表4.4-13(1)</td> <td>同左 表4.4-13(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>可搬型設備用軽油タンク基礎</td> <td>表4.4-14(1)</td> <td>同左 表4.4-14(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>常設低圧代替注水系ポンプ室</td> <td>表4.4-15(1)</td> <td>同左 表4.4-15(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.4 建物・構築物等における表番号との関連(基準地震動S_g) (2/2)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">建物・構築物等</th> <th rowspan="2">設計用床応答曲線</th> <th colspan="2">設備評価用床応答曲線</th> </tr> <tr> <th>表番号</th> <th>配慮事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16</td> <td>代替淡水貯槽</td> <td>表4.4-16(1)</td> <td>同左 表4.4-16(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>常設低圧代替注水系配管カルバート</td> <td>表4.4-17(1)</td> <td>同左 表4.4-17(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>緊急用海水ポンプピット</td> <td>表4.4-18(1)</td> <td>同左 表4.4-18(2)</td> <td>4.(4) 4.(5)</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)</td> <td>表4.4-19(1)</td> <td>同左</td> <td>4.(4)</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド</td> <td>表4.4-20(1)</td> <td>表4.4-20(2-1) 表4.4-20(2-2)</td> <td>4.(1) 4.(2)</td> </tr> </tbody> </table>		No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線		表番号	配慮事項	1	原子炉建屋	表4.4-1(1)	表4.4-1(2-1) 表4.4-1(2-2)	4.(1) 4.(2)	2	取水構築物	表4.4-2(1)	同左 表4.4-2(2)	4.(4) 4.(5)	3	屋外二重管	表4.4-3(1)	同左 表4.4-3(2)	4.(4) 4.(5)	4	緊急時対策所建屋	表4.4-4(1)	表4.4-4(2)	4.(2)	5	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎	表4.4-5(1)	同左 表4.4-5(2)	4.(4) 4.(5)	6	主排気筒	表4.4-6(1)	表4.4-6(2)	4.(2)	7	非常用ガス処理系配管支持架構	表4.4-7(1)	表4.4-7(2)	4.(2)	8	格納容器圧力逃がし装置格納槽	表4.4-8(1)	表4.4-8(2-1) 表4.4-8(2-2)	4.(2) 4.(3)	9	格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	表4.4-9(1)	同左 表4.4-9(2)	4.(3) 4.(5)	10	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表4.4-10(1)	同左 表4.4-10(2)	4.(4) 4.(5)	11	常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)	表4.4-11(1)	同左 表4.4-11(2)	4.(4) 4.(5)	12	常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)	表4.4-12(1)	同左 表4.4-12(2)	4.(4) 4.(5)	13	常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)	表4.4-13(1)	同左 表4.4-13(2)	4.(4) 4.(5)	14	可搬型設備用軽油タンク基礎	表4.4-14(1)	同左 表4.4-14(2)	4.(4) 4.(5)	15	常設低圧代替注水系ポンプ室	表4.4-15(1)	同左 表4.4-15(2)	4.(4) 4.(5)	No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線		表番号	配慮事項	16	代替淡水貯槽	表4.4-16(1)	同左 表4.4-16(2)	4.(4) 4.(5)	17	常設低圧代替注水系配管カルバート	表4.4-17(1)	同左 表4.4-17(2)	4.(4) 4.(5)	18	緊急用海水ポンプピット	表4.4-18(1)	同左 表4.4-18(2)	4.(4) 4.(5)	19	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)	表4.4-19(1)	同左	4.(4)	20	原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド	表4.4-20(1)	表4.4-20(2-1) 表4.4-20(2-2)	4.(1) 4.(2)	
No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線																																																																																																																			
			表番号	配慮事項																																																																																																																		
1	原子炉建屋	表4.4-1(1)	表4.4-1(2-1) 表4.4-1(2-2)	4.(1) 4.(2)																																																																																																																		
2	取水構築物	表4.4-2(1)	同左 表4.4-2(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
3	屋外二重管	表4.4-3(1)	同左 表4.4-3(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
4	緊急時対策所建屋	表4.4-4(1)	表4.4-4(2)	4.(2)																																																																																																																		
5	緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎	表4.4-5(1)	同左 表4.4-5(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
6	主排気筒	表4.4-6(1)	表4.4-6(2)	4.(2)																																																																																																																		
7	非常用ガス処理系配管支持架構	表4.4-7(1)	表4.4-7(2)	4.(2)																																																																																																																		
8	格納容器圧力逃がし装置格納槽	表4.4-8(1)	表4.4-8(2-1) 表4.4-8(2-2)	4.(2) 4.(3)																																																																																																																		
9	格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート	表4.4-9(1)	同左 表4.4-9(2)	4.(3) 4.(5)																																																																																																																		
10	常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備	表4.4-10(1)	同左 表4.4-10(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
11	常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)	表4.4-11(1)	同左 表4.4-11(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
12	常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)	表4.4-12(1)	同左 表4.4-12(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
13	常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部)	表4.4-13(1)	同左 表4.4-13(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
14	可搬型設備用軽油タンク基礎	表4.4-14(1)	同左 表4.4-14(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
15	常設低圧代替注水系ポンプ室	表4.4-15(1)	同左 表4.4-15(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	設備評価用床応答曲線																																																																																																																			
			表番号	配慮事項																																																																																																																		
16	代替淡水貯槽	表4.4-16(1)	同左 表4.4-16(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
17	常設低圧代替注水系配管カルバート	表4.4-17(1)	同左 表4.4-17(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
18	緊急用海水ポンプピット	表4.4-18(1)	同左 表4.4-18(2)	4.(4) 4.(5)																																																																																																																		
19	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)	表4.4-19(1)	同左	4.(4)																																																																																																																		
20	原子炉格納容器, 原子炉圧力容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 炉心シュラウド	表4.4-20(1)	表4.4-20(2-1) 表4.4-20(2-2)	4.(1) 4.(2)																																																																																																																		

MOX燃料加工施設		発電炉	備考																								
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																									
		<p>4.3 余震荷重を算定するための地震動 津波荷重と重畳させる余震荷重を算定するための地震動(S_{d-D1})における設計用最大加速度を示す。</p> <p>(1) 床応答加速度一覧表 建物・構築物の各床面の設計用最大加速度を表4.5-1～表4.5-7に示す。また、建物・構築物と表番号との関連を表4.5に示す。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 建物・構築物等における表番号との関連(S_{d-D1})</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>建物・構築物等</th> <th>設計用最大加速度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>格納容器圧力逃がし装置用配管カルパート</td> <td>表4.5-1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>常設低圧代替注水系ポンプ室</td> <td>表4.5-2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>代替淡水貯槽</td> <td>表4.5-3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>SA用海水ピット</td> <td>表4.5-4</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>緊急用海水ポンプピット</td> <td>表4.5-5</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)</td> <td>表4.5-6</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア))</td> <td>表4.5-7</td> </tr> </tbody> </table>	No.	建物・構築物等	設計用最大加速度	1	格納容器圧力逃がし装置用配管カルパート	表4.5-1	2	常設低圧代替注水系ポンプ室	表4.5-2	3	代替淡水貯槽	表4.5-3	4	SA用海水ピット	表4.5-4	5	緊急用海水ポンプピット	表4.5-5	6	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)	表4.5-6	7	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア))	表4.5-7	<p>・ MOX燃料加工施設においては、敷地高さに津波が到達しないことを事業変更許可申請書において記載しているため記載の差異により新たな論点が生じるものではない。</p>
No.	建物・構築物等	設計用最大加速度																									
1	格納容器圧力逃がし装置用配管カルパート	表4.5-1																									
2	常設低圧代替注水系ポンプ室	表4.5-2																									
3	代替淡水貯槽	表4.5-3																									
4	SA用海水ピット	表4.5-4																									
5	緊急用海水ポンプピット	表4.5-5																									
6	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)	表4.5-6																									
7	防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア))	表4.5-7																									

MOX 燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>以下施設の最大加速度及び床応答曲線を次頁以降に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 原子炉建屋 2. 使用済燃料乾式貯蔵建屋 3. 取水構造物 4. 屋外二重管 5. 緊急時対策所建屋 6. 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 7. 主排気筒 8. 非常用ガス処理系配管支持架構 9. 格納容器圧力逃がし装置格納槽 10. 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート 11. 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備 12. 常設代替高圧電源装置用カルバート（カルバート部） 13. 常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部） 14. 常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部） 15. 可搬型設備用軽油タンク基礎 16. 常設低圧代替注水系ポンプ室 17. 代替淡水貯槽 18. 常設低圧代替注水系配管カルバート 19. SA用海水ピット 20. 緊急用海水ポンプピット 21. 防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁） 22. 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁） 23. 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁（放水路コア）） 24. 原子炉格納容器、原子炉圧力容器、原子炉遮蔽、原子炉本体の基礎、炉心シュラウド 	

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>1. 概要 本資料は、燃料加工建屋の機器・配管系の耐震設計に用いる各床面の静的震度、最大床応答加速度及び設計用床応答曲線について示したものである。</p> <p>2. 応答スペクトル作成位置 第3.1-1図(1)～第3.1-1図(2)に示す解析モデルについて応答スペクトルを作成する。</p> <p>3. 地震応答解析モデル 3.1 燃料加工建屋 水平方向の地震応答解析モデルを第3.1-1図(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを第3.1-1図(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を評価した質点系モデルとして、EW方向及びNS方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性を評価した質点系モデルとする。</p>	<p>(20/54)頁から</p> <p>【記載箇所：4. 最大加速度及び設計用床応答曲線に記載している内容】 本項では、施設ごとの各床面の静的震度、設計用最大加速度及び設計用床応答曲線を示す。</p> <p>(7/54)頁から</p> <p>【記載位置：2.5 応答スペクトル作成位置に記載している内容】 2.5 応答スペクトル作成位置 図3-1～図3-24 に示す解析モデルについて応答スペクトルを作成する。</p> <p>(12～17/54)頁から</p> <p>【記載位置：3. 地震応答解析モデルに記載している内容】 3. 地震応答解析モデル (1) 原子炉建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-1(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-1(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとして、EW方向及びNS方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した質点系モデルとする。 (2) 使用済燃料乾式貯蔵建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-2(1)及び図3-2(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-2(3)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし、NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは、地盤との相互作用を考慮し、耐震壁の軸剛性及び屋根トラスの曲げせん断剛性を評価した質点系モデルとする。 (3) 取水構造物 NS方向の地震応答解析モデルを図3-3(1)、図3-3(2)、図3-3(3)及び図3-3(4)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-3(5)及び図3-3(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。NS方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は非線形はり要素によりモデル化する。EW方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は非線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</p> <p>・燃料加工建屋の地震応答解析モデルと類似する原子炉建屋のみを対象とした。</p>

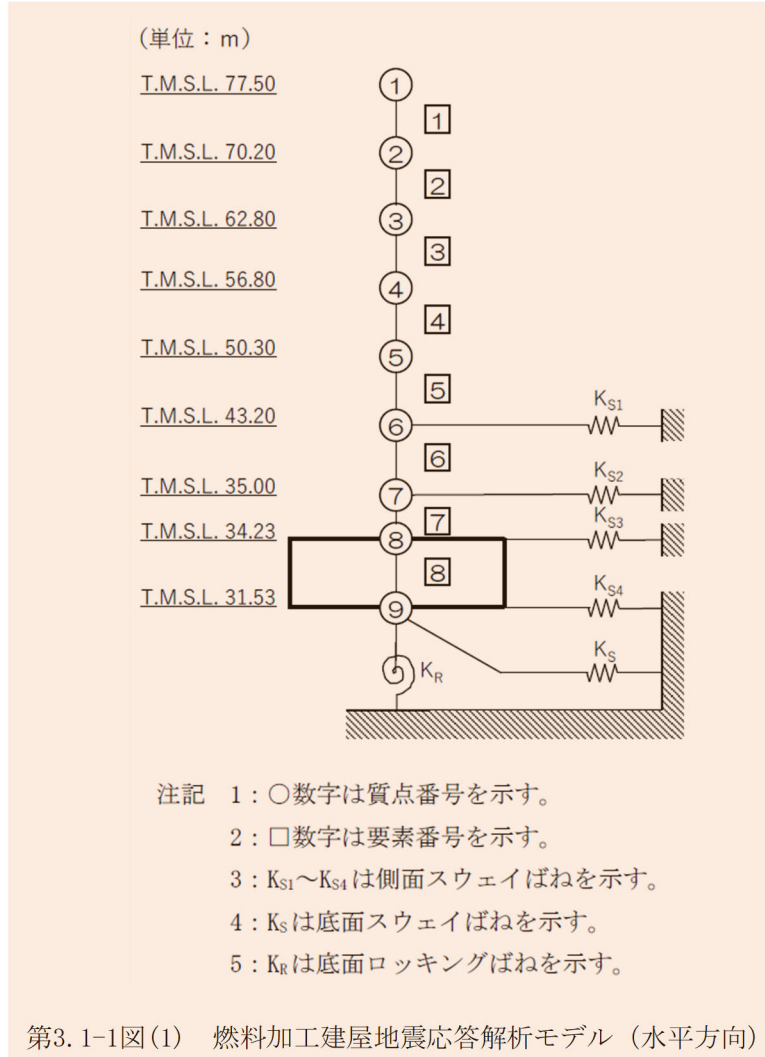
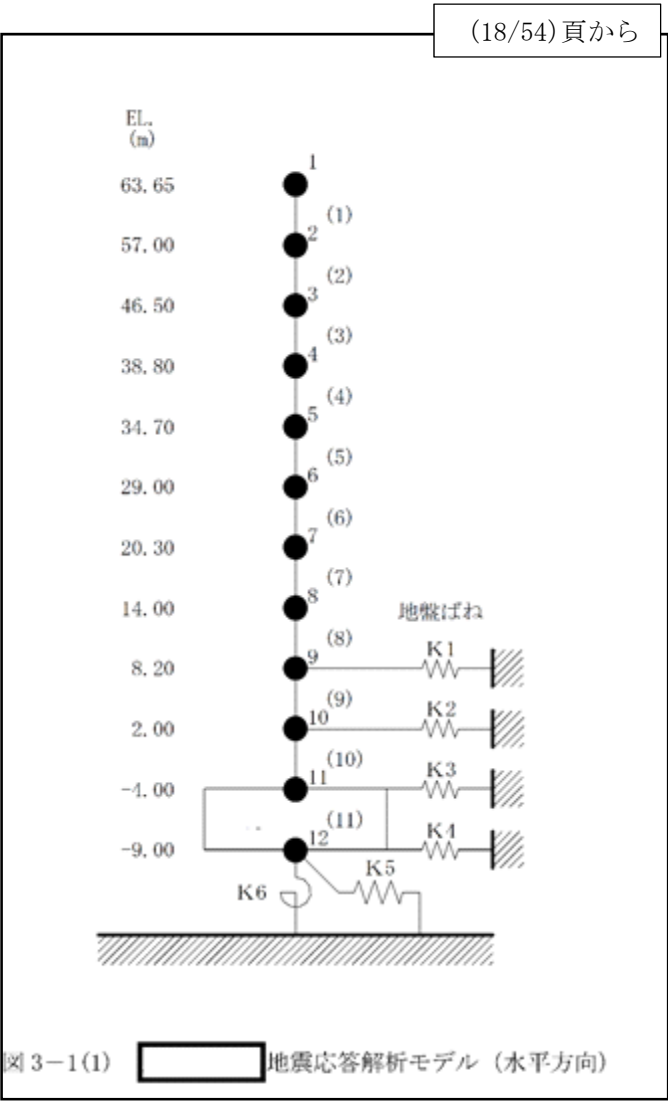
MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(12~17/54) 頁から</p> <p>(4) 屋外二重管 地震応答解析モデルを図3-4(1), 図3-4(2), 図3-4(3), 図3-4(4), 図3-4(5)及び図3-4(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力~せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(5) 緊急時対策所建屋 水平方向の地震応答解析モデルを図3-5(1)に, 鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-5(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし, NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 耐震壁及び柱の軸剛性を評価した質点系モデルとする。</p> <p>(6) 緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク基礎 NS方向の地震応答解析モデルを図3-6(1)及び図3-6(2)に, EW方向の地震応答解析モデルを図3-6(3)及び図3-6(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力~せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(7) 主排気筒 水平方向の地震応答解析モデルを図3-7(1)に, 鉛直方向の地震応答解析モデル図3-7(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとし, 0°方向及び45°方向についてそれぞれ設定する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 軸剛性を評価した質点系モデルとする。</p> <p>(8) 非常用ガス処理系配管支持架構 地震応答解析モデルを図3-8に示す。 水平方向, 鉛直方向とも, 地盤との相互作用を考慮し, 鉄骨部材の軸, 曲げ及びせん断剛性を考慮した要素と, 軸剛性のみを考慮した要素による, 剛基礎を有する3次元フレームモデルとする。</p> <p>(9) 格納容器圧力逃がし装置格納槽 水平方向の地震応答解析モデルを図3-9(1), 図3-9(2)及び図3-9(3)に, 鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-9(4)及び図3-9(5)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 曲げ及びせん断剛性を考慮した質点系モデルとして, NS方向及びEW方向についてそれぞれ設定する。地盤は2次元FEMモデルとする。 鉛直方向の地震応答解析モデルは, 地盤との相互作用を考慮し, 耐震壁の軸剛性を評価した質点系モデルとする。地盤は2次元FEMモデルとする。</p>	

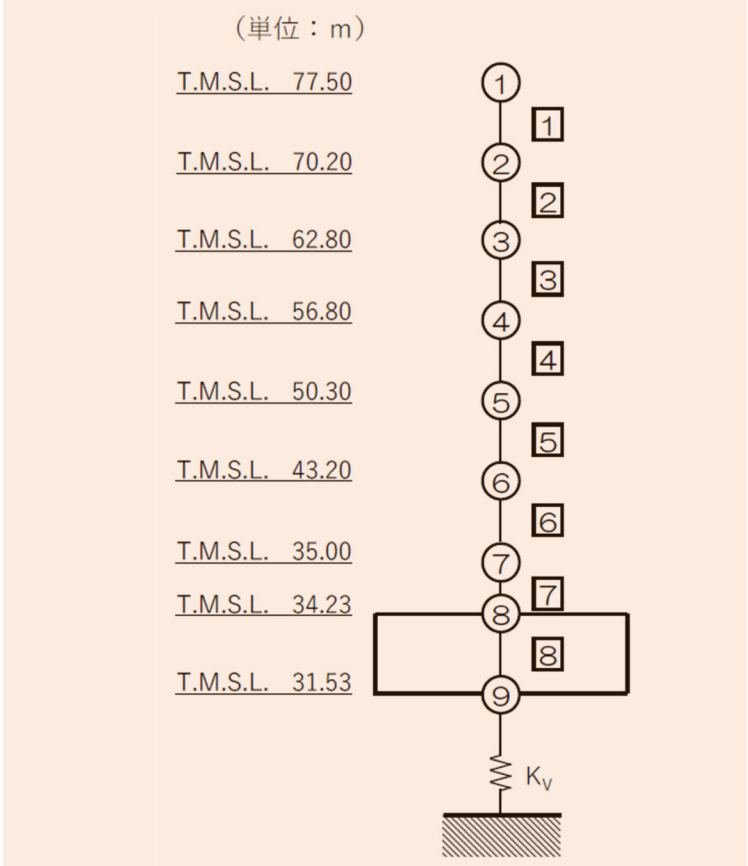
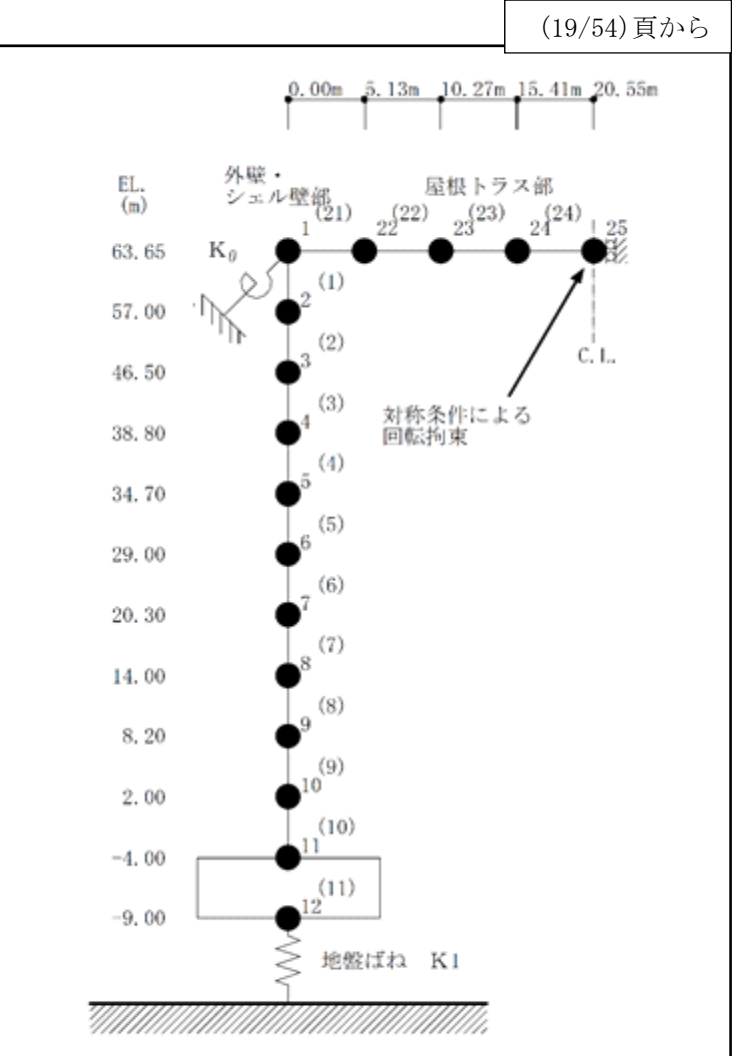
MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(12~17/54) 頁から</p> <p>(10) 格納容器圧力逃がし装置用配管カルバート <u>地震応答解析モデルを図3-10(1)及び図3-10(2)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</u></p> <p>(11) 常設代替高圧電源装置置場 <u>NS方向の地震応答解析モデルを図3-11(1)及び図3-11(2)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-11(3)及び図3-11(4)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。NS方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は線形はり要素によりモデル化する。EW方向の地震応答解析モデルにおける構造部材は線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</u></p> <p>(12) 常設代替高圧電源装置用カルバート(カルバート部)地震応答解析モデルを図3-12(1)及び図3-12(2)に示す。 <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</u></p> <p>(13) 常設代替高圧電源装置用カルバート(トンネル部)地震応答解析モデルを図3-13(1)及び図3-13(2)に示す。 <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素及び平面要素によりモデル化する。</u></p> <p>(14) 常設代替高圧電源装置用カルバート(立坑部) <u>NS方向の地震応答解析モデルを図3-14(1)及び図3-14(2)に、EW方向の地震応答解析モデルを図3-14(3)及び図3-14(4)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</u></p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(12~17/54) 頁から</p> <p>(15) 可搬型設備用軽油タンク基礎 <u>E W方向の地震応答解析モデルを図3-15(1)及び図3-15(2)に、N S方向の地震応答解析モデルを図3-15(3)及び図3-15(4)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</u></p> <p>(16) 常設低圧代替注水系ポンプ室 <u>E W方向の地震応答解析モデルを図3-16(1)及び図3-16(2)に、N S方向の地震応答解析モデルを図3-16(3)及び図3-16(4)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</u></p> <p>(17) 代替淡水貯槽 <u>E W方向の地震応答解析モデルを図3-17(1)及び図3-17(2)に、N S方向の地震応答解析モデルを図3-17(3)及び図3-17(4)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</u></p> <p>(18) 常設低圧代替注水系配管カルバート <u>地震応答解析モデルを図3-18(1)及び図3-18(2)に示す。</u> <u>地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</u></p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p style="text-align: right;">(12~17/54) 頁から</p> <p>(19) SA用海水ピット EW方向の地震応答解析モデルを図3-19(1)及び図3-19(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-19(3)及び図3-19(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(20) 緊急用海水ポンプピット EW方向の地震応答解析モデルを図3-20(1)及び図3-20(2)に、NS方向の地震応答解析モデルを図3-20(3)及び図3-20(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(21) 防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-21(1)、図3-21(2)、図3-21(3)、図3-21(4)、図3-21(5)及び図3-21(6)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、線形はり要素によりモデル化する。</p> <p>(22) 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁） 地震応答解析モデルを図3-22(1)、図3-22(2)、図3-22(3)、図3-22(4)、図3-22(5)、図3-22(6)、図3-22(7)及び図3-22(8)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には、2次元FEMモデルを用いる。地盤は、マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し、地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力～せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は、構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから、側方地盤との離隔を模擬するため、十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p>	

MOX燃料加工施設		発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
		<p>(12~17/54) 頁から</p> <p>(23) 防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁(放水路エリア)) 地震応答解析モデルを図3-23(1), 図3-22(2), 図3-22(3)及び図3-22(4)に示す。 地盤と構造物連成系の地震応答解析には, 2次元FEMモデルを用いる。地盤は, マルチスプリング要素及び間隙水要素にてモデル化し, 地震時の有効応力の変化に応じた非線形せん断応力~せん断ひずみ関係を考慮する。構造部材は, 構造部材と等価な剛性を有する線形はり要素の構造梁によりモデル化する。構造梁は構造物の中心に配置することから, 側方地盤との離隔を模擬するため, 十分に剛な仮想剛梁を水平方向に配置する。構造物と側方地盤の接合面にはジョイント要素を設定するための十分に柔な仮想柔梁を配置する。</p> <p>(24) 炉心, 原子炉圧力容器, 原子炉格納容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎水平方向の地震応答解析モデルを図3-24(1)に, 鉛直方向の地震応答解析モデル図を3-24(2)に示す。 水平方向の地震応答解析モデルは, 原子炉建屋, 原子炉格納容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 原子炉圧力容器, 炉心シュラウド, 燃料集合体, 制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な曲げ, せん断剛性を有する無質量のはり又は無質量のばねにより結合する。 鉛直方向の地震応答解析モデルは, 原子炉建屋, 原子炉格納容器, 原子炉遮蔽, 原子炉本体の基礎, 原子炉圧力容器, 炉心シュラウド, 燃料集合体, 制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング等の各質点間を等価な軸剛性を有する無質量のばねにより結合する。また, 屋根トラスは, 各質点間を等価な曲げ及びせん断剛性を有する無質量のはりで結合し, 支持端部の回転拘束と等価な回転ばねで結合する。</p>	

MOX燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7	
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p>  <p>(単位：m) T.M.S.L. 77.50 T.M.S.L. 70.20 T.M.S.L. 62.80 T.M.S.L. 56.80 T.M.S.L. 50.30 T.M.S.L. 43.20 T.M.S.L. 35.00 T.M.S.L. 34.23 T.M.S.L. 31.53</p> <p>注記 1：○数字は質点番号を示す。 2：□数字は要素番号を示す。 3：K_{S1}～K_{S4}は側面スウェイばねを示す。 4：K_Sは底面スウェイばねを示す。 5：K_Rは底面ロックンギンばねを示す。</p> <p>第3.1-1図(1) 燃料加工建屋地震応答解析モデル(水平方向)</p>	<p>(18/54)頁から</p>  <p>EL. (m) 63.65 57.00 46.50 38.80 34.70 29.00 20.30 14.00 8.20 2.00 -4.00 -9.00</p> <p>地盤ばね K1 K2 K3 K4 K5 K6</p> <p>図3-1(1) 地震応答解析モデル(水平方向)</p>	<p>施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設	発電炉	備考																			
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																			
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>(単位：m)</p> <table border="1"> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>77.50</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>70.20</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>62.80</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>56.80</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>50.30</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>43.20</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>35.00</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>34.23</td></tr> <tr><td>T.M.S.L.</td><td>31.53</td></tr> </table>  <p>注記 1：○数字は質点番号を示す。 2：□数字は要素番号を示す。 3：K_vは底面鉛直ばねを示す。</p> <p>第3.1-1図(2) 燃料加工建屋地震応答解析モデル(鉛直方向)</p>	T.M.S.L.	77.50	T.M.S.L.	70.20	T.M.S.L.	62.80	T.M.S.L.	56.80	T.M.S.L.	50.30	T.M.S.L.	43.20	T.M.S.L.	35.00	T.M.S.L.	34.23	T.M.S.L.	31.53	<p>(19/54)頁から</p>  <p>図3-1(2) 地震応答解析モデル(鉛直方向)</p>	<p>施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>
T.M.S.L.	77.50																				
T.M.S.L.	70.20																				
T.M.S.L.	62.80																				
T.M.S.L.	56.80																				
T.M.S.L.	50.30																				
T.M.S.L.	43.20																				
T.M.S.L.	35.00																				
T.M.S.L.	34.23																				
T.M.S.L.	31.53																				

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>4. 基準地震動S_sの設計用床応答曲線 基準地震動S_sに基づく設計用床応答曲線の図番を第4-1表に示す。</p> <p>5. 弾性設計用地震動S_dの設計用床応答曲線 弾性設計用地震動S_dに基づく設計用床応答曲線の図番を第5-1表に示す。</p> <p>6. 最大床応答加速度及び静的震度 基準地震動S_s及び弾性設計用地震動S_dに基づく最大床応答加速度及び静的震度を第6-1表に示す。</p> <p>7. 一関東評価用地震動(鉛直)S_sの設計用床応答曲線 一関東評価用地震動(鉛直)S_sに基づく設計用床応答曲線の図番を第7-1表に示す。</p> <p>8. 一関東評価用地震動(鉛直)S_dの設計用床応答曲線 一関東評価用地震動(鉛直)S_dに基づく設計用床応答曲線の図番を第8-1表に示す。</p> <p>9. 一関東評価用地震動(鉛直)S_s及びS_dの最大床応答加速度 一関東評価用地震動(鉛直)S_s及びS_dに基づく最大床応答加速度を第9-1表に示す。</p>	<p>(23/54)頁から</p> <p>【記載箇所：4.2 基準地震動S_sに記載している内容】 最大加速度及び設計用床応答曲線(S_s)を示す。また設備評価用床応答曲線(S_s)についても示す。 (1) 床応答加速度一覧表 建物・構築物の各床面の設計用最大加速度及び設備評価用最大加速度を表4.3-1～表4.3-23に示す。また、建物・構築物と表番号との関連を表4.3に示す。</p> <p>(25/54)頁から</p> <p>(2) 床応答曲線の図番 作成床面及び減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び設備評価用床応答曲線の図番を表4.4-1～表4.4-20に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表4.4に示す。</p> <p>(20/54)頁から</p> <p>【記載箇所：4.1 弾性設計用地震動S_dに記載している内容】 設計用最大加速度及び静的震度並びに設計用床応答曲線(S_d)を示す。また設備評価用加速度及び設備評価用床応答曲線(S_d)についても示す。 (1) 床応答加速度一覧表 建物・構築物の各床面の設計用最大加速度及び静的震度並びに設備評価用最大加速度を表4.1-1～表4.1-10に示す。また、建物・構築物と表番号との関連を表4.1に示す。</p> <p>(22/54)頁から</p> <p>(2) 床応答曲線の図番 作成床面及び減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び設備評価用床応答曲線の図番を表4.2-1～表4.2-10に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表4.2に示す。</p> <p>・ 発電炉との資料構成の違いであり、記載内容については発電炉と同様である。</p> <p>・ 発電炉の設備評価用床応答曲線は、規格基準以上の対応として設定した入力地震力であり、MOX燃料加工施設においては、規格基準に準じて設定した設計用床応答曲線を用いているため、記載の差異はあるが、新たな論点が生じるものではない。</p> <p>・ 「Ⅲ-1-1耐震設計の基本方針」の「10.2 機器・配管系」に基づき、一関東評価用地震動(鉛直)に対する影響評価に必要な設計用床応答曲線及び最大床応答加速度を記載したものであり、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX 燃料加工施設		発電炉		備考																																			
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																					
		1. 原子炉建屋 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>地震動</th> <th>加速度</th> <th>種別</th> <th>表番号</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">弾性設計用 地震動 S_a</td> <td rowspan="2">最大加速度 (ZPA)</td> <td>設計用 (静的震度含む)</td> <td>表 4.1-1(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備評価用</td> <td>表 4.1-1(2-1) 表 4.1-1(2-2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">床応答曲線 (FRS)</td> <td>設計用</td> <td>表 4.2-1(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備評価用</td> <td>表 4.2-1(2-1) 表 4.2-1(2-2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">基準地震動 S_s</td> <td rowspan="2">最大加速度 (ZPA)</td> <td>設計用</td> <td>表 4.3-1(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備評価用</td> <td>表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">床応答曲線 (FRS)</td> <td>設計用</td> <td>表 4.4-1(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備評価用</td> <td>表 4.4-1(2-1) 表 4.4-1(2-2)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		地震動	加速度	種別	表番号	備考	弾性設計用 地震動 S _a	最大加速度 (ZPA)	設計用 (静的震度含む)	表 4.1-1(1)		設備評価用	表 4.1-1(2-1) 表 4.1-1(2-2)		床応答曲線 (FRS)	設計用	表 4.2-1(1)		設備評価用	表 4.2-1(2-1) 表 4.2-1(2-2)		基準地震動 S _s	最大加速度 (ZPA)	設計用	表 4.3-1(1)		設備評価用	表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)		床応答曲線 (FRS)	設計用	表 4.4-1(1)		設備評価用	表 4.4-1(2-1) 表 4.4-1(2-2)		・ 発電炉との資料構成の違いであり、発電炉の記載内容は次項以降の MOX 燃料加工施設の記載内容と同様である。
地震動	加速度	種別	表番号	備考																																			
弾性設計用 地震動 S _a	最大加速度 (ZPA)	設計用 (静的震度含む)	表 4.1-1(1)																																				
		設備評価用	表 4.1-1(2-1) 表 4.1-1(2-2)																																				
	床応答曲線 (FRS)	設計用	表 4.2-1(1)																																				
		設備評価用	表 4.2-1(2-1) 表 4.2-1(2-2)																																				
基準地震動 S _s	最大加速度 (ZPA)	設計用	表 4.3-1(1)																																				
		設備評価用	表 4.3-1(2-1) 表 4.3-1(2-2)																																				
	床応答曲線 (FRS)	設計用	表 4.4-1(1)																																				
		設備評価用	表 4.4-1(2-1) 表 4.4-1(2-2)																																				

MOX 燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																																																																																																																																						
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>【Ⅲ-1-1-6 別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>第4-1表 基準地震動S_s設計用床応答曲線の図番(その1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建物・構築物</th> <th rowspan="2">質点番号</th> <th rowspan="2">T. M. S. L. (m)</th> <th rowspan="2">減衰定数 (%)</th> <th colspan="3">表番号</th> </tr> <tr> <th>NS</th> <th>EW</th> <th>UD</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">燃料加工建屋</td> <td rowspan="8">1</td> <td rowspan="8">77.50</td> <td>0.5</td> <td>第4-1図</td> <td>第4-9図</td> <td>第4-17図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第4-2図</td> <td>第4-10図</td> <td>第4-18図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第4-3図</td> <td>第4-11図</td> <td>第4-19図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第4-4図</td> <td>第4-12図</td> <td>第4-20図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第4-5図</td> <td>第4-13図</td> <td>第4-21図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第4-6図</td> <td>第4-14図</td> <td>第4-22図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第4-7図</td> <td>第4-15図</td> <td>第4-23図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第4-8図</td> <td>第4-16図</td> <td>第4-24図</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">2</td> <td rowspan="8">70.20</td> <td>0.5</td> <td>第4-25図</td> <td>第4-33図</td> <td>第4-41図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第4-26図</td> <td>第4-34図</td> <td>第4-42図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第4-27図</td> <td>第4-35図</td> <td>第4-43図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第4-28図</td> <td>第4-36図</td> <td>第4-44図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第4-29図</td> <td>第4-37図</td> <td>第4-45図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第4-30図</td> <td>第4-38図</td> <td>第4-46図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第4-31図</td> <td>第4-39図</td> <td>第4-47図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第4-32図</td> <td>第4-40図</td> <td>第4-48図</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">3</td> <td rowspan="8">62.80</td> <td>0.5</td> <td>第4-49図</td> <td>第4-57図</td> <td>第4-65図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第4-50図</td> <td>第4-58図</td> <td>第4-66図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第4-51図</td> <td>第4-59図</td> <td>第4-67図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第4-52図</td> <td>第4-60図</td> <td>第4-68図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第4-53図</td> <td>第4-61図</td> <td>第4-69図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第4-54図</td> <td>第4-62図</td> <td>第4-70図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第4-55図</td> <td>第4-63図</td> <td>第4-71図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第4-56図</td> <td>第4-64図</td> <td>第4-72図</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">4</td> <td rowspan="8">56.80</td> <td>0.5</td> <td>第4-73図</td> <td>第4-81図</td> <td>第4-89図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第4-74図</td> <td>第4-82図</td> <td>第4-90図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第4-75図</td> <td>第4-83図</td> <td>第4-91図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第4-76図</td> <td>第4-84図</td> <td>第4-92図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第4-77図</td> <td>第4-85図</td> <td>第4-93図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第4-78図</td> <td>第4-86図</td> <td>第4-94図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第4-79図</td> <td>第4-87図</td> <td>第4-95図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第4-80図</td> <td>第4-88図</td> <td>第4-96図</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以降の記載は省略する。)</p>	建物・構築物	質点番号	T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	表番号			NS	EW	UD	燃料加工建屋	1	77.50	0.5	第4-1図	第4-9図	第4-17図	1.0	第4-2図	第4-10図	第4-18図	1.5	第4-3図	第4-11図	第4-19図	2.0	第4-4図	第4-12図	第4-20図	2.5	第4-5図	第4-13図	第4-21図	3.0	第4-6図	第4-14図	第4-22図	4.0	第4-7図	第4-15図	第4-23図	5.0	第4-8図	第4-16図	第4-24図	2	70.20	0.5	第4-25図	第4-33図	第4-41図	1.0	第4-26図	第4-34図	第4-42図	1.5	第4-27図	第4-35図	第4-43図	2.0	第4-28図	第4-36図	第4-44図	2.5	第4-29図	第4-37図	第4-45図	3.0	第4-30図	第4-38図	第4-46図	4.0	第4-31図	第4-39図	第4-47図	5.0	第4-32図	第4-40図	第4-48図	3	62.80	0.5	第4-49図	第4-57図	第4-65図	1.0	第4-50図	第4-58図	第4-66図	1.5	第4-51図	第4-59図	第4-67図	2.0	第4-52図	第4-60図	第4-68図	2.5	第4-53図	第4-61図	第4-69図	3.0	第4-54図	第4-62図	第4-70図	4.0	第4-55図	第4-63図	第4-71図	5.0	第4-56図	第4-64図	第4-72図	4	56.80	0.5	第4-73図	第4-81図	第4-89図	1.0	第4-74図	第4-82図	第4-90図	1.5	第4-75図	第4-83図	第4-91図	2.0	第4-76図	第4-84図	第4-92図	2.5	第4-77図	第4-85図	第4-93図	3.0	第4-78図	第4-86図	第4-94図	4.0	第4-79図	第4-87図	第4-95図	5.0	第4-80図	第4-88図	第4-96図	<p>表4.4-1(1) 基準地震動S_s設計用床応答曲線一覧表() (その1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地震動</th> <th>構造物</th> <th>方向</th> <th>質点番号</th> <th>標高 EL. (m)</th> <th>減衰定数 (%)</th> <th>図番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="40">S_s</td> <td rowspan="40">[]</td> <td rowspan="40">水平方向</td> <td rowspan="8">1</td> <td rowspan="8">63.650</td> <td>0.5</td> <td>RB - SaH - RB 1</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB - SaH - RB 2</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB - SaH - RB 3</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB - SaH - RB 4</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB - SaH - RB 5</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB - SaH - RB 6</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB - SaH - RB 7</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB - SaH - RB 8</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">2</td> <td rowspan="8">57.000</td> <td>0.5</td> <td>RB - SaH - RB 9</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB - SaH - RB 10</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB - SaH - RB 11</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB - SaH - RB 12</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB - SaH - RB 13</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB - SaH - RB 14</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB - SaH - RB 15</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB - SaH - RB 16</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">3</td> <td rowspan="8">46.500</td> <td>0.5</td> <td>RB - SaH - RB 17</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB - SaH - RB 18</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB - SaH - RB 19</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB - SaH - RB 20</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB - SaH - RB 21</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB - SaH - RB 22</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB - SaH - RB 23</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB - SaH - RB 24</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">4</td> <td rowspan="8">38.800</td> <td>0.5</td> <td>RB - SaH - RB 25</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB - SaH - RB 26</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB - SaH - RB 27</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB - SaH - RB 28</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB - SaH - RB 29</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB - SaH - RB 30</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB - SaH - RB 31</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB - SaH - RB 32</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">5</td> <td rowspan="8">34.700</td> <td>0.5</td> <td>RB - SaH - RB 33</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB - SaH - RB 34</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB - SaH - RB 35</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB - SaH - RB 36</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB - SaH - RB 37</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB - SaH - RB 38</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB - SaH - RB 39</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB - SaH - RB 40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以降の発電炉における設計用床応答曲線一覧表の記載は省略する。)</p>	地震動	構造物	方向	質点番号	標高 EL. (m)	減衰定数 (%)	図番	S _s	[]	水平方向	1	63.650	0.5	RB - SaH - RB 1	1.0	RB - SaH - RB 2	1.5	RB - SaH - RB 3	2.0	RB - SaH - RB 4	2.5	RB - SaH - RB 5	3.0	RB - SaH - RB 6	4.0	RB - SaH - RB 7	5.0	RB - SaH - RB 8	2	57.000	0.5	RB - SaH - RB 9	1.0	RB - SaH - RB 10	1.5	RB - SaH - RB 11	2.0	RB - SaH - RB 12	2.5	RB - SaH - RB 13	3.0	RB - SaH - RB 14	4.0	RB - SaH - RB 15	5.0	RB - SaH - RB 16	3	46.500	0.5	RB - SaH - RB 17	1.0	RB - SaH - RB 18	1.5	RB - SaH - RB 19	2.0	RB - SaH - RB 20	2.5	RB - SaH - RB 21	3.0	RB - SaH - RB 22	4.0	RB - SaH - RB 23	5.0	RB - SaH - RB 24	4	38.800	0.5	RB - SaH - RB 25	1.0	RB - SaH - RB 26	1.5	RB - SaH - RB 27	2.0	RB - SaH - RB 28	2.5	RB - SaH - RB 29	3.0	RB - SaH - RB 30	4.0	RB - SaH - RB 31	5.0	RB - SaH - RB 32	5	34.700	0.5	RB - SaH - RB 33	1.0	RB - SaH - RB 34	1.5	RB - SaH - RB 35	2.0	RB - SaH - RB 36	2.5	RB - SaH - RB 37	3.0	RB - SaH - RB 38	4.0	RB - SaH - RB 39	5.0	RB - SaH - RB 40	<p>施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>
建物・構築物	質点番号					T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	表番号																																																																																																																																																																																																																																																		
		NS	EW	UD																																																																																																																																																																																																																																																						
燃料加工建屋	1	77.50	0.5	第4-1図	第4-9図	第4-17図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.0	第4-2図	第4-10図	第4-18図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.5	第4-3図	第4-11図	第4-19図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.0	第4-4図	第4-12図	第4-20図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.5	第4-5図	第4-13図	第4-21図																																																																																																																																																																																																																																																				
			3.0	第4-6図	第4-14図	第4-22図																																																																																																																																																																																																																																																				
			4.0	第4-7図	第4-15図	第4-23図																																																																																																																																																																																																																																																				
			5.0	第4-8図	第4-16図	第4-24図																																																																																																																																																																																																																																																				
	2	70.20	0.5	第4-25図	第4-33図	第4-41図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.0	第4-26図	第4-34図	第4-42図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.5	第4-27図	第4-35図	第4-43図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.0	第4-28図	第4-36図	第4-44図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.5	第4-29図	第4-37図	第4-45図																																																																																																																																																																																																																																																				
			3.0	第4-30図	第4-38図	第4-46図																																																																																																																																																																																																																																																				
			4.0	第4-31図	第4-39図	第4-47図																																																																																																																																																																																																																																																				
			5.0	第4-32図	第4-40図	第4-48図																																																																																																																																																																																																																																																				
	3	62.80	0.5	第4-49図	第4-57図	第4-65図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.0	第4-50図	第4-58図	第4-66図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.5	第4-51図	第4-59図	第4-67図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.0	第4-52図	第4-60図	第4-68図																																																																																																																																																																																																																																																				
2.5			第4-53図	第4-61図	第4-69図																																																																																																																																																																																																																																																					
3.0			第4-54図	第4-62図	第4-70図																																																																																																																																																																																																																																																					
4.0			第4-55図	第4-63図	第4-71図																																																																																																																																																																																																																																																					
5.0			第4-56図	第4-64図	第4-72図																																																																																																																																																																																																																																																					
4	56.80	0.5	第4-73図	第4-81図	第4-89図																																																																																																																																																																																																																																																					
		1.0	第4-74図	第4-82図	第4-90図																																																																																																																																																																																																																																																					
		1.5	第4-75図	第4-83図	第4-91図																																																																																																																																																																																																																																																					
		2.0	第4-76図	第4-84図	第4-92図																																																																																																																																																																																																																																																					
		2.5	第4-77図	第4-85図	第4-93図																																																																																																																																																																																																																																																					
		3.0	第4-78図	第4-86図	第4-94図																																																																																																																																																																																																																																																					
		4.0	第4-79図	第4-87図	第4-95図																																																																																																																																																																																																																																																					
		5.0	第4-80図	第4-88図	第4-96図																																																																																																																																																																																																																																																					
地震動	構造物	方向	質点番号	標高 EL. (m)	減衰定数 (%)	図番																																																																																																																																																																																																																																																				
S _s	[]	水平方向	1	63.650	0.5	RB - SaH - RB 1																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.0	RB - SaH - RB 2																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.5	RB - SaH - RB 3																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB - SaH - RB 4																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB - SaH - RB 5																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB - SaH - RB 6																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB - SaH - RB 7																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB - SaH - RB 8																																																																																																																																																																																																																																																				
			2	57.000	0.5	RB - SaH - RB 9																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.0	RB - SaH - RB 10																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.5	RB - SaH - RB 11																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB - SaH - RB 12																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB - SaH - RB 13																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB - SaH - RB 14																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB - SaH - RB 15																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB - SaH - RB 16																																																																																																																																																																																																																																																				
			3	46.500	0.5	RB - SaH - RB 17																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.0	RB - SaH - RB 18																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.5	RB - SaH - RB 19																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB - SaH - RB 20																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB - SaH - RB 21																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB - SaH - RB 22																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB - SaH - RB 23																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB - SaH - RB 24																																																																																																																																																																																																																																																				
			4	38.800	0.5	RB - SaH - RB 25																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.0	RB - SaH - RB 26																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.5	RB - SaH - RB 27																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB - SaH - RB 28																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB - SaH - RB 29																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB - SaH - RB 30																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB - SaH - RB 31																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB - SaH - RB 32																																																																																																																																																																																																																																																				
			5	34.700	0.5	RB - SaH - RB 33																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.0	RB - SaH - RB 34																																																																																																																																																																																																																																																				
					1.5	RB - SaH - RB 35																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB - SaH - RB 36																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB - SaH - RB 37																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB - SaH - RB 38																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB - SaH - RB 39																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB - SaH - RB 40																																																																																																																																																																																																																																																				

MOX 燃料加工施設	発電炉	備考	
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅴ-2-1-7		
	<p>添付書類Ⅲ-1-1-6 【Ⅲ-1-1-6 別紙 1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>設計用床応答曲線</p> <p>建屋名：燃料加工建屋 地震震名：包蔵スベクトル 方向：NS 震レベル：77.50 (m) 減衰定数：0.5 (%)</p> <p>設計用床応答曲線</p> <p>建屋名：燃料加工建屋 地震震名：包蔵スベクトル 方向：EW 震レベル：77.50 (m) 減衰定数：0.5 (%)</p>	<p>添付書類Ⅴ-2-1-7</p> <p>【RB-Saif-R01】 構造物名：RB-Saif-R01 減衰定数：0.5% 標高：63.650m 震形名：基準地震動 S s</p> <p>設計用床応答曲線</p> <p>NS方向 EW方向</p> <p>(以降の発電炉における床応答曲線の記載は省略する。)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。

MOX燃料加工施設	発電炉	備考
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>建屋名: 燃料加工建屋 地震波名: 包蔵スペクトル 方向: UD 床レベル: 77.50 (m) 減衰定数: 0.5 (N)</p> <p>設計用床応答曲線</p> <p>第4-17図 設計用床応答曲線</p>	<p>・施設の違による記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		(45/54) 頁へ		・施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		<table border="1"> <caption>表 4.3-1(i) 基準地震動S,設計用最大加速度 1/6</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">構造物</th> <th rowspan="3">質点番号</th> <th rowspan="3">EL. (m)</th> <th colspan="9">最大加速度 (×9.8 m/s²) ×1.0</th> </tr> <tr> <th colspan="3">S_a-D1</th> <th colspan="3">S_a-11</th> <th colspan="3">S_a-12</th> </tr> <tr> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="11" style="border: 1px solid black;"></td><td>1</td><td>63.65</td><td>1.19</td><td>1.22</td><td>0.75</td><td>0.82</td><td>0.79</td><td>0.92</td><td>0.96</td><td>0.62</td><td>0.74</td></tr> <tr><td>2</td><td>57.00</td><td>1.05</td><td>1.08</td><td>0.72</td><td>0.64</td><td>0.64</td><td>0.86</td><td>0.77</td><td>0.50</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>3</td><td>46.50</td><td>0.86</td><td>0.86</td><td>0.67</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.71</td><td>0.39</td><td>0.36</td><td>0.60</td></tr> <tr><td>4</td><td>38.80</td><td>0.79</td><td>0.78</td><td>0.64</td><td>0.26</td><td>0.32</td><td>0.66</td><td>0.33</td><td>0.33</td><td>0.59</td></tr> <tr><td>5</td><td>34.70</td><td>0.75</td><td>0.73</td><td>0.60</td><td>0.23</td><td>0.30</td><td>0.61</td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.57</td></tr> <tr><td>6</td><td>29.00</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.55</td><td>0.25</td><td>0.27</td><td>0.54</td><td>0.28</td><td>0.32</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>7</td><td>20.30</td><td>0.59</td><td>0.59</td><td>0.53</td><td>0.25</td><td>0.29</td><td>0.45</td><td>0.27</td><td>0.32</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>8</td><td>14.00</td><td>0.54</td><td>0.54</td><td>0.52</td><td>0.27</td><td>0.30</td><td>0.42</td><td>0.28</td><td>0.29</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>9</td><td>8.20</td><td>0.46</td><td>0.47</td><td>0.51</td><td>0.28</td><td>0.30</td><td>0.42</td><td>0.29</td><td>0.27</td><td>0.43</td></tr> <tr><td>10</td><td>2.00</td><td>0.44</td><td>0.44</td><td>0.49</td><td>0.27</td><td>0.28</td><td>0.43</td><td>0.29</td><td>0.24</td><td>0.42</td></tr> <tr><td>11</td><td>-4.00</td><td>0.43</td><td>0.43</td><td>0.47</td><td>0.26</td><td>0.27</td><td>0.42</td><td>0.29</td><td>0.22</td><td>0.41</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>表 4.3-1(i) 基準地震動S,設計用最大加速度 2/6</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">構造物</th> <th rowspan="3">質点番号</th> <th rowspan="3">EL. (m)</th> <th colspan="9">最大加速度 (×9.8 m/s²) ×1.0</th> </tr> <tr> <th colspan="3">S_a-13</th> <th colspan="3">S_a-14</th> <th colspan="3">S_a-21</th> </tr> <tr> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> <th>NS 方向</th> <th>EW 方向</th> <th>鉛直 方向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="11" style="border: 1px solid black;"></td><td>1</td><td>63.65</td><td>0.94</td><td>0.63</td><td>0.74</td><td>0.55</td><td>0.61</td><td>0.60</td><td>1.33</td><td>1.11</td><td>1.04</td></tr> <tr><td>2</td><td>57.00</td><td>0.75</td><td>0.51</td><td>0.71</td><td>0.47</td><td>0.50</td><td>0.54</td><td>1.16</td><td>0.88</td><td>0.98</td></tr> <tr><td>3</td><td>46.50</td><td>0.40</td><td>0.36</td><td>0.61</td><td>0.32</td><td>0.28</td><td>0.44</td><td>0.89</td><td>0.42</td><td>0.84</td></tr> <tr><td>4</td><td>38.80</td><td>0.33</td><td>0.33</td><td>0.59</td><td>0.27</td><td>0.26</td><td>0.42</td><td>0.76</td><td>0.35</td><td>0.80</td></tr> <tr><td>5</td><td>34.70</td><td>0.30</td><td>0.33</td><td>0.56</td><td>0.25</td><td>0.25</td><td>0.40</td><td>0.65</td><td>0.33</td><td>0.74</td></tr> <tr><td>6</td><td>29.00</td><td>0.28</td><td>0.33</td><td>0.51</td><td>0.24</td><td>0.25</td><td>0.39</td><td>0.59</td><td>0.29</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>7</td><td>20.30</td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.44</td><td>0.25</td><td>0.24</td><td>0.38</td><td>0.49</td><td>0.31</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>8</td><td>14.00</td><td>0.31</td><td>0.30</td><td>0.42</td><td>0.25</td><td>0.23</td><td>0.36</td><td>0.49</td><td>0.31</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>9</td><td>8.20</td><td>0.31</td><td>0.27</td><td>0.40</td><td>0.25</td><td>0.22</td><td>0.34</td><td>0.47</td><td>0.30</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>10</td><td>2.00</td><td>0.32</td><td>0.24</td><td>0.39</td><td>0.24</td><td>0.20</td><td>0.34</td><td>0.44</td><td>0.29</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>11</td><td>-4.00</td><td>0.32</td><td>0.23</td><td>0.39</td><td>0.23</td><td>0.20</td><td>0.33</td><td>0.40</td><td>0.28</td><td>0.42</td></tr> </tbody> </table> <p>(以降の発電炉における設計用最大加速度の記載は省略する。)</p>			構造物	質点番号	EL. (m)	最大加速度 (×9.8 m/s ²) ×1.0									S _a -D1			S _a -11			S _a -12			NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向		1	63.65	1.19	1.22	0.75	0.82	0.79	0.92	0.96	0.62	0.74	2	57.00	1.05	1.08	0.72	0.64	0.64	0.86	0.77	0.50	0.70	3	46.50	0.86	0.86	0.67	0.33	0.35	0.71	0.39	0.36	0.60	4	38.80	0.79	0.78	0.64	0.26	0.32	0.66	0.33	0.33	0.59	5	34.70	0.75	0.73	0.60	0.23	0.30	0.61	0.30	0.32	0.57	6	29.00	0.67	0.69	0.55	0.25	0.27	0.54	0.28	0.32	0.52	7	20.30	0.59	0.59	0.53	0.25	0.29	0.45	0.27	0.32	0.45	8	14.00	0.54	0.54	0.52	0.27	0.30	0.42	0.28	0.29	0.44	9	8.20	0.46	0.47	0.51	0.28	0.30	0.42	0.29	0.27	0.43	10	2.00	0.44	0.44	0.49	0.27	0.28	0.43	0.29	0.24	0.42	11	-4.00	0.43	0.43	0.47	0.26	0.27	0.42	0.29	0.22	0.41	構造物	質点番号	EL. (m)	最大加速度 (×9.8 m/s ²) ×1.0									S _a -13			S _a -14			S _a -21			NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向		1	63.65	0.94	0.63	0.74	0.55	0.61	0.60	1.33	1.11	1.04	2	57.00	0.75	0.51	0.71	0.47	0.50	0.54	1.16	0.88	0.98	3	46.50	0.40	0.36	0.61	0.32	0.28	0.44	0.89	0.42	0.84	4	38.80	0.33	0.33	0.59	0.27	0.26	0.42	0.76	0.35	0.80	5	34.70	0.30	0.33	0.56	0.25	0.25	0.40	0.65	0.33	0.74	6	29.00	0.28	0.33	0.51	0.24	0.25	0.39	0.59	0.29	0.65	7	20.30	0.30	0.32	0.44	0.25	0.24	0.38	0.49	0.31	0.56	8	14.00	0.31	0.30	0.42	0.25	0.23	0.36	0.49	0.31	0.52	9	8.20	0.31	0.27	0.40	0.25	0.22	0.34	0.47	0.30	0.48	10	2.00	0.32	0.24	0.39	0.24	0.20	0.34	0.44	0.29	0.45	11	-4.00	0.32	0.23	0.39	0.23	0.20	0.33	0.40	0.28
構造物	質点番号	EL. (m)	最大加速度 (×9.8 m/s ²) ×1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			S _a -D1					S _a -11			S _a -12																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	1	63.65	1.19	1.22	0.75	0.82	0.79	0.92	0.96	0.62	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	2	57.00	1.05	1.08	0.72	0.64	0.64	0.86	0.77	0.50	0.70																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	3	46.50	0.86	0.86	0.67	0.33	0.35	0.71	0.39	0.36	0.60																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	4	38.80	0.79	0.78	0.64	0.26	0.32	0.66	0.33	0.33	0.59																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	5	34.70	0.75	0.73	0.60	0.23	0.30	0.61	0.30	0.32	0.57																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	6	29.00	0.67	0.69	0.55	0.25	0.27	0.54	0.28	0.32	0.52																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	7	20.30	0.59	0.59	0.53	0.25	0.29	0.45	0.27	0.32	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	8	14.00	0.54	0.54	0.52	0.27	0.30	0.42	0.28	0.29	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	9	8.20	0.46	0.47	0.51	0.28	0.30	0.42	0.29	0.27	0.43																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	2.00	0.44	0.44	0.49	0.27	0.28	0.43	0.29	0.24	0.42																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	11	-4.00	0.43	0.43	0.47	0.26	0.27	0.42	0.29	0.22	0.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
構造物	質点番号	EL. (m)	最大加速度 (×9.8 m/s ²) ×1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			S _a -13			S _a -14			S _a -21																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	1	63.65	0.94	0.63	0.74	0.55	0.61	0.60	1.33	1.11	1.04																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	2	57.00	0.75	0.51	0.71	0.47	0.50	0.54	1.16	0.88	0.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	3	46.50	0.40	0.36	0.61	0.32	0.28	0.44	0.89	0.42	0.84																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	4	38.80	0.33	0.33	0.59	0.27	0.26	0.42	0.76	0.35	0.80																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	5	34.70	0.30	0.33	0.56	0.25	0.25	0.40	0.65	0.33	0.74																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	6	29.00	0.28	0.33	0.51	0.24	0.25	0.39	0.59	0.29	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	7	20.30	0.30	0.32	0.44	0.25	0.24	0.38	0.49	0.31	0.56																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	8	14.00	0.31	0.30	0.42	0.25	0.23	0.36	0.49	0.31	0.52																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	9	8.20	0.31	0.27	0.40	0.25	0.22	0.34	0.47	0.30	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	10	2.00	0.32	0.24	0.39	0.24	0.20	0.34	0.44	0.29	0.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	11	-4.00	0.32	0.23	0.39	0.23	0.20	0.33	0.40	0.28	0.42																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

MOX燃料加工施設		発電炉		備考																																																																																																																																																																																																																																																						
添付書類Ⅲ-1-1	添付書類Ⅲ-1-1-6	添付書類Ⅴ-2-1-7																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>【Ⅲ-1-1-6別紙1-1 燃料加工建屋の設計用床応答曲線】</p> <p>第5-1表 弾性設計用地震動S_d設計用床応答曲線の図番(その1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建物・構築物</th> <th rowspan="2">質点番号</th> <th rowspan="2">T. M. S. L. (m)</th> <th rowspan="2">減衰定数 (%)</th> <th colspan="3">表番号</th> </tr> <tr> <th>NS</th> <th>EW</th> <th>UD</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">燃料加工建屋</td> <td rowspan="10">1</td> <td rowspan="10">77.50</td> <td>0.5</td> <td>第5.-1図</td> <td>第5.-9図</td> <td>第5.-17図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第5.-2図</td> <td>第5.-10図</td> <td>第5.-18図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第5.-3図</td> <td>第5.-11図</td> <td>第5.-19図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第5.-4図</td> <td>第5.-12図</td> <td>第5.-20図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第5.-5図</td> <td>第5.-13図</td> <td>第5.-21図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第5.-6図</td> <td>第5.-14図</td> <td>第5.-22図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第5.-7図</td> <td>第5.-15図</td> <td>第5.-23図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第5.-8図</td> <td>第5.-16図</td> <td>第5.-24図</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">2</td> <td rowspan="10">70.20</td> <td>0.5</td> <td>第5.-25図</td> <td>第5.-33図</td> <td>第5.-41図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第5.-26図</td> <td>第5.-34図</td> <td>第5.-42図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第5.-27図</td> <td>第5.-35図</td> <td>第5.-43図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第5.-28図</td> <td>第5.-36図</td> <td>第5.-44図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第5.-29図</td> <td>第5.-37図</td> <td>第5.-45図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第5.-30図</td> <td>第5.-38図</td> <td>第5.-46図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第5.-31図</td> <td>第5.-39図</td> <td>第5.-47図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第5.-32図</td> <td>第5.-40図</td> <td>第5.-48図</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">3</td> <td rowspan="10">62.80</td> <td>0.5</td> <td>第5.-49図</td> <td>第5.-57図</td> <td>第5.-65図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第5.-50図</td> <td>第5.-58図</td> <td>第5.-66図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第5.-51図</td> <td>第5.-59図</td> <td>第5.-67図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第5.-52図</td> <td>第5.-60図</td> <td>第5.-68図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第5.-53図</td> <td>第5.-61図</td> <td>第5.-69図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第5.-54図</td> <td>第5.-62図</td> <td>第5.-70図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第5.-55図</td> <td>第5.-63図</td> <td>第5.-71図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第5.-56図</td> <td>第5.-64図</td> <td>第5.-72図</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">4</td> <td rowspan="10">56.80</td> <td>0.5</td> <td>第5.-73図</td> <td>第5.-81図</td> <td>第5.-89図</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>第5.-74図</td> <td>第5.-82図</td> <td>第5.-90図</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>第5.-75図</td> <td>第5.-83図</td> <td>第5.-91図</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>第5.-76図</td> <td>第5.-84図</td> <td>第5.-92図</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>第5.-77図</td> <td>第5.-85図</td> <td>第5.-93図</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>第5.-78図</td> <td>第5.-86図</td> <td>第5.-94図</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>第5.-79図</td> <td>第5.-87図</td> <td>第5.-95図</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>第5.-80図</td> <td>第5.-88図</td> <td>第5.-96図</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以降の記載は省略する。)</p>	建物・構築物	質点番号	T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	表番号			NS	EW	UD	燃料加工建屋	1	77.50	0.5	第5.-1図	第5.-9図	第5.-17図	1.0	第5.-2図	第5.-10図	第5.-18図	1.5	第5.-3図	第5.-11図	第5.-19図	2.0	第5.-4図	第5.-12図	第5.-20図	2.5	第5.-5図	第5.-13図	第5.-21図	3.0	第5.-6図	第5.-14図	第5.-22図	4.0	第5.-7図	第5.-15図	第5.-23図	5.0	第5.-8図	第5.-16図	第5.-24図	2	70.20	0.5	第5.-25図	第5.-33図	第5.-41図	1.0	第5.-26図	第5.-34図	第5.-42図	1.5	第5.-27図	第5.-35図	第5.-43図	2.0	第5.-28図	第5.-36図	第5.-44図	2.5	第5.-29図	第5.-37図	第5.-45図	3.0	第5.-30図	第5.-38図	第5.-46図	4.0	第5.-31図	第5.-39図	第5.-47図	5.0	第5.-32図	第5.-40図	第5.-48図	3	62.80	0.5	第5.-49図	第5.-57図	第5.-65図	1.0	第5.-50図	第5.-58図	第5.-66図	1.5	第5.-51図	第5.-59図	第5.-67図	2.0	第5.-52図	第5.-60図	第5.-68図	2.5	第5.-53図	第5.-61図	第5.-69図	3.0	第5.-54図	第5.-62図	第5.-70図	4.0	第5.-55図	第5.-63図	第5.-71図	5.0	第5.-56図	第5.-64図	第5.-72図	4	56.80	0.5	第5.-73図	第5.-81図	第5.-89図	1.0	第5.-74図	第5.-82図	第5.-90図	1.5	第5.-75図	第5.-83図	第5.-91図	2.0	第5.-76図	第5.-84図	第5.-92図	2.5	第5.-77図	第5.-85図	第5.-93図	3.0	第5.-78図	第5.-86図	第5.-94図	4.0	第5.-79図	第5.-87図	第5.-95図	5.0	第5.-80図	第5.-88図	第5.-96図	<p>表4.2-1(1) 弾性設計用地震動S_d設計用床応答曲線一覧表 () (その1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地震動</th> <th>構造物</th> <th>方向</th> <th>質点番号</th> <th>標高 EL. (m)</th> <th>減衰定数 (%)</th> <th>図番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">S_d</td> <td rowspan="20">□</td> <td rowspan="20">水平方向</td> <td rowspan="10">1</td> <td rowspan="10">63.650</td> <td>0.5</td> <td>RB-SdH-RB 1</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB-SdH-RB 2</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB-SdH-RB 3</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB-SdH-RB 4</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB-SdH-RB 5</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB-SdH-RB 6</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB-SdH-RB 7</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB-SdH-RB 8</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">2</td> <td rowspan="10">57.000</td> <td>0.5</td> <td>RB-SdH-RB 9</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB-SdH-RB 10</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB-SdH-RB 11</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB-SdH-RB 12</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB-SdH-RB 13</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB-SdH-RB 14</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB-SdH-RB 15</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB-SdH-RB 16</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">3</td> <td rowspan="10">46.500</td> <td>0.5</td> <td>RB-SdH-RB 17</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB-SdH-RB 18</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB-SdH-RB 19</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB-SdH-RB 20</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB-SdH-RB 21</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB-SdH-RB 22</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB-SdH-RB 23</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB-SdH-RB 24</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">4</td> <td rowspan="10">38.800</td> <td>0.5</td> <td>RB-SdH-RB 25</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB-SdH-RB 26</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB-SdH-RB 27</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB-SdH-RB 28</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB-SdH-RB 29</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB-SdH-RB 30</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB-SdH-RB 31</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB-SdH-RB 32</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">5</td> <td rowspan="8">34.700</td> <td>0.5</td> <td>RB-SdH-RB 33</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>RB-SdH-RB 34</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>RB-SdH-RB 35</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>RB-SdH-RB 36</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>RB-SdH-RB 37</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>RB-SdH-RB 38</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>RB-SdH-RB 39</td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>RB-SdH-RB 40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(以降の発電炉における設計用床応答曲線一覧表の記載は省略する。)</p>	地震動	構造物	方向	質点番号	標高 EL. (m)	減衰定数 (%)	図番	S _d	□	水平方向	1	63.650	0.5	RB-SdH-RB 1	1.0	RB-SdH-RB 2	1.5	RB-SdH-RB 3	2.0	RB-SdH-RB 4	2.5	RB-SdH-RB 5	3.0	RB-SdH-RB 6	4.0	RB-SdH-RB 7	5.0	RB-SdH-RB 8	2	57.000	0.5	RB-SdH-RB 9	1.0	RB-SdH-RB 10	1.5	RB-SdH-RB 11	2.0	RB-SdH-RB 12	2.5	RB-SdH-RB 13	3.0	RB-SdH-RB 14	4.0	RB-SdH-RB 15	5.0	RB-SdH-RB 16	3	46.500	0.5	RB-SdH-RB 17	1.0	RB-SdH-RB 18	1.5	RB-SdH-RB 19	2.0	RB-SdH-RB 20	2.5	RB-SdH-RB 21	3.0	RB-SdH-RB 22	4.0	RB-SdH-RB 23	5.0	RB-SdH-RB 24	4	38.800	0.5	RB-SdH-RB 25	1.0	RB-SdH-RB 26	1.5	RB-SdH-RB 27	2.0	RB-SdH-RB 28	2.5	RB-SdH-RB 29	3.0	RB-SdH-RB 30	4.0	RB-SdH-RB 31	5.0	RB-SdH-RB 32	5	34.700	0.5	RB-SdH-RB 33	1.0	RB-SdH-RB 34	1.5	RB-SdH-RB 35	2.0	RB-SdH-RB 36	2.5	RB-SdH-RB 37	3.0	RB-SdH-RB 38	4.0	RB-SdH-RB 39	5.0	RB-SdH-RB 40	<p>施設の違いによる記載の差異はあるが、記載内容については発電炉と同様であるため、新たな論点が生じるものではない。</p>
建物・構築物	質点番号					T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	表番号																																																																																																																																																																																																																																																		
		NS	EW	UD																																																																																																																																																																																																																																																						
燃料加工建屋	1	77.50	0.5	第5.-1図	第5.-9図	第5.-17図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.0	第5.-2図	第5.-10図	第5.-18図																																																																																																																																																																																																																																																				
			1.5	第5.-3図	第5.-11図	第5.-19図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.0	第5.-4図	第5.-12図	第5.-20図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.5	第5.-5図	第5.-13図	第5.-21図																																																																																																																																																																																																																																																				
			3.0	第5.-6図	第5.-14図	第5.-22図																																																																																																																																																																																																																																																				
			4.0	第5.-7図	第5.-15図	第5.-23図																																																																																																																																																																																																																																																				
			5.0	第5.-8図	第5.-16図	第5.-24図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2	70.20	0.5	第5.-25図	第5.-33図	第5.-41図																																																																																																																																																																																																																																																		
					1.0	第5.-26図	第5.-34図	第5.-42図																																																																																																																																																																																																																																																		
	1.5	第5.-27図			第5.-35図	第5.-43図																																																																																																																																																																																																																																																				
	2.0	第5.-28図			第5.-36図	第5.-44図																																																																																																																																																																																																																																																				
	2.5	第5.-29図			第5.-37図	第5.-45図																																																																																																																																																																																																																																																				
	3.0	第5.-30図			第5.-38図	第5.-46図																																																																																																																																																																																																																																																				
	4.0	第5.-31図			第5.-39図	第5.-47図																																																																																																																																																																																																																																																				
	5.0	第5.-32図			第5.-40図	第5.-48図																																																																																																																																																																																																																																																				
	3	62.80			0.5	第5.-49図	第5.-57図	第5.-65図																																																																																																																																																																																																																																																		
					1.0	第5.-50図	第5.-58図	第5.-66図																																																																																																																																																																																																																																																		
			1.5	第5.-51図	第5.-59図	第5.-67図																																																																																																																																																																																																																																																				
			2.0	第5.-52図	第5.-60図	第5.-68図																																																																																																																																																																																																																																																				
2.5			第5.-53図	第5.-61図	第5.-69図																																																																																																																																																																																																																																																					
3.0			第5.-54図	第5.-62図	第5.-70図																																																																																																																																																																																																																																																					
4.0			第5.-55図	第5.-63図	第5.-71図																																																																																																																																																																																																																																																					
5.0			第5.-56図	第5.-64図	第5.-72図																																																																																																																																																																																																																																																					
4			56.80	0.5	第5.-73図	第5.-81図	第5.-89図																																																																																																																																																																																																																																																			
				1.0	第5.-74図	第5.-82図	第5.-90図																																																																																																																																																																																																																																																			
	1.5	第5.-75図		第5.-83図	第5.-91図																																																																																																																																																																																																																																																					
	2.0	第5.-76図		第5.-84図	第5.-92図																																																																																																																																																																																																																																																					
	2.5	第5.-77図		第5.-85図	第5.-93図																																																																																																																																																																																																																																																					
	3.0	第5.-78図		第5.-86図	第5.-94図																																																																																																																																																																																																																																																					
	4.0	第5.-79図		第5.-87図	第5.-95図																																																																																																																																																																																																																																																					
	5.0	第5.-80図		第5.-88図	第5.-96図																																																																																																																																																																																																																																																					
	地震動	構造物		方向	質点番号	標高 EL. (m)	減衰定数 (%)	図番																																																																																																																																																																																																																																																		
	S _d	□		水平方向	1	63.650	0.5	RB-SdH-RB 1																																																																																																																																																																																																																																																		
1.0			RB-SdH-RB 2																																																																																																																																																																																																																																																							
1.5			RB-SdH-RB 3																																																																																																																																																																																																																																																							
2.0			RB-SdH-RB 4																																																																																																																																																																																																																																																							
2.5			RB-SdH-RB 5																																																																																																																																																																																																																																																							
3.0			RB-SdH-RB 6																																																																																																																																																																																																																																																							
4.0			RB-SdH-RB 7																																																																																																																																																																																																																																																							
5.0			RB-SdH-RB 8																																																																																																																																																																																																																																																							
2			57.000				0.5	RB-SdH-RB 9																																																																																																																																																																																																																																																		
							1.0	RB-SdH-RB 10																																																																																																																																																																																																																																																		
					1.5	RB-SdH-RB 11																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.0	RB-SdH-RB 12																																																																																																																																																																																																																																																				
					2.5	RB-SdH-RB 13																																																																																																																																																																																																																																																				
					3.0	RB-SdH-RB 14																																																																																																																																																																																																																																																				
					4.0	RB-SdH-RB 15																																																																																																																																																																																																																																																				
					5.0	RB-SdH-RB 16																																																																																																																																																																																																																																																				
					3	46.500	0.5	RB-SdH-RB 17																																																																																																																																																																																																																																																		
							1.0	RB-SdH-RB 18																																																																																																																																																																																																																																																		
1.5			RB-SdH-RB 19																																																																																																																																																																																																																																																							
2.0			RB-SdH-RB 20																																																																																																																																																																																																																																																							
2.5	RB-SdH-RB 21																																																																																																																																																																																																																																																									
3.0	RB-SdH-RB 22																																																																																																																																																																																																																																																									
4.0	RB-SdH-RB 23																																																																																																																																																																																																																																																									
5.0	RB-SdH-RB 24																																																																																																																																																																																																																																																									
4	38.800	0.5	RB-SdH-RB 25																																																																																																																																																																																																																																																							
		1.0	RB-SdH-RB 26																																																																																																																																																																																																																																																							
		1.5	RB-SdH-RB 27																																																																																																																																																																																																																																																							
		2.0	RB-SdH-RB 28																																																																																																																																																																																																																																																							
		2.5	RB-SdH-RB 29																																																																																																																																																																																																																																																							
		3.0	RB-SdH-RB 30																																																																																																																																																																																																																																																							
		4.0	RB-SdH-RB 31																																																																																																																																																																																																																																																							
		5.0	RB-SdH-RB 32																																																																																																																																																																																																																																																							
		5	34.700	0.5	RB-SdH-RB 33																																																																																																																																																																																																																																																					
				1.0	RB-SdH-RB 34																																																																																																																																																																																																																																																					
1.5	RB-SdH-RB 35																																																																																																																																																																																																																																																									
2.0	RB-SdH-RB 36																																																																																																																																																																																																																																																									
2.5	RB-SdH-RB 37																																																																																																																																																																																																																																																									
3.0	RB-SdH-RB 38																																																																																																																																																																																																																																																									
4.0	RB-SdH-RB 39																																																																																																																																																																																																																																																									
5.0	RB-SdH-RB 40																																																																																																																																																																																																																																																									